



2020 学部履修 ハンドブック

見出しの色



もく **目** 次

立命館ア	ジア太平洋大学開学宣言・立命館憲章	5
がくいじゅより	方針(ディプロマ・ポリシー)	6
教育課程	編成方針・実施方針(カリキュラム・ポリシー)	8
個人情報	保護基本方針	10
学校法人	立命館における保有個人データの利用首的	11
2020年度	を学年暦・スケジュール	12
1. APL	」での学修	ページ
1.1	人材育成目的	17
1. 2	窓口・大学からの連絡	18
1. 2. 1	学修に関わる窓口	18
1. 2. 2	アカデミック・オフィスからの連絡方法	18
1. 2. 3	教員への連絡方法とオフィス・アワー	19
1.3	学修の基本事項	20
1.3.1	進級と交業	20
1.3.2	学幹暦 (1 年の流れ)	21
1.3.3	单位制度	21
1.3.4	科自の種類と開講形態	21
1.3.5	時間割・開講時間帯の組み合わせ	22
1.3.6	休講・補講・教室変更	22
1.3.7	病気・息引き等による授業欠席・遅刻	24
1.3.8	学習サポート	28
2. カリ	キュラム	ページ
2. 1	カリキュラム	33
2.1.1	カリキュラムとは	33
2.1.2	卒業要件	33
2. 1. 3	科自の系統的な履修	34
2. 2	2017年度カリキュラム	35
2. 2. 1	アジア太平洋学部(APS)	35
2. 2. 2	卒業要件コードの確認方法(APS:2017年度カリキュラム)	36
2. 2. 3	卒業要件(APS:2017年度カリキュラム)	36
2. 2. 4	コア科首、各学修分野の必修科首(APS)	38
2. 2. 5	卒業要件確認表(APS)	40
2. 2. 6	国際経営学部(APM)	53
2. 2. 7	卒業・要件コードの確認方法(APM:2017年度カリキュラム)	54
2. 2. 8	卒業要件(APM:2017年度カリキュラム)	54
2. 2. 9	必修科首(APM)	56
	卒業要件確認表(APM)	60
2. 2. 11	2017年度カリキュラム適用 言語教育科目	73
2. 2. 12	2017年度カリキュラム適用 単位認定制度について	83
	2017年度カリキュラム図	84
2. 2. 14	- 2017年度カリキュラム科目一覧	88
2. 3	2011年度カリキュラム	98
2. 3. 1	アジア太平洋学部(APS)	98
2. 3. 2	国際経営学部(APM)	101

2. 3. 3	2011年度カリキュラム適用 言語教育科目	104
2. 3. 4	2011 年度カリキュラム図	114
2. 3. 5	2011年度カリキュラム科首一覧	118
3. 履修	科目登録	ページ
3. 1	履修科目登録	129
3.1.1	履修科自登録から単位修得まで	129
3.1.2	履修科目登録の流れ	130
3.1.3	履修科目登録に関する注意事項	132
3.1.4	同一科目再履修制度	138
3. 1. 5	履修相談	138
3. 2	シラバス・APUライブラリー	139
3. 2. 1	オンラインでのシラバス検索	139
	APUライブラリーの紹介	139
1 14 4	テキスト・参考文献の検索と図書利用	140
4. 試験	1.47	ページ
4. 1	試験	145
4.1.1	期末試験	145
4.1.2	in the second se	147
4.1.3	期末レポート	149
4. 1. 4	のようで、 また の	149
4. 2	成績・GPA	150
4. 2. 1	成績評価	150
4. 2. 2	GPA (Grade Point Average)	150
4. 2. 3	*卒業・発送・判定	151
4. 2. 4	成績発表	152
4. 2. 5	が続に関する問い合わせ	153
5. 演習	244.244	ページ
5. 1	演習科目	155
5.1.1	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	155
5.1.2	1回生演習科目	156
5.1.3	2回生演習科目(APSのみ)	157
5.1.4	3回生演習科目	157
	4回生演習科目	159
5. 1. 6	3・4回生演習の申請と単位	159
5. 1. 7	卒業論文・卒業研究Ⅱの最終成果物提出について 会議会会 会議研究Ⅱの最終成果物提出について	164
	卒業論文・卒業研究Ⅱの最終成果物の体裁 campus Study Program(学外留学プログラム)	165
6. 1	Off-campus Study Program 全体概要	ページ 140
	Off-campus Study Program 主体恢安 Off-campus Study Program 一覧表	169
6. 1. 1	On-campus Study Program - 夏表 交換留学 (海外)	170 175
6.3	交換留学(国内)	
6. 4		178
6. 4. 1	ダブルディグリープログラム アジア太平洋学部(APS)のダブルディグリープログラム	180
	アンアム半洋学部(APS)のダブルディグリープログラム 国際経営学部(APM)のダブルディグリープログラム	180
6. 4. 2	国際経営子部(APM)のタブルディッサーブロップム 海外短期サマープログラム・ウィンタープログラム	183
0. 5	/度/17型221ノト ノロノノム ノコノノ ノロノノム	103

7. その)他制度・プログラム						
7.1	[‡] 津崩卒業プログラム	185					
7. 2	式& P. 転籍	188					
7.3	大学院科自早期履修制度	190					
7.4	入学前単位認定(1セメスター生のみ対象)	192					
7.5	国内他大学での修得単位認定プログラム	193					
7.6	放送大学との単位互換	196					
7.7	大分大学との正課交流プログラム	197					
キャン	パス・マップ	198					
各種施	設概要	200					
施設索	施設索引						
卒業要件について一緒に確認してみよう!(APS)							
卒業要	卒業要件について一緒に確認してみよう!(APM)						
授業時	liata	213					

TOEIC® Tests、TOEFL® Testの表記に関して

※TOEIC® L&R TEST はTOEIC® LISTENING AND READING TEST の たんしゃくけいです。
 ※TOEIC® L&R TEST(IP) はTOEIC® LISTENING AND READING TEST(IP) の 短縮形です。
 ※TOEIC® およびTOEFL® はEducational Testing Service (ETS) の 登録商標です。

立命館アジア太平洋大学開学宣言

人類は有史以来、地球上のさまざまな地域において自らの文化を築き、文明の進化を求めて多様な営みを繰り広げてきた。人類はまた、さまざまな制約と障壁を超えて、自由と平和とヒューマニズムの実現を求め、望ましい社会のあり方を追求してきた。

20世紀は政治・経済・文化のすべての領域においてかつてない進步と飛躍の時代であり、人間の諸活動は地球的規模で展開されるに至った。また、二度にわたる世界大戦の経験を通して、国際連合をはじめとする国際協力のための機関が設立され、平和維持と国際理解に向けての取り組みが大きく前進した。

我々は、21世紀の来るべき地球社会を展望する時、アジア太平洋地域の平和的で持続可能な発展と、人間と自然、多様な文化の共生が不可欠であると認識する。この認識に立ち、我々は、いまここにアジア太平洋の未来創造に貢献する有為の人材の養成と新たな学問の創造のために立命館アジア太平洋大学を設立する。

立命館アジア太平洋大学は、「自由・平和・ヒューマニズム」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」を基本理念として、2000年4月1日、大分県と別府市、さらに国内外の広範な人々の協力を得て、別府市十文字原に誕生した。世界各国・地域から未来を担う若者が集い、ともに学び、生活し、相互の文化や習慣を理解し合い、人類共通の目標を目指す知的創造の場として、立命館アジア太平洋大学の開学をここに宣言する。

2000年4月1日

「APU2030 ビジョン」の具体化の中で、基本理念の一つ「自由・平和・ヒューマニズム/Freedom, Peace and Humanity」は「自由・平和・ヒューマニティ/Freedom, Peace and Humanity」へ日本語・英語とも統一(2015年度より)。

立命館憲章

立命館は、西園寺公望を学祖とし、1900年、中川小十郎によって京都法政学校として創設された。「立命」の名は、『孟子』の「尽心章句」に由来し、立命館は「学問を通じて、自らの人生を切り拓く修養の場」を意味する。

立命館は、建学の精神を「自由と清新」とし、第2次世界大戦後、戦争の痛苦の体験を踏まえて、 教学理念を「平和と民主主義」とした。

立命館は、時代と社会に真摯に向き合い、自主性を貫き、幾多の困難を乗り越えながら、広く内外の協力と支援を得て私立総合学園への道を歩んできた。

立命館は、アジア太平洋地域に位置する日本の学園として、歴史を誠実に見つめ、国際相互理解を通じた多文化共生の学園を確立する。

立命館は、教育・研究および文化・スポーツ活動を通じて信頼と連帯を育み、地域に根ざし、国際社会に開かれた学園づくりを進める。

立命館は、学園運営にあたって、私立の学園であることの特性を活かし、自主、民主、公正、公開、非暴力の原則を貫き、教職員と学生の参加、校友と父母の協力のもとに、社会連携を強め、学園の発展に努める。

立命館は、人類の未来を切り拓くために、学問研究の自由に基づき普遍的な価値の創造と人類的 諸課題の解明に邁進する。その教育にあたっては、建学の精神と教学理念に基づき、「未来を信じ、 未来に生きる」の精神をもって、確かな学力の上に、豊かな個性を花開かせ、正義と倫理をもった 地球市民として活躍できる人間の育成に努める。

立命館は、この憲章の本旨を踏まえ、教育・研究機関として世界と日本の平和的・民主的・持続 的発展に貢献する。

2006年7月21日 学校法人 立命館

学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

1.アジア太平洋学部

アジア太平洋学部は、学則に定めた教育研究上の目的を達するため、卒業要件を定めるととも に、卒業時に修得すべき学修成果として以下の3点に整理する。

(卒業要件)

- 所定の期間在学し、以下に定める履修要件を満たし、要卒科目を合計124単位以上修得すること。
- 共通教育科目40単位以上の修得。ただし、以下の要件を満たすこと。
 - ①日本語基準学生は英語科目24単位以上、英語基準学生は日本語科目16単位以上の 修得。ただし、入学時の言語運用能力によって、英語科目、日本語科目の免除制度 を別に設ける。
 - ②選択した学修分野で指定された共通教養科目2単位以上の修得。
- APS専門教育科目62単位以上の修得。ただし、選択した学修分野で指定された専門教育 科目28単位以上の修得。
- 日本語基準国内学生は英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目20単位以上の修得。
- なお、詳細な履修要件は、学則に定める。

(学修成果)

1.学問的知識·理解

- 1-a. -アジア太平洋地域を中心にグローバルな社会についての基礎的および関連する知識を 身につけている。
- 1-b. 「環境・開発」「観光学」「国際関係」「文化・社会・メディア」の4つの学修分野のいずれかを体系的に理解している。
- 1-c. 変化し続けるグローバルな社会について学問横断的に理解している。

2.能力とスキル

- 2-a. 論理的・批判的に思考することができる
- 2-b. 専門・技術的なスキルを身につけている。
- 2-c. 思考において、また、自分の考えを表現する際に創造性を発揮できる。

3.社会関与

- 3-a. 少なくとも1つの第2言語に精通している。
- 3-b. グローバル社会において、異なる文化・価値をもつ他者と適切にコミュニケーションを取ることができる。
- 3-c. グローバルな視点から、リーダーシップを発揮しつつ、責任ある行動を取ることができる。

2.国際経営学部

国際経営学部は、学則に定めた教育研究上の目的を達するため、卒業要件を定めるとともに、卒業時に修得すべき学修成果として以下の4点に整理する。

(卒業要件)

- 所定の期間在学し、以下に定める履修要件を満たし、要卒科目を合計124単位以上修得すること。
- 共通教育科目40単位以上の修得。ただし、以下の要件を満たすこと。
 - ①日本語基準学生は英語科目24単位以上、英語基準学生は日本語科目16単位以上の 修得。ただし、入学時の言語運用能力によって、英語科目、日本語科目の免除制度 を別に設ける。
 - ②学部指定の必修科目4単位以上の修得。
- APM専門教育科目62単位以上の修得およびそのうち必修専門教育科目20単位の修得。
- 日本語基準国内学生は英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目20単位以上の修得。
- なお、詳細な履修要件は、学則に定める。

(学修成果)

- 1.ビジネス・エシックスを理解する
 - 1-a. ビジネス・エシックスの基礎的な理論や原理を理解する。
 - 1-b. ビジネス・エシックスの意義や重要性を示す。
 - 1-c. 倫理的問題を分析し、解決策を提示する。
- 2. 基礎的な専門知識を取得する
 - 2-a. 基礎的なビジネス概念の理解力を示す。
 - 2-b. 一定水準の文章力やプレゼンテーション力を示す。
 - 2-c. 適切な分析ツール(定性的・定量的)を用いて、ビジネスの問題を検討する。
 - 2-d. 問題解決能力を示す。
- 3.異文化コミュニケーション能力について学ぶ
 - 3-a. コミュニケーションの仕方に文化が影響していることを理解し、それを表現する。
 - 3-b. 多文化環境において効率的にコミュニケーションをとる。
 - 3-c. 少なくとも1つの第2言語に精通している。
- 4.グローバルな視点を身に付ける
 - 4-a. グローバル化のインパクトを理解する。
 - 4-b. ビジネス環境が国によって異なることを、例示して説明する。
 - 4-c. ビジネス・マネージメント分野におけるグローバルな出来事を認識する。

[20181218改正]

教育課程編成方針・実施方針(カリキュラム・ポリシー)

- 1.アジア太平洋学部の教育課程編成・実施方針
 - (1)教育課程編成方針

(科目配置:共通)

共通教育科目、専門教育科目に区分し、これを4年間に配当して編成する。

(科目配置:共通教育科目)

- ・ 共通教育科目は言語教育科目および共通教養科目に区分し、言語教育科目は英語科目、日本語科目、AP言語科目(中国語、韓国語、マレー・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語)および特定講義科目に区分する。
- 共通教養科目は、APUリテラシー科目、世界市民基盤科目、社会ニーズ科目から構成される
- APUリテラシー科目は、APU学生として必要な技能を修得するための科目群とする。
- 世界市民基盤科目は、APU学生として必要な知識を修得するための科目群とする。この科目群はさらに、アジア太平洋学系、日本学系、基礎系、学部専攻入門系に分け、学部専攻入門系には、最終的に学生が選択する学修分野の科目を修得することが必修とされている科目を配置する。
- 社会ニーズ科目は、社会ニーズに対応した技能を修得するための科目群とし、基礎スキル系およびICT系に分ける。

(科目配置:専門教育科目)

- 専門教育科目は、コア科目、演習科目、学部共通A科目、学部共通B科目および学修分野科目に区分し、学修分野科目は環境・開発、観光学、国際関係および文化・社会・メディアに区分する。
- コア科目は、APSの理念と目的を理解するための科目群とする。
- 演習科目は、学生の興味・関心から専門分野を少人数の演習形式で深めていく科目群とする。
- 共通科目は、特殊講義、フィールド・スタディなど、学修分野に関わらず有益な知識・ 経験を得るための科目群とする。
- ・ 学修分野科目は、APSの教学を構成する4つの学修分野の知識を修得する科目群とする。

(カリキュラム・マップ)

※カリキュラム・マップ(科目と修得できる力の対応表)は、APUホームページで公開。

URL: http://www.apu.ac.jp/home/study/content49/

QR コード:



(2)教育課程実施方針

(授業科目の開講)

- 英語、日本語のどちらを修得しても入学でき、反対言語を学修しつつ、どちらの言語でも卒業ができるよう、学則記載科目を原則として日英2言語でそれぞれ開講する。
- 大学およびアジア太平洋学部が掲げる方針にしたがって、オフ・キャンパス・プログラムの開講拡充を進める。
- 全ての授業科目は、学生の体系的学修を最大限に可能にする学期・曜日時限に開講する。 (授業科目の運営)
 - 全ての授業科目は、大学設置基準および学則を遵守し、授業科目の方法に応じて、当該授業科目による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して運営するものとする。
 - それぞれの授業科目は、当該授業科目がカリキュラム・マップにおける位置付けを 踏まえて、当該授業科目において学生に身につけさせる学修目標(Learning Goals)お よび学修目的(Learning Objectives)を確実に学生が習得するようにシラバスを設計し、 当該授業科目を運営するものとする。
 - 全ての授業科目は、APUの多文化環境を教育に十分に活用して、双方向かつ国際学生・ 国内学生が協働する「多文化協働学修」を追求する。
 - 授業科目を担当する教員は、授業評価アンケート、成績評価問い合わせ、補講など、 授業科目の運営に関して定められた諸制度を遵守しなければならない。

2.国際経営学部の教育課程編成・実施方針

(1)教育課程編成方針

(科目配置:共通)

共通教育科目、専門教育科目に区分し、これを4年間に配当して編成する。

(科目配置:共通教育科目)

- ・ 共通教育科目は言語教育科目および共通教養科目に区分し、言語教育科目は英語科目、日本語科目、AP言語科目(中国語、韓国語、マレー・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語)および特定講義科目に区分する。
- 共通教養科目は、APUリテラシー科目、世界市民基盤科目、社会ニーズ科目から構成される
- APUリテラシー科目は、APU学生として必要な技能を修得するための科目群とする。
- 世界市民基盤科目は、APU学生として必要な知識を修得するための科目群とする。この科目群はさらに、アジア太平洋学系、日本学系、基礎系、学部専攻入門系に分け、学部専攻入門系には、最終的に学生が選択する学修分野の科目を修得することが必修とされている科目を配置する。
- 社会ニーズ科目は、社会ニーズに対応した技能を修得するための科目群とし、基礎スキル系およびICT系に分ける。

(科目配置:専門教育科目)

- 専門教育科目は、コア科目、演習科目、学部共通科目および学修分野科目に区分し、学修分野科目は会計・ファイナンス、マーケティング、経営戦略と組織およびイノベーション・経済学に区分する。
- コア科目は、APMの理念と目的を理解するための科目群である。
- 共通科目は、特殊講義、フィールド・スタディなど、学修分野に関わらず有益な知識・ 経験を得るための科目群とする。
- 演習科目は、学生の興味・関心から専門分野を少人数の演習形式で深めていく科目群とする。
- 学修分野科目は、APMの教学を構成する4つの学修分野の知識を修得する科目群とする。 (カリキュラム・マップ)

※カリキュラム・マップ(科目と修得できる力の対応表)は、APUホームページで公開。

URL: http://www.apu.ac.jp/home/study/content46/

QRコード:



(2)教育課程実施方針

(授業科目の開講)

- 英語、日本語のどちらを修得しても入学でき、反対言語を学修しつつ、どちらの言語でも卒業ができるよう、学則記載科目を原則として日英2言語でそれぞれ開講する。
- 大学および国際経営学部が掲げる方針にしたがって、オフ・キャンパス・プログラム の開講拡充を進める。
- 全ての授業科目は、学生の体系的学習を最大限に可能にする学期・曜日時限に開講する。 (授業科目の運営)
 - 全ての授業科目は、大学設置基準および学則を遵守し、授業科目の方法に応じて、当該授業科目による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して運営するものとする。
 - それぞれの授業科目は、当該授業科目がカリキュラム・マップにおける位置付けを 踏まえて、当該授業科目において学生に身につけさせる学修目標 (Learning Goals) お よび学修目的 (Learning Objectives) を確実に学生が習得するようにシラバスを設計し、 当該授業科目を運営するものとする。
 - 全ての授業科目は、APUの多文化環境を教育に十分に活用して、双方向かつ国際学生・ 国内学生が協働する「多文化協働学修」を追求する。
 - 授業科目を担当する教員は、授業評価アンケート、成績評価問い合わせ、補講など、 授業科目の運営に関して定められた諮制度を遵守しなければならない。

個人情報保護基本方針

学校法人立命館(以下「本学園」)は、本学園が教育研究上使用する本学園の学生・生徒等の個人情報について、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守するために自主的なルールおよび体制を確立し、以下のとおり個人情報保護基本方針を定め、これを実行し維持します。なお、学術研究の用に供する目的で行う個人情報の取り扱いについては別に定めるものとします。

記.

- 1. 本学園は、この基本方針を実行するために、「学校法人立命館個人情報保護規程」を定め、一般に公表するとともに、本学園教職員等(役員、教員、職員、パートタイマー、派遣労働者等を含む)および学園関係者に周知徹底させます。
- 2. 本学園は、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等を防止するため、不正アクセス対策、 コンピュータウイルス対策など適切な情報セキュリティ対策を講じます。
- 3. 本学園は、個人情報の入手にあたり、適法かつ公正な手段によって行い、不正な方法により入手しないことはもちろん、個人情報の主体である本人から利用目的等について同意をとるか、本学園インターネットホームページに必要事項を告知します。
- 4. 本学園は、個人情報を間接的に入手する場合、入手する個人情報について、提供者が本人から 適正に入手したものであるかどうかを確認し、本学園インターネットホームページに個人情報 の利用目的等の必要事項を告知します。
- 5. 本学園は、個人情報の本人が自己個人情報について、開示、訂正、使用停止、消去等の権利を 有していることを確認し、本人からのこれらの請求を尊重して対応します。
- 6. 本学園は、個人情報を第三者との間で共同利用したり、業務を委託するために個人情報を第三者に預託する場合は、当該第三者について調査し必要な契約を締結し、その他法令上必要な措置を講じます。
- 7. 個人情報については、本学園が設置する学校に現在在籍する学生・生徒および過去に在籍した 学生・生徒に限らず、本学園が設置する学校の学生・生徒となる目的で本人から提供された個 人情報についても同様に厳密に取り扱います。
- 8. 具体的な個人情報取得、取り扱いのため以下の原則を定めます。
 - ・個人情報の利用は、取得目的の範囲内で、具体的な業務に応じ権限を与えられた者のみが、 業務の遂行上必要な限りにおいて行うものとします。
 - ・個人情報を第三者に提供することを原則として行いません。
 - ・個人情報の目的外利用、通常の利用場所からの持ち出し、外部への送信等の個人情報の漏え い行為を行いません。
 - ・本学園従事者が、業務上知り得た個人情報の内容をみだりに第三者に知らせ、または不当な 目的に使用することを禁じます。その業務に係る職を退いた後も同様とします。
 - ・次に示す内容を含む個人情報の取得、利用または提供を行いません。
 - (1)思想、信条および宗教に関する事項
 - (2)社会的差別の原因となる事項

2005年4月1日

学校法人立命館における 保有個人データの利用目的

本学園では、教育研究、学生生徒支援および本学園の管理運営に関わる業務を遂行するために、 以下の利用目的で、個人情報を収集します。

なお、個人情報を直接本人から書面等により取得する際は、個別、具体的に利用目的を明示する ものとします。

●利用目的一覧

- ・学籍管理、履修管理、成績管理、学費情報管理等、学生等の学修支援を行うため
- ・学生生活相談、課外活動支援、奨学金管理、保健衛生管理等、学生等の学生生活支援を行うため
- ・進路指導、就職活動支援、進路就職情報管理等、学生等の進路就職支援を行うため
- ・保護者への成績表送付等、保護者との履修、成績、進路相談を行うため
- ・入学試験業務、入学手続業務執行のため
- ・各大学・各校の各種案内物送付のため
- ・学内施設・設備の利用管理、保安管理のため
- 各種証明書発行のため
- ・奨学事業を行う団体、卒業生等で組織する団体、学生等の父母で組織する団体等、学校法人立命 館個人情報保護委員会で認められた団体に必要情報を提供するため
- ・大学評価(自己点検評価・第三者評価・認証評価等)、各種統計調査のため
- 教育、研究、FD活動のため
- ・その他、本学の管理・運営に関する業務に必要な事項を処理するため

2020年度 学年暦・スケジュール

年	В	В	曜日		学年暦	授業日	スケジュール
				春セ	メスター	: JX.M.H.	3月24日(火)~3月27日(金)
2020	4		水木		入学式		」・履修科目登録A期間 3月30日(月)
			金				3/30日(A) ・英語プレイスメントテスト
		4	土				・日本語プレイスメントテスト
			日				
			月火				
			水				
			木				
			金				
			+				16)
			月				次)
			火		** 		
		15	水		学年暦を変更	しま	うした。
			木		2		
			金土				
			吉		最新情報はこ	ちぃ	ンス(1次)
		20			AXWIID TRIO		0
		21					
			水				
			金				
			土				
		26	日				
			月				
			火水				
			水木			_	
	5	1					5月6日(水)
		2	土				・演習科目(秋セメスター開講)シラバス発表・ガイダンス
		3	H	憲法記念日 みどりの日		•	5月15日(金) ・春第1クオーター期末試験 時間割発表
				こどもの日	:		16771ノクーメー物へ叫鉄 时间剖光教
				振替休日	授業日	Ť	
		7	木			ě	
			金		1#5# F 0	•	
		10	뇸		補講日2	0	
			月			•	
		12	火			•	
		13	水			•	
			木			•	
			金土			•	
			古				
		18	月			•	
		19	火			•	
			水木			•	
			金				
			土		補講日3	O	
		24	日				
			月			•	
		26	火水		春第1クオーター期末試験		
		28			春第1クオーター期末試験		1
		29	金		春第1クオーター期末試験/期末試験予備日	ě	
			뇸				
	6	31	月		授業なし		 6月8日(月)~7月20日(月)
	"		火		授業なし		0月8日(月)~7月20日(月) ・言語科目(AP言語) 履修免除 申請期間
			水		授業なし		6月10日(水)~6月24日(水)
			大		授業なし		・演習科目(秋セメスター開講)新規申請・キャンセル申請期間
			金土		授業なし		・サブゼミ(秋セメスター開講)履修申請期間 6月15日(月)
			吉				・・ 交換留学(海外) 2021年春派遣 内定者発表(1次)
		8	月		春第2クオーター開講	•	6月15日(月)~6月16日(火)
			火		\6 = \6 \6	•	・履修科目登録修正期間2
			水木		追試験日	•	6月15日(月)~6月29日(月) ・交換留学(海外) 2021年春派遣 申請期間(2次)
			金				・文換笛字(海外) 2021 年春派追 申請期间(2次) 6月17日(水)
		13	土]・交換留学(海外) 2021年春派遣 募集ガイダンス(2次)
			B				6月22日(月)~6月26日(金)
			月火			•	・放送大学(秋セメスター受講) 申請期間
			水				
		18	木				
		19	金		12-4-	•	
		20	土		補講日1	0	
			月			•	
			火				
			水			ě	
		25	木			•	
			金			•	
			吉				
						•	
		29	月				

<i>/</i>	P	п : -	93 C		兴 左庭	- 恒泰日	- 1	
年 2020	月 7	日 日	水		学年暦	授業日	スケジュール 7月8日(水)~7月20日(月)	
2020		2					・2017年度カリキュラム学生(在学時)	
		3					言語科目(日本語・英語)履修免除申請期間	
		4			補講日2	0	7月8日(水)~8月24日(月)	(mile)
		6					・2017/2011年度カリキュラム学生(交換留学・休学	時)
		7						
i i		8	水					
		9						216)
		10 11	五				(2	2次)
		12	吉					
		13					ダ	ンス(1次・2次)
		14					_	
		15			学生展表亦 古	i -	►I *	
		16 17			学年暦を変更	しa	にした。 ************************************	₹
		18						
		19						
		20			最新情報はこ	ちょ	0	
		21			-20111111111111111111111111111111111111			
		23						
1		24	金					
		25	土					
		26	日					
		27						
		28 29						
		30						
		31	金					
		1					【注意】	
		3			・ 夏セッション/授業日 ・ 夏セッション		今年度の夏セッションの開講期間は、8月2 6日(木)までです。8月2日(日)も授業日とな	
		4			: 夏セッション : 夏セッション		」 り口(小)よくしり。0月2日(口)も授業日とも	+·/ + y o
		5			夏セッション			
		6			夏セッション	•		
		7	金		追試験日	•		
	-	9	품		. 坦武駅口	•		
				山の日				
		11	火					
		12						
		13				-		
		14						
		16						
		17	月					
		18						
		19 20				-		
		21						
i 1		22						
		23						
		24 25						
		26						
		27						
		28						
		29 30						
		31						
	9	1	火				9月2日(水)~9月4日(金)	
		2	水		卒業合否発表		・卒業対象生成績問い合わせ期間	
		3				-	9月14日(月)〜9月16日(水) ・卒業対象生以外成績問い合わせ期間	
		5					・卒業対象主以外戍績向い合わせ期间 ・同一科目再履修申請期間	
		6	日				9月中旬	
		7	月				・英語プレイスメントテスト	
		9					・日本語プレイスメントテスト 9月下旬	
		10					・履修科目登録期間	
		11	金					
		12						
		13 14	H		在校生成績発表			
	-	15	火		11-1人工 // 人が見 光 がく		1	
		16						
		17	木					
		18 19	金工		卒業式			
		19 : 20 :	프					
		_0 :	н		: メスター		1	
				敬老の日				
		22	火	秋分の日				
		23				-		
		24			入学式			
		26			20,30			
		27	日					
		28	月					
		29	火			-		

2020年度 学年暦・スケジュール

10 1 木	年	E	= :	A:	曜日		学年曆	授業日	スケジュール
1				1	木		于斗角	1又未口	
日 日									
5 月 大阪市 1 クターター開展			-						
17 次 17 次 17 17 17 17			Ī	5	月		秋第1クオーター開講	•	・交換留学(国内) 2021年春派遣 申請期間
3 末 10 1 1 1 1 1 1 1 1							i		
3 全 11月 11月 12月 12			H						
10 1 1 1 1 1 1 1 1 1			ı						
12 月 13 次 14 次 次 次 次 次 次 次 次 次					土				
13 次 14 末 15 末 字年暦を変更しました。									1次)
14 水 16 金 学年暦を変更しました。 17 18 18 19 19 19 19 19 19									
15 本 17 上									
15 日 日 日 日 日 日 日 日 日					木				
15 日 日 日 日 日 日 日 日 日				16	金		学年暦を変更	ΙJŧ	した。
19 月 20 次 21 米 23 全 24 生 25 も 25 生 25 生 25 生 26 生 27 次 28 米 29 ×			-	10				-	10720
20 次 22 木 22 木 23 全 24 土 25 1									
22 本 23 全 24 土 25 日 26 日 27 次 28 次 28 次 29 日							是统情超什一	七	
23 金 24 ± 25 日 26 月 27 次 28 不 29 不 20 不							取利门月刊(のし	20	0
24 上 15 日 26 月 27 次 28 水 29 29 29 29 29 29 29									
25. 日 26. 月 27. 火 28. 木 29. 木 30. 全 31. 土 11. 1 日 2. 月 3. 火 文化の日 授業日 4. 水 5. 木 6. 金									
27 火 大 29 木 30 金 31 上 1 日 日									
28 水 30 全 31 上 1 1 1 1 1 1 1 1				26	月				
11月10日(火) 12月第2週 12月第2週 12月第2週 12月第2週 12月第2回 12月第2									
30 全 31 上 11 1 日 1 1 日 1 1 日 1 1									
11月10日(火) ・ 秋第1クオーター期末試験時間割発表 ・ 秋第1クオーター期末試験時間割発表 ・ 秋第1クオーター期末試験時間割発表 ・ 秋第1クオーター期末試験時間割発表 ・ 秋第1クオーター期末試験時間割発表 ・					金				
A		L		31	土				<u> </u>
3		1	1						
4 水 ・			-			文化の日			・
5 木			ŀ	4		~10-7 H	10.A.H		
7 土 補講日2 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○				5	木				
8 日 日 9 月 10 火 111 本 1 12 本 1 13 金 1 14 土 1 15 日 16 月 17 火 18 18 本 19 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18							本 書日 2		
10 火 11 水 12 木 13 金 14 土 15 日 16 月 17 火 18 水 19 木 19 木 19 1 1 1 1 1 1 1 1			-				1用調日2	U	
10 火 11 水 12 木 13 金 14 土 15 日 16 月 17 火 18 水 19 木 19 木 19 木 19 1 19 1 19 1 19 1 1			-					•	1
11 水 13 金 14 土 15 日 16 月 17 火 18 水 19 木 20 金 21 土 1 22 日 22 日 23 月 勤労感謝の日 秋第1クオーター期末試験 ● 24 火 秋第1クオーター期末試験 ● 26 木 授業なし 27 金 授業なし 28 土 29 日 30 月 秋第2クオーター開議 ● 28 土 29 日 30 月 秋第2クオーター開議 ● 28 土 29 日 30 月 秋第2夕オーター開議 ● 28 土 29 日 28 土 29 日 30 月 秋第2夕オーター開議 ● 28 土 29 日 28 土 29 日 29 日 20 20 20 20 20 20 20				10	火			•	
13 金 14 ± 1 15 日 16 月 17 火 18 水 19 木 20 金 21 ± 22 日 23 月 勤労感謝の日 秋第1クオーター期末試験 24 火 秋第1クオーター期末試験 25 水 秋第1クオーター期末試験 26 木 授業なし 27 金 授業なし 28 ± 29 日 30 月 秋第2クオーター開講 12月第2週 12月第1日(水)~1月15日(金) 2 水 2 水 2 水 2 水 2 水 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				11	水			•	
14									
15 日 16 月 17 火 18 水 19 木 19 木 19 木 10 1 1 1 1 1 1 1 1			-	14	金十				
16 月 17 火 18 水 19 木 19 木 10 1 1 1 10 1 1 1 1									
18 水 19 木 19 木 10 12 14 14 15 15 17 18 18 18 18 18 18 18				16	月				
19 木 120 金 22 日 23 月 勤労感謝の日 秋第 1 クオーター期末試験 124 火 秋第 1 クオーター期末試験 125 水 秋第 1 クオーター期末試験 126 木 授業なし 127 金 授業なし 128 土 29 日 13 八 14 月 15 火 14 月 15 火 15 火 12月 16日 (水)									
20 金 21 ± 補講日3 ○ 22 日 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 3 5 5									1
21 土 補講日3				20	金				
23 月 勤労感謝の日 秋第1クオーター期末試験 ● 24 火 秋第1クオーター期末試験 ● 25 水 秋第1クオーター期末試験 ● 26 木 授業なし 27 金 授業なし 28 土 29 日 30 月 秋第2クオーター開講 ● 12月第2週 [履修料目登録修正期間2 12月16(火)~1月15日(金) - 言語科目(AP言語) 履修免除 申請期間 12月16(水)~1月16日(水) - 言語科目(AP言語) 履修免除 申請期間 12月2日(水)~1月16日(水) - 1月16日(水) - 1月16日(土		補講日3	0	
24 火 秋第1クオーター期末試験						勤労威争のロ	秋第1クオーター 抑士計除		
25 水 秋第17オーター期末試験/期末試験予備日 ○ 26 木 授業なし						却刀窓喇叭口	秋第1クオーター期末試験		
26 木 授業なし 27 金 授業なし 28 土 29 日 30 月 秋第2クオーター開講 12 1 火				25	水		秋第1クオーター期末試験/期末試験予備日		
28									
29 日 30 月 秋第2クオーター開講							投業なし		
12 1 次 ・									-
2 水 ・		L		30	月		秋第2クオーター開講		
3 木 ● 12月1日(火)~1月15日(金) 中請期間 12月2日(水)~1月15日(金) ・言語科目(AP言語) 履修免除 申請期間 12月2日(水)~12月16日(水)・演習科目(2021年春セメスター開講) 履修申請期間 7月月 ● 12月16日(水)・演習科目(2021年春セメスター開講) 履修申請期間 8 火 ● 1月15日(火)・ウット・ウット・ウット・ウット・ウット・ウット・ウット・ウット・ウット・ウット		1	2						
4 金 ・ 言語科目 (AP言語) 履修免除 申請期間 12月2日(水) ~ 12月16日(水) - 2換留学(海外) 2021年秋派遣 内定者発表(1次) 12 土 1/11(月) 振替授業日(成人の日) - 2検留学(海外) 2021年秋派遣 専集ガイダンス(1次) - 2検留学(海外) 2021年秋派遣 専集ガイダンス(2次) 13 日 - 14 月 - 15 火 - 2検留学(海外) 2021年秋派遣 申請期間(2次) - 2検留学(海外) 2021年秋派遣 申請期間(2次)			H						
5 土 12月2日(水)~12月16日(水) 6 日 一次選挙科目(2021年春セメスター開講) 新規申請・キャンセル申請期間 7 月 ・サブゼミ(2021年春セメスター開講) 歴修申請期間 8 火 12月15日(火) 9 水 ・サブゼミ(2021年春セメスター開講) 歴修申請期間 10 木 ・大変機留学(海外) 2021年秋派遣 内定者発表(1次) 11 全 ・交換留学(海外) 2021年秋派遣 京集ガイダンス(1次) 12 土 1/11(月)振替授業日(成人の日) ・大変機留学(海外) 2021年秋派遣 京集ガイダンス(2次) 13 日 ・大変機留学(海外) 2021年秋派遣 京集ガイダンス(2次) 14 月 ・大変機留学(海外) 2021年秋派遣 申請期間(2次)			H						
7 月 ・サブゼミ (2021年春セメスター開講)履修申請期間 8 火 ・交換留学 (海外) 2021年秋派遣 内定者発表(1次) 10 木 ・交換留学 (海外) 2021年秋派遣 内定者発表(1次) 11 金 ・交換留学 (海外) 2021年秋派遣 内定者ガイダンス(1次) 12 土 1/11(月) 振替授業日(成人の日) ・交換留学 (海外) 2021年秋派遣 募集ガイダンス(2次) 13 日 ・交換留学 (海外) 2021年秋派遣 申請期間(2次) 15 火 ・交換留学 (海外) 2021年秋派遣 申請期間(2次)				5	土				12月2日(水)~12月16日(水)
8 火			-						・演習科目(2021年春セメスター開講)新規申請・キャンセル申請期間
9 水 追試験日 ● ・交換留学(海外) 2021年秋派遣 内定者発表(1次) 11 金 ・交換留学(海外) 2021年秋派遣 内定者発表(1次) 12 土			-						
10 木			t				追試験日		
12 土 1/11(月)振替授業日(成人の日) ・交換留学(海外) 2021年秋派遣 募集ガイダンス (2次) 13 日 14 月 ・ 交換留学(海外) 2021年秋派遣 募集ガイダンス (2次) 12月16日(水)~1月4日(月) ・ 交換留学(海外) 2021年秋派遣 申請期間 (2次)				10	木			•	12月16日(水)
13 日 12月16日(水)~1月4日(月) 14 月 ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○							1/11/日) 振井極楽日/ポーカワ)		
14 月 ・ 交換留学(海外) 2021年秋派遣 申請期間(2次) 15 火 ・ ・			-	13	日		: 1/11(月) 「旅省技未日(队人の日)		
				14	月				
16 水									-
18 &									1
19: 土 補講日1				19	土		補講日1		
20 日									
21 月									
24 1									
25 金				25	金				
26				26	土				
28 月									
29 7									
30 水				30	水				
31 木									

年	月	日	曜日			授業日	スケジュール
2021		1	金	元日			1月7日(木)~1月14日(木)
			+				」・放送大学(2021年春セメスター受講) 申請期間
			月		<u> </u>		1月13日(水)~1月25日(月) ・2017年度カリキュラム学生(在学時)
		5	火				言語科目(日本語・英語)履修免除申請期間
		6	水		i e		1日12日/北/~2日26日/全/
			木				
			金				
		10	昔				
				成人			
			火	1,,,,,,			
			水				
			木				
					兴大巫 子录	- -	→ I
			昔		学年暦を変	り曳ら	_」 ました。
							. (2次)
		19	火				
			水		最新情報は	t.— t	56.
					以水川月 +以 IC	, _ ;	ا مر ر
			金土				
			月				
			火				
			水				
			- 大				
			金土				
			干				
	2	1	月		秋第2クオーター期末試験		【注意】
		2	火		秋第2クオーター期末試験		今年度の冬セッションの開講期間は、2月8日(月)から2月
			水		秋第2クオーター期末試験/期末試験予備日	•	12日(金)までです。2月11日(木)も授業日となります。
			- 大		秋第2クオーター期末試験	•	
			金土				
		7	吉		秋第2クオーター期末試験予備日	<u> </u>	
			月		冬セッション		
			火		冬セッション		
		10	水	1	冬セッション	•	
				建国記念の日	冬セッション/授業日	•	
			金土		冬セッション	•	
			吉				
			月		追試験日	•	
			火		追試験日		
			水			1	
			木			-	
			金土				
			盲				
		22	月				
				天皇誕生日			
			水			-	
			木金			-	
			土				
			亩				
	3	1	月				3月3日(水)~3月5日(金)
			火		**A ** A ** A **	1	・卒業対象生成績問い合わせ期間
			水木		<u>卒業合否発表</u>	-	3月15日(月)~3月17日(水) ・卒業対象生以外成績問い合わせ期間
			金				・同一科目再履修申請期間
		6	±				3月下旬
		7	日				・履修科目登録期間(2021年春セメスター)
		8	月				ļ l
			火			1	
			水木			+	
		12	金				†
		13	土				j l
		14	日]
		15	月		在校生成績発表		<u> </u>
			火水			1	
		18	水木			+	
			金		卒業式		·
		20	土	春分の日			
		21	日]
		22	月				ļ l
			火		<u> </u>	-	
			水木			1	
			金				†
		27	土				
		28	日				ļ l
		29	月				<u> </u>
		30	火水			+	
		: उ।	水		<u> </u>		

[※]試験日当日に台風や雪、ストライキ等により交通機関が不通となった場合、期末試験予備日[試験期間中の土曜日または試験期間終了直後の水曜日(試験が設定されていない時限)]に試験を実施することがあります。旅行や帰省などの予定を入れないようにしてください。詳細はハンドブックを確認してください。

1. APUでの学修

じんざいいくせいもくてき **1.1 人材育成目的**

APUは、「自由・平和・ヒューマニティ」「国際相互理解」「アジア太平洋の素素が意識」を基本理念として、教育・研究活動を展開しています。 党に、この基本理念のもとに、アジア太平洋学部、国際経営学部それぞれに、学部の人材育成首的を定め、国際社会においてリーダーとして活躍できる人材を育成するために必要なカリキュラムを提供しています。

APUは、次のような人材を育成することを曽指します。

アジア太平洋学部(APS)

アジア太平洋学部は、アジア太平洋地域の多様な政治、経済、社会、文化等に関する 総合的な理解にたち、国際社会、環境と開発、観光等に関する基礎的および専門的知識を 修得し、言語能力、コミュニケーション能力、問題解決能力を涵養し、アジア太平洋地域が 恒衛する多様な諸課題を理解することにより、アジア太平洋地域の持続的発展と共生に貢献 できる人材を資成することを首的とする。

国際経営学部(APM)

国際経営学部は、マネジメントに関する基礎的な知識を伝授し、異文化コミュニケーション能力を強化し、文化の多様性を維持することを通じて、グローバル化する企業やその他組織における経営上の諸問題の解決のために活躍する、職業倫理を備えた人材を育成することを自的とする。

1. 2 窓口・大学からの連絡

1.2.1 学修に関わる窓口

オフィス	## たいまうないよう 主な対応内容	まどぐち じかん 窓口時間
アカデミック・ オフィス (B棟 1 階)	 カリキュラム ・授業 履修科目登録 ・試験・レポート 成績 ・言語検定 ・言語研修、フィールド・スタディー、留学などの Off-campus Study Programに関すること ・その他、学部履修ハンドブック記載事項 	• 月曜日および ・月曜日 ~ 金曜日 10:00-16:30 • 火曜日 11:30-16:30

1.2.2 アカデミック・オフィスからの連絡方法

学生への連絡は、キャンパスターミナル、アカデミック・オフィスホームページおよびB たいまでで行います。毎日確認をして、必要な情報を見落とさないよう注意をしてください。

キャンパスターミナル

URL: https://portal2.apu.ac.jp/campusp/top.do

【大学からの情報】

大学の行事や連絡事項など、全般的なお知らせを掲載しています。

【アカデミック】

アカデミック・オフィスホームページへ アクセスできます。



【講義のお知らせ】

**ラミラ ほこう **シレラへとラジェラリョウ ・補講・教室変更情報を 掲載しています。

【あなた宛の重要なお知らせ】

過人宛の準絡がある場合に表示されます。 メールとあわせて見落としがないように注意してください。

アカデミック・オフィスホームページ

学修全般についての情報を提供しています。学修に関する情報やプログラムの募集要項などが掲載されますので、こまめに確認してください。

URL: http://www.apu.ac.jp/academic/

| 掲示板(B棟横、アカデミック・オフィス前)

時間割や各種案内などはB棟横やアカデミック・オフィス前の掲示板にも掲示されます。

1.2.3 教員への連絡方法とオフィス・アワー

授業の内容についての相談、指導を行うためにオフィス・アワー制度を設けています。必要に応じて教賞を訪問することができます。なお、アカデミック・オフィスウェブサイト「教賞への連絡とオフィス・アワー」内にあるファイルよりオフィス・アワー時間帯、研究室、メールアドレスなどを確認できます。



教員情報の検索

URL: http://www.apu.ac.jp/home/faculty/

学修の基本事項 がくしゅう きほんじこう

1. 3 学修の基本事項

ここでは、特に教学に関連する事項やアカデミック・オフィスで手続きを行う事項について ・ 一部では、「学等に関わる事項は「学生生活ハンドブック」を確認してください。

1.3.1 進級と卒業

予学と同時に 1 回生となり、 在学期間が 1 年を超えるごとに順次繰り上がっていきます。 4 回生終了時点までに卒業に必要な単位を満たせなかった場合は、 5 回生、 6 回生と繰り上がります。 ただし、 8 回生 (16セメスター回生) を超えて在学することはできません。 答回生での留年はありません。

卒 業

を記載するためには以下の要件を全て満たすことが必要です。卒業要件を満たした場合はそれ以上在学することはできません。

要件1:在学期間が4年以上であること。

ただし、以下の場合は要件が異なります。

2回生編・転入学生: 在学期間 3 年以上
 3回生編・転入学生: 在学期間 3 年以上
 3回生編・転入学生: 在学期間 2 年以上

要件2:卒業に必要な単位を修得すること。

こうまた。 を合計124単位以上を修得し、かつカリキュラムで定められた要件を満たすことが必要です。 詳細は適用カリキュラム、所属学部のページを確認してください。

学 位

学部	*
APS	**、゚ 学士(アジア太平洋学)
APM	がくし けいむいがく 学士 (経営学)

1.3.2 学年暦 (1年の流れ)

APUの学年暦は4月から始まります。1学年は2つのセメスターに分かれ、それぞれのセメスターは2つのクオーターとセッションに分かれています。成績発表や履修科自登録はセメスター単位で行い、第1クオーターの成績もセメスター終了時に発表します。また、土曜日や祝日にも授業日を設定することがあります。詳細は学年暦を確認してください。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	^{がっ} 11月	12月	がっ 1 月	2月	3月	
	春セメスター						************************************					
第1 ク:	オーター	第2ク	オーター	夏セッ	ション	第1ク	オーター	第2ク	オーター	冬セッ	ション	

1.3.3 単位制度

APUでの履修は単位制度に基づいています。「単位」とは、日本の大学設置基準に基づき、 管理を発表したもので、各科自の修得に必要な学習時間(予習・復習を含む)をもとに決定されています。

<単位制度の例>

かもく しゅるい 科目の種類	^{じゅぎょうかいすう} 授業回数	たんい 単位
こうぎかもく 講義科目	授業15回+予習・復習	2 単位
質点ごかもく 言語科目	授業60回+予習・復習	4 単位

1.3.4 科目の種類と開講形態

科目	#位数	muzjututu 開講形態	1週間の授業回数	こうけい じゅぎょうかいすう 合計の授業回数
こうぎゃもく 講義科目	2 単位	クオーター(2ヵ月)	2 🗓	15 🗓
一种我们口	乙辛匹	セメスター(4ヵ月)	1 🗓	※最終週は期末試験期間
えんしゅうかもく 演習科目	2 単位	セメスター(4ヵ月)	1 <u>D</u>	15 回
ばんごかもく 言語科目	4 単位	セメスター (4ヵ月)	4 🗓	60 D
古品作日	2 革位		2 🗓	30 🗓

学修の基本事項 がくしゅう きほんじこう

1.3.5 時間割・開講時間帯の組み合わせ

っうじょうかいこう び <通常開講日>

時限	じゅぎょうじかん 授業時間	げつ 月	火	水 水	*< *\hat{\pi}	*A 金
1 限	8:45-10:20	A (1)	F (1)	K (1)	L (1)	F (2)
2限	10:35-12:10	A (2)	G (1)	K (2)	L (2)	G (2)
3限	12:25-14:00	B (1)	H (1)	K (3)	B (2)	H (2)
4 限	14:15-15:50	C (1)	I (1)	K (4)	C (2)	M (1)
5限	16:05-17:40	D (1)	I (2)		D (2)	M (2)
6限	17:55-19:30	E (1)	J (1)		E (2)	J (2)

しまった。 週2回授業のある科旨は、①異なる曜日で簡じ時限の組み合わせ、もしくは②時限連続の組み合わせ(太枠で囲まれた時間帯)のいずれかとなります。

(例) ① B(1)とB(2) 月曜日3時限と木曜日3時限

② A(1)とA(2) 月曜日1・2時限連続

ょこうび **<補講日・セッション>**

時限	補講日	セッション期間
1限	8:45-10:20	9:00-10:35
2限	10:35-12:10	10:50-12:25
3 限	13:00-14:35	13:15-14:50
4限	14:50-16:25	15:05-16:40
5 限	16:40-18:15	16:55-18:30
6限	18:30-20:05	

(注意)

- 通常開講日の時間割とは異なります。
- 期末試験の時間割は145ページを確認してください。

1.3.6 休講・補講・教室変更

株舗・補講・教室変更は、キャンパスターミナルにてお知らせします。授業前に必ず確認してください。

休講

授業開始後も担当教員が教室に来ない場合は、遠やかにアカデミック・オフィスに連絡してください。授業開始時間から20分を経過しても教員が教室に来ない場合は、その授業を休講とします。また、台風や雪等により交通機関が不通になった場合も、休講となります。

ましょうじょうけんあっか。こうっうまかんぶっう。 気象条件悪化や交通機関不通の場合の授業の扱い

以下のいずれかの場合、授業が休講となります。なお、期末試験期間中の場合も、原則として以下の休講措置を適用します。ただし、以下の状況であっても最終的な判断は大学で行いますので、学生自身で判断をせず、常にキャンパスターミナルの掲示に注意をしてください。

- 暴風警報または気象等に関する特別警報が別府市に出された場合
- 大分交通バス、亀の井バスの両方で本学を往復する路線が全面的に不通の場合

### の時間	^{はっぴょうじかん} 発表時間	対応
午前 6 時30分	午前6時45分頃	1、2時限曽の授業を休講とします。
午前10時30分	午前10時45分頃	3時限目以降の授業を休講とします。
デザル 午前10時30分を過ぎた時点	判断後	ロ別、休講の判断を行います。

休講情報の案内について

キャンパスターミナルで休講情報を確認できます。

キャンパスターミナルは携帯電話からも確認することができます。

URL: https://portal2.apu.ac.jp/campusp/top.do

携帯URL: https://portal2.apu.ac.jp/campusp/sptop.do

QRコード:



補講

休講した場合、原則として補講を行います。事前に休講とすることが分かっている場合は、休講日以前に補講が行われることもあります。補講日は、通常土曜日に設定されています。補講日の時間割は、その週の火曜日にキャンパスターミナルにて発表します。補講日の時間割は通常とは異なり、教室も通常と異なる場合がありますのでキャンパスターミナルの掲示で確認してください。

教室変更

時間割で発表された教室から変更する場合、または一時的に異なる教室を利用する場合は、 教室変更のお知らせをキャンパスターミナルで確認してください。

1.3.7 病気・忌引き等による授業欠席・遅刻

ただし、欠席の期間等によっては、取り類がいが異なる場合があります。以下および27ページの授業欠席届出の流れをよく読んで、必要な手続きを行ってください。

短期間の授業欠席

本人の病気・怪我等の理由で、1 週間(連続した授業日5日間)から3週間程度の欠席が必要な場合、または2親等内の血族・姻族のための意引きに、「病欠・意引き等の連絡届」を発行します。本人の病気・怪我等の理由による欠席が1週間(連続した授業日5日間)に満たない場合は、発行の対象となりません。各自で担当教員に事情を説明してください。

なお、「病グ・意引き等の運絡届」は、欠席を自動的に「出席扱い」とするものではありません。 欠席をどのように配慮するかは、教員の個別判断となります。下記以外の理由で授業を欠席する場合は、直接、教員に事情を伝えてください。

しんせいじょうけん 申請条件

けっせきりゅう 欠席理由	しんせいじょうけん 申請条件	^{かつよう こうてきしょうめいしょ} 必要な公的証明書※1
がたうぎ・怪我	学生本人の病気・怪我などの理由で1週間(連続した授業 学生本人の病気・怪我などの理由で1週間(連続した授業 日5日間)から3週間程度の欠席が必要な場合に申請が可能です。家族・友人の病気・怪我は該当しません。	は別点、 大学・保護等に要した期間と 投業に出席できない旨が開記されている医師の診断書(原本)ま たは医療機関受診証明書※2(原本)と治療費領収書(原本)
* ^で 記引き	死亡皆または会葬日から起算して、1親等は日祝日を含め7日以 内、2親等は日祝日を含め5日以内を適用期間とします。移動 のために適用期間を超えて欠席する場合は、公共交通機関のチ ケット(利用日の記載されたものに隠る)を提出してください。	死亡日または会葬日が記載されている会葬れが(原本) もしくは を立ている会葬れが(原本) もしくは でいる会葬れば(原本) もしくは をごといるといる。 「原本」 をしている。 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 「日本 」」 「日本 「日本 」 「日本 「日本 」 「日本 」 「日本 「日本 」 「日

- ※1公的証明書は、原則として日本語・英語のどちらかで書かれたものとします。日本語または英語による公的証明書の入手が困難な場合は、公的証明書(日本語・英語以外の言語によるもの)に加えて、日本語または英語による要約を作成して、提出してください。
- ※2 医療機関受診証明書は、アカデミック・オフィスウェブサイトの授業欠席のページよりダウンロード可能です。

しんせいほうほう 申請方法

- ① 科首ごとに、申請用紙(アカデミック・オフィスウェブサイトよりダウンロード可能)に 記入する。
- ② 欠席の理由・欠席の期間等が明記されている公的証明書(原本)・治療費領収書(原本) を添付し、アカデミック・オフィスへ提出する。
- ④ 学生より、各担当教員へ提出する。

申請締切

申請する科目の授業期間(期末記録期間・補講日をのぞく)の最終日16:30。セッションが記された。 開講科目については、当該科目の最終日16:30。申請締切を過ぎたものは、受け付けません。

長期間の授業欠席

本人の病気や怪我等の理由で、開講科首の授業回数の半分以上(管語科首、スタディスキル・アカデミックライティング、多文化協働ワークショップは4分の1以上)を欠席する場合、以下の案件を満たし申請締切までに申請を行った者は、履修登録科首の取り消しを認めることがあります。ただし、取り消しを認める場合は、当該クオーターまたはセメスターに登録している科首全てを取り消します。特定の科首のみ取り消すことはできません。

申請条件

下記3つの条件にあてはまる場合のみ申請可能です。

- •病気や怪我などで全投資業回数の半分以上出席できなかった場合、診断書等の客観的書類により欠席期間を証明できる場合に限ります。なお、セッション科目については、病気や怪我(入院を伴う場合のみ)、法定感染症、忌引きなどの事由によるものとし、所定の公的証明書により欠席を証明できる場合に限ります。
- 履修修正期間には想定できなかった事項であること。
- 申請者の責任に帰すべき事由でないこと。

りゅういてん留意点

- ケス度に至るまで授業の出席状況が良好であること。
- ・学牛本人の病気や怪我であること、家族の病気などでは認められない。
- ・セッション科首については正課外活動や就識活動など上記以外の事由により半分以上の 授業に出席できず履修科首の取消を希望する場合は、先ずは授業開始前首までにアカデ ミック・オフィスへ補談すること。

申請方法

授業に出席できない事態が発生した時点で、揉やかにアカデミック・オフィスへ前し出てください。以下の必要書類を添えて、前請締切日までに前請してください。

_{けっせきじゆう} 欠席事由	^{こうてきしょうがいしょ} 公的証明書
病気・怪我	にゅういん りょうようなど よう きかん じゅぎょう しゅっせき 入院・療養等に要した期間、授業に出席できない旨が明記されている医師の しんだんしょ げんほん ちりょうひりょうしゅうしょ げんほん 診断書(原本)と治療費領収書(原本)
**。 記引き	ル ほう は かいまうで ききい 死亡日または会葬日が記載されている会葬礼状 (原本)、もしくは死亡公的証明書(写し可)

申請締切

なくがもく しんぜいしのまり で はいか たい たい かん とまり です。 中請締切日を過ぎたものは受け付けません。

がもくくぶん 科目区分	しんせいしゅきり 申請締切
第 1 クオーター開講科目	第 1 クオーター授業期間 (期末試験期間・補講日をのぞく) の最終日16:30
セメスター/第2クオーター開講科目	第2クオーター授業期間 (期末試験期間・補講日をのぞく) の最終日16:30
セッション開講科目	とうがいかもく 当該科目の最終日16:30

学修の基本事項がくしゅう きほんじこう

| ほうていかんせんしょう | 法定感染症による授業欠席

申請条件

学校保健安全法に定められた法定感染症による授業欠席については、医療機関に記載してもらった法定感染症病状証明書(アカデミック・オフィスウェブサイトの授業欠席のページよりダウンロード可能)および治療費領収書の提出により、欠席扱いとしません。ただし、で記の病気に該当している場合でも、法定感染症病状証明書により、出席停止を命じられていない場合は該当しませんので、医療機関に受診のうえ、医師の指示に従ってください。

がっこうほけんあんぜんほう きだ <学校保健安全法に定められた感染症>

**いいっしゅ 第一種	島インフルエンザ (H 5 N 1) など
^{だいにしま} 第二種	インフルエンザ (鳥インフルエンザ (H5N1) を除く。)、百日咳、麻疹 (はしか)、流行性 いかせんえん (ないたい)、 流りになった まっしん すいとう みず いんとうけっぱくなっ けっかく はしか)、流り代性 下腺炎 (おたふくかぜ)、風疹、水痘 (水ぽうそう)、咽頭結膜熱、結核および髄膜炎 歯性髄膜炎
*************************************	コレラ、細菌性赤痢、腸管出性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、パラチフス、パラチアス、 リャシニラセルタ(けつ)は炎、急性出血性結膜炎、感染性胃腸炎、マイコプラズマ肺炎、帯状疱疹、 流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、感染性胃腸炎、マイコプラズマ肺炎、帯状疱疹、 その他の感染症

しんせいほうほう 申請方法

- ①上記の法定感染症に罹患した学生は、直ちにアカデミック・オフィスへメールで報告する (acsubmit@apu.ac.jp)。
- ②出席停止期間終了後、アカデミック・オフィスウェブサイトの授業欠席のページで 申請方法を確認する。
- ③ 自請する科 首の自請締切日までに法定感染症病状証明書(原本) および治療費領収書(原本) をアカデミック・オフィスに提出する。

申請締切

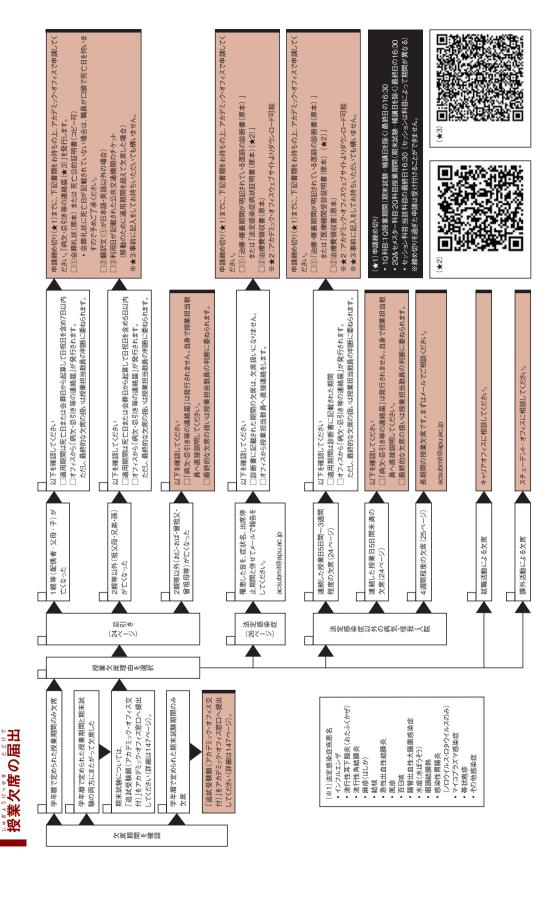
自請する科首の授業期間(期末記録集期間・補講日をのぞく)の最終日16:30。(セッション 開講科首については、当該科首の最終日16:30。)申請締切を過ぎたものは、受け付けません。

その他の理由による欠席

- ・就職活動に関する欠席:キャリア・オフィスで手続きをしてください。
- 課外活動に関する欠席:スチューデント・オフィスで手続きをしてください。
- 裁判員制度等に関する欠席:事前にアカデミック・オフィスに相談してください。

遅刻

握刻をどのように配慮するかは、担当教員の個別判断となります。なお、公共交通機関のダイヤの乱れ等による遅刻の場合、公共交通機関により公的な証明書が発行される場合がありますので、必要に応じ公共交通機関に各首問い合わせてください。



学修の基本事項がくしゅう きほんじこう

1.3.8 学習サポート

APUでは、学生の主体的な学習を支援するために、様々な学習サポートを行っています。 セっセょヘマセ カっょう がくレルタう ゃくだ 看極的に活用し、学習に役立ててください。

アカデミック・アドバイジング

みなさんが学問的・個人的な目的を見つけ、それを達成することをサポートする「アカデミック・ アドバイジング」を実施しています。アカデミック・アドバイジングでは、教職員との情談 などを通して、みなさんが以下の事項を達成できるように支援を行っています。

- APUの持つ多文化学習環境を自覚し、それを最大限に活用できるようになること
- 大学生活へのスムーズな移行ができること
- 自分の学修計画を立てることができること
- 自分で責任を持ち、計画にそって学修ができること

相談内容

ニャ 困ったこと、相談したいことがあれば、是非利用してください。相談内容は些細なことで も構いません。

- 学校にうまく馴染めない
- 勉強方法がわからない
- レポートの書き方がわからない単位がとれない
- 授業がわからない
- 時間がうまく使えない
- 朝起きることができない
- 将来のために今何をすべきかわからない

利用方法

にあるアカデミック・アドバイジングのページを確認してください。アドバイザーとの面談 時間は45分です。

なお、緊急度の高い相談については該当するオフィスの窓口またはカウンセリングルーム などを利用ください。また、奨学金に関する相談・質問は、スチューデント・オフィスに問 い合わせてください。



言語自主学習センター(Self Access Learning Center、SALC)

言語自主学習センター(以下SALC)は、自律的な言語学習者(首らで言語学習における 首標を設定し、それを実行し、振り返ることができる学習者)の育成を首標とし、様々な 学習サポートを提供しています。英語学習や中国語学習において以下のような悩みを抱えて いる方は、ぜひ利用してください。

- 英語力・中国語力をもっと伸ばしたい
- 英語・中国語の授業で先生が何を言っているかが分からない
- 英語・中国語の授業で発言をしたいがスピーキングに自信がない
- 英語力・中国語力を伸ばしたいがどこから始めたらいいかが分からない等

提供しているサポート内容

- ① 学習教者の提供 (TOEFL ITP® Test・IELTS™・TOEIC® LISTENING AND READING TEST、中学・高校英文法、多読本、DVD等)
- ②PC を使ったリスニング・シャドウィング練習の場の提供
- ③国際学生の学生スタッフによるスピーキング・ライティングサポート
- ④国際学生の言語パートナーを見つける言語アクティビティ
- ⑤英語学習アドバイザー(教員)による学習相談

利用方法

•場所: F棟 1 階

開室時間:月曜日・火曜日・木曜日・金曜日 2 限~6 限

相談ブースの予約: 下記のアカデミック・オフィスウェブサイトより



URL: http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0083.html/?c=17

QRコード:



学修の基本事項がくしゅう きほんじこう

ライティングセンター

ライティングセンターは、学生の日本語および英語のアカデミック・ライティングスキルを向上させることを首的としています。学生が自分のライティングスキルを確かめ、伸ばすための場所です。課題のレポートを書くうえでサポートが必要な場合は、気軽にライティングセンターに来てください。ライティングスキルは、在学中はもちろんのこと社会に出てからも必要となるスキルの1つです。ぜひライティングセンターを活用し、ライティングスキルを身につけてください。

理念 "To produce better writers, not better writing"

値別指導やワークショップを通して「書き手としての成長」を支援し、「自立がな書き手」の育成を自指します。「自立的な書き手」とは、「自分で自分の文章における問題点に気付くことができ、修正ができる書き手」を指します。

サポート内容について

ライティングセンターでは、学部生チューターによる 1 対 1 の個別指導を受けることができます。以下のような悩みを抱えている方は、 1 度定を運んでみてください。

- レポートの課題が出たが、何について書いたらよいか分からない。どのように書いたらよいか分からない。
 - →まだ荷も書けていない段階でも大丈夫です。チューターとの対話を遠してあなたの考え をまとめ、文章にしていきましょう。
- ・レポートを書いたが、本当にこれでよいか分からない。誰かに見てもらいたい。
 - →チューターはあなたの文章の添削や修正は行いませんが、あなたが自分で自分の文章における問題点に気付き、修正ができるような「気付きのきっかけ」を与える手助けをします。これが「自立した書き手」への第一歩になります。
- ・日本店がいこう じゅぎょう
 ・日本店開講の授業のレポートは国内学生のチューターによる、英語開講の授業のレポートは によるいがくせい 国際学生のチューターによる指導を受けることができます。

りょうほうほう 利用方法

- ①ライティングセンター 利用予約ページから予約をしてください。
 - ※ WEBでの予約は、予約日の前日までとなります。

とうじっりょう。まです。 当日利用を希望される方は、予約サイトの「本日のウォークイン利用可能枠」をご確認いただき、 予約が入っていないセッション時間はウォークインにて利用することができます。

URL: https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=meof-qbrft-3655acb290b78095c4cec458725b0ec4

QR⊐−ド:



- ②セッションを受けるには、授業で出された課題等を必ず持ってきてください。
 - ※もし書きかけの文章があれば、それも持ってきてください。
- ③セッションの始めに、チューターとセッションの目標を設定します。

1セッションは40分です。

場所

ライブラリー 1 階 PANGAEA 3



Analytics and Math Center (AMC)

Analytics and Math Center(以下 AMC)は、APU 生の数学や統計学の売の向上を自的として開室されました。AMC では、基礎数学・ビジネス数学・上級数学・統計学の授業の内容や授業で出された課題について、日本語もしくは英語でサポートを受けることができます。

理念

個別指導を通して、学生が「自分で解く力」を身につけることを支援します。

サポート内容について

AMCでは、研修を受けた学部生のチューターによる 1 対 1 の個別指導を受けることができます。以下に当てはまる学生は、AMCを活用してください。

- 数学や統計学の授業についていけない。
- ・数学や統計学の授業で出された課題で分からないことがある。

。。。。。。。。。。。。 利用方法

- ①アカデミック・オフィスウェブサイト内にあるAMCページから予約をしてください。
- ※ WEBでの予約は、予約日の前日までとなります。

当日利用を希望される方は、予約サイトの「本日のウォークイン利用可能枠」をご確認いただき、予約が入っていないセッション時間はウォークインにて利用することができます。

URL: http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0090.html/?c=17

OB⊐ - K:

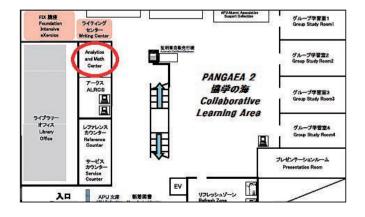


- ②セッションには、以下のものを持ってきてください。 授業のテキストや資料、管堂、課題等
- ※ 授業で出された課題はまず自分で解いてみて質問箇所を明確にしておいてください。
- ③セッションの始めに、セッションシートを記入していただきます。 1 セッションは40分です。

場所

AMC ブース: ライブラリー 1 F

レファレンスカウンター横



2. カリキュラム

せん きょうつうじこう 全カリキュラム共通事項

2.1 カリキュラム

2.1.1 カリキュラムとは

カリキュラムとは卒業に必要な条件や炭酸できる科自を定めたもので、入学年度によって決定され、学籍異動の場合を除いて、通常は卒業まで変更されることはありません。

<カリキュラムと入学年度>

できょう 適用カリキュラム	にゅうがくそうとう ねん ど 入学相当年度	ばこう 備考
2017年度カリキュラム	2017年春以降	_
2011年度カリキュラム	2011年春~2016年秋	後が、おいにすうがく ばめい てきょう 復学・再入学をした場合も、適用カリキュラムは変更されません。

2.1.2 卒業要件

カリキュラムや入学基準言語、国内学生・国際学生の別によって、卒業要件や履修できる料質が異なります。卒業要件は、自身に該当するページより詳細を確認してください。

このものはいいにはんことはあんこくないがくせい はんてい がくせい にゅうがくこ ま か はっせい ばあい かいこうからく ※ 入学時点で日本語基準国内学生と判定された学生は、入学後にビザの切り替えが発生した場合も、「英語開講科目 たんいいじょうしゅうとく そうぎょうけん ペニラ 20単位以上修得 の卒業要件は変更されません。

全カリキュラム共通事項

2.1.3 科目の系統的な履修

答称首は基礎的な科首から順に系統的に配置されています。履修する科首のグレード番号、科首分野、科首の前提科首、科首の履修条件などを参考にしつつ、自身が重点的に学修したい分野をよく考えて、系統的に履修を進めてください。なお、演習科首など、指定された科首を除けば、対象とされる回生以上であれば履修できますが、入門・基礎的な科首から計画的に履修することが望まれます。

グレード番号

各科目には以下の通り、グレード番号が付番されています。各科目のグレード番号は、科目一覧 より確認してください。なお、入学基準言語と異なる言語で開講される科目の履修については、入学言語によって履修条件が異なります。参考談当するページより詳細を確認してください。

グレード番号	概要	グレード番号	概要
100番台	1 回生向けの科首	300番台	3 回生向けの科首
200番台	2 回生向けの科首	400番台	4 回生向けの科首

ぜんていかもく前提科目

系統的な履修を行うために、ある科目に対して「前提科目」が設定されている場合があります。「科目一覧」において「前提科目」が設定されている科目を履修するためには、まず、定められた「前提科目」を修得しなければなりません。「科目一覧」は2.2.14(2017年度カリキュラム)、2.3.5(2011年度カリキュラム)より確認してください。

また、「科目一覧」にはいされず、シラバス内にのみ「前提科目」が記されている場合があります。この場合は、「前提科目」を修得していなくても当該科目を履修することができますが、「前提科目」を修得済みであることを前提として授業が行われますので、事前にシラバスをよく読み、授業内容をよく確認してから登録してください。

2. 2 2017年度カリキュラム

2.2.1 アジア太平洋学部 (APS)

以下の学生には、アジア太平洋学部(APS)の2017年度カリキュラムが適用されます。

- 2017 存在といこう しんにゅうがくせい • 2017 存度以降に新入学生(1 セメスター回生)としてアジア太平洋学部(APS)に入学した学生
- 2018年度以降に 2 回生編・転入学生としてアジア太平洋学部(APS)に入学した学生
- 2019 年度以降に 3 回生編・転入学生としてアジア太平洋学部(APS)に入学した学生

学位

アジア太平洋学部(APS)の卒業要件を満たした者には、以下の学位が与えられます。

学位

*** 学士(アジア太平洋学)

がくしゅうぶんや

アジア太平洋地域の多様な文化、歴史、社流、 しば然環境や歴史情勢などに関する基礎知識や言語運用能力を核として、アジア太平洋地域の諸問題に関する事門性や総合的な問題解決能力を形成するため、下記の4つの学修分野を設置しています。

アジア太平洋学部の卒業要件の一部として、①下記の学修分野から首分の希望する分野1つを登録し、②当該学修分野の必修科首(共通教養科首)を2単位以上、③および当該学修分野の事門教育科首を28単位以上修得することが定められています。当該学修分野の名称は学位記に記載されます。学修分野の登録はCampusmateを通じて行います。なお、登録できる学修分野は1つのみです。登録方法等の詳細はアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

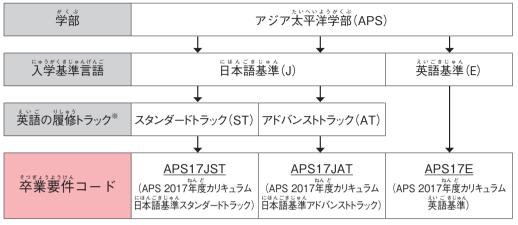
環境・開発	Environment and Development	
観光学	Hospitality and Tourism	
国際関係	International Relations and Peace Studies	
文化・社会・メディア	Culture, Society and Media	

<学修分野登録スケジュール>

とうろくかのう 登録可能セメスター	第2セメスター~第6セメスター	
とうるくかのうじま	別しゅうかもくとうろく	
登録可能時期	履修科目登録 A、B、修正1、修正2期間	

※一度登録した学修分野は、上表に記された期間内であれば、何度でも変更することが可能です。
※「7.その他制度・プログラム」に記された各種制度・プログラムの中には、「学修分野の

以下のチャートで、自身の卒業要件コードを確認することができます。



にほんこまじゃんがくせい まいこかもく りしゅう にゅうがくじ ※日本語基準学生の英語科目の履修は、入学時のプレイスメントテストの結果により、履修トラックと履修 かいし はってい 開始レベルが決定されます。

履修トラック	履修開始レベル	
スタンダードトラック	「英語初級A・B」〜「英語準上級A・B」のいずれか	
アドバンストトラック	「英語上級1A・1B」か「英語上級2A・2B」もしくは英語科目の履修が免除された場合	

2.2.3 卒業要件 (APS:2017年度カリキュラム)

アジア太平洋学部(APS)を卒業するためには、下表の自身の製作コードの別に〇が付されている要件を全て満たす必要があります。表中の「詳細」に記された参照先も必ず確認してください。

No.	#5tt A 要件	i	アジア太平洋学部(APS)		
140.	女庁	百十 祁田	APS17JST	APS17JAT	APS17E
1	少なくとも4年間在学していること	20ページ	0	\circ	0
2	合計 124 単位以上を修得していること		0	\circ	\circ
3	でいる。これでは、また、 必修言語科目の単位を全て修得していること (もしくは履修免除されていること)	73ページ	0	0	0
4	各科自分野の必要単位数を修得していること	*	0	0	0
5	英語開講科目を20単位以上修得していること にはほごもじゃなこくないがくせい (日本語基準国内学生のみ)	**	0	0	_
6	4つの学修分野のうち、何れか一つの分野 を登録していること	35ページ	0	0	0
7	自身が登録した学修か野の必修科目(共通 ************************************	39ページ	0	0	0
8	自身が登録した学修分野の専門教育科目を 28単位以上修得していること	***	0	0	0

※ 各科目分野で卒業に必要な単位

APS17JST

	科目分野	ひっょうたんいすう 必要単位数	さずけい合計
	英語科目	24 単位 (卒業要件 3 参照)	
##ラマラデ#デロンクゥサーシ 共通教育科目	**ラワラダギラルラクサーラヘ 共通教養科目	16単位(卒業要件 7参照)	たん い いじょう
	「たこぎょういくかもく 言語教育科目および共通教養科目	0 単位	124 単位以上
	APS専門教育科首	62単位(卒業要件 8 参照)	(卒業要件2参照)
	他学部科目	0 単位	
	要卒集計外科目	0 単位	

APS17JAT

	科目分野	かっようたんいすう 必要単位数	ごうけい 合計
	英語科目	12単位(卒業要件3参照)	
共通教育科目	##うつう##う#う#も《 共通教養科目	16 単位(卒業要件 7 参照)	たん い いじょう
	「はんこきょういくかもく 言語教育科目および共通教養科目	12単位	たん い いじょう 124 単位以上 そつぎょうようけん さんしょう (卒業要件2参照)
	APS専門教育科首	62単位(卒業要件8参照)	(卒業要件2参照)
	他学部科目	0 単位	
	要卒集計外科目	0 単位	

APS17E

	科目分野	かっようたんいすう 必要単位数	ごうけい 合計
	日本語科目	16 単位(卒業要件 3 参照)	
共通教育科目	まうつうきょうようかもく 共通教養科目	16単位(卒業要件 7 参照)	たん い いじょう
	giacekanus かもく 言語教育科目および共通教養科目	8 単位	124単位以上
	APS専門教育科目	62単位(卒業要件 8 参照)	(卒業要件 2 参照)
	他学部科目	0 単位	
	要卒集計外科目	0 単位	

※※ 日本語基準国內学生は、英語で開講される共通教養科自もしくは専門教育科自(自 学部および他学部科自)を20単位以上修得することが必要です。言語教育科自や両言語開講科自(E/J)は、英語開講科自として認められません。なお、日本語基準国際学生はこの英語開講科自20単位以上修得の要件を満たす必要はありません。日本語基準国内学生は国内学生、国際学生もともに、英語開講科自を履修するためには「英語中級A・B」の単位修得(もしくは履修免除されていること)が必要です。ただし、スタンダードトラックの日本語基準国内学生のみが受講できる「APSブリッジプログラム」については、英語開講科自ですが、「英語準中級A・B」修得後から「英語準上級A・B」を修得するまでのセメスターで履修科自登録をすることができます。一度修得すると、再度履修科自登録をすることはできません。

※※※ 各学修分野の科自は、84ページ「2017 存度カリキュラム図」または、88ページ「2017 存度カリキュラム図」または、88ページ「2017 存度カリキュラム科自一覧」を確認してください。

2.2.4 コア科目、各学修分野の必修科目 (APS)

コア科首(「APS入門」、「地域研究入門」)

社会科学は基本であに、《研究対象としての社会》と〈それを考察するための考え方や、考察するための理論的枠組み〉という2つの側面から成り立つとされており、APSはそれに準じ、アジア太平洋地域という研究対象社会と、それを考察するための考え方や理論的枠組みとしての学修分野を基本構造としています。この2者を学ぶことが、APSの基本であり、「APS人門」は、後者の、それぞれの分野独自の考え方や理論的枠組みを学ぶことにより、4学修分野の専門領域を知ることを自的とし、「地域研究人門」は前者の研究対象地域としてのアジア太平洋を学ぶための手法を学ぶことを自的として設置されています。この2科自を修得することにより、APSの理念と自的を知ることができます。

なお、下表の通り「APS入門」は大学によって自動的に登録されますが、「地域研究入門」を履修する場合は学生が自身で登録する必要があります。

<コア科目>

かもくめい 科目名 かもくぶん や (科目分野)	# もくがいよう 科目概要	ejās 登録	だいがく 大学による りしゅうとうろくじき 履修登録時期
APS入門 (APS専門 (APS専門 ままりいくからく 教育科目)	アジア太平洋学部に入学した学生が学ぶべき情報を集約した科目です。 ①大学とは何か、何をすべきところか ②アジア太平洋学部とはどのような学部なのか、どのようなでををする学部なのか。そもそもアジア太平洋学とは何か ③アジア太平洋学部の 4 学修分野ではそれぞれどのような学修、研究ができるのか。各学修分野の教員によるリレー講義によってこれら 3 点を学びます。本科自を受講する等で、4 年間で何を学修するかを考え、卒業時の自らの目標が明確になっていきます。	たいがく 大学が とううく 登録	これ
*************************************	アジア太平洋地域を理解するための基礎を学ぶ科目です。アジア太平洋地域の固角性や多様性を総合的に、変角的に理解することを自指します。同時にアジア太平洋地域を対象にする地域研究とはどのような学問領域なのか、なにを問題とし、どのような目的をもっているのかについて概括的に、網羅的に把握します。本科自はアジア太平洋地域を理解するための基本的知識を学ぶことによって、アジア太平洋地域を理解するための基本的知識を学ぶことによって、アジア太平洋地域をさらに深く、広く学んでいくための初めのステップとして位置づけられます。	がくせい 学生が とうるく 登録	

各学修分野の必修科首

APSでは、各学修分野に必修為首首が設置されています。「環境・開発」分野の必修為首として「環境学入門」および「開発学入門」が、「観光」分野の必修科首として「観光学入門」が、「電影関係」分野の必修科首として「観光学入門」が、「国際関係」分野の必修科首として「国際関係論入門」が、「文化・社会・メディア」分野の必修科首として「文化・社会学入門」および「メディア、治門」が設置されています。

そもそも答う問がどのような学問なのか、なにを問題とし、どのような首節をもった学問領域なのかを概括的、かつ網羅的に把握します。また、答学問が対象とするものを理解するための基本的知識や基本的理論を学ぶことによって、当該学問分野をさらに深く、広く学んでいくための最初のステップとして位置づけられます。

なお、アジア太平洋学部を卒業するために必要な要件のひとつに以下が造められています。

● 分野の修科目のうち、自身が申請した学修分野に配置された分野必修科目を2単位以上修得していること (2.2.3 の要件7に該当)

ヘロナドカガヤを呼れるノ	T	
がくしゃうぶんや 学修分野	からくめい 科目名 かもくぶんで (科目分野)	8538(登録
がAikki かいはつ 環境・開発	^{かんきょうがくにゅうもん} 環境学入門 ^{きょうつうきょうようかもく} (共通教養科目)	
環境・開発 	がいはつがくにゅうもん 開発学入門 きょうつうきょうようかもく (共通教養科目)	
かんこうがく 観光学	^{かんこうがくにゅうもん} 観光学入門 きょうつうきょうようかもく (共通教養科目)	がまた。 学生が登録
こくきいかんけい 国際関係	^{こくさいかんけいろんにゅうもん} 国際関係論入門 きょうつうきょうようかもく (共通教養科目)	字生か登録
文化・社会・メディア	ぶんか しゃかいがくにゅうもん 文化・社会学入門 きょうつうきょうようかもく (共通教養科目)	
	メディア入門 ***シックラをようかもく (共通教養科目)	

演習科目

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

そつぎょうようけんかくじんひょう 卒業要件確認表 (APS) 2.2.5

そっぎょうようけん 卒業要件コード **APS17JST**

(36ペーツ確認)

たんい 16単位のうち2単位は自身が登録した学修分野の必修科目を修得する必要があります。 カイヘミェラがくにゅうもイ 「環境学入門」もしくは「開発学入門」

ゕんきょうかいはつ ・環境・開発

***こうがく ・観光学

カヤヘニラがくにルラセイ 「観光学入門」

こくさいかんけいろんにゅうもん †

こくさいかんけい・国際関係

シネヘポレッルいがくにゅうもん ゙女化・社会学入門」もしくは「メディア入門。 † ずんないな会・メディア

²⁵⁻¹⁵ JACTAもの WAU! <u>小修言語科目が BR</u>会れた場合: こまらいたから、 語教育科目および共通教 養科目]分 プレイスメントテスト等の結果により レルタラヒ< ʊวよラ 修得する必要があります。

124 堂位 (9 * 加 以 下 下 ر * € *3 62 單位 🧖 (%₂) 0 単位(0 單位(16單位(24 単位 乜 油 0 げんこぎょういくがもく 言語教育科目および共通教養科目 きょうつうきょうようかもく 共通教養科目 対日分野 英語科目

to などである。 生は、英語で開講さ

Lwaskく ひつよう 修得する必要があ

ります。

にほんごき GBAこくないがく 日本語基準国内学

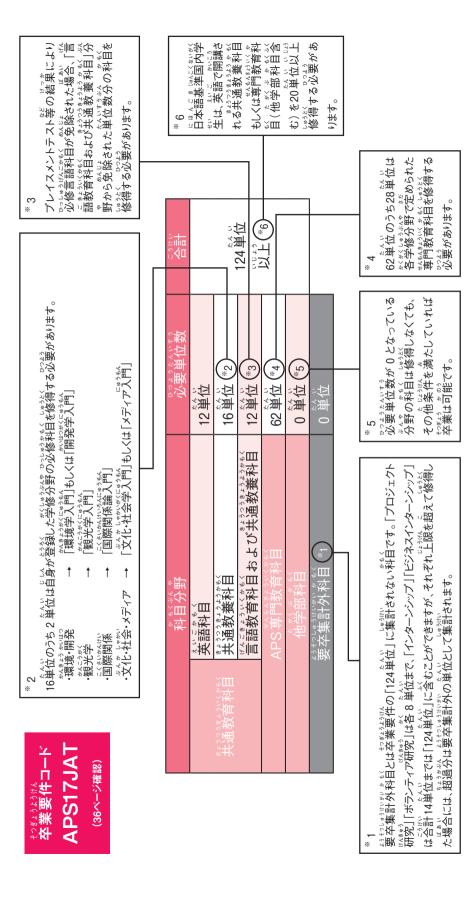
たんい しゅうけい かん でっていましまうけん たんい しゅうけい 要もく 要卒集計外科目とは卒業要件の「124単位」に集計されない、科目です。「プロジェクト ごうけい たんじ はんじ まんじ がく はらい まんじ はらい まんじ はらばく はら計14単位までは「124単位」に含むことができますが、それぞれ上限を超えて修得し tist#5] 研究]「ボランティア研究」は各 8 単位まで、「インターンシップ」「ビジネスインターンシップ ...**** ばあい きょうかぶん ようそうしゅうけいがい たんい しゅうけい た場合には、超過分は要卒集計外の単位として集計されます。

ひつようたんいすう 必要単位数が 0 となっている その他条件を満たしていれば ※ん※ がもく しゅうとく 分野の科目は修得しなくても、 マシシタィジ゙ッ゚ッシ 卒業は可能です。

サムセムセネエラレン、ダセ、 レルラヒ、 専門教育科目を修得する 62 単位のうち28 単位は が、ホメ、レルラシルムダ゚゚メヒ 各学修分野で定められた

ひまがあります。

卒業要件確認表(APS)



演習科目

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

そつぎょうようけん 卒業要件コード

(36ペーツ確認)

APS17E

たんい 16単位のうち 2 単位は自身が登録した学修分野の必修科目を修得する必要があります。 カヘセルコカメイにルシラセィ 「環境学入門」もしくは「開発学入門 かんきょうかいはつ ・環境・開発

†

こくさいかんけいろんにゅうもん 国際関係論入門 がたこうがくにゅうもん 「観光学入門」 †

こくさいかんけい・国際関係 **ペこラが
・観光学

ジス、ガレッルッシがイニルゥᲔセム 「女化・社会学入門」もしくは「メディア入門」 † **** しょがい・文化・社会・メディア

こぎょういくかもく ぎょうつうきょうよう かもく ぶん 語教育科目および共通教養科目|分 * めんじょ たんいすうぶん かもく 野から免除された単位数分の科目を プレイスメントテスト等の結果により しゅうとく ひつよう 修得する必要があります。 က *

124 単位 2 3 16單位 0 単位 8 献 16単位 62単位 ばんごきょういくかもく 言語教育科目および共通教養科目 まょうこうきょうようかもく 共通教養科目 はいらい にほんにがもく日本語が日 共涌教育科目

ようさしょうばいまいまった、 そっまらようけん たんい しゅうげい すもく 要本集計外科目とは卒業要件の「124単位」に集計されない科目です。「プロジェクト こうけい たんじ は合計14単位までは「124単位」に含むことができますが、それぞれ上限を超えて修得し tist#j ボランティア研究」は各 8 単位まで、「インターンシップ」「ビジネスインターンシップ」 研究」「ボランティア研究」は各 8 単位まで、「インターンシップ」「ビジネスインターンシップ ばあい た場合には、超過分は要卒集計外の単位として集計されます。

その他条件を満たしていれば ひつようたんいすう 必要単位数が 0 となっている ※4.~~がもく、レルゥラヒく分野の科目は修得しなくても、 マニクタルジ゙゙゚゚゚゚。ダな業は可能です。

62単位のうち28単位は ががくしゅうぶん。 各学修分野で定められた せんもなまかく、からく しゅうとく 専門教育科目を修得する むっよう 必要があります。

は験・成績

えんしゅうかもく

APS: Required Credits (APS17JST–Students starting their subjects from Elementary English A·B) APS: 卒業に必要な単位(APS17JST-「英語初級A·B」始まりの場合)

L										
APS	APS17JST 科目分野 Subject Field R	必要単位 Required Credits	*	*	*	*	*	*	*	*
言語 Lang.	★ 英語科目 / ★ English Language Subjects	24	*	*	*	*	*	*	*	*
共教通育	● 学修分野必修共通教養科目● Area of Study's Required Common Liberal Arts Subjects	2	• 0	• 0	0 0	0 0	0	0	0	0
Common Liberal Arts	〇 共通教養科目 O Common Liberal Arts Subjects	14								
△ 言語 △ Langu	△ 言語教育科目および共通教養科目 △ Language Education and Common Liberal Arts Subjects	0	- o		- 0	- 0	<u> </u>			
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	■ 学修分野專門教育科目 ■ Area of Study's Major Education Subjects	28								
Major	□ APS専門教育科目	3.1							103	104 105
	☐ APS Major Education Subjects	1 0	109	110	111	112	113	114	115	116 117
他学部	他学部科目 / Other College Subjects	0	121	122	123	124	125	126	127	128 129
	合計 / Total	124	133	134	135	136	137	138	139	140 141

*

k

k

*

×

×

※1セメスターに登録される英語科目によって、卒業に必要な単位が一部異なります。

- ① [英語準中級A・B]始まりの場合: ★ 18単位、△ 6単位
 - ②「英語中級A・B」始まりの場合: ★ 12単位、△ 12単位
- ③「英語準上級A・B」始まりの場合: ★ 6単位、△ 18単位

※ Depending on English Language Subjects registered on their 1st semester, Required Credits are different.

144

143

108

120

119

118

130

- ① Students starting their subjects from Pre-Intermediate English A·B: ★ 18 Credits, △ 6 Credits ② Students starting their subjects from Intermediate English A·B : ★ 12 Credits, △ 12 Credits
- ③ Students starting their subjects from Pre-Advanced English A⋅B: ★ 6 Credits, △ 18 Credits

■卒業に必要な単位

試験・成績

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

■卒業に必要な単位

(APS17JAT-Students starting their subjects from Advanced English 1A·1B) [- [英語上級 1A·1B] 始ま((APS1 こ必要な単位 APS: Required Credits

APS	APS17JAT 科目分野 必要 Subject Field Require	必要単位 Required Credits	*	*	*	*		*	*	*	*	*
言語 Lang.	★ 英語科目 / ★ English Language Subjects	12	•	•	0	0		0	0	0	0	0
米 教 通 領	■ 学修分野必修共通教養科目● Area of Study's Required Common Liberal Arts Subjects	2	0 <	0 <	0 <	0 <		□□□	< -	< □	< □	4
Common Liberal Arts	〇 共通教養科目 O Common Liberal Arts Subjects	14	•									
△ 言語 △ Lang	△ 言語教育科目および共通教養科目 △ Language Education and Common Liberal Arts Subjects	12	- o				_					
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	■ 学修分野専門教育科目 ■ Area of Study's Major Education Subjects	28					+-+					
Major		34						103	3 104	105	106	107
	☐ APS Major Education Subjects	ţ	109	110 13	111 1:	112 113	_	114 115	5 116	117	118	119
他学部	他学部科目 / Other College Subjects	0	121	122 13	123 1.	124 125		126 127	7 128	129	130	131
	合計 / Total 1.	124	133	134 13	135 1.	136 137	$\overline{}$	138 139	9 140	141	142	143

※1セメスターに登録される英語科目によって、卒業に必要な単位が一部異なります。

- ① [英語上級2A・2B]始まりの場合:★ 6単位、△ 18単位
- ②英語履修免除の場合:★0単位、△24単位

※ Depending on English Language Subjects registered on their 1st semester, Required Credits are different.

144

108

120

19

31

- ① Students starting their subjects from Advanced English 2A·2B: ★ 6 Credits, ★ 18 Credits
- ② Students Exempted for Required Language(English) Subjects: ★ 0 Credits, ★ 24 Credits

は験・成績

えんしゅうかもく

APS: Required Credits (APS17E–Students starting their subjects from Japanese Foundation Course ${ m I}\cdot { m I\hspace{-.1em}I}$ APS: 卒業に必要な単位(APS17E-「日本語初級 I・I・II・II - 出まりの場合)

*

П

- ※1セメスターに登録される日本語科目によって、卒業に必要な単位が一部異なります。
 - ①「日本語初級Ⅱ・Ⅲ」始まりの場合:★12単位、△12単位 ②「日本語初級皿」始まりの場合:★8単位、△16単位
 - ③「日本語中級」始まりの場合:★4単位、△20単位
- [日本語履修]免除の場合:★0単位、△24単位

※ Depending on Japanese Language Subjects registered on their 1st semester, Required Credits are different.

144

108

- ① Students starting their subjects from Japanese Foundation Course II III : ★ 12 Credits, △ 12 Credits ② Students starting their subjects from Japanese Foundation Course Ⅲ:★8 Credits, △ 16 Credits
- Students Exempted for Required Language(Japanese) Subjects: ★ 0 Credits, △ 24 Credits

演習科目

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

山野製館公田 ← 陸野車・VDC 17 ICT

	24 単位 Credits	丝	_ 0.					24	24
	23 単位 Credits	注/NOTE 必修言語の履修免除	業しの場合 No Exemption for Required Language Subjects	3				23	23
	22 単位 Credits	注/NOTE 言語の履修	業しの場合 Exemption uired Langu	nafone 				22	22
	21 単位 Credits	冷	No E					21	21
<u> </u>	20 単位 Credits			4-	14	20	20	20	20
llees	19 単位 Credits			13	13	19	19	19	19
認表:APS17JST(春入学生) ation Subjects Table: APS17JST (Spring Enrollees)	18 単位 Credits	∞	10	12	12	18	100	18	20
ring	17 単位 Credits	7	0	=	=	17	17	17	17
(Sp	16 単位 Credits	9	∞	10	10	16	16	16	16
IST	15 単位 Credits	2	_	0	0	15	15	15	15
17.	14 単位 Credits	4	9	ω	∞	14	14	14	4
BS:	13 単位 Credits	က	2	7	_	13	13	5	13
(春入学生) Ible: APS	12 単位 Credits	2	4	9	9	12	12	12	12
(春)	11 単位 Credits	-	က	2	2	=	=======================================	=	=
/JSI ts Ta	10 単位 Credits	入門 in to APS	2	4	4	10	10	10	10
octs	9 単位 Credits	APS入門 Introduction to APS	-	က	co	0	6	0	6
認表: APS1 Ition Subjec	8 単位 Credits	スタディスキル・ アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writing	め文化協憲 フーケンョップ Multicultural Cooperative Workshop	2	2	∞	00	∞	∞
	7 単位 Credits	スタディスキル・アカデミック アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writin	多文化協働 ワークショップ Multicultural Cooperative Workshop	-	-	7	7	7	7
ti 彩	6 単位 Credits	英語初級B Elementary English B	英語準中級B Pre-Intermediate English B	英語中級B Intermediate English B	英語準上級B Pre-Advanced English B	9	9	9	9
ita tra	5 単位 Credits	英語 Eleme Engli	英語準中級 Pre-Intermedi English B	英語 ^F Interm Engli	英語準上級f Pre-Advance English B	5	2	2	2
	4 単位 Credits		∢		⋖	4	4	4	4
** C	3 単位 Credits	刃級A · English A	中級A ate English	P級A e English A	上級A ed English,	က	က	က	က
atio	2 単位 Credits	英語初級A Elementary English A	英語準中級A Pre-Intermediate English A	英語中級A Intermediate English A	英語準上級A Pre-Advanced English A	2	2	2	2
目動登録科目の確 Automatic Registra	1 単位 Credits		Ą	_	۵	-	-	-	-
A Life	APS17 JST	1 Semester (Spring)	Semester (Fall)	3 Semester (Spring)	4 Semester (Fall)	5 Semester (Spring)	6 Semester (Fall)	7 Semester (Spring)	8 Semester (Fall)

■自動登録科目の確認表

演習科目

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

■自動登録科目の確認表じどうろうろくかもくからくにないよう

白計學總利田 C 薩慰弗· NDC 17F / ≢ 1 過4)

	24 単位 Credits	继	r 3e					24	24
	23 単位 Credits	DTE 覆修免	为百 tion fo anguag					23	23
	22 単位 Credits	注/NOTE 必修言語の履修免除	無しの海白 No Exemption for Required Language Subjects	afone				22	22
	21 単位 Credits	参 参	No Requ					21	21
	20 単位 Credits			20	20	20	20	20	20
(Si	19 単位 Credits			19	19	19	19	19	19
ollee	18 単位 Credits	2	12	200	100	<u>0</u>	0	0	0
Enr	17 単位 Credits	-	=	17	17	17	17	17	17
pring	16 単位 Credits	APSAPI Introduction to APS		16	16	16	16	16	16
S	15 単位 Credits	APS Introducti	0	15	15	15	15	15	15
17	13 14 単位 単位 Credits Credits	スタディスキル・ アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writing	∞	4	14	14	14	4	4
PS		スタディ アカラ ライデ Study S Academi	7	13	13	13	13	13	13
## ₩ ₩	10 11 12 単位 単位 単位 Oredits Credits	≡ es	9	12	12	12	12	12	12
≸入焉 able	11 単位 Credits	日本語初級皿 s Foundation Cour	Ŋ	Ξ	=	=	=======================================	Ξ	=
	10 単位 Credits	日本語初級Ⅲ Japanese Foundation Course Ⅲ	4	10	10	10	10	10	10
	9 単位 Credits	Japa	က	0	6	0	6	0	6
d d	8 単位 Credits	rse II	2	∞	∞	∞	∞	∞	∞
N S	7 単位 Credits	日本語初級 II e Foundation Cou	-	7	7	7	7	7	_
記載表記:APS I / E (春入学生) ation Subjects Table: APS17E (Spring Enrollees)	6 単位 Credits	日本語初級 II Japanese Foundation Course II	多文化協憲 ワークショップ Multicultural Cooperative Workshop	9	9	9	9	9	9
Stra	5 単位 Credits	Jap	Multiple None Work	5	5	2	5	5	5
Regist	4 単位 Credits	urse I	ourse	4	4	4	4	4	4
T C	3 単位 Credits	日本語初級 I e Foundation Cou	日本語中級 : Intermediate Co	က	က	က	က	က	က
目 <u>割 定</u> 旅 科 目 りか Automatic Registra	2 単位 Credits	日本語初級 I Japanese Foundation Course I	日本語中級 Japanese Intermediate Course	2	2	2	2	2	2
	1 単位 Credits	Jap	Jap	-	-	-	-	-	-
Auto	APS17 E	Semester (Spring)	2 Semester (Fall)	3 Semester (Spring)	4 Semester (Fall)	5 Semester (Spring)	6 Semester (Fall)	7 Semester (Spring)	8 Semester (Fall)

■自動登録科目の確認表

	24 I 単位 ts Credii	免際	or					24	24
	23 単位 Credits	OTE 参	域百 ition f angua cts					23	23
	21 22 単位 単位 Credits Credits		無しい場合 No Exemption for Required Language Subjects					22	22
	21 単位 Credits	冷念	No F Requ					21	21
	20 単位 Credits			4	4	20	20	20	20
(Sé	19 単位 Credits			13	13	19	19	19	19
ollee	18 単位 Credits	∞	10	12	12	<u>~</u>	00	20	<u>~</u>
鼠器表:APS17JST(秋入学生) ation Subjects Table: APS17JST (Fall Enrollees)	17 単位 Credits	7	0	Ξ	Ξ	17	17	17	17
(Fa	16 単位 Credits	9	∞	10	10	16	16	16	16
ST	15 単位 Credits	2	_	0	6	15	15	15	15
L7.1	14 単位 Credits	4	9	o	∞	14	14	14	14
PS.	13 単位 Credits	က	D	7	7	13	13	13	13
\ \ \ \ \ \ \ \	12 単位 Credits	2	4	9	9	12	12	12	12
] able	11 単位 Credits	-	က	5	5	Ξ	=	Ξ	=
	9 10 単位 単位 Credits Credits	多文化協働 フーケショップ Multicultural Cooperative Workshop	2	4	4	10	10	10	10
17 ects	9 単位 Credits	多文化協働 ワークショップ Multicultural Cooperative Workshop	-	က	n	0	6	6	0
APS abje	7 8 単位 単位 Credits Credits	スタディスキル・ アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writing	入門 on to APS	2	2	∞	∞	œ	∞
	7 単位 Credits	スタディスキル・ アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writing	APS入門 Introduction to APS	-	-	7	7	7	7
tior	6 単位 Credits	英語初級B Elementary English B	英語準中級B Pre-Intermediate English B	P級B ediate sh B	上級B vanced sh B	9	9	9	9
4 tra	5 単位 Credits	英語才 Eleme Engli	英語準中級 Pre-Intermedi English B	英語中級B Intermediate English B	英語準上級B Pre-Advanced English B	2	2	2	2
	4 単位 Credits		∢		4	4	4	4	4
本 2	3 単位 Credits	英語初級A entary English A	英語準中級A termediate English	英語中級A nediate English A	上級A ed English	က	n	က	က
atic	2 単位 Credits	英語初級A Elementary English A	英語準中級A Pre-Intermediate English A	英語中級A Intermediate English A	英語準上級A Pre-Advanced English A	2	2	2	2
自動登録科目の確認表: APS17JST (秋入学生 Automatic Registration Subjects Table: APS	1 単位 Credits		g.		Δ.	-	_	-	-
■ Aut	APS17 JST	1 Semester (Fall)	2 Semester (Spring)	3 Semester (Fall)	4 Semester (Spring)	5 Semester (Fall)	6 Semester (Spring)	7 Semester (Fall)	8 Semester (Spring)

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

■自動登録科目の確認表 じょうとうろく かもく かくにんひょう カリキュラム

自動登録科目の確認表: APS17JAT(秋入学生) Automatic Registration Subjects Table: APS17JAT (Fall Enrollees)

	24 単位 Credits	丝	, w					24	24
	23 単位 Credits	TE 夏修免	罗百 ion for nguag tr	S				23	23
	22 単位 Credits	注/NOTE 必修言語の履修免除	無しい場合 No Exemption for Required Language Subjects	Jacque				22	22
	21 単位 Credits	冷心。	No E Requi					21	21
	20 単位 Credits			20	20	20	20	20	20
) N	19 単位 Credits			19	19	19	19	19	19
Ď E O	18 単位 Credits	∞	10	9	18	0 10	9	0 1 0	9
(Lall Ellionees)	17 単位 Credits	7	0	17	17	17	17	17	17
7	16 単位 Credits	9	∞	16	16	16	16	16	16
	15 単位 Credits	2	7	15	15	15	15	15	15
-	14 単位 Credits	4	9	14	14	4	14	4	4
	13 単位 Credits	က	72	13	13	13	13	13	13
[12 単位 Credits	2	4	12	12	12	12	12	12
2	11 単位 Credits	-	က	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ	Ξ
-	9 10 単位 単位 Credits Credits	多文化協働 ワークショップ Multicultural Cooperative Workshop	2	10	10	10	10	10	10
	9 単位 Credits	多文化 ワーケン Multic Coope Work	-	0	0	0	6	o	0
	7 8 単位 単位 Credits Credits	スタディスキル・ アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writing	APS入門 duction to APS	∞	∞	∞	00	∞	00
ייסון סמטלסטן ומטוכי עו סוו סטל			英語上級2B APS入門 Advanced English 2B Introduction to APS	_	_	_	7	_	_
5	6 単位 Credits	英語上級1B Advanced English 1B	英語上級2B anced English 2B	9	9	9	9	9	9
2	5 単位 Credits	英語J Advanced	英語」 Advanced	2	22	ಬ	2	ಬ	2
	4 単位 Credits			4	4	4	4	4	4
	3 単位 Credits	英語上級1A Advanced English 1A	英語上級2A Advanced English 2A	က	က	က	က	က	က
2	2 単位 Credits	英語- Advanced	英語- Advanced	2	2	2	2	2	2
5	1 単位 Credits			-	_	-	_	-	-
5	APS17 JAT	Semester (Fall)	2 Semester (Spring)	3 Semester (Fall)	4 Semester (Spring)	5 Semester (Fall)	6 Semester (Spring)	7 Semester (Fall)	8 Semester (Spring)

■自動登録科目の確認表

	Credits	Semester Japanese (Fall)	2 Semester Japanese (Spring)	Semester (Fall)	A Semester (Spring)	5 Semester (Fall)	6 Semester (Spring)	Semester (Fall)	8 Semester								
	(0	日本語初級 I e Foundation Course I	日本語初級 I se Foundation Course I	日本語初級 I Japanese Foundation Course I	日本語初級 se Foundatid	日本語初級 se Foundatio	日本語初級 se Foundatio	日本語初組 se Foundati	日本語初級 se Foundati	日本語初総 se Foundatic	日本話中級 Japanese Intermediate Course	2	2	2	2	2	2
	(0				級 iate Cours	က	က	က	က	က	co						
	(0	_	ø	4	4	4	4	4	4								
		Japané	-	2	2	2	2	2	5								
		日本語初級 II ese Foundation C	2	9	9	9	9	9	9								
	_	級 II tion Course	刃級 II ation Cours.	日本語初級 II Japanese Foundation Course II	m	_	_	7	7	7	7						
		∷ ø	4	∞	∞	o	∞	∞	00								
9		Japani	5	0	6	0	0	6	0								
		日本語初級Ⅲ ese Foundation C	9	10	10	10	10	10	10								
11	Credits	日本語初級Ⅲ Japanese Foundation Course III	7	Ξ	Ξ	Ξ	=	Ξ	-								
12 単位	Credits		∞	12	12	12	12	12	12								
13 単位	Credits	スタディ アカラ ライデ Study Si Academi	0	13	13	13	13	13	13								
14 単位		スタディスキル・ アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writing	10	41	4	14	14	14	14								
		多文化協憲 ワークショップ Multicultural Cooperative Workshop	=	15	15	15	15	15	15								
16 単位	Oredits Credits		12	16	16	16	16	16	16								
		APS	13	17	17	17	17	17	17								
18 単位	Oredits Credits	APS入門 Introduction to APS	4	18	0 1 0	18	18	18	00								
19 単位	Credits			19	19	19	19	19	19								
20 単位	Credits			20	20	20	20	20	20								
			No E Requ					21	21								
		注/NOTE 必修言語の履修免除 無一の損令	無しい場合 No Exemption for Required Language	na fonc				22	22								
	0	7TE 覆修免	河口 ion fol inguag	3				23	23								
	0	丝	, ψ					24	24								

成績照会画面の確認方法

Cambnsmate成績照会画面の確認方法

ままるまるようけん ■サンプル 卒業要件コード:APS17JST

「必要単位」 や 「各個人の必要単位」 は異なります にゅうがくきじゅんげんこう さいこう りしゅう ※ 入学 基準言語や英語の履修トラックによって

プレイスメントテスト等の結果により必修言語科首(①)の履修 が免除された場合、免除された単位数分の科目を「④言語教 ∩ ※

らない単位数。

修得した単位数。①②③⑤は 「各個人の必要単位」を上直る ことはありません。(※A~C参照) 修得した単位数。

※E 卒業するために (修得)しなければな

必要単位

●●(学修分野)必修失過多数3000年19年19年19日 ※4をはこれらめて 分野 系列名 表でにかる人英語科目

 ∞

 \bigcirc (7) (m)(4) (2) (9)

 ∞

(9

24

 \sim

14 9 28 40 9

4

7 N

9 28 34

(9+)

2

ばんごまずいくかもく 言語教育科目および共通教養科 ままううきょうようかもく 共通教養科目 <u>ල</u> (N) 4

分野、残りの2単位は「③共通数 養科自1分野に集計されます。各学 修分野の必修科目は、「コア科目、 各学修分野の必修科目(APS)」を

確認してください。

2 科目あい、2 科目とも修得した場合、4 単位のうち 2 単位は[②●● (学修分野) 必修共通教養科目

登録した学修分野に必修科目が

7

●●(学修分野)専門教育科目 (2)

28 34

APS専門教育科目 9

> 位数が14を超える場合、超過分は 「④言語教育科目および共通教 [③集通教養科目]分野の修得単

養科目」分野に集計されます

布禁がずずる

が背 (60)

122

(80)

18

124

124

(P)

4

9

「⑧合計」分野の単位数は、① ~①の修得単位数の合計を指 ようそうしゅうけいがいかもく 要卒集計外科目 します。 <u>უ</u>

る場合、超過分は「⑥APS専門教育科別 育科目」分野に集計されます。各学 修分野の科目は、「2017年度カリキ

ュラム域」および「2017 準度カリキ

ュラム科目一覧」を確認してください。

[⑤●●(学修分野) 轉門教育科 首」分野の修得単位数が28を超え

C **

「日本語基準国内学生」および「早期卒業プログラム学生」は、卒業するために、入学基準言語と反対の言語で開議される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を20 **単位以上修得する必要があります。 言語教育科目や両言語開講科目(E/J) は、反対言語による** 賞賞するに認められません。

2.2.6 国際経営学部 (APM)

以下の学生には、国際経営学部(APM)の2017年度カリキュラムが適用されます。

- 2017 年度以降に新入学生(1 セメスター回生)として国際経営学部(APM)に入学した

 **ダウム
- 2018 年度以降に 2 回生編・転入学生として国際経営学部(APM)に入学した学生
- 2019 年度以降に 3 回生編・転入学生として国際経営学部(APM)に入学した学生

学位

宝くまいけいえいがくぶ 国際経営学部(APM)の卒業要件を満たした者には、以下の学位が与えられます。

学位

学士 (経営学)

がくしゅうぶんや

多様な社会、文化、伝統への深い理解および経営学に関する知識をもち、グローバル化するビジネス社会の中で様々な背景をもった人々とコミュニケーションをとりながら経営問題を発見し解決できる能力、高い職業倫理を備えた人材を育成するため、下記の4つの学修分野を設置しています。

答答修分野に配置された科旨から12単位以上(演習科旨は4単位まで答めることができます。最低8単位は講義科首で修得する必要があります。)修得した場合、履修した当該分野の名称が学位記へ記載されます。ただし、学位記へ記載するためには、Campusmate から自分の希望する学修分野を登録する必要があります。なお、登録できる学修分野は1つのみです。 登録方法等の詳細はアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

	APM学修分野
会計・ファイナンス	Accounting and Finance
マーケティング	Marketing
経営戦略と組織	Strategic Management and Organization
イノベーション・経済学	Innovation and Economics

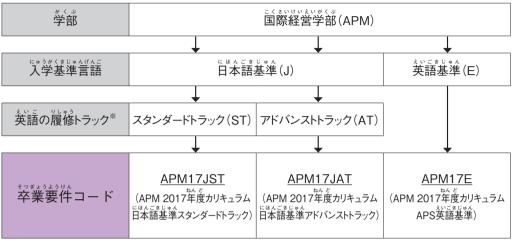
<学修分野登録スケジュール>

とうろくかのう 登録可能セメスター	第1セメスター~最終セメスター
とうろくかのうじき	りしゅうかもくとうろく
登録可能時期	履修科目登録 A、B、修正1、修正2期間

2017年度カリキュラム

2.2.7 本業要件コードの確認方法 (APM: 2017年度カリキュラム)

以下のチャートで、自身の卒業要件コードを確認することができます。



にほんできじゅんがくせい えいこかもく りしゅう にゅうがくじ ※ 日本語基準学生の英語科目の履修は、入学時のプレイスメントテストの結果により、履修トラックと履修 かい はってい 開始レベルが決定されます。

履修トラック	履修開始レベル
スタンダードトラック	「英語初級A・B」~「英語準上級A・B」のいずれか
アドバンストトラック	スいこりょうきゅう 「英語上級1A・1B」か「英語上級2A・2B」もしくは英語科目の履修が免除された場合

2.2.8 卒業要件 (APM: 2017年度カリキュラム)

国際経営学部(APM)を卒業するためには、下表の自身の要件コードの別に \bigcirc が付されている要件を全て満たす必要があります。表中の「詳細」に記された参照先も必ず確認してください。

No.	- ようけん 要件	しょうさい 詳細	三くさい	けいえいがくぶ 経営学部(A	PM)
NO.	NO. 女IT		APM17JST	APM17JAT	APM17E
1	少なくとも4斧箭を学していること	20ページ	0	0	0
2	合計124単位以上を修得していること		0	0	0
3	のいまうがなますが、 なんば、また、 また かっぱん を全て修得していること (もしくは履修免除されていること)	73ページ	0	0	0
4	各科自分野の必要単位数を修得していること	*	0	0	0
5	英語開講科目を20単位以上修得していること にはなごきじゃなこくないがくせい (日本語基準国内学生のみ)	**	0	0	_
6	APM必修科目を全て修得していること	56ページ	0	0	0
7	APM必修幹首(数学)を少なくとも2単位 修 複 していること	59ページ	0	0	0

へん てんにゅうがくせい そつぎょうようけん (編・転入学生の卒業要件については、アカデミック・オフィスに問い合わせてください。)

APM17JST

	科目分野	かっようたんいすう 必要単位数	ごうけい 合計
	英語科目	24 単位 (卒業要件 3 参照)	
***うつうきょういくかもく 共通教育科目	章ェラララミェラェラかもく 共通教養科目	16単位(卒業要件 6参照)	
	「ffをごきょういくかもく 言語教育科目および共通教養科目	0 単位	124単位以上
せんもんぎょういくかもく APM専門教育科目	でいるうぜんもんぎょういくかもく 必修専門教育科目	20 単位 (卒業要件6, 7参照)	そつぎょうようけん さんしょう (卒業要件 2 参照)
APM專門教育科目	専門教育科目	42 単位	
	他学部科目	0 単位	
	まうそうしゅうけいがい か もく 要卒集計外科目	0 単位	

APM17JAT

	科目分野	必要単位数	ごうけい 合計
	英語科目	12単位(卒業要件 3 参照)	
共通教育科目	(素: ラ ɔ ɔ ɔ セ z ɔ z ɔ か も < 共通教養科目	16単位(卒業要件 6参照)	
	「jung in the state of the sta	12 単位	124 単位以上
APM 専門教育科目	でいるうせんもんぎょういくかもく 必修専門教育科目	20 単位 (卒業要件6, 7参照)	そつぎょうようけん さんしょう (卒業要件 2 参照)
APM專門教育科目	まれもれままういくかもく 専門教育科目	42 単位	
	他学部科首	0 単位	
	要卒集計外科目	0 単位	

APM17E

	, 科 自 分野	必要単位数	合計
	日本語科目	16単位(卒業要件 3 参照)	
共通教育科目	**うつう**うょうかも〈 共通教養科目	16単位(卒業要件 6参照)	
	「ffをごうよういくかもく 言語教育科目および共通教養科目	8 単位	124 單位以上
APM 専門教育科目	でいるうぜんもんぎょういくかもく 必修専門教育科目	20単位 (卒業要件6, 7参照)	そつぎょうようけん さんしょう (卒業要件 2 参照)
APM專門教育科目	専門教育科目	42 単位	
	他学部科目	0 單位	
	要卒集計外科目	0 単位	

※※ 日本語基準国內学生は、英語で開講される共通教養科質もしくは専門教育科質(自学部および他学部科首)を20単位以上修得することが必要です。管語教育科質や 両言語開講科質(E/J)は、英語開講科質として認められません。なお、日本語基準国際学生はこの英語開講科質 20単位以上修得の要件を満たす必要はありません。日本語基準国際学生は国內学生も国際学生もともに英語開講科質を履修するためには「英語中級A・B」の単位修得(もしくは履修免除されていること)が必要です。ただし、スタンダードトラックの日本語基準国内学生のみが受講できる「APMブリッジプログラム」については、英語開講科質ですが、「英語準中級A・B」修得後から「英語準上級A・B」を修得するまでのセメスターで履修科質登録をすることができます。一度修得すると、再度履修科賞登録をすることはできません。

2017年度カリキュラム

2.2.9 **必修科目 (APM)**

国際経営学部 (APM) では、「経営学入門」、「統計学」、「経済学入門」、「会計学 I」、「マーケティング入門」、「金融論」、「人材と組織行動のマネジメント」、「生産管理論」、「ビジネス法務戦略」、「ビジネスエシックス」を必修科質として設定しています。さらに、深い学習と討論によりテーマについての理解や4つの学修分野の体系的な理解を身に付けるため4年簡の学修の集大成となるキャップストーン科自「グローバルマネジメント (Capstone)」も必修科賞として設置されています。(必修科首単位数:11科首22単位)

また、「基礎数学」および「上級数学」が必修科目(数学)として設置されており、この 2 科 も、「多数学」が必修科目(数学)として設置されており、この 2 科 も、「多数学」が必修科目(数学)として設置されており、この 2 科 も、「多数学」が必ず修得する必要があります。

すなわち、国際経営学部の卒業要件の中に、以下の要件が定められています。

- 下記 < 必修科目 > 欄に記された11科目の単位をすべて修得すること(2.2.8の要件 6 に該当)
- ・ \hat{r} き く \hat{r} き \hat{r} を \hat{r} き \hat{r} き \hat{r} を \hat{r} き \hat{r} を \hat{r} き \hat{r} を \hat{r} を \hat{r} き \hat{r} を \hat{r} き \hat{r} を \hat{r} き \hat{r} を \hat{r} を \hat{r} き \hat{r} を \hat{r} を \hat{r} き \hat{r} を \hat{r} を \hat{r} を \hat{r} き \hat{r} を \hat{r}

ひっしゅうかもく **<必修科目>**

			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
新聞名 (科目分野)	## (がいよう 科目概要	8555K 登録	たいがく 大学による りしゅうとうろくしき 履修登録時期(※1)
ないないがくにゅうきな 経営学入門 (APM専門教育科目)	現代の企業とその経営について「全体の理解を得る」ことを旨的とする科質です。 特に、経営体や経営学の全体像の理解、 東常科質の理解に必要な経営の基礎知 識の習得を通じて、APMでマネジメントの 領域を学ぶうえでの基礎固めをします。	大学が登録	第 1 セメスター回生
とうけいがく 統計学 きょうマラきょうようかもく (共通教養科目)	統計学とはデータを分析・解釈し、データの特性や規則性を見出すための学問です。 統計学は、様々な出来事について数量 的な手法を聞いて判断をするためのツールとなります。この科目では記述統計並びに解析統計学の基礎を学びます。	学生が登録	
はいざいがくにゅうもん 経済学入門 まょうこうきょうようかもく (共通教養科目)	経済学は、人々の経済行動、経済の仕組み、また経済政策を理解するための有用な見方を提示する学問です。経済学入門では、経済学の著え方の基本を学び、また経済学の基本的な分析手法を身に着けることにより、首のの力で経済に関する諸問題や政策を分析する力を培います。	大学が登録	第 2 セメスター回生 (※ 2)

	I	T	
かいけいがく 会計学 I せんもんをまょういくかもく (APM専門教育科目)	会計は「ビジネスの言語」と呼ばれることもあるものであり、本科自は財務会計システムの基盤となる基礎概念やルールへの入口となっています。資産、資債、資本、収益、費用といった重要な概念について学ぶとともに、財務諸表の読み方だけでなく、その作り方について重点的に学修します。	大学が登録	第 2 セメスター回生 (※ 2)
マーケティング入門 せんもんきょういくかもく (APM専門教育科目)	今首のビジネスにおいてマーケティングはなくてはならないものです。この科首ではマーケティングの基礎知識を伸ばしていきます。 期待にこたえる製品やサービスを雇けるため、 顧客をより理解する中心概念や手段に触れていきます。	大学が登録	第 2 セメスター回生 (※ 2)
*^ ク ? ? ^ 金融論 (APM専門教育科目)	金融論は、家計、個人・機関投資家、金融 () を	大学が登録	第 3 セメスター 回生
したぎい ましまこうどう 人材と組織行動の マネジメント (APM専門教育科目)	なぜ成功する組織がある一方、他の組織は上手く機能していないのか? なぜ首分の仕事に情熱を捧げる人がいる一方、他の人は仕事に嫌気を感じたり辞めたりしてしまうのだろうか? この科首では理論や基本的原則の適応方法を提示することで、組織というコンテクストにおける人々の行動を理解し、マネジメントする方法について学修します。	大学が登録	第 3 セメスター 回生
せいきんかんりるん 生産管理論 **A もんきょういくかもく (APM専門教育科目)	生産管理は生産プロセスの組織的な管理・統制です。原料、設備、コスト、在庫、日程、品質や生産技術などの計画・監視・統制が含まれます。この科首では生産管理に関する理論や概念について学びます。	大学が登録	第3セメスター 回生

■ 2017年度カリキュラム(APM)

ビジネス法務戦略 ビジネス法務戦略 ^{せんもままういくかもく} (APM専門教育科目)	は、 あらゆるビジネスにおいて戦いを成功を決定する重要な役割を果たします。 ビジネスの意思決定に関連する法的問題やそれに付随するリスクを理解することは非常に重要です。 この科目では、ケースを用いながら法的状況の中で企業がいかに戦略を立てていけば良いのかを議論します。 また、ビジネスにおける法律の妥当性、契約の役割、雇用義為な、グローバル環境におけるビジネス倫理を重視した社会環境を取り扱います。	大学が登録	第3セメスター回生
ビジネスエシックス (APM 専門教育科目)	ビジネスの首節とは荷だろうか? 社会におけるその後割とは荷だろうか? 現代のビジネスのやり方において問題はないのだろうか? 政治や倫理の後割が複雑化している世界において、これらの質問を投げかけることは実務上ますます董曼になってきています。とりわけ、ビジネスで成功しようとするマネジャーにとってはなおさらです。この科首では、上記の質問に対する回答を導き出すことを学生に期待します。そうすることで、学生は倫理に基づく判断をビジネス上の意思決定に統合させ、責任感を養うことができるようになるでしょう。	大学が登録	ぎ 5 セメスター <u>回生</u>
グローバルマネジメント (Capstone) (APM専門教育科目)	グローバルマネジメントはAPMのキャップストーンであり、あらゆる専立と国際的なバックグラウンドを持つ学生によって行われる 対方的かつコラボレーションを重視したコースです。ケース・スタディによった。単位のです。ケース・スタディによった。単位のです。ケース・スタディによった。近代業で学人だことや経験に基づいて意見を交換し、問題に対処できる解決策を創造することができるようになるでしょう。この科目では、特別できるようになるでしょう。この科目では、特別できるようになるでと変響を与えるであろう問題に対して批判的に検討できるようになることを自指します。そのため、ビジネスの本質に関する今まで学んだあらゆる知識や必必要とされるスキルを活かすことが求められます。	大学が登録	第7セメスター回生

※1 "大学による履修登録時期"が記載されている科目については、該当する履修登録時期に大学が履修科目登録を行います。なお、該当する履修登録時期に単位を修得できなかった場合は、次セメスター以降、その科目の単位を修得できるまで大学が履修科目登録を行います。またこれらの科目について、入学基準言語と反対の言語での受講を希望する学生は、直前のセメスターに所定のフォームを通じて申請を行うことが可能です。編・・転入学生や、転籍学生については、大学による履修登録時期が上記とは異なります。

※ 2 「会計学 I」、「マーケティング入門」および「経済学入門」の 3 科自については、言語 科自の開始レベルによって第 1 セメスターにおいて自身で履修科自登録を行うことが できます。またその結果、単位を修得できた場合は、必修科自の単位として認められ、第 2 セメスター以降大学による自動登録は行われません。

ひっしゅうかもく すうがく **<必修科目(数学)>**

かもくめい 科目名 からくぶん や (科目分野)	科目概要	^{とうろく} 登録	たのがく 大学による リレッランとうろくじき 履修登録時期(※1)
* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	社会科学を学ぶ上で最低限必要となる数学の素養(数式の取り扱いや作法)を		ていかいせい しゅうとく
しょうきゅうすうがく 上級数学 (APM **A\$A\$まかいくかもく 専門教育科目)	社会現象の規則性や仕組みを分析する 科学的・手法の基盤となる数学を学びま す。とくに、定量的な分析を行うAPMの 学修分野(会計・ファイナンス、マーケティ ング、経営戦略と組織、イノベーション・ 経済学)で登場する、ビジネス上の課題分析 や意思決定に付随する数理モデル(数学の 言葉を用いた定式化)に関連があります。 新科目では、社会科学に係る数学の教育の があい、 が開例に触れつつ、数学の教育の 行出ます。	学生が 登録	低回生で修得する ことを強く 推奨する

試験・成績

演習科目

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

卒業要件確認表(APM)

APM) 2.2.10

そっぎょうようけん 卒業要件コード

APM17JST

(24ペーツ舞認)

16単位のうち、以下の科目は必ず修得する必要があります。 このででにする。 「経済学入門」(2単位:第1セメスターに未修得の場合、 「経済学入門」(2単位:第1セメスターに未修得の場合、 が、 なくなって大学が登録) 第 2 セメスターに大学が登録)

とうひかがく たんい がくせいじしん とうろく 「統計学」(2単位:学生自身によって登録)

က

にほんこき bwacくないがくせい さいこ かいこう 日本語基準国内学生は、英語で開講 レルタクヒメ 修得する必要があります。 9 *

スター以降、「上級数学」 は第、3 セメスター以降に いま、8 できか、「一級ない」 である。 履修科目登録が可能です。 *B 言言開始レベルによって に がまい にいて 第 1 セメスターに学生自身 「基礎数学」は第1セメ こちらの科目は自動登録で です。第 2 セメスター 前にです。第 2 セメスター 開始時に未修得の場合は、 が履修科目登録することが 大学によって自動登録され i はありません。 ----------第2セメスター 第1セメスター 第3セメスター 第3セメスター 第3セメスター 第2セメスター 第 3 セメスター 第7セメスター 第 5 セメスタ-表 人材と組織行動のマネジメント グローバルマネジメント(Capstone) 忈 Ω マーケティング、説哨 ビジネス法務戦略 ビジネスエシックス 上級数学 "A 基礎数学 *A 会計学I *B 経営学入門 生産管理論 金融端

124単位

(F)

単位で

言語教育科目および まラララータュラメョクサーー 共通教養科目

[%]

16 単位 (

共通教養科目

英語科目

三分野

24 単位

加

禁止

<u>چ</u>

ジ ド デ

* *

20 単位 (

必修専門教育科目

(£)

単位で

42 単位

ばんもんきょういくかもく 専門教育科目

 \mathbb{Z}

旱計外科

の修得が必要です。 è _ _ -ひっょうたんいすう その他条件を満たしていれば ※^^~ しゅうとく 分野の科目は修得しなくても、

マニクダォラ ガロシ 卒業は可能です。

ようそしょうばいばいまっく、 そうぎょうようけん たんい しゅうばい かもく 要卒集計外科目とは卒業要件の「124単位」に集計されない科目です。「プロジェク ンシップ」は合計14単位までは「124単位」に含むことができますが、それぞれ上限を ゚ヒィ゚タルジ ドスランティア研究」は各 8 単位まで、「インターンシップ」「ビジネスインタート研究]「ボランティア研究」は各 8 単位まで、「インターンシップ」「ビジネスインター こしりさく、『ボルン・『さきかぶん』ようよっしゅうばいばい。 たんい 超えて修得した場合には、超過分は要卒集計外の単位としてみなされます。

英語で開講 が履修科目登録することが こちらの科目は自動登録で 可能です。第2セメスター 開始時に未修得の場合は、 大学によって自動登録され にほんごき DMよくないがくせい 日本語基準国内学生は、 いずさどくなっていますがあります。 はありません。 第2セメスター 第3セメスター 第3セメスター 第3セメスター 第3セメスター 第5セメスター 第7セメスター 第2セメスター 第1セメスター など はっか ひつしゅうばん プレイスメントテスト等の結果により必修言語 ずが、がにまれた場合、免除された単位数分科目が免除された場合、免除された単位数分 ゕ゚゠゙ヾ<u>ゖゟごぎょういくかもく</u> の科目を、「言語教育科目および共通教養科 黑 グローバルマネジメント(Capstone) 人材と組織行動のマネジメント 三 <u>ه</u> もくぶんで、しゅうとく 目」分野で修得する必要があります。 マーケティング入門 ビジネス法務戦略 ビジネスエシックス 基礎数学 **A 上級数学 **A ☆計学I *B 経営学入門 生產管理論 金剛需 ひままたいすう 必要単位数が 0 となっている 124単位 (9 (*) 加 にだって、アプログラ たんじ ひっち、じず ずゃく がなら じゅうとく ひっよう 16単位のうち、以下の科目は必ず修得する必要があります。 ばいざいがくごゅうもん ||経済学入門」(2 単位:第 1 セメスターに未修得の場合 心要単位数 (E) ر چ * * (<u>*</u>2 ようそしょうばいばいまった、 そうぎょうようけん たんい しゅうばい かもく 要卒集計外科目とは卒業要件の「124単位」に集計されない科目です。「プロジェク 16單位 (12^{簞位}(20單位(42単位 単なな 12単位 とうのがく たんじ がくせいひん 「統計学」(2単位:学生自身によって登録) 0 ばんごきょういくかもく 言語教育科目および きょうこうぎょうようかもく 共通教養科目 必修専門教育科目 なった アメスターに自動登録、第2セメスターに自動登録、 共通教養科目 #ペセペダダジベッ゚ジ 専門教育科目 英語科目 ず回分野 **APM17JAT** そっぎょうようけん 卒業要件コード (54ペーツ権認)

卒業要件確認表(APM)

の修得が必要です。

その他条件を満たしていれば

『ケイタルジ』 ボランティア研究』は各 8 単位まで、「インターンシップ」「ビジネスインタート研究」「ボランティア研究」は各 8 単位まで、「インターンシップ」「ビジネスインター

ここしゅうとく ばまい きょうかぶん ようそうしゅうげいがい たんい 超えて修得した場合には、超過分は要卒集計外の単位としてみなされます。

キンダォゥ ガロゥ 卒業は可能です。

試験・成績

演習科目

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

カリキュラム

卒業要件確認表(APM)

マゔぎょうようけん 卒業要件コード

APM17E

(54ペーツ権認)

とうけいがく たんじ がくせいじん とうろく 「統計学」(2単位:学生自身によって登録) ばった アメスターに自動登録)

がまた、ばんぎょういくかもく の声もで、「こ言数音科目および共通教養科 もくが、でしまった。 目]分野で修得する必要があります。

*A 「基礎数学」は第1セメ スター以降、「上級数学」 スター以降、「上級数学」

ĺ

業

は第3セメスター以降に こちらの科目は自動登録で

第1セメスタ

帰る対目登録が可能です。

はありません。

第2セメスタ-

第2セメスタ

<u>ه</u> *

*B 言語開始レベルによって 第1セ×スターに学生自身

が履修科目登録することが

第3セメスター 第3セメスター

第3セメスター

大学によって首勤登録され 可能です。第2セメスター 開始時に末修得の場合は、

第3セメスター

第 5 セメスター

° #4 #

第7セメスタ

グローバルマネジメント(Capstone) 人材と組織行動のマネジメント マーケティング入門 ビジネス法務戦略 ビジネスエシックス 上級数学 **A 基礎数字 "A 会計学I *B 経営学入門 生産管理論 金融。 124 堂位 心要単位数 (F) (*2) <u>م</u> 16^{墜位}(20 単位(禁ない 単位 16單位 42単位 ω 言語教育科目および ままずままずが 共通教養科目 共通教養科 ぜんもんきょういくが、 専門教育科 日本語科目 目分野 \geq

ひるようたんいすう 必要単位数が 0 となっている その他条件を満たしていれば ※な。かるく Chisty 分野の科目は修得しなくても、 マニクダォラ カ゚のタ 卒業は可能です。 よきまさしゅうぎになった。 たんい しゅうけい かもく まるまったらしん まな まな まな ままな はな 業要件の「124単位」に集計されない科目です。「プロジェク 。シッピ。 テッサロ゚。 デヂロ゚。 。。、゚。。 ンシップ」は合計14単位までは「124単位」に含むことができますが、それぞれ上限を 。ヒィタルシッ゚ ト研究」「ボランティア研究」は各 8 単位まで、「インターンシップ」「ビジネスインター こしがとく ばあい きょうかぶん ようそのいかけいがい まんい 超えて修得した場合には、超過分は要卒集計外の単位としてみなされます。

る必要があります。ただし、数学科目は の修得が必要です。

62

は験・成績

えんしゅうかもく

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

APM: Required Credits (APM17JST-Students starting their subjects from Elementary English A·B) APM: 卒業に必要な単位(APM17JST-「英語初級 A·B」 始まりの場合)

Ŀ	科目分野	<u> </u>								
API		Required Credits	*	*	*	*	*	*	*	*
言語 Lang.	★ 英語科目 / ★ English Language Subjects	24	*	*	*	*	*	*	*	*
# 通信	● 必修共通教養科目 ● Required Common Liberal Arts Subjects	4	•	•	•	•	0	0	0	0
Common Liberal Arts	O 共通教養科目 O Required Common Liberal Arts Subjects	12	0	0 -	0 -	0 _				
△ 言語 △ Langu	△ 言語教育科目および共通教養科目 △ Language Education and Common Liberal Arts Subjects	0								
	■ 必修専門教育科目 ■ Required Major Education Subjects	18								
計	◆ 必修専門教育科目(数学)	,								
Major	 Required Major Education Subjects (Mathematics) 	7							103	104 1
	□ APM専門教育科目 □ APM Major Education Subjects	42	109	110	111	112	113	114	115	116 1
他学部	他学部科目 / Other College Subjects	0	121	122	123	124	125	126	127	128 1
	合計 / Total	124	133	134	135	136	137	138	139	140 1

*

k

*

k

*

k

k

k

•

•

- ※1セメスターに登録される英語科目によって、卒業に必要な単位が一部異なります。
 - ① 英語準中級A・B」始まりの場合:★ 18単位、△ 6単位 ②「英語中級A・B」始まりの場合:★ 12単位、△ 12単位
- ③「英語準上級A・B」始まりの場合:★6単位、△18単位

※ Depending on English Language Subjects registered on their 1st semester, Required Credits are different.

144

143

142

108

106

120

119

118

129

- ① Students starting their subjects from Pre-Intermediate English A⋅B: ★ 18 Credits, △ 6 Credits ② Students starting their subjects from Intermediate English A·B: ★ 12 Credits, △ 12 Credits
- ③ Students starting their subjects from Pre-Advanced English A⋅B: ★ 6 Credits, △ 18 Credits

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

■卒業に必要な単位

APM: Required Credits(APM17JAT–Students starting their subjects from Advanced English 1A·1B) **、APM17JAT-「英語上級1A・1B」 始まりの場合**ン APM: 卒業に必要な単位

APM17JAT Subject Field Arts Subjects 1	必要単位	Required Credits * * * * *	• • •	0 0	2		18		7	42 109 110 111 112 113	0 121 122 123 124 125	124
	科目分野	Subject Field	★ 英語科目 / ★ English Language Subjects	eral Arts Subjects	O 共通教養科目 O Required Common Liberal Arts Subjects	教育科目および共通教養科目 age Education and Common Liberal Arts Subjects	tion Subjects	◆ 必修専門教育科目(数学)	 Required Major Education Subjects (Mathematics) 		科目 / Other College Subjects	

*

*

×

*

*

*

×

•

•

п

※ Depending on English Language Subjects registered on their 1st semester, Required Credits are different.

144

143

142

141

140

139

138

130

129

128

126

108

106

104

120

119

118

116

114

① Students starting their subjects from Advanced English 2A·2B : ★ 6 Credits, △ 18 Credits

② Students Exempted for Required Language(English) Subjects: ★ 0 Credits, △ 24 Credits

① | 英語上級2A·2B | 始まりの場合:★6単位、△18単位 ②英語履修免除の場合:★0単位、△24単位

※1セメスターに登録される英語科目によって、卒業に必要な単位が一部異なります。

は験・成績

APM: 卒業に必要な単位(APM17E-「日本語初級I・T・皿」始まりの場合)

Japanese	34 135 13 13 13 13 13 13 1
110 111 111 112 113	C C C C C C C C C C
	0UNC
Name	
A A A A A A A A A A	COU

*

*

+

•

•

※1セメスターに登録される日本語科目によって、卒業に必要な単位が一部異なります。

- ①[日本語初級Ⅱ・Ⅲ]始まりの場合:★12単位、△12単位

※ Depending on Japanese Language Subjects registered on their 1st semester, Required Credits are different.

144

143

108

106

120

119

118

- ① Students starting their subjects from Japanese Foundation Course II·III: ★ 12 Credits, △ 12 Credits ② Students starting their subjects from Japanese Foundation Course: ★ 8 Credits, △ 16 Credits
 - ③ Students starting their subjects from Japanese Intermediate Course: ★ 4 Credits, △ 20 Credits
- ${}^{\textcircled{4}}$ Students Exempted for Required Language(Japanese) Subjects : \bigstar 0 Credits, \triangle 24 Credits

■卒業に必要な単位

■自動登録科目の確認表

球<	
試験・成績	
演習科目	
Off-campus Study Program	

自動登録科目の確認表: APM17JST(春7学生) Automotic Dedictration Cubicate Table: ADM17 ICT

	24 単位 s Credits	继	ır 3e					22	24
	23 単位 Credits	DTE 覆修免	場合 tion fo anguag	cts				21	23
	21 22 単位 単位 Credits Credits	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i		Subjects				20	22
								19	21
(3)	20 単位 Credits			9	14	0	20	20	20
ollees	19 単位 Credits			2	13	17	19	17	19
Enro	18 単位 Credits	_∞	4	4	12	16	8	16	0
ring	17 単位 Credits	7	က	က	Ξ	15	17	15	17
(Spring Enrollees)	16 単位 Credits	9	2	2	10	14	16	14	16
S	15 単位 Oredits	2	-	-	0	13	15	13	15
17,	14 単位 Credits	4	ング入門 tion to eting	去務戦略 trategy iness	∞	12	4	12	14
∑	13 単位 Credits	က	マーケティング 入門 Introduction to Marketing	ビジネス法務戦略 Legal Strategy in Business	7	Ξ	13	=======================================	13
¥ X	12 単位 Credits	2	会計学 I Accounting I	生產管理論 Production Management	9	10	12	10	12
aple	9 10 11 単位 単位 単位 Credits Credits	-	会計学 I Accounting	生産僧 Produ Manag	2	6	Ξ	0	Ξ
	10 単位 Credits	経営学入門 introduction to Management	経済学入門 Introduction to Economics	人材と組織行動の マネジメント Management of uman Resources and Organizational Behavior	4	o	10	∞	10
tion Subjects Table: APM17JST		_ 20	*	人材と組織行動の マネジメント 金融論 Management of Finance Human Resources and Organizational Behavior	က	7	0	7	0
) Ipje	7 8 単位 単位 Credits Credits				2	9	∞	9	00
ร เ	7 単位 Credits	単位 単位 単位 単位 単位 単位 Credits Credits Credits Credits Credits Elementary Elementary Elementary English A Elementary Elementary English A Elementary English B	ate	英語中級B 金層 Intermediate Fina English B	-	2	_	2	_
	6 単位 Credits				英語準上級B Pre-Advanced English B	4	9	4	9
Automatic Registra			英語準中級A 英語準中級 Pre-Intermediate English A English B	英語中級A Thermediate English A English A English	英語準上級A 英語準上級A Pre-Advanced English A English	က	2	က	D.
egie						2	4	2	4
Ä .						-	က	-	က
atio	2 単位 Credits					エシックス s Ethics	2	グローバル マネジメント (Capstone) pal Management (Capstone)	2
UO U	1 単位 Credits		ď	-	σ.	ビジネスエシックス Business Ethics	-	グローバル マネジメント (Capstone) Global Management (Capstone)	-
Aut	APM17 JST	Semester (Spring)	2 Semester (Fall)	3 Semester (Spring)	Semester (Fall)	5 Semester (Spring)	6 Semester (Fall)	7 Semester (Spring)	8 Semester (Fall)

その他制度・プログラム

■自動登録科目の確認表

自動登録科目の確認表: APM17JAT (春入学生)	Automatic Registration Subjects Table: APM17JAT (Spring Enrollees)	APM17 1 2 i i i i i i i i i i i i i i i i i i	1 Semester Advanced English 1A (Spring)	2 Semester 英語上級2A (Fall) Advanced English 2A	3 Semester A配論 (Spring)	Semester 1 2 (Fall)	5 Semester ピジネスエシックス (Spring) Business Ethics	6 Semester 1 2 (Fall)	プローバル マネジメント Semester (Spring) (Spring) (Capstone)	Semester 1 2
回 元	Regi	3	.2A jiish 2A	人材と組織行動の マネジメント Management of Human Resources and Organizational Behavior	8 4	1 2	3 4	1 2	3 4	
一個	stra	5 単位 s Credits	英語上級1B Advanced English 1B	英語上級2B Advanced English 2B	生產 Pro Man	2	က	2	က	72
殿	tion	6 単位 Credits	.級1B English 1B	.級2B English 2B	[管理論 duction agement	9	4	9	4	9
A	Su	7 8 単位 単位 Credits Credits	スタディスキル・ アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writing	多文化協憲ワーク ショップ Multicultural Cooperative Workshop	ビジネス法務戦略 Legal Strategy in Business	_	2	7	2	7
P	bje	8 単位 Credits	キル・ シケ ング Ils and Writing	動ワーク パプ Iltural ative shop	務戦略 ategy ness	∞	9	∞	9	∞
17	cts	9 10 単位 単位 Credits Credits	経営学入門 Introduction to Management	経済学入門 Introduction to Economics	-	0	_	0	7	0
JAT	Tal		く門 on to nent	on to	2	10	o	10	∞	10
樂	b 	11 12 単位 単位 Credits Credits	-	会計学 I Accounting I	က	Ξ	0	=	o	=
イギ	AP		2		4	12	10	12	10	12
#	M	13 単位 Credits Cr	က	マーケティング 入門 Introduction to Marketing	2		Ξ	13	<u></u>	5.
	77	14 単位 単 Credits Cr	4	ゲス門 n to g	9	41	12	41	12 1	14
	Α	15 単位 Credits Cr	2	-	7	15	13	15 1	13 1	15 16
	(Spri	16 単単位 単 Credits Cre	. 9	2	ω	16 17	1 41	16 17	14 1	6 17
	ng Ei	17 18 単位 単位 Credits Credits	7 8	8 4	9 10	7 18	15 16	7 18	15 16	7 18
	ırolle	18 19 単位 単位 Credits Credits			0 11	8 19	0 17	8 19	5 17	3 19
	es)				12	20	100	20	18	20
		20 21 単位 単位 Credits Credits	冷	No					19	21
		22 単位 Credits	注/NOTE 言語の履修	無しの場合 Exemption luired Langu	Subjects				20	22
		22 23 単位 単位 Credits Credits	 注/NOTE 必修言語の履修免除	無しの場合 No Exemption for Required Language	cts				21	23
		24 単位 Credits	丝	r e					22	24

演習科目

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

Automatic Registration Subjects Table: APM17E (Spring Enrollees) 自動登録科目の確認表: APM17E(春A学生)

	APM17 E	Semester (Spring)	2 Semester (Fall)	3 Semester (Spring)	4 Semester (Fall)	5 Semester (Spring)	6 Semester (Fall)	7 Semester (Spring)	8 Semester (Fall)	
	1 単位 Credits	Лара	Japa	金 Fina	-	ビジネスエシックス Business Ethics	-	グローバル マネジメント (Capstone) Global Management (Capstone)	-	
	2 単位 Credits	日本語初級 I Japanese Foundation Course I	日本語中級 Japanese Intermediate Course	金融論 Finance	2	ビジネスエシックス Business Ethics	2	グローバル マネジメント (Capstone) pal Management (Capstone)	2	
	3 単位 Credits	初級 I lation Cours	1級 I stion Cours 中級 ediate Cour	人材と組織行動のマネジメント オジメント Management of Human Resources and Organizational Behavior	က	-	က	-	က	
)	4 単位 Oredits	I e	rse	行製のマ (ケ) nent of wrces and stional	4	2	4	2	4	
	5 単位 Credits	Japan		生産管理論 Production Management	2	က	2	က	22	
	6 単位 Credits	日本語初級 II sse Foundation C	協働 ヨップ tural ative	理論 tion ment	9	4	9	4	9	
	7 単位 Credits	日本語初級 II Japanese Foundation Course II	経済学入門 Introduction to Economics	ビジネス法務戦略 Legal Strategy in Business	_	ಬ	_	2	_	
	8 単位 Credits (е П	入門 ion to nics	務戦略 ategy ness	∞	9	oo	9	∞	
	9 単位 Credits (Japane	会計学 I Accounting I	-	0	_	6	7	0	
	10 単位 Credits	日本語初級Ⅲ ese Foundation C		2	10	∞	10	∞	10	
	11 単位 Credits	日本語初級皿 Japanese Foundation Course III	マーケティング 入門 Introduction to Marketing	マーケティ: Introduc Marke	က	Ξ	o	=	6	Ξ
	12 単位 Oredits	Ħ	ング入門 ion to ting	4	12	10	12	10	12	
	13 14 単位 単位 Credits Credits	スタディスキル・アカデミック アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writing	-	2	5	Ξ	13	=	13	
		にキル・ ミック ング Ils and Writing	2	9	4	12	4	12	41	
	15 16 単位 単位 Credits Credits	経営学入門 Introduction to Management	က		15	13	15	13	15	
		入門 ion to nent	4	∞	16	4	16	41	16	
	17 単位 Credits (-	22	6	17	15	17	15	17	
	18 単位 Credits (2	9	10	8	16	18	16	<u>0</u>	
	19 単位 Credits (Ξ	6	17	19	17	19	
	20 21 単位 単位 Credits Credits			12	20	8	20	20	20	
		January Ja	Mo Ex Requir	ν				19	21	
	22 23 単位 単位 Credits Credits	1 注/NOTE 言語の履修	無しの場合 No Exemption for Required Language	Subjects				20	22	
		TE 實修免局	無しの場合 No Exemption for Required Language	ν, ————————————————————————————————————				21	23	
	24 単位 Credits	侏						22	24	

	(Fall Enrollees)
自動登録科目の確認表: APM17JST (秋入学生)	Automatic Registration Subjects Table: APM17JST

	24 単位 Credits	丝	. 10					22	24
	23 単位 Oredits	TE 夏修免	哥合 ion for nguag(its				21	23
	20 21 22 23 24 単位 単位 単位 単位 単位 Credits Oredits Oredits Oredits Oredits	注/NOTE 必修言語の履修免除	無しの場合 No Exemption for Required Language	Subjects				20	22
	21 単位 Credits	□ ※ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎	No E Redu					19	21
	20 単位 Credits			9	14	0	20	20	20
3	19 単位 Credits			5	13	17	19	17	19
	16 17 18 19 単位 単位 単位 単位 Credits Credits Credits Credits	9	9	4	12	16	0 1	16	20
i į	17 単位 Credits	5	ಬ	က	Ξ	15	17	15	17
•	16 単位 Credits	4	4	2	10	4	16	41	16
	14 15 単位 単位 Credits Credits	က	က	-	0	13	15	13	15
		2	2	ビジネス法務 戦略 Legal Strategy in Business	∞	12	4	12	4
	12 13 単位 単位 Credits Credits	-	-	ビジネス: Legal S in Bur	7	=======================================	13	Ξ	13
		経営学入門 Introduction to Management	マーケティング 入門 Introduction to Marketing	生産管理論 Production Management	9	10	12	10	12
	11 単位 Credits	経営 ^生 Introdu Manag	マーケテ、 Introdu Mark	生産。 Prodt Manag	2	0	=	0	=
	7 8 9 10 単位 単位 単位 単位 Credits Credits Credits	多文化協働 ワークショップ Multicultural Cooperative Workshop	会計学 I Accounting I	人材と組織行動の マネジシト Management of Human Resources and Organizational Behavior	4	∞	10	∞	10
	9 単位 Credits	多文/ ワーク Multic Coop	Accor	人材と組 マネジ Manage Human Re Organi Beh	က	7	0	7	6
	8 単位 Credits	スタディスキル・ アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writing	経済学入門 Introduction to Economics	金融論 Finance	2	9	∞	9	∞
		スタディ アカラ ライテ Study S Academi	都等 Introdu Econ	组品	-	ಬ	_	2	7
	6 単位 Credits	英語初級B Elementary English B	英語準中級B Pre-Intermediate English B	英語中級B Intermediate English B	英語準上級B Pre-Advanced English B	4	9	4	9
	5 単位 Credits	大 Engl	英語為 Pre-Inte Engl	英語 Intern Eng	英語為 Pre-Ac Engl	က	2	က	2
	3 4 単位 単位 Credits Credits		4		∢	2	4	2	4
			英語中級A Intermediate English A	英語準上級A Pre-Advanoed English A	-	က	-	က	
	1 2 単位 単位 Credits Credits	英語 Elementar	英語準中級A Pre-Intermediate English A	英語 Intermedia	英語 ³ Pre-Advanc	ピジネスエシックス Business Ethics	2	グローバル マネジメント (Capstone) Global Management (Capstone)	2
	1 単位 Credits		à			ピジネス Busines	-	グローマネジ (Cap Global Mst	-
	APM17 JST	Semester (Fall)	2 Semester (Spring)	3 Semester (Fall)	4 Semester (Spring)	Semester (Fall)	6 Semester (Spring)	7 Semester (Fall)	8 Semester (Spring)

■自動登録科目の確認表

Off-campus Study Program

その他制度・プログラム

自動登録科目の確認表: APM17JAT (秋入学生) Automatic Registration Subjects Table: APM17JAT (Fall Enrollees)

	APM17 単位 JAT Credits C	Semester A	2 Semester (Spring)	3 Semester (Fall)	Semester (Spring)	5 Semester ピジネスエシックス (Fall)	6 Semester (Spring)	プローバルマネジメント Semester (Capstone) (Fall) Global Management (Capstone)	8 Semester (Spring)
	2 単位 Credits C	英語上級1A Advanced English 1A	英語上級2A Advanced English 2A		2	シックス Ethics	2	ぐた (マナ ine) igement ne)	2
2	3 単位 Credits	81A glish 1A	22A glish 2A	人材と組織行動の マネジメント Management of Human Resources and Organizational Behavior	က	-	က	-	က
2	4 単位 Credits (₹	∢	行野の ント snt of rces and ional	4	2	4	2	4
5	5 単位 Credits (英語上級1B Advanced English 1B	英語上級2B Advanced English 2B	生産管理論 Production Management	r2	က	D.	က	D.
5	6 単位 Credits	凝1B glish 1B	級2B glish 2B		9	4	9	4	9
5	7 8 単位 単位 Credits Credits	スタディスキル・ アカデミック ライティング Study Skills and Academic Writing	經済學入門 Introduction to Economics	ビジネス法務戦略 Legal Strategy in Business	_	2	_	2	_
2		キル・ ック ング Is and Writing	사門 on to ics	務戦略 stegy ess	œ	9	∞	9	∞
2	9 10 単位 単位 Credits Credits	多文化 弦ණ ワークショップ Multicultural Cooperative Workshop	会計学 I Accounting I	-	0	7	0	7	6
5		協働 ヨップ tural ative		2	10	∞	10	oo	10
2	11 単位 Oredits	経営学入門 Introduction to Management	マーケティング入門 Introduction to Marketing	က	Ξ	0	Ξ	0	Ξ
:	12 単位 Credits	tion to	ング入門 tion to sting	4	12	10	12	10	12
	13 単位 Credits	-	-	2	13	Ξ	13	Ξ	13
	14 単位 Credits	2	2	9	14	12	4	12	14
	15 単位 Credits	3	က	7	15	13	15	13	15
	16 単位 Credits	4	4	o	16	14	16	14	16
(I all Ellionees)	17 単位 Credits	5	2	0	17	15	17	15	17
	18 単位 Credits	9	9	10	0	16	8	16	8
20	19 単位 Credits			Ξ	19	17	19	17	19
	20 単位 Credits			12	20	8	20	18	20
	21 22 単位 単位 Credits Credits	Total To	No E) Requi	•				19	21
	22 単位 Credits	i 注/NOTE 言語の履修	無しの場合 No Exemption for Required Language	Subjects				20	22
	23 24 単位 単位 Credits Credits	TE 夏修免	引合 ion for nguage	ts				21	23
	24 単位 Credits	货						22	24

自動登録科目の確認表: APM17E(秋入学生)

Automatic Registration Subjects Table: APM17E (Fall Enrollees) Authomatic Registration Subjects Table: APM17E (Fall Enrollees) Foreign Corests Credits Corests Cores	13	19 20 19 20	19 20 21 22 单位 单位 单位 20 4位 单位 20 4位 单位 20 4位 11 12 20 11 20 11 12 12 10 20 11 20 11 20 11 20 21 20 11 20 21 20 11 20 21 20 11 20 21 20 11 20 21 20 11 20 21 20 11 20 21 20 11 20 21
12 13 14 15 16 単位	10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	19 20 19 20	19 20 19 20
13 14 15 16 17 18 18 19 19 19 19 19 19	10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	19 20 19 20	19 20 19 20
Fall Enrollees	10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	19 20 19 20	19 20 19 20
Enrollees) Line	10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	19 20 19 20	19 20 19 20
	10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	19 20 19 20	19 20 19 20

成績照会画面の確認方法

画面の確認方法 Sampusmate 成績照会

まできょうようけん サンプル 卒業要件コード:APM17JST にゅうがくほびずんがんごう パップラング (アラックによって※ 入学基準言語や英語の履修トラックによって

※A シュィセシネネ゙ჼメ゙をる。「イヒ。テンッ゙メ゙ィ。。ッ゚メ゚ク 必修科目である「「経済学入門」と

「統計学」の修得単位は、「②必

修共通教養科目「分野に集計され

プレイスメントラスト等の結果により必修言語科目(①)の履修 が免除された場合、免除された単位数分の科目を「④言語教育科目おび共通教養科目」分野で修得する必要があります。 Ш Ж 「必要単位」 や 「各個人の必要単位」 は異なります。

ტ % 修得しなければな らない単位数。

- 茶価人の必要単位」を計画る 修得した単位数。①②③⑤⑥は ことはありません。(※A~D参照)

中でも ∞ 2 9 4 \bigcirc (2) (m)4 気が言語の **修得單**位 4 個人の 18 12 4 9 如 であるのでです。履修免の発展を発展を (9+)+ (9 |-でるようたんで 必要単位 24 12 4 ffwcition(****) またい ままうつきょうよう *** もく 言語教育科目および共通教養科目 ※4巻はいれっめい分野系列名 ひつしゅうきょうつうきょうよう かもく 心修共通教養科目 <u>"Ш</u> 表語科目 4 (N) (m)

位数が12を超える場合、超過分は [④言語教育科目および共通教

養科目」分野に集計されます。

[③*チョショシサチョチョシサモマ、゚ダイサ゚のトサッシモベゼ [③共通教養科目]分野の修得単

APM必修専門教育科目 (2)

(対域) (数学) ③ APM必修専門教育科目(

|APM専門教育科目 (P) (80)

「経済学入門」「統計学」「基礎数学」「上級数学」以外の必修科目 り「上級数学」以外の必修科目 の修得単位は、「③APM必修専門

о Ж

*教育科目」分野に集計されます。

42 \sim

作業がずずる

6

124

122 12 46

18

124

4

9

42

 \sim

 ∞ 2

(2) (0) (P) (80) 6

8

8

~⑧の修得単位数の合計を指 [⑨合計]分野の単位数は、 まうそうしゅうけいがいかっもく要卒集計外科目 します。 т Ж

と「上級数学」を両方修得した場合、4単位のうち2単位は「⑥

②修科目(数学)である「基礎数学

∩ ※

分野に、残りの2単位は「②APM 等門教育科目」分野に集計されま

APM必修專門教育科問(数学)」

 Θ

「日本語基準国内学生」および「早期卒業プログラム学生」は、卒業するために、入学基準言語と反対の言語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を2の単位以上修得する必要があります。言語教育科目や両言語開講科目(E/J) は、反対言語による ずにずずずく開講科目とは認められません。

72

2.2.11 2017 年度カリキュラム適用 言語教育科目

言語教育科目について

言語教育科自は科自によって難易度が異なり、それぞれの科自を履修する際の自安と到達 首標が定められています。入学基準言語と反対の言語教育科自の履修開始レベルは、新入学 時のプレイスメントテストによって決定されます。

英語科目

日本語基準学生の英語科自の複修は、新天学時のプレイスメントテストの結集により、複修トラックと履修開始レベルが決定されます。複修トラックは英語スタンダードトラック(24単位)と英語アドバンストトラック(12単位)があります。なお、一度決定された複修トラックおよび履修開始レベルは、以降一切変更ができません。

各トラックの履修について

- 英語科首(必修科首)では各レベルにA(4 単位)とB(2 単位)の 2 つの科首があり、それぞれの科首の成績評価基準に基づき成績が付与されます。各レベルのAとBの 2 科首(合計 6 単位)を修得してはじめて次のレベルの英語科首の履修が可能です。
- 答トラックにおける英語必修科首は、首動的に大学がクラス指定をします。簡じレベルの科首であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、全て大学が指定をしますので、クラス変更や履修取り消しはできません。
- 英語科首(必修科首)の成績評価には、学内で実施される Progress テストのスコアが含まれます。 詳しくは各科首のシラバスを確認してください。
- 言語教育科目 (英語) は、受講の条件を満たすことでグレード番号に関わらず履修できます。

英語スタンダードトラック

	かもくめい 科目名(〔	* ^ v * ? ; 単位数)	プレイスメントの首安 (TOEFL ITP® Test)	ひっしゅう せんたく 必修/選択	85555 登録
英語初	^{きゅう}]級A (4)	英語初級B(2)	310-419	^{ひっしゅう} 必修	大学が登録
英語準	たちゅうきゅう 上中級A (4)	えいごじゅんちゅうきゅう 英語準中級B (2)	420—459	^{ひっしゅう} 必修	大学が登録
英語中	^{うきゅう} 1級A (4)	えいごちゅうきゅう 英語中級B (2)	460—479	^{ひっしゅう} 必修	大学が登録
英語準	たじょうきゅう 上級A (4)	えいごじゅんじょうきゅう 英語準上級B (2)	480—499	^{ひっしゅう} 必修	大学が登録
	英語ビジネス・ライティング (2) 英語ビジネス・プレゼンテーション (2) 英語プロジェクト 1 (2)				
せんしゅう					
専修言語				選択	がくせい とうろく 学生が登録
一一一	英語ディスカッションとディベート (2)				
	ジャーナリズムの	ための英語 (2)			

- ・スタンダードトラックの事修言語は、英語科自(必修科自)を修了した学生がさらに高度 な言語能力の向上を自指すために設けられています。
- ・「英語準上級A・B」の単位修得後、アドバンストトラックの英語科自の履修が可能です。 ただし、アドバンストトラックの履修開始レベルは「英語上級1A・1B」からです。また、 履修科自登録はB期間において定員に空きがある場合のみ可能です。
- ・「英語初級」および「英語準中級」を履修中の学生の内、とう該期間の英語クラスが不合格となる見込みの学生は、夏期もしくは冬期に実施される英語集中講座への参加が必須となる場合があります。この英語集中講座の参加者については、当該講座の得点も含めて成績の再評価が行われ、「英語初級」や「英語準中級」の成績が合格に変更となる場合があります。
- ・上記の英語集中講座に参加できない学生や、参加をしたにもかかわらず「英語初級」および「英語準中級」の成績が最終がに不合格となった学生については、次セメスターの履修教育登録に一定の制限がかかる場合があります。

英語アドバンストトラック

		-			
	************************************	: ´^ いすう 単位数)	プレイスメントの自安 (TOEFL®/ITP)	ひっしゅう せんたく 必修/選択	^{とうろく} 登録
英語上	級1A(4)	英語上級 1 B (2)	500-524	ひっしゅう	大学が登録
英語上	を 級 2 A (4)	えいごじょうきゅう 英語上級 2 B (2)	525-550	ひっしゅう必修	大学が登録
		ビジネス英語 1 (2)			
事修	ビジネス英語 2 (2) 英語多読 (2)				
専修 _{げんご} 言語				選択	学生が登録
一百品	英語プロジェクト2 (2)				
	メディアのなかの	、 。 英語 (2)			

「英語上級1A・1B | の修得後、アドバンストトラックの専修言語の履修が可能です。

ぇぃニ゚セ゚ピルタ、ダペセヒい ぇぃニッºもく ワ゚レッシ゚ 英語基準学生の英語科目の履修について

^{*} 英語基準学生はアドバンストトラックの英語科目を履修することが可能です。

●「英語上級1A・1B」の履修を希望する場合

TOEFL ITP® Test において 500 $\stackrel{\leftarrow}{\mathbb{A}} \sim$ 524 $\stackrel{\leftarrow}{\mathbb{A}} \sim$ も $\stackrel{\leftarrow}{\mathbb{A}$

- TOEFL ITP® Testのスコアを保有していない場合
- 保有している TOEFL ITP® Testのスコアが有効期限外の場合

履修希望者は、履修科目登録を希望する前のセメスターにTOEFL ITP® Testのスコアシートを提出してください。申請を行った次のセメスターの履修科自登録 B期間において定員に空きがある場合に、各自で履修科自登録を行うことが可能です。

※申請は履修時に第2セメスター以上の学生が対象です。

スいこをじゅんがくせい <英語基準学生の「英語上級1A・1B」履修申請スケジュール>

b A t いきから 申請期間	履修セメスター
2020年 を せい スター 2020年 7 月 1 日(水)~ 7 月14日(火) 16:30	2020年度続セメスター
2020年度教セメスター 2021年 1 月 7 日休~ 1 月20日休) 16:30	2021年度春セメスター

「英語上級2A・2B」またはアドバンストトラックの専修言語の複修を参望する場合 履修科自登録B期間において定員に空きがある場合に、各自で履修科自登録を行うことが できます。

QR⊐-ド:



必修英語科目の成績評価に反映される外部試験(Progress Test)について

心心修英語科首について、外部試験の結果が成績評価の一部に含まれるものがあります。これは外部試験が各首の英語学習の成果をはかる上で着用な指標のひとつとして利用することができ、さらに国際化時代に対応し得る総合的な英語力を身につけていく学修のために有益な情報となるためです。スタンダードトラックの必修委語科首を履修中の日本語基準学生は指定された受験日に学内でProgress Test を受験しなければなりません。指定された受験日に学内でProgress Test を受験しなければなりません。指定された受験自に本人の都合によりこのテストを受験しなかった場合、成績評価の一部の得点が 0 点となり、最終成績に大きく影響することになります。

履修レベル	成績評価に反映される外部試験
英語初級A·B	
英語準中級A・B	Draguesa Toot
英語中級A・B	Progress Test
英語準上級A・B	

※ 学内で受験をした Progress Testのスコアは、自動的に科自の成績評価に反映されますので、 別途スコアなどを提出する必要はありません。

● Progress Testとは

Progress Testとは、一定の期間における学習者の熟達度を期ることができるPearson社が開発したオンラインの英語運用能力テストです。総合的な英語力を計測するための試験で、リーディング・ライティング・スピーキング・リスニングの4技能に加え、文法および語彙力も測ることができます。結果はグローバル・スケール・オブ・イングリッシュ(GSE)に準拠しており、各スキルにおける詳細なフィードバックレポートも提示されます。

● TOEFL® Testとは

TOEFL® Test (Test of English as a Foreign Language) は英語を母語としない外国人が、英語圏(全に北米)にある大学・大学院などに留学をする際、英語での授業を受講できる総合的な英語力があるかどうかをみるための試験です。交換留学等のOff-campus Study Program に申請をする場合、このTOEFL ITP® Test スコアが必要になります。学内で実施する「TOEFL ITP® Test (Institutional Testing Program)」は団体向けテストプログラムです。TOEFL ITP® Test スコアには公的な効力はありませんが、出題形式や採点方法はTOEFL® Test に準じています。

にほんごきじゅんがくせい ぎ む じゅけん **<日本語基準学生の義務受験>**

・Progress テスト

「たんとうぎょういん」
授業内で実施をしますので、担当教員から指定された日に必ず受験してください。

この他に、学内では義務受験以外でも実施されるTOEFL ITP® TestやTOEIC® L & R TEST (IP)、IELTS™の受験が可能です。ただし事前自込と受験料が必要です。

<2020年度 TOEFL ITP® TestおよびTOEIC® L & R TEST (IP) 学内実施スケジュール>

セメスター	TOEFL ITP® Test試験日	TOEIC® L & R TEST (IP) 試験日
ょ。 春セメスター	2020年 4 月22日(水)	2020年 6 月17日(水)
春セメスター	2020年 5 月20日(水)	
*************************************	2020年10月28日(水)	2020年12月16日(水)
秋セメスター	2020年12月2日(水)	

※IELTS™のスケジュールは、キャンパスターミナルなど学内の繁内を確認してください。

く注意点>

スコアシートの再発行は一切できません。学内の各種 Off-campus Study Programのほか、英語科首(必修科首)の複修免除へ申請をする際は、スコアシートの原本の提出が必要です。スコアシートを受け取ったあとは、紛失をしないように大切に保管してください。

日本語科目

英語基準学生の日本語科自の履修は、入学時のプレイスメントテストの結果により、履修 開始レベルが決定されます。

	ひっしゅう せんたく 必修・選択	8935< 登録		
E	必修	大学が登録		
	→合格・免除			
	にほんご ちゅうきゅう 日本語中級(4)		ひっしゅう 必 修	大学が登録
	• 免除			
にほんご ちゅう日本語中	上級(4)	せんしゅうけん ご 専修言語		
	・免除	にほんごちゅうきゅうしゅうりょう 日本語中級修了かつ		
日本語」	上級(4)	日本語中上級未修了		
	・免除	日本語プロジェクトC(2)		
the text of the t	言語	((₹ A.) tanàsahlahlah		
キャリア日本語(4)	にほんご 日本語プロジェクトD(2)	にほんごもうきゅうしゅうりょう 日本語中級修了かつ にほんごはようまゃうらしゅうりょう 日本語上級未修了	選択	がくせいとうろく 学生が登録
にほんご 日本語ビジネスコミュニケーションA(2)	にほんご 日本語プロジェクトE(2)	日本語プロジェクトA(2)		
にほんご 日本語ビジネスコミュニケーションB(2)	日本語プロジェクトB(2)			
日本語・日本文化(2) 講義の日本語(2)				
日本語・日本社会(2)		-		

- 初級レベルの学生は、プレイスメントテストの結果に基づき、以下の3パターンのいずれかが適用されます。
- ① 「日本語初級 I 」 から履修を開始する場合、「日本語初級 I ・ II ・ III 」 をセットで履修します。 (授業はII 2 回)
- ②「日本語初級 Π 」から履修を開始する場合、「日本語初級 Π ・ Π 」をセットで履修します。 (授業は週8 向)
- ③ 「日本語初級皿」から履修を開始する場合、「日本語初級皿」のみを履修します。 (授業は週4回)
- ①もしくは②の指定を受けた学生が、「日本語初級I」のみ、「日本語初級I」のみを履修することはできません。
- 日本語必修科首は、単位修得をし終えるまで、首動的に大学がクラスを指定します。簡じレベルの科首であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、全て大学が指定しますので、クラス変更や複修取消しはできません。
- 答個人の容業に必要な単位数を上回って管語科自単位を修得した場合は、「管語教育科自および共通教養科自」分野に集計されます。
- ・言語教育科目(日本語)は、受講の条件を満たすことでグレード番号に関わらず履修できます(キャリア日本語を除く)。

専修言語

からくめい 科目名	ぜんていかもく 前提科目	受講の条件	たいしょうがくせい 対象学生
日本語プロジェクトC	にほんご50クキャック 日本語中級	日本語中級修了かつ 日本語中級修了かつ にほんこちゅうじょうきゅう ま しゅうりょう 日本語中上級未修了	えいごぎじゅんがくせい 英語基準学生
日本語プロジェクトA・B	日本語中級	にほんごもうきゅうしゅうりょう 日本語中級修了かつ にほんごじょうきゅう なしゅうりょう 日本語上級未修了	(日本語母語話者を除く)
日本語プロジェクトD·E·F			
講義の日本語			
日本語・日本文化		日本語上級修了	国際学生、
日本語・日本社会	日本語上級	日本留学試験・	英語基準国内学生
キャリア日本語 (*)		日本語240点程度	(日本語母語話者を除く)
日本語ビジネスコミュニケーションA			
日本語ビジネスコミュニケーションB			

* 5 セメスター生以上受講可

アジア太平洋言語 (AP言語)

アジア太平洋 言語 (AP 言語) として、中国語、韓国語、マレー語・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語の 6 言語を開講しています。レベルによって難易度が異なり、ひとつ前のレベルの単位修得、もしくは履修免除を受けていなければ履修できません。

ぎ 言語	レベル (単位数)
すゅうこくご 中国語	I (4) · II (4) · II (4) · IV (4)
ずれらくご 韓国語	I (4) · II (4) · III (4) · IV (4)
マレー語・インドネシア語	I (4) · II (4) · II (4) · IV (2)
スペイン語	I (4) · II (4) · II (4) · IV (2)
タイ語	I (4) · II (4) · II (4) · IV (2)
ベトナム語	I (4) · II (4) · III (4) · IV (2)

りしゅうじょうけん **履修条件**

- 履修を希望する言語が母語でないこと。
- 日本語基準学生は「英語初級 $A \cdot B$ 」、英語基準学生は「日本語初級 $I \cdot II \cdot III$ 」を単位修得済み、もしくは履修免除済みであること。
- 言語教育科目 (AP言語) は、受講の条件を満たすことでグレード番号に関わらず履修できます。

言語科目の履修免除について

英語科目・日本語科目の履修免除

以下の場合性を満たし、かつ申請後に実施される面接に合格した場合に、英語および日本語 科目の履修免除を受けることができます。

● 通常在学時

• 英語科目

treversity しんせいかもく しんせい 申請条件:①申請科目は、申請セメスターに履修していない科目であること。

②TOEFL iBT® Test、IELTS、PTE Academic、Pearson Progress Test または TOEIC® Tests のいずれかにおいて指定されたスコアを取得していること。

免除条件: ①申請セメスター修了時点で、履修中の全英語科目の成績が有効評価(A⁺・A・B・C)であること。

日本語科目

申請条件:①申請科目は、申請セメスターに履修していない科目であること。

- ②日本語能力試験または日本留学試験のいずれかにおいて指定されたスコアを 取得していること。
- ③指定されたスコアを取得していない場合は、申請書に日本語科自クラス 担当教員(過去のクラス担当でも可)の推薦署名が記載されていること。
- **免除条件**: ①申請セメスターに日本語科目を履修している場合は、履修中の日本語科目の 成績が有効評価(A⁺・A・B・C)であること。
 - ② 申請セメスターに首本語科首を履修していない場合は、申請後に実施される 一面接に合格すること。

● 交換留学時または休学時

• 英語科目

申請条件: ①交換留学または休学をする直前のセメスターに履修をしていた全英語科旨の で、機能を表するでは、大学をする直前のセメスターに履修をしていた全英語科目の 成績が有効評価($A^+ \cdot A \cdot B \cdot C$)であること。

- ②TOEFL iBT® Test、IELTS、PTE Academic またはTOEIC® Tests のいずれかにおいて指定されたスコアを交換留学中もしくは休学中に取得していること。
- ③ APUに復学または交換留学から APUで学修を再開する直前のセメスターに申請をすること。

• 日本語科目

申請条件:①日本語能力試験または日本留学試験のいずれかにおいて指定されたスコアを 交換留学中もしくは休学中に取得していること。

- ② APU に復学または交換留学から APU で学修を再開する直前のセメスターに 申請をすること。
- 申請条件に当てはまらない場合は、履修免除の対象となりません。履修免除を受けた場合、 次のレベルまたは適切なレベルの科自から履修をすることが可能です。なお、必修科自の 履修免除を受けた場合は、その単位数分を「管語教育科自および共通教養科自」分野にて 修得する必要があります。

・指定された試験のスコアシート原本を申請期間内に提出してください。申請期間内に窓口に悪空できない場合は、郵送での提出を認めます(締切日必着)。スコアシートの原本とは、各試験を実施する協会等が発行したスコアレポートや合否の結果が明記された証明書、通知書等のことです。インターネットでダウンロードしたものやコピー、FAXでの申請はできません。また、必ず有効期限内のスコアシートを提出してください。なお、原本の返却を希望する場合は、その管をアカデミック・オフィスに伝えてください。

えいごかもく りしゅうめんじょきじゅん く英語科目の履修免除基準>

英語スタンダードトラック

かもくめい 科目名(_{たんいすう} 単位数)	TOEFL iBT®	IELTS	GSE	TOEIC® Tests
英語初級A (4)	英語初級B (2)	37	4.5	35	L125/R130/ S92/W74
^{えいごじゅんちゅうきゅう} 英語準中級A (4)	^{表いこじゅんちゅうきゅう} 英語準中級B (2)	48	5.0	39	L230/R230/ S110/W106
^{表いごちゅうきゅう} 英語中級A (4)	^{表いごちゅうきゅう} 英語中級B (2)	55	5.5	44	L285/R285/ S122/W122
^{表いごじゅんじょうきゅう} 英語準上級A (4)	^{えいごじゅんじょうきゅう} 英語準上級B (2)	61	6.0	50	L330/R325 S138/W134

薬 英語アドバンストトラック

*** 〈** い 科目名(たんいすう 単位数)	TOEFL iBT®	IELTS	GSE	TOEIC® Tests
英語上級1A(4)	^{えいごじょうきゅう} 英語上級1B (2)	70	6.5	58	L410/R395 S164/W156
英語上級2A(4)	英語上級2B (2)	80	7.0	65	L430/R410 S174/W168

C日本語科目の履修免除基準>

科目名	のしょうかんじょ きじゅん 履修免除の基準					
日本語初級Ⅰ	日本語能力試験(旧) 4 級または日本語能力試験(新)N 5					
日本語初級Ⅱ	日本語能力試験(旧) 4 級または日本語能力試験(新)N 5					
日本語初級皿	日本語能力試験3級(門)または日本語能力試験(新)N4					
にほんごちゅうきゅう 日本語中級	日本留学試験・日本語200点以上					
日本語中級	または日本語能力試験(新)N3以上					
にほんごちゃうじょうきゃう 日本語中上級	日本留学試験・日本語220点以上					
日本語中上級	または日本語能力試験(新)N3以上					
に ほ ん ご じょうきゅう □ ★=五 L 477	日本留学試験・日本語240点以上					
日本語上級	または日本語能力試験(新)N2以上					

しんせい <申請スケジュール>

在学時申請スケジュール

戶 前期間	めんせつ び 面接日	けっかはっぴょう び 結果発表日
2020年度春セメスター 2020年 7月8日(水)~7月20日(月) 16:30	2020年7月29日(水)	2020年 9 月14日(月) ************************************
2020年度秋セメスター 2021年 1 月13日(水)~ 1 月25日(月) 16:30	2021年2月3日(水)	2021年 3 月15日(月) ************************************

交換留学時または休学時申請スケジュール

DATE OF THE PROPERTY OF THE P	めんせつ び 面接日	ま果が反映されるセメスター
2020年度春セメスター 2020年7月8日(水) ~8月24日(月) 16:30	2020年9月2日(水) ~ 9月4日(金)	2020年度秋セメスター
2020年度秋セメスター 2021年 1 月13日(水) ~ 2 月26日(金) 16:30	2021年3月3日(水) ~ 3月5日(金)	2021年度春セメスター

● 日本語集中学習プログラム「日本語イマージョン」を受講した場合

日本語集中学習プログラムで実施される履修免除試験に申請し、合格することで、日本語科は、日本語中学習プログラムで実施される履修免除試験に申請し、合格することで、日本語科は、日本語中上級もしくは日本語上級)の履修免除を受けることができます。

AP言語科目の履修免除

AP言語科目の履修免除は、申請書、資格試験のスコアの提出と面接により総合的に判断します。

- 指定された試験のスコアシート原本を申請期間内に提出してください。申請期間内に窓口に来室できない場合は郵送での提出を認めます(締切日必着)。スコアシートの原本とは、各試験を実施する協会等が発行したスコアレポートや合否の結果が明記された証明書、通知書等のことです。インターネットでダウンロードしたものやコピー、FAXでの申請はできません。なお、原本の返却を希望する場合は、その旨をアカデミック・オフィスに伝えてください。
- 資格試験のスコアがない場合でも、言語の学習方法、修得レベルの首告によって首請をする ことができます。
- 置接を受けることができない場合は、履修免除申請が取消しになります。必ず予定を空けて おいてください。
- ・AP言語科自において関係免除を受けた場合でも、日本語基準学生は「英語初級A・B」、 英語基準学生は「日本語初級I・II・II」を単位修得もしくは履修免除とならなければ、次のレベルのAP言語科自を履修できません。

<AP言語科目の履修免除基準>(目安)

かもくめい科目名	りしゃうかんじょ まじゃん 履修免除の基準
ちゅうごくご 中国語 I	中国語検定試験準4載。実用中国語技能検定試験準4載、新HSK 1載
中国語Ⅱ	中国語検定試験 4 級、実用中国語技能検定試験 4 級、新HSK 2 級
サ国語Ⅲ	中国語検定試験 3 級、実用中国語技能検定試験 3 級、新HSK 3 級
韓国語Ⅰ	☆ヘニミ、ニ゚のラクリュミ、ピピム。 *ッシ゚ 韓国語能力試験1級、「ハングル」能力検定試験5級
韓国語Ⅱ	- 韓国語能力試験 2 級、「ハングル」能力検定試験 4 級
韓国語Ⅲ	韓国語能力試験 3 級、「ハングル」能力検定試験 3 級
スペイン語 I	スペイン語技能検定 5 * 綴
スペイン語 I I	スペイン語技能検定 4 級
スペイン語皿	スペイン語技能検定3款

・上記が外の科目(マレー語・インドネシア語、タイ語、ベトナム語)についても単請が可能です。 詳細は、アカデミック・オフィスのWEBサイトで確認してください。

く申請スケジュール (AP言語) >

申請期間	面接日	まえが反映される セメスター
2020年度春セメスター 2020年6月8日(月)~7月17日(金) 16:30	2020年7月29日(水)	2020年度秋セメスター
2020年度秋セメスター 2020年12月 1 日火火~2021年 1 月15日金 16:30	2021年 1 月27日(水)	2021年度春セメスター

● 海外集中言語研修「AP言語イマージョン」を受講した場合

海外集中言語研修で実施される履修免除試験に合格することで、受講したAP言語科目の履 修免除を受けることができます。

単位認定制度について

2.2.12 2017年度カリキュラム適用 単位認定制度について

単位認定制度とは、他大学等で単位を終行した科目を授業内容や授業時間数等を考慮して、 APUの科目の単位として認定し、卒業に必要な単位の一部として認めることができる制度です。

対象プログラム

- ・交換留学 (海外) (175ページ)
- ・ 交換留学 (国内) (178ページ)
- ・国際教養大学 冬期留学プログラム(179ページ)
- * ウェー リコカルゲル たいがく なっ *** ・ 立命館大学 夏セッション留学プログラム (179ページ)
- ・入学前単位認定(192ページ)
- ・放送大学(196ページ)
- ・大分大学との正課交流プログラム(197ページ)
- ・大分大学 オンデマンド (193ページ)
- ・とよのまなびコンソーシアム単位互換 (193ページ)
- ・サービスラーニング(173ページ)

単位認定申請方法および申請期間

たく 各プログラムの募集要項やハンドブックの該当ページで確認してください。

単位認定上限数

上記対象プログラムの合計で、APUの単位として認定できる上限は、60単位です。 他大学で修得した科質が管語教育科質、共通教養科質、首学部等門教育科質、他学部等門 教育科質のいずれに該当するかは、APUが判断します。 2017年度カリキュラム図APS

2.2.13 2017年度カリキュラム図

<2017年度カリキュラム図 APS>

						100 (4 🖼 🕂)			
\vdash		英語 スタンダード	トラック	英語初級A	4	100(1 回生)			
		ヘル ハメンメート	1272	英語初級B	2				
				英語準中級A	4				
				英語準中級B	2				
		英語 アドバンスト	トラック	英語上級1A	4				
	_			英語上級1B	2				
	言			英語上級2A 英語上級2B	2				
	ŧπ			\mathrew 1	_				
	語	日本語		日本語初級I	4				
	教	П Фан		日本語初級Ⅱ	4				
	2,1			日本語初級Ⅲ	4				
	育			日本語中級	4				
共		AP 青語							
	科	AP言語		中国語 I	4	タイ語 I	4		
通				韓国語I	4	ベトナム語 I	4		
_	目			マレー語・インドネシア語Ⅰ	4				
教				スペイン語Ⅰ	4	杜孙进举 /言語数本彩日\	2		
				海外集中言語研修 アジア太平洋言語入門	2	特殊講義(言語教育科目)	2		
育		特定講義		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	_				
科									
				スタディスキル・アカデミックライティング		異文化フィールドワークI		ピアリーダートレーニングI	2
目		APU リテラシー		多文化協働ワークショップ		異文化フィールドワークⅡ &立化比較診		海外学習デザイン ADSゴロッジプログラム	2
				平和・ヒューマニティ・民主主義 異文化間コミュニケーション入門		多文化比較論 ピアリーダートレーニング入門	2	APSブリッジプログラム	2
	共			アジア太平洋の言語		アジア太平洋の地理		アジア太平洋の歴史	2
	通		アジア太平洋学系	アジア太平洋の宗教		アジア太平洋の文化と社会	2	アジア太平洋の経済	2
			日本学系	日本の地理		日本の歴史		日本国憲法	2
	教	世界市民基盤		日本の文化と社会		日本の経済		特殊講義(日本学)	2
	養		基礎系	法学 文化・社会学入門 ● (CSM)		心理学 政治学入門		生命倫理 観光学入門 ● (HT)	2
	科		学部専攻入門系	メディア入門 ● (CSM)				経済学入門	2
	目		1 404-27(1 1)(国際関係論入門 ● (IRP)		環境学入門 ● (ED)	2	WEW 1 7 (1)	_
li			基礎スキル系	統計学		ロジカルシンキングとフレームワーク	2	特殊講義(共通教養科目)	2
		社会ニーズ	本 促 ヘイルポ	ネゴシエーションスキル		キャリア・デザイン I	2		
		HA X	ICT系	インターネット入門		プログラミング	2		
H	_	コア科目(*1)		コンピューターリテラシー APS入門	2	地域研究入門	2		
							Ť		
		環境・開発 (ED)							
		観光学 (HT)							
A									
P)								
S									
専門									
教	Ĭ								
育科		国際関係 (IRP)							
É									
							\neg		
		文化・社会・メディ	ア (CSM)						
			.= =,						
		APS共通A(*1)			_				
		APS共通B(*2)							
		AI S天通D(Z)							
		演習(*2)							

■ 2017年度カリキュラム図APS

● 答挙修分野の必修科首(39ページ権認)

- *1 「コア科首」または「APS共通A」に配置された科首を履修して修得した単位はいずれの学修分野にも集 計されません。
 *2 「APS共通B」または「演習」に配置された科首を履修して修得した単位は、全ての学修分野に集計されます。

	200 (2	2 回生)		300	3回生)		400 (4回生)
英語中級A	4				ジャーナリズムのための英語	2	100 (1111)
英語中級B	2			英語ビジネス・プレゼンテーション		-	
英語準上級A							
	4						
英語準上級B	2		_	英語プロジェクト1 2		_	
ビジネス英語1	2	メディアのなかの英語	2	英語プロジェクト2 2	[
ビジネス英語2	2						
英語多読	2						
日本語中上級	4	日本語プロジェクトD	2	キャリア日本語 4			
日本語上級	4	日本語プロジェクトE	2	日本語ビジネスコミュニケーションA 2	<u>!</u>		
日本語プロジェクトA	2	日本語プロジェクトF	2	日本語ビジネスコミュニケーションB 2			
日本語プロジェクトB	2	講義の日本語	2				
日本語プロジェクトC	2	日本語・日本文化	2				
日本品ノロノエノトの	2	日本語・日本社会	2				
中国語Ⅱ・Ⅲ	4.4			4 P - T T 1	タイ語Ⅳ	_	
	4.4	タイ語 II・II	4.4			2	
韓国語Ⅱ・Ⅲ	4 · 4	ベトナム語Ⅱ・Ⅲ	4 · 4	韓国語Ⅳ 4		2	
マレー語・インドネシア語Ⅱ・Ⅲ	4 · 4			マレー語・インドネシア語Ⅳ 2			
スペイン語Ⅱ・Ⅲ	4 · 4			スペイン語Ⅳ 2			
日本語教育のための日本語学	2	TESOL	2				
日本語教授法	2	英語検定試験対策講座I	2				
国連公用語概論 I	2	英語検定試験対策講座 II	2				
国連公用語概論Ⅱ	2	英語検定試験対策講座Ⅲ	2				
国連公用語概論Ⅲ	2	NAME OF THE PARTY	-				
ピアリーダートレーニングIIA	2				1	\dashv	
ピアリーダートレーニングⅡB	2						
					1		
1							
茶道	2	日本の伝統芸能	2				
華道	2						
環境科学	2	ウェルネス	2			\neg	
メディア制作ラボ	2	インターンシップ	2	キャリア・デザインⅢ 2	1	\dashv	
ボランティア研究	2	キャリア・デザインⅡ	2	キャリア・デザインN 2		-	
データマイニング	2	インターネット技術統合	2	データベースシステム 2			
GIS入門	2			特殊講義(ICT) 2	!		
					1		
生物多様性	2	開発社会学・人類学	2		開発経済学	2	
地球環境問題	2	国際協力論	2	環境モデリング 2	コミュニティー開発論	2	
環境と社会	2	開発政治論	2	GISとリモートセンシング	開発のプロジェクト・マネジメント	2	
都市環境と開発	2	紛争と開発	2	資源マネジメント 2	国際経済学	2	
エコ・ツーリズム論	2	環境・開発 フィールド・スタディ	2	環境コミュニケーション		2	
コミュニティ・ベース・ツーリズム	2		-	環境経済学 2		2	
基礎演習(環境・開発)	2			環境政策 2		2	
空吸(水白 (杯光) 州北/	2			開発政策 2		۷	
組まれる 学	0	コミュニティ・バー フ・バー ロディ	0		+	_	
観光社会学	2	コミュニティ・ベース・ツーリズム	2	観光経済学 2		2	
旅行産業論	2	ホスピタリティ・マーケティング	2	MICE産業論 2		2	
遺産観光論	2	ホスピタリティ・マネジメント	2		開発のプロジェクト・マネジメント	2	
観光文化論と観光史	2	イベントマネジメント	2	観光・ホスピタリティと法 2	オペレーションズ・リサーチ	2	
エコ・ツーリズム論	2	観光学 フィールド・スタディ	2	健康とウェルネスツーリズム 2	組織行動論(上級)	2	
文化人類学	2			観光とソーシャルメディア 2	人材マネジメント(上級)	2	
基礎演習 (観光学)	2			観光地マーケティングとマネジメント	1 ' '	2	
国際関係理論	2	国際法	2	アジア太平洋における国際関係 2		2	
国際協力論	2	国際問題と政策	2	国際機構論		2	
人権論	2	紛争と開発	2	開発政策		2	
政治理論	2	平和学	2			2	
	_		_				
開発政治論	2	グローバル化と地域主義	2		国際紛争解決	2	
アジア太平洋の比較政治経済		国際関係 フィールド・スタディ	2		日本の対外関係史	2	
国際政治史	2				日本の外交政策	2	
基礎演習 (国際関係)	2			エスニシティと国民国家 2	戦略分析と意思決定	2	
					国際関係 特殊講義	2	
社会理論	2	カルチュラルスタディーズ	2	多文化社会論 2	ジェンダー研究	2	
社会心理学	2	メディアと文化	2	組織社会学 2	宗教と信仰	2	
社会階層論	2	メディアと法	2	教育と社会		2	
国際社会学	2	ニューメディアと社会	2		グローバリゼーションと規範	2	
文化人類学	2	人文学と近代	2	メディアと歴史		2	
グローバル・ヒストリー	2	言語と社会	2		I NPO/NGO研究	2	
グローバル化と地域主義					文化・社会・メディア 特殊講義		
	2	文化・社会・メディア フィールド・スタディ	2	ノローハルスティア 6 初事	メル・仕云・クテイグ 特殊講義	2	
基礎演習(文化・社会・メディア)		1.00	_		1	_	
特殊講義(専門教育科目)	2	APSフィールド・スタディ	2		1		
地域研究	2			プロジェクト研究 2	!		
調査研究入門	2			専門演習 I 2	専門演習Ⅱ	2	卒業研究 I 2
M-3-2-101 / U/VI J				71.75.01	771 1/1/2 11		卒業研究Ⅱ 4
						_	

2017年度カリキュラム図APM

<2017年度カリキュラム図 APM>

	身	英語 スタンダード	L = A			100(1回生)			
	[英語初級A	4				
				英語初級B	2				
	英語 アドバンストトラック			英語準中級A	4				
				英語準中級B	2				
	身	英語 アドバンスト	トラック	英語上級1A	4				
				英語上級1B	2				
				英語上級2A	4				
1	5			英語上級2B	2				
iii		日本語		日本語初級 I	4				-
				日本語初級Ⅱ	4				
耄	Ž	(平面		日本語初級Ⅲ	4				
耆				日本語中級	4				
		AP言語							
和 共				中国語 I	4	タイ語 I	4		
E				韓国語 I		ベトナム語I	4		
通				マレー語·インドネシア語 I	4				
#4-				スペイン語 I	4				
教	Г			海外集中言語研修	2	特殊講義 (言語教育科目)	2		
育				アジア太平洋言語入門	2				
	特	持定講義							
科									
в⊢	+		,	スタディスキル・アカデミックライティング	2	異文化フィールドワークI	2	ピアリーダートレーニングI	2
	١.			多文化協働ワークショップ	2	異文化フィールドワークⅡ	2	海外学習デザイン	2
	I ^A	IPU リテラシー		平和・ヒューマニティ・民主主義	2	多文化比較論	2	APMブリッジプログラム	2
	ı			異文化間コミュニケーション入門	2	ピアリーダートレーニング入門	2		
1	. [アジア太平洋学系	アジア太平洋の言語	2	アジア太平洋の地理	2	アジア太平洋の歴史	2
j			アファム十井子示	アジア太平洋の宗教	2	アジア太平洋の文化と社会	2	アジア太平洋の経済	2
ì			日本学系	日本の地理	2	日本の歴史	2	日本国憲法	2
耄	× ₊	世界市民基盤		日本の文化と社会		日本の経済		特殊講義(日本学)	2
主	Æ T	- 71 · 1- 7 · 22 · 22	基礎系	法学	_	心理学		生命倫理	2
禾	4		W 40-4-7-7-70	文化・社会学入門		政治学入門		観光学入門	2
E	1		学部専攻入門系	メディア入門		開発学入門	2	経済学入門 ★	2
	\vdash			国際関係論入門 統計学 ★		環境学入門 ロジカルシンキングとフレームワーク		特殊講義 (共通教養科目)	2
			基礎スキル系	ネゴシエーションスキル		キャリア・デザインI	2	1寸水肿或(大瓜头或11口)	
	1	基礎スキル系 社会ニーズ ICT系		インターネット入門		プログラミング	2		
	\perp		101#	コンピューターリテラシー	2				
	Ι.			経営学入門 ★		マーケティング入門 ★	2		
	1/2	必修科目(*1)		基礎数学☆	2				
	-			会計学Ⅰ★	2		_		
	£	会計・ファイナンス (AF)							
^	r								
A P M	7	マーケティング (M)							
専門	H								
教育	彩	圣営戦略と組織(SM	MO)						
科目									
-									
	1	イノベーション・経済	斉学 (IE)						
	А	APM共通 (* 1)							
	78	寅習 (* 2)							

■ 2017年度カリキュラム図APM

★ 必修科首 (56ページ確認)

☆ 必修科目 (数学) (59ページ確認)

- *1 「必修科首」または「APM共通」に配置された科首を複修して修得した単位はいずれの学修分野にも集計 されません。 *2 「演習」に配置された科首を履修して修得した単位は、4 単位を上限として全ての学修分野に集計されます。

展話中級 4		/-			1	1.	211)		(
無論・服物 2 大変は 1 大変に 1 大			2 回生)						400 (4回生)
展語中上組合 名						2	ジャーナリズムのための英語	2	
東語子上級的 2	英語中級B	2			英語ビジネス・プレゼンテーション	2			
世分える表語2 2	英語準上級A	4			英語ディスカッションとディベート	2			
日本語中上級	英語準上級B	2			英語プロジェクト1	2			
日本語中上級 4 日本語プロジェクトD 2 キャリア日本語 4 日本語プロジェクトD 2 日本部プロジェクト 2 日本部 1 日本文化 2 日本部 1 日本社会 2 日本部的股会 2 東語物定試験対策消磨 2 日産之用腺性協 2 日産之用腺性協 2 日産之用腺性協 2 日産之用腺性協 2 日産之用腺性協 2 日産之用腺性協 2 日産之用腺性 2 日産の日本会 2 日本・リア・デザインIV 2 日本会社会 2 日本会社会会 2 日本会社会会 2 日本会社会会 2 日本会社会会 2 日本会社会会 2 日本会社会会会 2 日本会社会会会会 2 日本会社会会会会会 2 日本会社会会会会 2 日本会社会会会会会 2 日本会社会会会会会 2 日本会社会会会会会会 2 日本会社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	ビジネス英語1	2	メディアのなかの英語	2	英語プロジェクト2	2			
日本語中上版 4 日本語プロジェクトD 2 日本語グロジェクトD 2 日本語グロジェクト 4 日本書プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 3 日本語プロジェクト 3 日本語プロジェクト 4 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 3 日本語プロジェクト 3 日本語プロジェクト 4 日本語プロジェクト 4 日本語プロジェクト 5 日本語プロジェクト 5 日本語プロジェクト 5 日本語プロジェクト 6 日本語プロジェクト 6 日本語プロジェクト 6 日本語プロジェクト 7 日本語プロジェクリー 7 日本語プロジェクリー 7 日本語プロジェクリー 7 日本語グロジェクリー 7 日本語グロジョグロジョグ 2 日本語の介護プロジェクリー 7 日本語グロジョグロジョグ 2 日本語の介護プロジョグロジョグ 2 日本語の介護プロジョグロジョグロジョグ 2 日本語グロジョグロジョグロジョグロジョグロジョグロジョグロジョグロジョグロジョグロジョ	ビジネス英語2	2							
日本語中上版 4 日本語プロジェクトD 2 日本語グロジェクトD 2 日本語グロジェクト 4 日本書プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 3 日本語プロジェクト 3 日本語プロジェクト 4 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 2 日本語プロジェクト 3 日本語プロジェクト 3 日本語プロジェクト 4 日本語プロジェクト 4 日本語プロジェクト 5 日本語プロジェクト 5 日本語プロジェクト 5 日本語プロジェクト 6 日本語プロジェクト 6 日本語プロジェクト 6 日本語プロジェクト 7 日本語プロジェクリー 7 日本語プロジェクリー 7 日本語プロジェクリー 7 日本語グロジェクリー 7 日本語グロジョグロジョグ 2 日本語の介護プロジェクリー 7 日本語グロジョグロジョグ 2 日本語の介護プロジョグロジョグ 2 日本語の介護プロジョグロジョグロジョグ 2 日本語グロジョグロジョグロジョグロジョグロジョグロジョグロジョグロジョグロジョグロジョ									
日本語 2 日本語 70 1 2		_							
日本語 2 日本語 70 1 2									
日本語 2 日本語 70 1 2	口本語中上纽		日本語プロジェクトD		キュリスロ本語	4			
日本語 プロジュクトA 日本語 プロジュクトB 日本語 プロジュクトC 2									
日本語 アロジェクト	1								
日本語 7日ジェクトC 2 日本語 1日本大化 2 日本語 1日本大化 2 日本語 1日本社会 2 日本語 1日本語 1日本社会 2 日本語 1日本語 1日 4-4 中国語	1				日本語ヒジネスコミュニケーションB	2			
日本語 - 日本社会 2 日本語 - 日本社会 2 日本日語 - 日									
中国語 1 回	日本語プロジェクトC	2		2					
#四国田・田 4-4 ペトナム語Ⅱ・田 4-5 ペトナム語Ⅱ・日 4-5 ペートナム語Ⅱ・日 4-5 ペートナム語Ⅱ・日 4-6 ペート・ステア語Ⅱ・日 4-6 ペート・ステア語Ⅱ・日 4-6 ペート・ステア語Ⅱ・日 4-6 ペート・ステア語Ⅱ・日 4-6 ペート・ファイン語 2 スペイン語Ⅱ・日 2 月藤を記録数分策講座 1 2 月藤を記録数分策講座 2 月藤の丘談数分策講座 2 日本の丘談芸師 2 日本の上の丁丁 2 日本の丘談芸師 2 日本の上の丁丁 2 日本の丘談芸師 2 日本の丘談芸師 2 日本の上の丁丁 2 日本の上の丁丁 2 日本の丘談芸師 2			日本語・日本社会	2					
マレー語・インドネシア語 1	中国語Ⅱ・Ⅲ	4 · 4	タイ語Ⅱ・Ⅲ	4 · 4	中国語IV	4	タイ語Ⅳ	2	
日本語序のための日本語字 2 万田 1 2 2 万田 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3	韓国語Ⅱ・Ⅲ	4.4	ベトナム語Ⅱ・Ⅲ	4 · 4	韓国語IV	4	ベトナム語Ⅳ	2	
日本語教育のための日本語学 2 下ESOL 2 元語教育のための日本語学 2 元語教育のための日本語学 2 元語教育のための日本語学 2 元語教育が表述教育議画 2 元語教育が表述教育議画 2 元語教育の表述教育、 2 元語教育 2 元部教育 2 元和教育教育 2 元子教育教育 2 元子教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育	マレー語・インドネシア語Ⅱ・Ⅲ	4.4			マレー語・インドネシア語Ⅳ	2			
日本語教育のための日本語学 2 下ESOL 2 元語教育のための日本語学 2 元語教育のための日本語学 2 元語教育のための日本語学 2 元語教育が表述教育議画 2 元語教育が表述教育議画 2 元語教育の表述教育、 2 元語教育 2 元部教育 2 元和教育教育 2 元子教育教育 2 元子教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育教育	スペイン語Ⅱ・Ⅲ	4 · 4			スペイン語Ⅳ	2			
日本語教授法 2			TESOL	2					
国連公用語機論 1 2 英語検定試験対策講産 1 2 英語検定試験対策講産 1 2 世アリーダートレーニング1 B 2 日本の伝統芸能 2 日本の日本 2 日本 4									
□連公用語報論Ⅲ 2 世アリーダートレーニングⅡ A 2 世アリーダートレーニングⅡ B 2 日本の伝統芸能 2 環境科学 2 ウェルネス 2 団球共科学 2 ウェルネス 2 「サース・アザインⅢ 2 キャリア・デザインⅢ 2 キャリア・デザインⅣ 2 キャリア・デザインⅣ 2 キャリア・デザインⅣ 2 キャリア・デザインⅣ 2 キャリア・デザインⅣ 2 シーカン・ア・フィング 3 サース・ア・カース・ア・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・ファ・	1								
国連公用語極論回 2									
世アリーダートレーニングⅡ A 2 世界の伝統芸能 2 開放科学 2 ウェルネス 2 対力・ドップ・アザインⅢ 2 キャリア・デザインⅢ 2 キャリア・デザイン 2 キャリア・デザイン 2 キャリア・デザイン 2 キャリア・デザイン 2 キャリア・デザイン 2 オリア・アザイン 3 クローバリ・ア・フィン 4 キャリア・デザイン 2 オリア・アザイン 3 クローバリ・ア・フィン 4 キャリア・デザイン 4 クローバリ・ア・フィン 5 クローバリ・ア・フィン 5 クローバリ・ア・フィン 7 クローバリ・ア・フィン 7 クローバリ・ア・フィン 8 クローバリ・ア・フィン 8 クローバリ・ア・フィン 8 クローバリ・ア・フィン 7 クローバリ・ア・フィン 8 クローバリ・ア・フィン 9 クローバリー・フィン 9 外 9 の目に対している 9 クローバリー・ア・フィン 9 りのほか 9 クローバリー・フィン 9 りのほか 9 クローバリー・ア・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン・フィン	1		大品快化风吹刈汞再座皿	2					
世アリーダートレーニングⅡ B 2 日本の伝統芸能 2 日本の伝統芸能 2 日本の伝統芸能 2 日本の伝統芸能 2 日本の伝統芸能 2 日本の伝統芸能 2 日本のアデザインⅢ 2 オーリア・デザインⅢ 2 オーリア・デザインⅢ 2 オーリア・デザインⅢ 2 オーリア・デザインⅣ 2 オーリア・デザインⅡ 2 オーリア・デザインⅣ 2 オール・ファインステム 2 特殊講義 (CT) 2 オールト・ファイナンス ★ 2 日報会計論 2 日報会計 2 日報会計 2 日報会計 2 日報会議制度 2 オーナー・ファイナンス 4 特殊講義 2 ファイナンス 4 特殊講義 2 ファイナンス 4 特殊講義 2 オーナー・マネジメント 2 日曜で入び・リサーチ 2 日曜で入び・リサーチ 2 日曜で入び・リサーチ 2 日曜で入び・リサーチ 2 日曜で入び・リナーチ・フィネジメント 2 日曜で入び・リナーチ・フィネジメント 2 日曜で入び・リナーチ・フィネジメント 2 日曜で入び・リナーチ・フィネジメント 2 日曜で入び・リナーチ・フィネジメント 2 日曜で入び・リナーチ・フィスジスント 2 日曜で入び・リナーチ・フィスジスント 2 日曜で入び・リナーチ・フィスジスント 2 日曜で入び・リナーチ・フィスジスント 2 日曜で入び・ファーレー・フィスジスント 2 日曜で入び・レージーン・フィスジスント 2 日曜で入び・ファージ・フィスジスント 2 日曜の大学会 2 オーバー・ファージ・フィスジスント 2 日曜の大学会 2 オーバー・ファージ・フィスジスント 2 日曜の大学会 2 日曜の大学会 2 日曜の大学会 2 日曜の大学会 2 日曜の大学会 4 特殊講義 2 日曜大学会議会 2 日曜大学会議書 2 日曜大学会議書 4 特殊講義 2 日ゾ・フィーン・フィン・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー・フィー						_			
 東道 2 日本の伝統芸能 2 世道 2 ウェルネス 2 キャリア・デザインⅢ 2 キャリア・デザインⅣ 2 データマイニング 2 インターンシップ 2 キャリア・デザインⅣ 2 データマイニング 2 インターネット技術統合 2 データベースシステム 2 情殊講養 (ICIT) 2 上級数学 ★ 2 世産管理論 ★ 2 ビジネス正シックス ★ 2 台談会社 2 日際金計 2 投資戦略 2 日際金計 2 投資戦略 2 日際金計 2 投資戦略 2 日際金計 2 投資戦局 2 日際金計 2 投資戦略 2 日際金計 2 投資戦略 2 日際金計 2 投資戦略 2 日際金計 2 投資戦略 2 日際本プロインバンリサーチ 2 日際・プロモーションマネジメント 2 日際マーケティング協 2 マーケティング 特殊講義 2 マーケティング 特殊講義 2 日際政治経済学 2 日際投資学 2 日際経済学 2 日が発酵講義 2 日際経済学 2 日際経済学 2 日家経済・経済議 2 日際経済学 2 日家インターンシップ 2 ビジネスインターンシップ 2 ビジネスインターンシップ 2 ビジネスインターンシップ 2 ビジネスインターンシップ 									
# 道 ② ウェルネス 2	ピアリーダートレーニングⅡB	2							
# 道 ② ウェルネス 2									
# 道 ② ウェルネス 2									
# 選									
# 道 ② ウェルネス 2									
# 道 ② ウェルネス 2	茶道	2	日本の伝統芸能	2					
メディア制作ラボ 2 インターンシップ 2 キャリア・デザインⅢ 2 ボランティア研究 2 キャリア・デザインⅡ 2 キャリア・デザインⅣ 2 データマイニング 2 インターネット技術統合 2 データベースシステム 2 付別機 (CT) 2 生産管理論 ★ 2 ビジネス法務戦略 ★ 2 ビジネスは務戦略 ★ 2 ビジネス法務戦略 ★ 2 ビジネス法務戦略 ★ 2 ビジネスは務戦略 ★ 2 ビジネス法務戦略 ★ 2 ビジネス法務戦略 ★ 2 日際金計論 2 日際金計論 2 投資・証券分析 2 財務会計論 I 2 日際金計 2 投資・証券分析 2 財務会計論 I 2 日際本計 2 投資・証券分析 2 財務会計論 2 日際本計 2 投資・証券分析 2 財務会計論 2 日際本計 2 投資・証券分析 2 財力シイナンス 特殊講義 2 ファイナンス 特殊講義 2 ファイナンス 特殊講義 2 ファイナンス 特殊講義 2 ファイナンス 特殊講義 2 日際・プロモーションマネジメント 2 国際マーケティング論 2 マーケティング 特殊講義 2 日際カンドマネジメント 2 経営戦略論 2 サービスマネジメント 2 日際取引 2 人材マネジメントし上がフナーシップ 2 サービスマネジメント 2 日際取引 2 人材マネジメントし上級) 2 日際取引 2 人材マネジメントし上級) 2 日際な活 2 日際な活 2 日際な活 2 日際経済学 2 インベーションズ・リサーチ 2 日際政治経済学 2 日際経済学 2 インベーションズ・リサーチ 2 日際投資学 2 インベーションズ・リサーチ 2 日際発経済学 2 インベーション 特殊講義 2 日際発経済学 2 インベーション 特殊講義 2 日がネジーントレブレナーシップ 2 ビジネスインターンシップ 2 ビジネスインターンシップ 2	華道	2							
メディア制作ラボ 2 インターンシップ 2 キャリア・デザインⅡ 2 ボランティア研究 2 キャリア・デザインⅣ 2 データマイニング 2 インターネット技術統合 2 データベースシステム 2 GIS入門 2 生産管理論★ 2 ビジネスエシックス★ 2 上級数学 ☆ 2 生産管理論★ 2 ビジネスエシックス★ 2 人材と組織行動のマネジメント★ 2 ビジネス法務戦略★ 2 国際金融論 2 会計9日 2 上級会計 2 国際金融論 2 財務会計論I 2 一ボレート・ファイナンス 2 投資電融論 2 日際会計 2 投資電融論 2 投資電路論 2 モコマース 2 消費者行動論 2 ファイナンス 特殊講義 2 モコマース 2 消費者行動論 2 製品開発論 2 マーディナンス 特殊講義 2 モコマース 2 消費者行動論 2 国際で・ナティング論 2 サービスマネジメント 2 財力ディ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 大村ディング・オントに級) 2 日本ディングーディング語 2 経営戦略と組織・特殊講義 2 日際経済学 2 日本経営計 2 日本経営財 <td>環境科学</td> <td>2</td> <td>ウェルネス</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>	環境科学	2	ウェルネス	2					
ボランティア研究 2 キャリア・デザインⅡ 2 キャリア・デザインⅣ 2 データマイニング 2 インターネット技術統合 2 データベースシステム 2 特殊講義 (ICT) 2 上級数学 ☆ 2 生産管理論 ★ 2 ビジネス主勢戦略 ★ 2 大材と組織行動のマネジメント ★ 2 会計学 Ⅱ 2 原価会計 2 上級会計 2 国際金融論 2 日際会計 2 日際会計 2 日際会計 2 投資・証券分析 2 監査 2 会計 特殊講義 2 ファイナンス 4 投資・証券分析 2 監査 2 投資・証券分析 2 会計 特殊講義 2 ファイナンス 5 特殊講義 2 ファイナンス 5 特殊講義 2 ファイナンス 7 特殊講義 2 ファビノントンプレナーシップ 2 経営戦略論 2 日際の会計 2 担議行動論し扱り 2 日際の会計 2 担債報金 2 日際の表計 2 財務会計論 2 日際マーケティング・リサーチ 2 販売・プロモーションマネジメント 2 日際マーケティング論 2 マーケティング 7 特殊講義 2 ファビノンドマネジメント 2 日際取引 2 日際取引 2 日際取引 2 日際政引 2 日際教派論 2 日際政引 2 日際教派論 2 日際政引 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 3 日際教養資学 2 日際政治を対象と 4 日際教養資学 2 日本教養教養 4 日本教養教育学 2 日際教養資学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教	-10-20117		,						
ボランティア研究 2 キャリア・デザインⅡ 2 キャリア・デザインⅣ 2 データマイニング 2 インターネット技術統合 2 データベースシステム 2 特殊講義 (ICT) 2 上級数学 ☆ 2 生産管理論 ★ 2 ビジネス主勢戦略 ★ 2 大材と組織行動のマネジメント ★ 2 会計学 Ⅱ 2 原価会計 2 上級会計 2 国際金融論 2 日際会計 2 日際会計 2 日際会計 2 投資・証券分析 2 監査 2 会計 特殊講義 2 ファイナンス 4 投資・証券分析 2 監査 2 投資・証券分析 2 会計 特殊講義 2 ファイナンス 5 特殊講義 2 ファイナンス 5 特殊講義 2 ファイナンス 7 特殊講義 2 ファビノントンプレナーシップ 2 経営戦略論 2 日際の会計 2 担議行動論し扱り 2 日際の会計 2 担債報金 2 日際の表計 2 財務会計論 2 日際マーケティング・リサーチ 2 販売・プロモーションマネジメント 2 日際マーケティング論 2 マーケティング 7 特殊講義 2 ファビノンドマネジメント 2 日際取引 2 日際取引 2 日際取引 2 日際政引 2 日際教派論 2 日際政引 2 日際教派論 2 日際政引 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 3 日際教養資学 2 日際政治を対象と 4 日際教養資学 2 日本教養教養 4 日本教養教育学 2 日際教養資学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教									
ボランティア研究 2 キャリア・デザインⅡ 2 キャリア・デザインⅣ 2 データマイニング 2 インターネット技術統合 2 データベースシステム 2 特殊講義 (ICT) 2 上級数学 ☆ 2 生産管理論 ★ 2 ビジネス主勢戦略 ★ 2 大材と組織行動のマネジメント ★ 2 会計学 Ⅱ 2 原価会計 2 上級会計 2 国際金融論 2 日際会計 2 日際会計 2 日際会計 2 投資・証券分析 2 監査 2 会計 特殊講義 2 ファイナンス 4 投資・証券分析 2 監査 2 投資・証券分析 2 会計 特殊講義 2 ファイナンス 5 特殊講義 2 ファイナンス 5 特殊講義 2 ファイナンス 7 特殊講義 2 ファビノントンプレナーシップ 2 経営戦略論 2 日際の会計 2 担議行動論し扱り 2 日際の会計 2 担債報金 2 日際の表計 2 財務会計論 2 日際マーケティング・リサーチ 2 販売・プロモーションマネジメント 2 日際マーケティング論 2 マーケティング 7 特殊講義 2 ファビノンドマネジメント 2 日際取引 2 日際取引 2 日際取引 2 日際政引 2 日際教派論 2 日際政引 2 日際教派論 2 日際政引 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 3 日際教養資学 2 日際政治を対象と 4 日際教養資学 2 日本教養教養 4 日本教養教育学 2 日際教養資学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教									
ボランティア研究 2 キャリア・デザインⅡ 2 キャリア・デザインⅣ 2 データマイニング 2 インターネット技術統合 2 データベースシステム 2 特殊講義 (ICT) 2 上級数学 ☆ 2 生産管理論 ★ 2 ビジネス主勢戦略 ★ 2 大材と組織行動のマネジメント ★ 2 会計学 Ⅱ 2 原価会計 2 上級会計 2 国際金融論 2 日際会計 2 日際会計 2 日際会計 2 投資・証券分析 2 監査 2 会計 特殊講義 2 ファイナンス 4 投資・証券分析 2 監査 2 投資・証券分析 2 会計 特殊講義 2 ファイナンス 5 特殊講義 2 ファイナンス 5 特殊講義 2 ファイナンス 7 特殊講義 2 ファビノントンプレナーシップ 2 経営戦略論 2 日際の会計 2 担議行動論し扱り 2 日際の会計 2 担債報金 2 日際の表計 2 財務会計論 2 日際マーケティング・リサーチ 2 販売・プロモーションマネジメント 2 日際マーケティング論 2 マーケティング 7 特殊講義 2 ファビノンドマネジメント 2 日際取引 2 日際取引 2 日際取引 2 日際政引 2 日際教派論 2 日際政引 2 日際教派論 2 日際政引 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 2 日際政治経済学 2 日際政治を対象と 3 日際教養資学 2 日際政治を対象と 4 日際教養資学 2 日本教養教養 4 日本教養教育学 2 日際教養資学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学 2 日本教養教育学 4 日本教養教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教育学教	メニノフ出作ニギ		4 \ . \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		ナルリフ・デザイン・甲	2			
データマイニング 2 インターネット技術統合 2 データベースシステム 2 GIS入門 2 生産管理論★ 2 ビジネスエシックス★ 2 全融融★ 2 ビジネス法務戦略★ 2 グローバルマネジメント 大材と組織行動のマネジメント★ 2 原価会計 2 金融市場と金融制度 2 財務会計論I 2 コーポレート・ファイナンス 2 上級会計 2 国際金融論 2 上級会計 2 国際会計 2 投資戦略 2 ニマース 2 消費者行動論 2 国際物流論 2 製品開発論 2 ビフース 2 販売・プロモーションマネジメント 2 国際物流論 2 マーケティング 特殊講義 2 ビランドマネジメント 2 サブライ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 アントレプレナーシップ 2 担席取引 2 人材マネジメント(上級) 2 アントレプレナーシップ 2 国際取消 2 人材マネジメント(上級) 2 マクロ経済学 2 アントレプレナーシップ 2 国際経済学 2 マクロ経済学 2 アントレプレナーションプ・ジュージ・ジュージ 2 経済学・特殊講義 2 アンキルアントレプレ	1								
GIS入門 2 特殊講義 (ICT) 2 上級数学☆ 2 生産管理論 ★ 2 ビジネス上移戦略 ★ 2 世級会計 2 国際金計 2 国際金融論 2 国際金融論 2 国際金融論 2 日歌金融論 2 日歌金融論 2 日歌金融論 2 日歌金融論 2 日歌金融論 2 日歌金元						_			
上級数学 ☆ 2 性産管理論 ★ 2 ビジネスエシックス ★ 2 を融論 ★ 2 ビジネス法務戦略 ★ 2 ビジネス法務戦略 ★ 2 ビジネス法務戦略 ★ 2 ビジネス法務戦略 ★ 2 に受え法務戦略 ★ 2 に受える計論 2 原価会計 2 原価会計 2 日際会計論 2 日際会計 2 日際会計論 2 日際会計 2 日際会計 2 日際会計 2 日際会計 2 日際会計 2 日際会計 2 日際公計 2 日際公計 2 日際公計 2 日際公計 2 日際公計 2 日の公式を対しています。			インターネット技術統合	2					
全融論 ★ 2 ビジネス法務戦略 ★ 2 でネジメント	GIS入門	2				_			
A材と組織行動のマネジメント ★ 2 原価会計 2 管理会計論 2 金融市場と金融制度 2 財務会計論 I 2 コーボレート・ファイナンス 2 上級会計 2 国際金融論 2 投資・証券分析 2 対力・チェーン・マネジメント 2 国際マーケティング論 2 マーケティング・リサーチ 2 サービスマネジメント 2 サービスマネジメント 2 世ービスマネジメント 2 日際取引 2 大材マネジメント 2 日際取引 2 大材マネジメント 2 日際取引 2 大材マネジメント(上級) 2 ファミリービジネス 2 経営戦略と組織 特殊講義 2 国際経済学 2 大材マネジメント(上級) 2 日際経済学 2 大材でネジメント(上級) 2 日際経済学 2 日際経済学 2 日際経済学 2 日際経済学 2 日際政治経済学 2 日際経済学 2 日際政治経済学 2 日際経済学 4 日際経済学 2 日際経済学 2 日際経済学 2 日際経済学 2 日際経済学 4 日際経済学 2 日際経済学 4 日際経済学 2 日際経済学 2 日際経済学 4 日際経済学 2 日際経済学 4 日際経済学 4 日際経済学 4 日際経済学 2 日際経済学 4 日際経済学学 4 日際経済学学 4 日際経済学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学	上級数学 ☆	2	生産管理論 ★	2	ビジネスエシックス ★	2			グローバル 2
会計学Ⅱ 2 原価会計 2 管理会計論 2 金融市場と金融制度 2 財務会計論Ⅱ 2 日際会計 2 日際会計 2 投資・証券分析 2 監査 2 投資戦略 2 投資戦略 2 マーケティング・リサーチ 2 販売・プロモーションマネジメント 2 国際マーケティング論 2 製品開発論 2 ブランドマネジメント 2 サブライ・チェーン・マネジメント 2 国際マーケティング論 2 マーケティング 特殊講義 2 ブランドマネジメント 2 サブライ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 アントレプレナーシップ 2 投資戦論 2 上ビジネス 2 経営戦略と組織 特殊講義 2 マクロ経済学 2 アントレプレナーシップ 2 製品開発論 2 国際経済学 2 オペレーションズ・リサーチ 2 国際経済学 2 日際政治経済学 2 オペレーションズ・リサーチ 2 国際経済学 2 オペレーションス・リサーチ 2 国際経済学 2 日本経済学 2 日際経済学 2 日本経済学 2 日際経済学 2 インペーションプレランテンシップ 2 ビジネスイ	金融論 ★	2	ビジネス法務戦略 ★	2					マネジメント
財務会計論 I 2 コーボレート・ファイナンス 2 上級会計 2 国際金融論 2 財務会計論 II 2 監査 2 投資戦略 2 会計 特殊講義 2 力でインス 特殊講義 2 モコマース 2 消費者行動論 2 製品開発論 2 マーケティング・リサーチ 2 販売・プロモーションマネジメント 2 国際マーケティング論 2 セーゲティング 特殊講義 2 ブランドマネジメント 2 サブライ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 アントレブレナーシップ 2 サブライ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 マクロ経済学 2 サファミリービジネス 2 経営戦略と組織 特殊講義 2 マクロ経済学 2 アシトレブレナーシップ 2 製品開発論 2 アジア経済論 2 ミクロ経済学 2 大術経済学 2 国際経済学 2 オペレーションズ・リサーチ 2 国際政治経済学 2 インペーション 特殊講義 2 経済学 特殊講義 2 ソーシャルアントレプレナーシップ 2 ビジネスインターンシップ 2 ビジネスインターンシップ 2 ビジネスインターンシップ 2	人材と組織行動のマネジメント★	2							(Capstone) 🛨
財務会計論II 2 国際会計 2 投資・証券分析 2 監査 2 投資戦略 2 投資戦略 2 ファイナンス 特殊講義 2 ピコマース 2 消費者行動論 2 国際物流論 2 関売・プロモーションマネジメント 2 国際マーケティング・リサーチ 2 販売・プロモーションマネジメント 2 サプライ・チェーン・マネジメント 2 サービスマネジメント 2 サービスマネジメント 2 サービスマネジメント 2 日際取引 2 人材マネジメント (上級) 2 ファミリービジネス 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 ファミリービジネス 2 経営戦略と組織 特殊講義 2 国際物流論 2 アントレブレナーシップ 2 製品開発論 2 国際物流論 2 アントレブレナーシップ 2 製品開発論 2 国際が流論 2 国際投資学 2 技術経営 2 財産済学 2 国際政治経済学 2 大小とションズ・リサーチ 2 国際政治経済学 2 国際政治経済学 2 国際政治経済学 2 国際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際経済学 4 日際経済学 2 日際政治経済学 2 日際発活済学 2 日際などのアントレブレナーシップ 2 日アントレブレナーシップ 2 日本のアントレブレナーシップ 2 日本のアントレブレナーシップ 2 日本のアントレブレナーシップ 2 日本のアントレブレナーシップ 2 日本のアントレブレナーシップ 2 日本のアントレブレナーション 2 ビジネスインターンシップ 2 日本のアントレブレナーション 3 日本のアントレブレブレナーション 2 ビジネスインターンシップ 2 日本のアントレブレナーション 3 日本のアントレブレナーション 3 日本のアントレブレナーション 3 日本のアントレブレブレブレブレナーション 4 日本のアントレブレナーション 4 日本のアントレブレブレブレブレブレブレブレブレブログログログログログログログログログログログ	会計学Ⅱ	2	原価会計	2	管理会計論	2	金融市場と金融制度	2	
財務会計論Ⅱ 2 国際会計 2 投資戦略 2 投資戦略 2 投資戦略 2 投資戦略 2 投資戦略 2 対力イナンス 特殊講義 2 ファイナンス 特殊講義 2 ファイナンス 特殊講義 2 対力・イナンス 特殊講義 2 対力・イナンス 特殊講義 2 対力・イナンス・イナンス 特殊講義 2 対力・イナン・イナン・イナン・イナン・イナン・イナン・イナン・イナン・イナン・イナン	財務会計論I	2	コーポレート・ファイナンス	2	上級会計	2	国際金融論	2	
監査 2 投資戦略 2		2			国際会計	2	投資・証券分析		
会計 特殊講義 2 ファイナンス 特殊講義 2 マーケティング・リサーチ 2 販売・プロモーションマネジメント 2 国際マーケティング論 2 マーケティング 特殊講義 2 マーケティング 特殊講義 2 フランドマネジメント 2 サブライ・チェーン・マネジメント 2 サービスマネジメント 2 担総行動論(上級) 2 フランドマネジメント 2 投営戦略論 2 サービスマネジメント 2 担総行動論(上級) 2 ファントレプレナーシップ 2 サブライ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 ファミリービジネス 2 国際物流論 2 対プライ・チェーン・マネジメント 2 国際物流論 2 日原物流論 2 日原教育学 2 大術経営 2 国際経済学 2 日原教治経済学 2 日原教治経済学 2 日原教治経済学 2 日際経済学 2 日際教治経済学 2 日際教治経済学 2 日際教治経済学 2 日際教治経済学 2 日際教治経済学 2 日際経済学 4 日際教治経済学 2 日際教治経済学 3 日際教治経済学 3 日際教治経済学 3 日際教治経済学 3 日際教治経済学 2 日際教治経済学 3 日際教治学学 3 日際教治経済学 3 日際教治学学 3 日際教治学学 3 日際教治学学 3 日際教治学学 3 日際教治学学学 3 日際教治学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学学									
Eコマース 2 消費者行動論 2 国際物流論 2 製品開発論 2 マーケティング・リサーチ 2 販売・プロモーションマネジメント 2 国際マーケティング論 2 マーケティング 特殊講義 2 ブランドマネジメント 2 投営戦略論 2 サービスマネジメント 2 組織行動論(上級) 2 アントレプレナーシップ 2 サブライ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 マクロ経済学 2 アントレプレナーシップ 2 製品開発論 2 経営戦略と組織 特殊講義 2 マクロ経済学 2 アントレプレナーシップ 2 製品開発論 2 アジア経済論 2 マクロ経済学 2 アントレプレナーシップ 2 製品開発論 2 アジア経済論 2 マクロ経済学 2 ファンリージョンズ・リサーチ 2 国際政治経済学 2 国際政治経済学 2 オペレーションズ・リサーチョン 2 日際政治経済学 2 経済学 4 2 ソーシャルアントレプレナーシップ 2 ビジネスインターンシップ 2 ビジネスインターンシップ 2									
マーケティング・リサーチ 2 販売・プロモーションマネジメント 2 国際マーケティング論 2 マーケティング 特殊講義 2 ブランドマネジメント 2 サブライ・チェーン・マネジメント 2 サービスマネジメント 2 組織行動論(上級) 2 アントレプレナーシップ 2 サブライ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 マクロ経済学 2 アントレプレナーシップ 2 製品開発論 2 アジア経済論 2 ミクロ経済学 2 アジア経済論 2 国際被済経営 2 国際経済学 2 オペレーションズ・リサーチ 2 国際政治経済学 2 イノベーション 特殊講義 2 ソーシャルアントレプレナーシップ 2 ビジネスケース分析コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2	FTZ-Z	2	消費者行動論	2		_			
ブランドマネジメント 2 サプライ・チェーン・マネジメント 2 サービスマネジメント 2 組織行動論(上級) 2 アントレプレナーシップ 2 サプライ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 マクロ経済学 2 アントレプレナーシップ 2 製品開発論 2 アジア経済論 2 ミクロ経済学 2 大術経営 2 国際経済学 2 国際経済学 2 イノベーション 特殊講義 2 田発経済学 2 経済学 特殊講義 2 ソーシャルアントレプレナーシップ 2 日外フィールド・スタディ 2 ビジネスケース分析コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2	1							0	
ブランドマネジメント 2 経営戦略論 2 サービスマネジメント 2 組織行動論(上級) 2 アントレプレナーシップ 2 サプライ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 マクロ経済学 2 アントレプレナーシップ 2 製品開発論 2 アジア経済論 2 ミクロ経済学 2 技術経営 2 国際経済学 2 オペレーションズ・リサーチ 2 国際政治経済学 2 イノベーション 特殊講義 2 ソーシャルアントレプレナーシップ 2 日外フィールド・スタディ 2 ビジネスケース分析コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2							マーケティング 特殊講義	2	
アントレブレナーシップ 2 サプライ・チェーン・マネジメント 2 国際取引 2 人材マネジメント(上級) 2 マクロ経済学 2 アントレブレナーシップ 2 製品開発論 2 アジア経済論 2 ミクロ経済学 2 技術経営 2 国際経済学 2 オペレーションズ・リサーチ 2 国際政治論 2 インペーション 特殊講義 2 関発経済学 2 ピジネスインターンシップ 2 ビジネスインターンシップ 2	-					_	40/#/=#154.1/=		
ファミリービジネス 2 経営戦略と組織 特殊講義 2 国際物流論 2 マクロ経済学 2 アントレブレナーシップ 2 製品開発論 2 技術経営 2 国際経済学 2 技術経営 2 国際政治経済学 2 オペレーションズ・リサーチ 2 国際政治経済学 2 相発経済学 2 開発経済学 2 相発経済学 2 世がネスケーンカン 特殊講義 2 ビジネスケース分析コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2									
国際物流論 2 マクロ経済学 2 アントレブレナーシップ 2 製品開発論 2 アジア経済論 2 技術経営 2 国際被治経済学 2 国際政治経済学 2 国際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日外のションズ・リサーチ 2 日際政治経済学 2 日外のション・特殊講義 2 アジアルアントレブレナーシップ 2 日外のフィールド・スタディ 2 ビジネスケース分析コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2	アントレプレナーシップ	2	サブライ・チェーン・マネジメント	2					
マクロ経済学 2 アントレブレナーシップ 2 製品開発論 2 技術経営 2 国際経済学 2 技術経営 2 国際政治経済学 2 内ペレーションズ・リサーチ 2 内外の一ション 特殊講義 2 開発経済学 2 開発経済学 2 関系経済学 2 関系経済学 2 関系経済学 2 レーシャルアントレブレナーシップ 2 APMフィールド・スタディ 2 ビジネスケース分析コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2					ファミリービジネス	2	経営戦略と組織 特殊講義	2	
まクロ経済学 2 技術経営 2 国際経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 日際政治経済学 2 イノベーション 特殊講義 2 日発経済学 4 日発経済学 2 日発経済学 5 日発経済学 5 日発経済学 5 日発経済学 7 日発経済学 7 日発経済学 7 日発経済学 7 日発経済学 7 日発済学 7 日発経済学 7 日発経済学 7 日発経済学 7 日発済学 7 日発済学 7 日発済学 7 日発済学 7 日発済学 7 日本学 7					国際物流論	2			
オペレーションズ・リサーチ 2 国際政治経済学 2 イノベーション 特殊講義 2 経済学 特殊講義 2 ソーシャルアントレプレナーシップ 2 ビジネスケース分析コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2	マクロ経済学	2	アントレプレナーシップ	2	製品開発論	2	アジア経済論	2	
イノベーション 特殊講義 2 開発経済学 2 経済学 特殊講義 2 経済学 特殊講義 2 ソーシャルアントレプレナーシップ 2 APMフィールド・スタディ 2 ビジネスケース分析コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2	ミクロ経済学	2			技術経営	2	国際経済学	2	
イノベーション 特殊講義 2 開発経済学 2 経済学 特殊講義 2 経済学 特殊講義 2 ソーシャルアントレプレナーシップ 2 APMフィールド・スタディ 2 ビジネスケース分析コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2									
メーシャルアントレプレナーシップ 2 APMフィールド・スタディ 2 ビジネスケース分析・コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2									
ソーシャルアントレプレナーシップ 2 APMフィールド・スタディ 2 ビジネスケース分析コミュニケーション 2 ビジネスインターンシップ 2									
	ソーシャルアントレプレナーシップ	2	APMフィールド・スタディ	2	ビジネスケース分析・コミュニケーション	2			
	ビジネスデータ分析		特殊講義(専門教育科目)	2				2	
	こノヤハノ メガ何		1970時報(守川秋月11日)		11日 旧和 ノハノム	_	ノーノエノドが九		☆業団や ^
専門演習I 2 専門演習I 2 本業研究					専門演習I	2	専門演習Ⅱ	2	
卒業論文									卒業論文 4

2017年度カリキュラム(科目一覧

2.2.14 2017年度カリキュラム科目一覧

科目一覧について

科目一覧は、各科目に設定されている科目コードや、単位が集計される科目分野などの情報が記載されています。 開講科目一覧の各項目については、下記より詳細を確認してください。

科首分野

からくぶんやかん 科目分野欄には、各科目の単位が集計される科目分野が下記の通り表示されています。

	か もくぶん や 科目分野	か もくいちらんひょうじ 科目一覧表示		
きょうつうきょういくかもく サンス カケンエリロ	言語教育科目	Language		
共通教育科目	##うつうき#うようかもく 共通教養科目	Liberal Arts		
	APS専門教育科目	APS		
専門教育科目	APM専門教育科目	APM		
	APSおよびAPM専門教育科目	APS/APM		

がくしゅうぶんや

学修分野欄には、配置された科旨の単位が集計される学修分野が下記の通り表示されています。 学修分野についての詳細は、APS は35ページ、APM は53ページを確認してください。

がくぶ	がく 学	しゅうぶん や ! 修分野	かもくいちらんひょうじ 科目一覧表示
	環境・開発	Environment and Development	ED
	観光学	Hospitality and Tourism	HT
APS	国際関係	International Relations and Peace Studies	IRP
	文化・社会・メディア	Culture, Society and Media	CSM
	全ての学修分野	ALL	
	会計・ファイナンス	Accounting and Finance	AF
	マーケティング	Marketing	М
APM	経営戦略と組織	Strategic Management and Organization	SMO
	イノベーション・経済学	Innovation and Economics	IE
	全ての学修分野		ALL (%)

■ 2017年度カリキュラム (科目一覧)

備考

____ 『まずらん 備考欄には、下記の通り表示されています。

がよう概要	か もくいちらんひょうじ 科目一覧表示
英語スタンダードトラック科目	ST
英語アドバンストトラック科目	AT
ふくすうかいじゅこう かのう か もく 複数回受講可能科目	0
************************************	Р.■

■ 2017年度カリキュラム(科目一覧)

2017年度カリキュラム科目一覧

科目CD ubject CD	分野 Field	学修分野 APS	APM	科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備者 Note
010081	Language			日本語初級 I Japanese Foundation Course I	4	100		
010091	Language			日本語初級Ⅱ	4	100		
				Japanese Foundation Course II 日本語初級Ⅲ				
010092	Language			Japanese Foundation Course III	4	100		
010101	Language			日本語中級 Uapanese Intermediate Course	4	100	日本語初級 I ・ II ・ III Japanese Foundation Course I ・ II ・ III	
010102	Language			日本語中上級	4	200	日本語中級	
				Pre-Advanced Japanese 日本語上級			Japanese Intermediate Course 日本語中上級	
010103	Language			Advanced Japanese	4	200	Pre-Advanced Japanese	
010180	Language			中国語 I Chinese I	4	100		
010190	Language			中国語I	4	200	中国語I	
				Chinese II 中国語皿			Chinese I 中国語 II	
010200	Language			Chinese III	4	200	Chinese II	
010210	Language			中国語V Chinese IV	4	300	中国語Ⅲ Chinese Ⅲ	
010220	Language			韓国語 I	4	100		
				Korean I 韓国語 II			韓国語 I	
010230	Language			Korean II	4	200	Korean I	
010240	Language			韓国語Ⅲ Korean III	4	200	韓国語 II Korean II	
010250	Language			VI語車	4	300	韓国語Ⅲ	
				Korean IV マレー語・インドネシア語 I			Korean III	
010260	Language			Malay/Indonesian I	4	100		
010270	Language			マレー語・インドネシア語 II Malay/Indonesian II	4	200	マレー語・インドネシア語 I Malay/Indonesian I	
010280	Language			マレー語・インドネシア語皿	4	200	マレー語・インドネシア語Ⅱ	
				Malay/Indonesian III マレー語・インドネシア語IV			Malay/Indonesian II マレー語・インドネシア語Ⅲ	
010281	Language			Malay/Indonesian IV	2	300	Malay/Indonesian III	
010290	Language			スペイン語 I Spanish I	4	100		
010300	Language			スペイン語Ⅱ	4	200	スペイン語 I	
				Spanish II スペイン語皿			Spanish I スペイン語 II	
010310	Language			Spanish III	4	200	Spanish II	
010311	Language			スペイン語IV Spanish IV	2	300	スペイン語Ⅲ Spanish III	
010320	Language			タイ語 I	4	100		
				Thai I タイ語 II			タイ語 I	
010330	Language			Thai II	4	200	Thai I	
010340	Language			タイ語Ⅲ Thai III	4	200	タイ語 II Thai II	
010341	Language			タイ語Ⅳ	2	300	タイ語Ⅲ	
				Thai IV ベトナム語 I			Thai III	
010350	Language			Vietnamese I	4	100		
010360	Language			ベトナム語 II Vietnamese II	4	200	ベトナム語 I Vietnamese I	
010370	Language			ベトナム語皿	4	200	ベトナム語Ⅱ	
				Vietnamese III ペトナム語IV			Vietnamese II ベトナム語Ⅲ	
010371	Language			Vietnamese IV	2	300	Vietnamese III	
011100	Language			英語初級A Elementary English A	4	100		S
011101	Language			英語初級B	2	100		S
				Elementary English B 英語準中級A			英語初級A・B	
011102	Language			Pre-Intermediate English A	4	100	Elementary English A • B	ST
011103	Language			英語準中級B Pre-Intermediate English B	2	100	英語初級A・B Elementary English A・B	ST
011104	Language			英語中級A	4	200	英語準中級A・B	ST
				Intermediate English A 英語中級B			Pre-Intermediate English A·B 英語準中級A·B	
011105	Language			Intermediate English B	2	200	Pre-Intermediate English A · B	ST
011106	Language			英語準上級A Upper Intermediate English A	4	200	英語中級A・B Intermediate English A・B	ST
011107	Language			英語準上級B	2	200	英語中級A・B	ST
				Upper Intermediate English B 英語上級1A			Intermediate English A·B 英語準上級A·B	
011200	Language			大品工級IA Advanced English 1A	4	100	央語学工献A・B Upper Intermediate English A・B	A ⁻

カリキュラム

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分 APS	野/Area APM	科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Notes
011201	Language			英語上級1B Advanced English 1B	2	100	英語準上級A・B Upper Intermediate English A・B	AT
011202	Language			英語上級2A Advanced English 2A	4	100	英語上級1A・B Advanced English 1 A・B	AT
011203	Language			英語上級2B Advanced English 2B	2	100	英語上級1A・B Advanced English 1 A・B	AT
011500	Language			講義の日本語 Japanese for Lectures	2	200	日本語上級 Advanced Japanese	
011600	Language			日本語プロジェクトA Japanese Project A	2	200	日本語中級 Japanese Intermediate Course	
011601	Language			日本語プロジェクトB	2	200	日本語中級	
011602	Language			Japanese Project B 日本語プロジェクトC	2	200	Japanese Intermediate Course 日本語中級	
011603	Language			Japanese Project C 日本語プロジェクトD	2	200	Japanese Intermediate Course 日本語上級	
011604	Language			Japanese Project D 日本語プロジェクトE	2	200	Advanced Japanese 日本語上級	
011605	Language			Japanese Project E 日本語プロジェクトF	2	200	Advanced Japanese 日本語上級	
011800				Japanese Project F 英語ビジネス・ライティング	2	300	Advanced Japanese 英語準上級A・B	ST
011801	Language			English for Business Writing 英語ビジネス・プレゼンテーション	2	300	Upper Intermediate English A • B 英語準上級A • B	ST
	Language			English for Business Presentations 英語ディスカッションとディベート	_		Upper Intermediate English A · B 英語準上級A · B	
011802	Language			English for Discussion and Debate	2	300	Upper Intermediate English A・B 英語準上級A・B	ST
011803	Language			英語プロジェクト! English Project 1 ビジネス英語1	2	300	Upper Intermediate English A · B 英語上級1A · B	ST
011900	Language			English for Business 1	2	200	Advanced English 1A · B 英語上級1A · B	AT
011901	Language			ビジネス英語2 English for Business 2	2	200	Advanced English 1A • B	AT
011902	Language			英語多読 Extensive Reading in English	2	200	英語上級1A・B Advanced English 1A・B	AT
011903	Language			英語プロジェクト2 English Project 2	2	300	英語上級1A・B Advanced English 1A・B	AT
012010	Language			海外集中言語研修 Intensive Language Learning Overseas	2	100		0
017001	Language			キャリア日本語 Career Japanese	4	300	日本語上級 Advanced Japanese	
017002	Language			日本語ビジネスコミュニケーションA Business Communication in Japanese A	2	300	日本語上級 Advanced Japanese	
017003	Language			日本語ビジネスコミュニケーションB Business Communication in Japanese B	2	300	日本語上級 Advanced Japanese	
017004	Language			日本語・日本文化 Language and Culture in Japan	2	200	日本語上級 Advanced Japanese	
017005	Language			日本語・日本社会 Language and Social Topics in Japan	2	200	日本語上級 Advanced Japanese	
017013	Language			英語検定試験対策講座I English Proficiency Test Preparation Course I	2	200		
017014	Language			英語検定試験対策講座II English Proficiency Test Preparation Course II	2	200		
017015	Language			英語検定試験対策講座III English Proficiency Test Preparation Course III	2	200		
017016	Language			メディアのなかの英語	2	200	英語上級1A・B	AT
017017	Language			English of the Media ジャーナリズムのための英語	2	300	Advanced English 1 A · B 英語準上級A · B	ST
017018	Language			English for Journalism TESOL	2	200	Upper Intermediate English A・B 英語上級1A・B	
017019	Language			TESOL 日本語教育のための日本語学	2	200	Advanced English 1A・B 日本語上級(日本語基準学生は前提科目なし)	
017020	Language			Japanese Linguistics for Japanese Language Education アジア太平洋言語入門	2	100	Advanced Japanese	
017021	Language			Introduction to Asia Pacific Languages 国連公用語概論I	2	200		
017021				Introduction to Official Languages of the United Nations I 国連公用語概論II	2	200		
	Language			Introduction to Official Languages of the United Nations II 国連公用語概論III				
017023	Language			Introduction to Official Languages of the United Nations III 日本語教授法	2	200	日本語上級(日本語基準学生は前提科目なし)	
017024	Language			Japanese Language Teaching 特殊講義(言語教育科目)	2	200	Advanced Japanese	
017025	Language			Special Lecture (Language Education Subject) 特殊講義(言語教育科目)	2	100		0
017026	Language			Special Lecture (Language Education Subject)	2	100		
020022	Liberal Arts			政治学入門 Introduction to Political Science	2	100		
020023	Liberal Arts			国際関係論入門 Introduction to International Relations	2	100		
020031	Liberal Arts			経済学入門 Introduction to Economics	2	100		

■ 2017年度カリキュラム (科目一覧)

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分野/ APS	/Area APM	科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Notes
020035	Liberal Arts			文化・社会学入門	2	100		
				Introduction to Culture and Society 開発学入門	_			
020036	Liberal Arts			Introduction to Development Studies	2	100		
020038	Liberal Arts			GIS入門 Introduction to GIS	2	200		
020039	Liberal Arts			観光学入門	2	100		
020000	Liboral 7 il to			Introduction to Tourism and Hospitality インターネット入門		100		
020041	Liberal Arts			Introduction to the Internet	2	100		
020050	Liberal Arts			ウェルネス Health Science	2	200		
000051				生命倫理		100		
020051	Liberal Arts			Bioethics	2	100		
020091	Liberal Arts			コンピューターリテラシー Computer Literacy	2	100		
020092	Liberal Arts			インターネット技術統合	2	200		
				Internet Technology Integration データベースシステム				
020097	Liberal Arts			Database Systems	2	300		
020241	Liberal Arts			日本の経済 Japanese Economy	2	100		
020242	Liberal Arts			日本の文化と社会	2	100		
020242	Liberal Arts			Japanese Culture and Society		100		
020255	Liberal Arts			特殊講義(共通教養科目) Special Lecture (Liberal Arts Subject)	2	100		0
021005	Liberal Arts			異文化間コミュニケーション入門	2	100		
				Introduction to Intercultural Communication 日本の歴史				
021008	Liberal Arts			Japanese History	2	100		
021011	Liberal Arts			環境学入門 Introduction to Environmental Studies	2	100		
021012	Liberal Arts			アジア太平洋の地理	2	100		
02.0.2	Liboral 7 il to			Geography of the Asia Pacific アジア太平洋の言語				
021013	Liberal Arts			Languages of the Asia Pacific	2	100		
021014	Liberal Arts			アジア太平洋の宗教	2	100		
				Religions of the Asia Pacific アジア太平洋の文化と社会	_			
021015	Liberal Arts			Culture and Society of the Asia Pacific	2	100		
021017	Liberal Arts			アジア太平洋の歴史 History of the Asia Pacific	2	100		
021043	Liberal Arts			日本国憲法	2	100		
				Constitution of Japan キャリア・デザイン I				
021130	Liberal Arts			Career Design I	2	100		
021131	Liberal Arts			キャリア・デザイン II Career Design II	2	200		
021190	Liberal Arts			ピアリーダートレーニング I	2	100		
021190	Liberal Arts			Peer Leader Training I ピアリーダートレーニング II A		100		
021191	Liberal Arts			Peer Leader Training II A	2	200		
021192	Liberal Arts			ピアリーダートレーニング II B	2	200		
				Peer Leader Training II B ボランティア研究	_			_
021194	Liberal Arts			Volunteer Activities	2	200		0
021195	Liberal Arts			インターンシップ Internship	2	200		0
027001	Liberal Arts			メディア入門	2	100		
				Introduction to Media Studies 統計学				
027003	Liberal Arts			Statistics	2	100		
027004	Liberal Arts			平和・ヒューマニティ・民主主義 Peace, Humanity and Democracy	2	100		
				多文化比較論		400		
027005	Liberal Arts			Studies of Multicultural Comparison	2	100		
027006	Liberal Arts			海外学習デザイン Overseas Learning Design	2	100		
027007	Liberal Arts			日本の地理	2	100		
				Japanese Geography 特殊講義(日本学)				
027008	Liberal Arts			Special Lecture (Japanese Studies)	2	100		0
027009	Liberal Arts			ロジカルシンキングとフレームワーク Logical Thinking and Framework	2	100		
007010	Library L.A.			Logical Thinking and Framework キャリア・デザインIV		200		
027010	Liberal Arts			Career Design IV	2	300		
027011	Liberal Arts			ピアリーダートレーニング入門 Introduction to Peer Leader Training	2	100		
027012	Liberal Arts			スタディスキル・アカデミックライティング	2	100		
02/012	_ibolai AltS			Study Skills and Academic Writing		100		

APS ED:環境開発、HT:観光学、IRP:国際関係、CMS:文化社会・メディア、ALL:全ての学修分野 APM AF:会計ファイナンス、M:マーケティング、SMO:経営戦略と組織、IE:イノベーション経済学、ALL:全ての学修分野

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分 APS	野/Area APM	科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Notes
027013	Liberal Arts			多文化協働ワークショップ Multicultural Cooperative Workshop	2	100		
027014	Liberal Arts			異文化フィールドワークI	2	100		
027015	Liberal Arts			Intercultural Fieldwork I APS ブリッジプログラム	2	100	英語準中級A・B	
027013	Liberal Arts			APS Bridge Program APM ブリッジプログラム		100	Pre-Intermediate English A・B 英語準中級A・B	
027016	Liberal Arts			APM Bridge Program	2	100	Pre-Intermediate English A · B	
027017	Liberal Arts			アジア太平洋の経済 Economy of the Asia Pacific	2	100		
027018	Liberal Arts			法学 Legal Studies	2	100		
027019	Liberal Arts			心理学	2	100		
027020	Liberal Arts			Psychology ネゴシエーションスキル	2	100		
				Negotiation Skills プログラミング				
027021	Liberal Arts			Programming	2	100		
027025	Liberal Arts			環境科学 Environmental Science	2	200		
027026	Liberal Arts			メディア制作ラボ Media Production Lab	2	200		0
027027	Liberal Arts			データマイニング	2	200		
027028	Liberal Arts			Data Mining 特殊講義(ICT)	2	300		0
				Special Lecture (ICT) 茶道				\vdash
027029	Liberal Arts			Japanese Art of Tea Ceremony	2	200		
027030	Liberal Arts			華道 Japanese Art of Flower Arrangement	2	200		
027031	Liberal Arts			日本の伝統芸能 Traditional Japanese Arts	2	200		
027036	Liberal Arts			キャリア・デザインⅢ	2	300		
027037	Liberral Auto			Career Design III 異文化フィールドワークII	2	100		
	Liberal Arts			Intercultural Fieldwork II 社会理論				
030011	APS	CSM		Social Theory	2	200		
030013	APS	HT, CSM		文化人類学 Cultural Anthropology	2	200		
030021	APS	CSM		宗教と信仰 Religion and Belief	2	300		
030022	APS	CSM		ジェンダー研究	2	300		
030025	APS	CSM		Gender Studies カルチュラルスタディーズ	2	200		
	APS			Cultural Studies 言語と社会		200		
030032	APS	CSM		Language and Society	2	200		
030034	APS	CSM		組織社会学 Sociology of Organizations	2	300		
030035	APS	CSM		社会階層論 Social Stratification	2	200		
030100	APS	CSM		国際社会学	2	200		
030102	APS	IRP		Transnational Sociology 国際法	2	200		
030102	APS	IRP		International Law 国際機構論	2	200		
030104	APS	ED, IRP		International Organizations	2	300		
030110	APS	CSM		多文化社会論 Multiculturalism and Society	2	300		
030150	APS	IRP, CSM		グローバリゼーションと規範 Globalization and Law	2	300		
030181	APS	IRP		政治理論	2	200		
030182	APS	ED, IRP		Political Theory 開発政治論	2	200		
				Politics of Development 紛争と開発				
030184	APS	ED,IRP		Conflict and Development	2	200		
030186	APS	IRP		アジア太平洋の比較政治経済 Comparative Political Economy of the Asia Pacific	2	200		
030187	APS	IRP		アジア太平洋における国際関係 International Relations in the Asia Pacific	2	300		
030188	APS	IRP		アジア太平洋地域システム論	2	300		
030191	APS	IRP, CSM		Regional Systems in the Asia Pacific グローバル化と地域主義	2	200		
				Globalization and Regionalism 国際問題と政策				
030192	APS	IRP		Global Issues and Policies	2	200		
030193	APS	IRP		国際紛争解決 International Conflict Resolution	2	300		

■ 2017年度カリキュラム (科目一覧)

科目CD Subject CD	分野 Field	APS	野/Area APM	科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Notes
030195	APS	IRP, CSM		アイデンティティと政治 Identity and Politics	2	300		
				暴力とテロリズム	_			
030197	APS	IRP		Violence and Terrorism	2	300		
030261	APS	ED		開発社会学・人類学 Development Sociology and Anthropology	2	200		
030262	APS	ED		生物多様性	2	200		
030202	AFS	LD		Biodiversity	2	200		
030263	APS	ED		地球環境問題 Global Environmental Issues	2	200		
030266	APS	ED		環境と社会	2	200		
000200	70	25		Environment and Society	-	200		
030267	APS	ED		環境経済学 Environmental Economics	2	300		
030268	APS	ED		産業生態学	2	300		
				Industrial Ecology 開発のプロジェクト・マネジメント				
030269	APS	ED, HT		Project Management in Development	2	300		
030273	APS	ED		GISとリモートセンシング	2	300		
				GIS and Remote Sensing 環境モデリング				
030274	APS	ED		Environmental Modeling and Analysis	2	300		
030275	APS	ED, IRP		開発政策 Development Policy	2	300		
020270	ADO			Development Policy コミュニティー開発論	_	200		
030276	APS	ED		Community Development	2	300		
030300	APS	ED		環境政策 Environmental Policy	2	300		
030340	APS	HT		ホスピタリティ・マネジメント	2	200		
JJUJ4U	Aro	'''		Hospitality Management		200		
030346	APS	HT		ホスピタリティ・マーケティング Hospitality Marketing	2	200		
030350	APS	нт		観光社会学	2	200		
				Sociology of Tourism エコ・ツーリズム論	_			
030400	APS	ED, HT		Ecotourism	2	200		
030550	APS			特殊講義(専門教育科目)	2	200		0
				Special Lecture (Asia Pacific Studies)				
030564	APM			Fundamental Mathematics	2	100		
030566	APM			経営学入門	2	100		
				Introduction to Management 会計学 I				
030571	APM			Accounting I	2	100		
030572	APM		AF	会計学 II Accounting II	2	200	会計学 I Accounting I	
000000	4514			金融論		000	Accounting 1	
030600	APM			Finance	2	200		
030602	APM		AF	コーポレート・ファイナンス Corporate Finance	2	200		
030611	APM		AF	原価会計	2	200		
030011	AFW		^1	Cost Accounting	2	200		
030630	APM			生産管理論 Production Management	2	200		
030673	APM		IE	ミクロ経済学	2	200		
				Microeconomics マクロ経済学				
030674	APM		IE	Macroeconomics	2	200		
030675	APM		IE	アジア経済論	2	300		
				Asian Economy 財務会計論 I				
030701	APM		AF	Financial Accounting I	2	200		
030702	APM		AF	財務会計論Ⅱ	2	200		
0007:-	15.1			Financial Accounting II 管理会計論	_	05-		
030710	APM		AF	Management Accounting	2	300		
030714	APM		AF	上級会計 Advanced Accounting	2	300		
020715	AD14		4-	Mayanced Accounting 監査	2	200		
030715	APM		AF	Auditing	2	300		
030716	APM		AF	金融市場と金融制度 Financial Market and Institutions	2	300		
030717	ΔDM		۵۵	投資・証券分析	2	300	,	
030717	APM		AF	Investment and Securities Analysis	2	300		
030718	APM		AF	投資戦略 Investment Strategy	2	300		
030721	APM		IE	技術経営	2	300		
300721			ıL.	Technology Management		550		
030740	APS	HT	IE	オペレーションズ・リサーチ	2	300		

APS ED:環境開発、HT:観光学、IRP:国際関係、CMS:文化社会・メディア、ALL:全ての学修分野 APM AF:会計ファイナンス、M:マーケティング、SMO:経営戦略と組織、IE:イノベーション経済学、ALL:全ての学修分野(ただし、専門演習 I 、専門演習 I 、卒業研究および卒業論文で修 得した単位は4単位を上限として全ての学修分野に集計されます。)

カリキュラム

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分! APS	野/Area APM	科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Notes
030750	APM		м	マーケティング・リサーチ Marketing Research	2	200		
030760	APM		м	消費者行動論	2	200		
030820	APM		AF	Consumer Behavior 国際金融論	2	300		
030020	AFW		Α'	International Finance 国際会計		300		
030861	APM		AF	International Accounting	2	300		
030870	APM		м	国際マーケティング論 International Marketing	2	300		
030892	APM		SMO	国際取引	2	300		
031070	APM		ALL	International Transactions 卒業研究	2	400		
				Research Seminar 卒業論文			卒業研究	
031071	APM		ALL	Undergraduate Thesis	4	400	Research Seminar	
031080	APM			特殊講義(専門教育科目) Special Lecture (Management)	2	200		0
032005	APS	CSM		社会心理学 Social Psychology	2	200		
032006	APS	CSM		教育と社会	2	300		
				Education and Society 国際政治史				
032015	APS	IRP		History of International Politics	2	200		
032019	APS	ED, IRP		国際協力論 International Cooperation	2	200		
032060	APS	ALL		専門演習 I Major Seminar I	2	300		
032070	APS	ALL		専門演習Ⅱ	2	300		
	APS			Major Seminar Ⅱ 開発経済学				
032080	APM	ED	IE	Development Economics	2	300		
032081	APS APM	ED	IE	国際経済学 International Economics	2	300		
032082	APS APM	IRP	IE	国際政治経済学 International Political Economy	2	300		
033011	APM			Eジネス法務戦略	2	200		
				Legal Strategy in Business サプライ・チェーン・マネジメント				
033018	APM		M, SMO	Supply Chain Management	2	200		
033019	APM		SMO,IE	アントレプレナーシップ Entrepreneurship	2	200		
033022	APM		M, SMO	ブランドマネジメント Brand Management	2	200		
033023	APM		м	販売・プロモーションマネジメント	2	200		
				Promotion and Sales Management Eコマース				
033025	APM		М	E-Commerce	2	200		
033026	APM		M, SMO	国際物流論 International Logistics	2	300		
033027	APM		M, SMO	サービスマネジメント Service Management	2	300		
033029	APM		SMO	ファミリービジネス	2	300		
				Family Business Management 経営戦略論				
033030	APM		SMO	Strategic Management	2	200		
033033	APM			ビジネスエシックス Business Ethics	2	300		
033060	APM		ALL	専門演習 I Major Seminar I	2	300		
033070	APM		ALL	専門演習Ⅱ	2	300		
		IDD co.:		Major Seminar II 日本の対外関係史				
037101	APS	IRP, CSM		History of Japanese Foreign Relations 国際関係理論	2	300		
037102	APS	IRP		International Relations Theory	2	200		
037103	APS	IRP		日本の外交政策 Foreign Policy of Japan	2	300		
037104	APS	ED		環境コミュニケーション	2	300		
				Environmental Communication 観光文化論と観光史				
037105	APS	HT		Culture and History of Tourism	2	200		
037106	APS	нт		観光とソーシャルメディア Tourism and Social Media	2	300		
037107	APS	нт		農業遺産とツーリズム Agri-heritage and Tourism	2	300		
037108	APS	CSM		文化・社会・メディア フィールド・スタディ	2	200		0
				Field Study for Culture, Society and Media 国際関係 フィールド・スタディ				
037109	APS	IRP		Field Study for International Relations and Peace Studies	2	200		0

■ 2017年度カリキュラム (科目一覧)

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分! APS	野/Area APM	科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Note:
037110	APS	ED		環境・開発 フィールド・スタディ	2	200		0
007110	AIO			Field Study for Environment and Development	-	200		
037111	APS	нт		観光学 フィールド・スタディ	2	200		0
03/111	APS	ni		Field Study for Tourism and Hospitality		200		
037112	APS	нт		イベントマネジメント	2	200		
03/112	APS	"'		Event and Festival Management		200		
027112	APS			APS入門	2	100		
037113	APS			Introduction to APS	2	100		
037114	APS	CSM		メディアと歴史	2	300		
03/114	APS	CSIVI		Media and History		300		
037115	APS	ED, HT		コミュニティ・ベース・ツーリズム	2	200		
007110	AIO	LD, 111		Community Based Tourism		200		
037116	APS	HT		観光経済学	2	300		
03/110	AFS	'''		Tourism Economics		300		
037117	APS	CSM		基礎演習(文化・社会・メディア)	2	200		
03/11/	AFS	OSIVI		Preliminary Seminar for Culture, Society and Media		200		
037118	APS	CSM		メディアと文化	2	200		
03/116	APS	CON		Media and Culture		200		
007110	400	0014		グローバル・ヒストリー		000		
037119	APS	CSM		Global History	2	200		
				人文学と近代				
037120	APS	CSM		The Humanities and Modernity	2	200		
007404				ニューメディアと社会	_			
037121	APS	CSM		New Media and Society	2	200		
				メディアと法				
037122	APS	CSM		Media and Law	2	200		
				文化・社会・メディア 特殊講義				
037123	APS	CSM		Special Lecture in Culture, Society and Media	2	300		0
				基礎演習(国際関係)				
037124	APS	IRP		Preliminary Seminar for International Relations and Peace Studies	2	200		
				平和学				
037125	APS	IRP		Peace Studies	2	200		
				戦略分析と意思決定				
037126	APS	IRP		Strategic Decision Making	2	300		
				冷戦後の紛争と地政学				
037127	APS	IRP		Geo-Politics and Post Cold War Conflicts	2	300		
				人権論				
037128	APS	IRP		Human Rights	2	200		
				国際関係 特殊講義				
037129	APS	IRP		Special Lecture in International Relations and Peace Studies	2	300		0
				基礎演習(環境・開発)				
037130	APS	ED		Preliminary Seminar for Environment and Development	2	200		
				都市環境と開発				
037131	APS	ED		Urban Environment and Development	2	200		
				環境・開発 特殊講義				
037132	APS	ED		Special Lecture in Environment and Development	2	300		0
				資源マネジメント				
037133	APS	ED		Resource Management	2	300		
				基礎演習(観光学)				
037134	APS	HT		Preliminary Seminar for Tourism and Hospitality	2	200		
				観光・ホスピタリティと法				
037135	APS	HT		Tourism and Hospitality Law	2	300		
		_		制光開発と計画				
037136	APS	HT			2	300		
		1		Tourism Development and Planning				
037137	APS	HT		健康とウェルネスツーリズム Health and Wellness Tourism	2	300		
		-						-
037138	APS	HT		リゾート開発	2	300		
		-		Resort Development				<u> </u>
037139	APS	HT		遺産観光論	2	200		
		1		Heritage Tourism				_
037140	APS	HT		旅行産業論	2	200		
		-		Travel Industry				-
037141	APS	HT		観光地マーケティングとマネジメント	2	300		
		-		Destination Marketing and Management				-
037142	APS	HT		観光学 特殊講義	2	300		0
		-		Special Lecture in Tourism and Hospitality				
037143	APS	HT		MICE産業論	2	300		
-		-		MICE Tourism Industry				
037144	APS	IRP, CSM		メディアと政治	2	300		
		1		Media and Politics				
037145	APS	IRP, CSM		グローバルメディアと紛争	2	300		
207.70		1, OOW		Global Media and Conflict	-			
037146	APS	IRP, CSM		エスニシティと国民国家	2	300		
JJ / 140	APS	Intro, COM		Ethnicity and the Nation State		300		<u></u>
027147	ADC	ED OCH		NPO/NGO研究	2	200		
037147	APS	ED, CSM		NPO/NGO Studies	2	300		
007110	450			地域研究		000		_
037148	APS	ALL		Area Studies	2	200		0
037149				調査研究入門	-	00-		
	APS	ALL	I	Introduction to Research Methods	2	200		

APS ED:環境開発、HT:観光学、IRP:国際関係、CMS:文化社会・メディア、ALL:全ての学修分野 APM AF:会計ファイナンス、M:マーケティング、SMO:経営戦略と組織、IE:イノベーション経済学、ALL:全ての学修分野

■ 2017年度カリキュラム (科目一覧)

科目CD	分野	学修分	野/Area		単位	グレード番号	前提科目	備考
Subject CD	Field	APS	APM	Subject Name	Credits	Grade Level	Prerequisite Subjects	Notes
037150	APS			APSフィールド・スタディ	2	200		0
03/130	AFS			APS Field Study	2	200		
037151	APS	ALL		プロジェクト研究	2	300		0
03/151	APS	ALL		Field Research Project	Z	300		
007450				地域研究入門		400		
037152	APS		İ	Introduction to Area Studies	2	100		ĺ
				卒業研究 I				
037155	APS	ALL		Graduation Research I	2	400		
				卒業研究Ⅱ			卒業研究 I	
037156	APS	ALL	İ	Graduation Research II	4	400	Graduation Research1	ĺ
				ソーシャルアントレプレナーシップ				
037201	APM			Social Entrepreneurship	2	200		İ
				会計 特殊講義				
037202	APM		AF	Special Lecture in Accounting	2	300		0
				ファイナンス 特殊講義				
037203	APM		AF	Special Lecture in Finance	2	300		0
				マーケティング 特殊講義				
037204	APM		М	Special Lecture in Marketing	2	300		0
				経営戦略と組織 特殊講義				
037205	APM		SMO	Special Lecture in Strategic Management & Organization	2	300		0
				イノベーション 特殊講義				
037206	APM		IE	Special Lecture in Innovation	2	300		С
				経済学 特殊講義				
037207	APM		ΙE	新され子 1寸水語報 Special Lecture in Economics	2	300		0
		-		ビジネスケース分析・コミュニケーション				
037208	APM				2	300		0
				Business Case Analysis & Communication ビジネスインターンシップ				
037209	APM				2	300		0
				Business Internship				
037210	APM			グローバルマネジメント (Capstone)	2	400		
		-		Global Management (Capstone)				
037211	APM			ビジネスデータ分析	2	200		
				Business Data Analysis				
037212	APM		M, IE	製品開発論	2	300		
				Product Development				
037213	APM			マーケティング入門	2	100		ļ
				Introduction to Marketing				
037214	APM			人材と組織行動のマネジメント	2	200		
				Management of Human Resources and Organizational Behavior				
037215	APM			上級数学	2	200		
007210	,			Advanced Mathematics	-	200		
037216	APM			経営情報システム	2	300		
007210	7-XI IVI			Management Information Systems		000		
037217	APM			プロジェクト研究	2	300		c
00/21/	AL IVI			Field Research Project		300		
037218	APM			APMフィールド・スタディ	2	200		C
03/210	APW			APM Field Study		200		\Box
027201	APS	UT	SMO	組織行動論(上級)	-	300		
037301	APM	HT	PMO	Advanced Organizational Behavior	2	300]
007000	APS		01.0	人材マネジメント(上級)		000		
037303	APM	HT	SMO	Advanced Human Resource Management	2	300		1

がよくいちゅんかくこうもく 科目一覧の各項目については、88ページより詳細を確認してください。

2. 3 2011年度カリキュラム

2.3.1 アジア太平洋学部 (APS)

このカリキュラムは、以下の学生に適用します。

- ① 2011 年度から 2016 年度の期間に新入学生としてアジア太平洋学部に入学した学生
- ② 2017 年度の 2 回生編・転入学生、 3 回生編・転入学生
- ③ 2018年度の3回牛編・転入学牛
- ④ 2010 年度以前の新入学生で復学・再入学の結果、①と同一セメスター回生となる学生

学位

^{そのぎょうともでは、変}卒業要件を満たした者には、以下の学位が与えられます。

学位

*** 学士(アジア太平洋学)

アジア太平洋学部の学修分野

アジア太平洋地域の多様な文化、歴史、社会、自然環境や歴史情勢などに関する基礎知識や言語運用能力を核として、アジア太平洋地域の諸問題に関する事情性や総合的な問題解決能力を形成するため、次の4つの学修分野を設置しています。

なお、各学修分野に配置された科自から 20 単位以上修得した場合、履修した当該分野の名称が学位記に記載されます。ただし、学位記に記載するためには Campusmate から自分が希望する学修分野を申請する必要があります。なお、申請できる学修分野は 1 つのみです。申請方法等の詳細は、アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

#KCLegaske 学 修分野		
環境・開発	Environment and Development	
能光学 Hospitality and Tourism		
国際関係	International Relations and Peace Studies	
춫化・社会・メディア	Culture, Society and Media	

ーディしゅうぶんやとうろく <学修分野登録スケジュール>

登録可能セメスター	第 1 セメスター〜最終セメスター
とうるくかのうじき 登録可能時期	『『『『『『『『』』』。 『『『『』 『『』。 『『『』。 『『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『『』。 『』。

2011年度カリキュラム(APS)

幸美 卒業要件(2011年度カリキュラム)

やのできた。 本学 するためには、それぞれ 定められた 科自分野の 単位数 を修得 し、 合計で 124 単位以上 修得 することが 必要です。

科目分野	からくみんで 科目分野に集計される科目
** ^{2)つ)**} * ⁵ いくかもく 共通教育科目	・入学基準言語と異なる言語教育科目 には人こまじゅんがくせい えいこ 日本語基準学生:英語 英語基準学生:日本語 ・言語教育科目 (選択言語) (アジア太平洋言語)
	*#うつうきょうょうかもく * 共通教養科目
せんもんきょういくか も く 専門教育科目	• 自学部(APS)専門教育科目
じゅうせんたく 自由選択	

日本語基準学生

日本語基準学生は、入学時のプレイスメントテストの結果により、英語スタンダードトラック(24 単位)または英語アドバンストトラック(12単位)のいずれかの履修トラックが決定されます。

<英語スタンダードトラック>

	**A * * * * * * * * * * * * * * * * * *	^{ひっよう} 必要	_{たんいすう} 単 位数	a ∪ ≣†
	英語科目	24単位		
共通教育科目	ばんごきょういくかもく 言語教育科目および きょうつうきょうようかもく 共通教養科目	16單位	40単位以上	124單位以上
専門教育科目		62単位以上		
自由選択		22單位以上		

【重要】

日本語基準国内学生の卒業要件について

英語で開講される共通教養科曽もしくは暫門教育科曽(首学部および他学部科曽)を20 単位以上修得することが必要です。

演習科首等の尚言語開講科首(E/J)は英語開講科首として集計されません。
「ブリッジプログラム*」を複修するためには「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。
ただし、「ブリッジプログラム」は上限 6 単位までしか単位修得できません。

※「ブリッジプログラム」は、「はの。まままちゃく かいごはくままった。 本で これがら 学 からく で 英語 準 中級 A・B」 を修了した学生が、 はかくてき まいこのにうからく リレック たいいちんかい かった 本格的な 英語開講科目を 履修する ための第一段階としての科目として設定されています。 授業は学部教員と言語教員のチームで行い、 または 本格的な 英語開講科目を 履修する ための第一段階としての科目として設定されています。 授業は学部教員と言語教員のチームで行い、 または からくがしゃり まいさがくはら しゅうかった または せっさい 科目学習と英語学習が充分に行われるように設計されています。 なお、日本語基準国内学生の み履修可能です。

2011年度カリキュラム(APS)

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目の履修要件について
 英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修要件について
 英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するためには「英語中級A・B」の単位修得が必要です。

<英語アドバンストトラック>

分 野		ひつようたんいすう 必要単位数		# to
	英語科目	12単位		
共通教育科目	(*Aこまよういくかもく 言語教育科目および まようこうきょうようかもく 共通教養科目	28 革位	40単位以上	124 単位以上
専門教育科目			62單位以上	
自由選択			22 単位以上	

【重要】

日本語基準国内学生の卒業要件について

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を20 単位以上修得することが必要です。

スムレルタクカ セくなど ワルネクビム ニカいニラカ セく 演習科目等の両言語開講科目(E/J)は英語開講科目として集計されません。

・英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目の履修要件について 英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するための言語能力の前提条 供はありません。「ブリッジプログラム」は履修できません。

英語基準学生

»A 分 野		ひつようたんいすう 必要単位数		a ∪ ≣†
	日本語科目	16単位		
共通教育科目	(*Aごまょういくかもく 言語教育科目および まょうこうきょうようかもく 共通教養科目	24 革位	40単位以上	124 単位以上
専門教育科目			62単位以上	
じゅうせんたく 自由選択		22 単位以上		

日本語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するための言語能力の前提条件はありません。

2011年度カリキュラム(APM)

2.3.2 国際経営学部 (APM)

このカリキュラムは、以下の学生に適用します。

- ① 2011 年度から2016 年度の期間に新入学生として国際経営学部に入学した学生
- ② 2017 年度の 2 回生編・転入学生、 3 回生編・転入学生
- ③ 2018年度の 3 回生編・転入学生
- ④ 2010 年度以前の新入学生で復学・再入学の結果、①と同一セメスター回生となる学生

学位

を業要件を満たした者には、以下の学位が与えられます。

が分位

学士 (経営学)

国際経営学部の学修分野

多様な社会、文化、伝統への深い理解および経営学に関する知識をもち、グローバル化するビジネス社会の中で様々な背景をもった人々とコミュニケーションをとりながら経営問題を発見し解決できる能力、高い職業倫理を備えた人材を育成するため、次の4つの学修分野を設置しています。

なお、答学修分野に配置された科自、コア科自、演習科自から30単位以上修得した場合、機修した当該分野の名称が学位記に記載されます。ただし、学位記に記載するためには、Campusmate から自分が希望する学修分野を申請する必要があります。なお、申請方法等の詳細は、アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

* 5 Le うぶんや 学修分野		
会計・ファイナンス	Accounting and Finance	
マーケティング	Marketing	
経営戦略と組織	Strategic Management and Organization	
イノベーション・経済学	Innovation and Economics	

~ がくしゅうぶんやとうるく <学修分野登録スケジュール>

登録可能セメスター	第1セメスター~最終セメスター		
とうろくかのうじき 登録可能時期	現代の では、		

2011年度カリキュラム

(APM

幸業要件 (2011年度カリキュラム)

卒業するためには、それぞれ党められた科自分野の単位数を修得し、合計で124単位以上修得することが必要です。

からくぶんや科目分野	がきくぶんぎ 科目分野に集計される科目
***うつうきょういくか も く 共通教育科目	 入学基準言語と異なる言語教育科目 日本語基準学生:英語 英語基準学生:日本語 ・信息を教育科目 ・信息を教育科目 ・運点を教育科目 ・運点を教育科目 ・選択言語) ・共通教養科目
^********************************	• 自学部(APM) [‡] c to to \$ c to to to to to to to to to to to to to
自由選択	• 言語教育科目、共通教養科目、自学部専門教育科目の各分野で卒業に必要な単位数を超えた場合 • 他学部(APS)専門教育科目で履修免除になった場合は、その単位数分を直角由選択で履修することが必要です。

日本語基準学生

日本語基準学生は、入学時のプレイスメントテストの結果により、英語スタンダードトラック (24 単位) または英語アドバンストトラック (12単位) のいずれかの履修トラックが決定されます。

<英語スタンダードトラック>

** 分 野		ひつようたんいすう 必要単位数		# t
	英語科目	24 単位		
共通教育科目	(#Aご# よういくかもく 言語教育科目および #ようこう#ようまうがもく 共通教養科目	16 革位	40単位以上	124単位以上
専門教育科目			62單位以上	
自由選択			22 単位以上	

『重要】

・日本語基準国内学生の卒業要件について

英語で開講される共通教養科自もしくは事門教育科自(自学部および他学部科自)を20 単位以上修得することが必要です。

演習科自等の両言語開講科自(E/J)は英語開講科自として集計されません。 「ブリッジプログラム[※]」を履修するためには「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。 ただし、「ブリッジプログラム」は上限 6 単位までしか単位修得できません。

※「ブリッジプログラム」は、幅広、教養教育を交話力強化を行いながら学ぶ教育です。「英語準中級A・B」を修了した学生が、本格的な英語開議科育を履修するための第一段階としての科育として設定されています。授業は学部教資と言語教資のチームで行い、科育学習と英語学習が充分に行われるように設計されています。なお、日本語基準国内学生のみ履修可能です。

2011年度カリキュラム(APM)

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目の履修要件について
 英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目の履修要件について
 英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するためには「英語中級A・B」の単位修得が必要です。

<英語アドバンストトラック>

*** 分 野		^{ひっようたんいすう} 必要単位数		at い 言 十
	英語科目	12単位		
共通教育科目	(*Aごまょういくかもく 言語教育科目および まょうこうきょうようかもく 共通教養科目	28 革位	40單位以上	124 単位以上
専門教育科目		62単位以上		
じゅうせんたく 自由選択		22単位以上		

【重要】

日本語基準国内学生の卒業要件について

英語で開講される共通教養科自もしくは専門教育科自(自学部および他学部科自)を20 単位以上修得することが必要です。

スムレルタクかもくなど、ワルラクげんごかいこうかもく 演習科目等の両言語開講科目(E/J)は英語開講科目として集計されません。

・英語で開講される共通教養科自もしくは専門教育科自の履修要件について 英語で開講される共通教養科自もしくは専門教育科自を履修するための言語能力の前提条 英語で開講される共通教養科自もしくは専門教育科自を履修するための言語能力の前提条 件はありません。「ブリッジプログラム」は履修できません。

英語基準学生

»» 分 野		ひつようたんいすう 必要単位数		# U
	日本語科目	16単位		
共通教育科目	(*Aことよういくかもく 言語教育科目および *ようつうきょうようかもく 共通教養科目	24 革位	40單位以上	124 単位以上
#AもA##→DVX が も く 専門教育科目		62単位以上		
自由選択		22単位以上		

日本語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するための言語能力の前提 条件はありません。 2011年度カリキュラム

コア科首

履修を強く推奨する科首として、次の 5 科首をコア科首として位置づけています。コア科首は特門領域を学修するうえで基礎となる科首です。 2 回生終了時点までに 5 科首すべてを履修することを急頭に履修計画を立ててください。

かもくめい 科目名	からくがいよう 科目概要
genta server s	会計は「ビジネスの言語」と言われるように、ビジネスの世界では 英語とともに重要な公用語とされています。会計学 I ・ II を系統的に
^{***}	履修することで、ビジネスの世界で求められる最低限の会計の知識や スキルの習得を曽指します。
^ / 25/6 金融論	金融システム、特に金融仲介機関としての銀行の役割に関する理論と 基本モデルの理解、およびコーポレートファイナンスの基本知識の習 得を首指します。
マーケティング入門	マーケティングは、顧客の立場から考え、顧客に受容される新たな価値を創造し、顧客の満足を得ることでモノやサービスの交換を実現します。その経営技術の知識・理論を学習し、マーケティングの全体像を理解することを目指します。
組織行動論	組織行動論は、組織内で人々が宗す行動や態度について理解を深めます。そして、ミクロ(個人やチーム)とマクロ(組織の構造・機能・文化など)の観点から、人々や組織がいかに効率的・効果的に経営管理活動を行うかを学びます。

2.3.3 2011 年度カリキュラム適用 言語教育科目

言語教育科目について

入学基準言語と反対の言語(日本語基準学生は英語、英語基準学生は日本語)を履修する 必要があります。 交業に必要な単位数はカリキュラムによって決められていますので、該当 するページを確認してください。

言語教育科首は科首によって難易度が異なり、それぞれの科首を履修する際の首をと到達 首標が定められています。入学基準言語と党対の言語教育科自の履修開始レベルは、新入学 時のプレイスメントテストによって決定されます。

英語科目

にほんごをじゃんがくまい。えいこからく、 りしゃう 日本語基準学生の英語科目の履修は、入学時のプレイスメントテストの結果により、履修

2011年度カリキュラム(言語教育科目)

トラックと履修開始レベルが決定されます。履修トラックは英語スタンダードトラック(24 単位)と英語アドバンストトラック(12単位)があります。なお、一度決定された履修トラックは、以降一切変更ができません。

*。 各トラックの履修について

- 英語科首(必修科首)では答レベルにA(4 単位)とB(2 単位)の 2 つの科首があり、それぞれの科首の成績評価基準に基づき成績が付与されます。答レベルのAとBの 2 科首(合計 6 単位)を単位修得してはじめて次のレベルの英語科首の履修が可能です。
- 答トラックにおける英語必修科自は、単位修得をし終えるまで、自動的に大学がクラス 指定をします。筒じレベルの科自であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、 全て大学が指定をしますので、クラス変更や履修取消しはできません。
- 英語科首(必修科首)の成績評価には、学内で実施される Progress テストのスコアが含まれます。 詳しくは答科首のシラバスを確認してください。
- 言語教育科首(英語)は、受講の条件を満たすことでグレード番号に関わらず履修できます。

英語スタンダードトラック

	かもくめい 科目名(İ	* ^ いまう 単位数)	プレイスメントの首安 (TOEFL ITP® Test)	ひっしゅう せんたく 必修/選択	とうろく 登録
英語初	i級A (4)	英語初級B(2)	310-419	必修	大学が登録
英語準	+	えいこじゅんちゅうきゅう 英語準中級B (2)	420-459	ひっしゅう	大学が登録
英語中	うきゅう I級A (4)	^{えいこちゅうきゅう} 英語中級B (2)	460-479	ひっしゅう	大学が登録
英語準	たじょうきゅう 上級A (4)	^{えいこじゅんじょうぎゅう} 英語準上級B(2)	480-499	ひっしゅう	大学が登録
	英語ビジネス・ラ	ライティング (2)			
専修	英語ビジネス・フ	プレゼンテーション(2)		世紀 選択	**<***・ とうろく 学生が登録
言語 英語プロジェクト 1 (2)			選択	学生が金球	
英語ディスカッションとディベート (2)					

- ・スタンダードトラックの事修言語は、卒業に必要な英語科首を修了した学生がさらに高度な言語化力の向上を首指すために設けられています。
- ・スタンダードトラックの事修言語のうち2科自以上の単位修得で、アドバンストトラックの英語科自の履修が可能です。ただし、アドバンストトラックの履修開始レベルは「英語上級1A・1B」からです。また、履修登録はB期間において定員に空きがある場合のみ可能です。

2011年度カリキュラム

(APM/言語教育科目

英語アドバンストトラック

		えいすう 単位数)	プレイスメントの首安 (TOEFL®/ITP)	ひっしゅう せんたく 必修/選択	8935 登録
英語上	が 1 A (4)	英語上級 1 B (2)	500-524	_{ひっしゅう} 必修	大学が登録
英語上	を 級 2 A (4)	えいごじょうきゅう 英語上級 2 B (2)	525-550	^{ひっしゅう} 必修	大学が登録
	ビジネス英語 1 (2)			
専修	ビジネス英語 2(2)		選択	が、数できるる 学生が登録
言語	 英語多読 (2)			選択	学生が登録
	英語プロジェクト 2 (2)				

アドバンストトラックの専修言語は、卒業に必要な英語を修了した学生がさらに高度な言語 能力の向上を削指すために設けられています。

英語基準学生の英語科目履修について

素のこれではませんがくます。 英語基準学生は「アドバンストトラック」の英語科目を履修することができます。

● 英語上級1A・1Bの履修を希望する場合

TOEFL ITP® Test において 500 $\stackrel{\frown}{h}$ \sim 524 $\stackrel{\frown}{h}$ $\stackrel{\frown}{e}$ $\stackrel{\frown}{h}$ $\stackrel{\frown}{e}$ $\stackrel{\frown}{h}$ - TOEFL ITP® Test のスコアを保有していない場合
- ・保・済している TOEFL ITP® Testのスコアが有効期限外の場合 履修希望者は、履修登録を希望する前のセメスターに TOEFL ITP® Testのスコアシートを提出してください。申請を指すった次のセメスターの履修科自登録 B 期間において定員に空きがある場合に、各自で履修登録を行うことができます。
- ※申請は履修時に第2セメスター以上の学生が対象です。

えいこきじゅんがくせい えいごじょうきゅう <英語基準学生の英語上級1A・1B履修申請スケジュール>

しんせい きかん 申請期間	履修セメスター
2020年度春セメスター 2020年 7月 1日(水)~7月14日(火)	2020年度秋セメスター
2020	2021年度春セメスター

2011年度カリキュラム(言語教育科目)

● 英語上級 2A・2B またはアドバンストトラックの専修言語の履修を希望する場合

QR ⊐ - K:



^{素いこ タもく} ひっしゃうかもく 英語科目(必修科目)の成績評価に反映される外部試験について

英語科首(必修科首)では、外部試験の結果が成績評価の一部に含まれます。これは、外部試験が各首の英語学習の成果をはかる上で、1つの指標として利用することができ、国際化時代に対応し得る総合的な英語力を身につけていく学修の一環でもあるからです。

履修レベルによって、成績評価に反映される外部試験が異なりますので、下記より確認をしてください。「英語科自(必修科自)を履修中の日本語基準学生」は、履修レベルで成績評価に反映される外部試験を指定された義務受験日に学内で受験(受験料は大学負担)しなければなりません。指定された義務受験日に本人の都合により受験しなかった場合は、その権利を放棄したものとみなします。

履修レベル	成績評価に反映される外部試験
英語物級A·B	
英語準中級A・B	Draguesa Tost
英語中級A·B	Progress Test
英語準上級A・B	

※ 学内で受験をした Progress Testのスコアは、首動的に科首の成績評価に反映されますので、 別途スコアなどを提出する必要はありません。

● Progress Test とは

Progress Testとは、一定の期間における学習者の熟達度を期ることができるPearson社が開発したオンラインの英語運用能力テストです。総合的な英語力を計測するための試験で、リーディング・ライティング・スピーキング・リスニングの4技能に加え、文法および語彙力も測ることができます。結果はグローバル・スケール・オブ・イングリッシュ (GSE) に準拠しており、答えキルにおける詳細なフィードバックレポートも提示されます。

● TOEFL® Testとは

TOEFL® Test (Test of English as a Foreign Language) は英語を母語としない外国人が、英語圏 (主に北米) にある大学・大学院などに留学をする際、英語での授業を受講できる総合的な英語力があるかどうかをみるための試験です。交換留学等のOff-campus Study Program に申請をする場合、このTOEFL ITP® Test スコアが必要になります。学内で実施する「TOEFL ITP® Test (Institutional Testing Program)」は団体向けテストプログラムです。TOEFL ITP®Test スコアには公的な効力はありませんが、出題形式や採点方法はTOEFL® Testに準じています。

(APM/言語教育科目)

<日本語基準学生の義務受験>

· Progress テスト

英語初級・準中級の授業内で実施をしますので、担当教員から指定された日に必ず受験してください。

この他に、学内では義務を験以外でも実施される TOEFL ITP® Test や TOEIC® L & R TEST (IP)、IELTS™の受験が可能です。ただし事前申込と受験料が必要です。

<2020年度 TOEFL ITP® TestおよびTOEIC® L & R TEST (IP) 学内実施スケジュール>

セメスター	TOEFL ITP® Test 試験日	TOEIC® L & R TEST (IP)試験日
as 春セメスター	2020年 4 月22日(水)	2020年 6 月17日(水)
│春セメスター │	2020年 5 月 20日(水)	
5	2020年10月28日(水)	2020年12月16日(水)
秋セメスター	2020年12月2日(水)	

※IELTS™のスケジュールは、キャンパスターミナルなど学内の案内を確認してください。

<注意点>

スコアシートの再発行は一切できません。学内の各種 Off-campus Study Programのほか、 英語科首(必修科首)の履修免除へ申請をする際は、スコアシートの原本の提出が必要です。 スコアシートを受け取ったあとは、紛失をしないように大切に保管してください。

2011年度カリキュラム(言語教育科目)

日本語科目

英語基準学生の日本語科自の履修は、入学時のプレイスメントテストの結果により、履修 開始レベルが決定されます。

科目名(単位数)		ひっしゅう せんたく 必修・選択	^{とうろく} 登録	
にほんごしょきゅう 日本語初級 I (4) · II (4) · III (4	1)	ひっしゅう 必修	大学が登録
	各・免除			
にほんご:日本語	中級(4)		ひっしゅう	大学が登録
に ほんご ちゅうじょうきゅう 日本語中 上級(4)		せんしゅうげん ご 専修言語		
		にほんご 日本語プロジェクトA(2)		
にほん こじょうきゅう 日本語上級(4)		日本語プロジェクトB(2)		
→ こうがく がたじょ ↓ 合格・免除		日本語プロジェクトC(2)		
せんしゃうけん ご 専 修言語		日本語プロジェクトD(2)		
キャリア日本語 日本語・日本文化 I(2)	にほんご 日本語プロジェクト E(2)		選択	**<****** とうろく 学生が登録
^{ごうかく} →合格 ↓合格	にほんご 日本語プロジェクト F(2)			
キャリア日本語 日本語・日本文化 II (2)	講義の日本語			
- in in in in in in in in in in in in in				
キャリア日本語 Ⅲ(2)				

- 初級レベルの学生は、プレイスメントテストの結果に基づき、以下の3パターンのいずれかが適用されます。
- ①「日本語初級 I」 から履修を開始する場合、「日本語初級 I・II・III」をセットで履修します。 (授業は週12位)
- ②「日本語初級 Π 」 から履修を開始する場合、「日本語初級 Π ・ Π 」をセットで履修します。 (授業は週8 回)
- ③ 「日本語が殺皿」から履修を開始する場合、「日本語初級皿」のみを履修します。 (授業は週 4 値)
- ①もしくは②の指定を受けた学生が、「日本語初級 I」のみ、「日本語初級 I」のみ、「日本語初級 I」のみを履修することはできません。
- ・日本語必修科目は、単位修得をし終えるまで、自動的に大学がクラスを指定します。間じレベルの科目であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、全て大学が指定しますので、クラス変更や履修取消しはできません。
- ・ 各個人の卒業に必要な単位数を上回って言語科目単位を修得した場合は、「共通教育科目」、「自由選択」の順に集計されます。
- 清語教育科首(日本語)は、受講の条件を満たすことでグレード番号に関わらず履修できます(キャリア日本語を除く)。

_{せんしゅう げんご} 専**修言語**

ず修言語は、卒業に必要な日本語を修了した学生がさらに高度な言語能力の向上を首指すために設けられています。それぞれの科首に前提科首や受講の首安が設けられていますので、 詳しくはシラバスを確認してください。

かもくめい 科目名	#Aでいかもく 前提科目	^{じゅこう} めゃす 受講の目安	たいしょうがくせい 対 象 学 生
日本語プロジェクト	した。 日本語中級	にほんごちゃうきゃうりょう 日本語中級修了	英語基準学生
A·B·C·D	口本語中級	口本語中級修丁	(日本語母語話者を除く)
日本語プロジェクト			
E·F	 日本語上級		
講義の日本語	口本語上級	にほんごじょうきゅうしゅうりょう	国際学生、
日本語・日本文化Ⅰ		日本語上級修了 にほんりゅうがくしけん 日本留学試験・	国际学生、 薬児乳乳乳の 英語基準国内学生
日本語・日本文化Ⅱ	日本語・日本文化Ⅰ	日本留字試験・ にほんご でんていど 日本語240点程度	央語基準国内字生 にほんごほごゎしゃ の₹ (日本語母語話者を除く)
キャリア日本語 I (*)	日本語上級	日本品240杰住皮	(日本四号四四日ではく)
キャリア日本語Ⅱ(*)	キャリア日本語I		
キャリア日本語Ⅲ(*)	キャリア日本語Ⅱ		

*5セメスター生以上受講可

アジア太平洋言語(AP言語)

アジア太平洋 言語 (AP 言語) として、中国語、韓国語、マレー語・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語の 6 言語を開講しています。レベルによって難易度が異なり、ひとつ前のレベルの単位修得、もしくは履修免除を受けていなければ履修できません。

ぜんご言語	レベル(単位数)
まゅうこく ご 中国語	I (4) · II (4) · II (4) · IV (4)
かんこくご 韓国語	I (4) · II (4) · II (4) · IV (4)
マレー語・インドネシア語	I (4) · II (4) · II (4) · IV (2)
スペイン語	I (4) · II (4) · II (4) · IV (2)
タイ語	I (4) · II (4) · II (4) · IV (2)
ベトナム語	I (4) · II (4) · II (4) · IV (2)

● 履修条件

- ・履修を希望する言語が母語でないこと。
- ・日本語基準学生は、「英語初級 $A \cdot B$ 」、英語基準学生は「日本語初級 $I \cdot II \cdot III$ 」を単位修得済み、もしくは履修免除済みであること。
- 言語教育科目(AP言語)は、受講の条件を満たすことでグレード番号に関わらず履修できます。

2011年度カリキュラム(言語教育科目)

言語科目の履修免除について

英語科目・日本語科目の履修免除

以下の場合に限り、英語科目・日本語科目の履修免除を受けることができます。

- 株学中に大学が指定する試験のスコアを取得し、APUに復学する首前のセメスターに申請 をした場合
- ・日本語集中学習プログラム「日本語イマージョン」で実施される履修免除試験に申請し、 合格した場合

申請条件に当てはまらない場合は、履修免除の対象となりません。

- 履修免除を受けた場合、次のレベルまたは適切なレベルの科目から履修を再開することが可能です。なお、必修科目の履修免除を受けた場合は、その単位数分を自由選択にて修得する必要があります。
- APUに復学する首前のセメスターの申請期間に申請をする必要があります。復学後以降のセメスターに履修免除の申請を行うことは一切できません。申請スケジュールは、次ページを確認してください。
- ・指定された試験のスコアシート原本を申請期間内に提出してください。申請期間内に整订に来室できない場合は郵送での提出を認めます(締切日必着)。スコアシートの原本とは、各試験を実施する協会等が発行した、スコアレポートや合否の結果が明記された証明書、通知書等のことです。インターネットでダウンロードしたものやコピー、FAXでの申請はできません。なお、原本の返却を希望する場合は、その旨をアカデミック・オフィスに伝えてください。

えいご かもく りしゅうめんじょきじゅん <英語科目の履修免除基準>

^{えいご} 英語カリキュラム	かもくめい 科目名	りしゅうめんじょ きじゅん 履修免除の基準 (TOEFL iBT® Test)
	英語初級A·B	37
フカンガードトラック	英語準中級A・B	48
スタンダードトラック 	英語中級A・B	55
	ぇぃごロタムロュラセョラ 英語準上級A・B	61
アドバンストトラック -	ぇぃゔじょうきゅう 英語上級1A•B	71
	ぇぃヹぱょうきゅう 英語上級 2 A • B	80

• TOEFL iBT® Testのスコアのみ対象、TOEFL® PBT Test, TOEFL® ITP Testのスコアは不可。 なお、申請可能なスコアは申請時に有効期限内のもののみとする。

2011年度カリキュラム(APM/言語教育科目)

く日本語科目の履修免除基準>

かまくめい科目名	りしゅうめんじょ きじゅん 履修免除の基準
日本語初級Ⅰ	日本語能力試験(旧)4級または日本語能力試験(新)N5
日本語初級Ⅱ	日本語能力試験(間) 4 級または日本語能力試験(新)N 5
日本語初級Ⅲ	日本語能力試験3級(旧)または日本語能力試験(新)N4
にほんご5ゅうきゅう 日本語中級	日本留学試験・日本語200点以上 または日本語能力試験(新)N3以上
にほんごちゅうりょうきゃう 日本語中上級	日本留学試験・日本語220点以上 または日本語能力試験(新)N3以上
日本語上級	日本留学試験・日本語240点以上 または日本語能力試験(新)N2以上

く申請スケジュール(英語・日本語)>

DAMEN & MA 申請期間	めんせつ び 面接日	結果が反映される セメスター
2020年度春セメスター 2020年7月8日(水)~ 8月24日(月) 16:30	2020年9月2日(水)~9月4日(金)	2020年度秋セメスター
2020年度税セメスター 2021年 1 月13日(水)~ 2 月26日(金) 16:30	2021年3月3日(水)~3月5日(金)	2021年度春セメスター

AP言語科目の履修免除

AP言語科目の履修免除は、申請書、資格試験のスコアの提出と面接により総合的に判断します。

- ・指定された試験のスコアシート原本を申請期間内に提出してください。申請期間内に窓口に来室できない場合は郵送での提出を認めます(締切日必着)。スコアシートの原本とは、各試験を実施する協会等が発行したスコアレポートや合否の結果が明記された証明書、通知書等のことです。インターネットでダウンロードしたものやコピー、FAXでの申請はできません。なお、原本の返却を希望する場合は、その旨をオフィスに伝えてください。
- ・ なお、資格試験のスコアがない場合でも、言語の学習方法、修得レベルの単告によって申請をすることができます。
- $^{\circ}$ $^{\circ$
- AP言語科目において履修免除を受けた場合でも、日本語基準学生は「英語初級A・B」、

2011年度カリキュラム(言語教育科目)

英語基準学生は「日本語初級I・Ⅱ・Ⅲ」を単位修得もしくは履修免除とならなければ、次のレベルのAP言語科自を履修できません。

<AP言語科目の履修免除基準> (目安)

かもくめい 科目名	りしゅうのんじょ きじゅん 履修免除の基準
ちゅうごくご 中国語 I	中国語検定試験準4*線、実用中国語技能検定試験準4*線、新HSK 1*線
サ国語Ⅱ	中国語検定試験 4 級、実用中国語技能検定試験 4 級、新HSK 2 級
サ国語Ⅲ	中 直語検定試験 3 級、実用中 直語技能検定試験 3 級、新HSK 3 級
韓国語Ⅰ	韓国語能力試験 1 級、「ハングル」能力検定試験 5 級
韓国語Ⅱ	韓国語能力試験 2 級、「ハングル」能力検定試験 4 級
韓国語Ⅲ	韓国語能力試験3級、「ハングル」能力検定試験3級
スペイン語 I	スペイン語技能検定 5 * 級
スペイン語Ⅱ	スペイン語技能検定 4 級
スペイン語皿	スペイン語技能検定3飜

•上記以外の科首(マレー語・インドネシア語、タイ語、ベトナム語)についても首請が可能です。 詳細は、アカデミック・オフィスのWEBサイトで確認してください。

く申請スケジュール (AP言語) >

申請期間	あんせっち面接日	# ままが反映される お果が反映される
2020年度春セメスター 2020年6月8日(月)~7月17日(金) 16:30	2020年7月29日(水)	2020年度秋セメスター
2020年度秋セメスター 2020年12月1日火火~2021年1月15日金 16:30	2021年 1 月27日(水)	2021年度春セメスター

● 海外集中言語研修「AP言語イマージョン」を受講した場合

海外集中言語研修で実施される履修免除試験に合格することで、受講したAP言語科目の履修免除を受けることができます。

■ 2011年度カリキュラム図APS

2.3.4 2011年度カリキュラム図

<2011年度カリキュラム図 APS>

#\Z#++**	===10 m	女子 フム・ビー・	# = = +n +n +n A		100(1回生)	_	
共通教育科目	言語科目	英語 スタンダードトラック	英語初級A		英語準中級A	4	
		English Standard Track	英語初級B		英語準中級B	2	
		英語 アドバンストトラック	英語上級1A		英語上級2A	4	
		English Advanced Track		_	英語上級2B	2	
		日本語	日本語初級Ⅰ	4			
		Japanese	日本語初級Ⅱ	4			
			日本語初級Ⅲ	4			
			日本語中級	4			
		AP言語	中国語I	4	マレー語・インドネシア語 I	4	
		AP Language	韓国語I		タイ語I	4	
		Ar Language	スペイン語Ⅰ		ベトナム語Ⅰ	4	
		Active Learning	海外集中言語研修		特殊講義(言語教育科目)	2	
}	教養科目	Active Learning	経済学入門	_	社会科学のための数学 □	_	新入生ワークショップ Ⅰ ◆
	TAJETTI III		政治学入門		統計学Ⅰ		スタディスキル・アカデミックライティング ★
			心理学入門		プログラミング I ◆		新入生ワークショップⅡ◆
			法学入門		プログラミング ★		多文化協働ワークショップ ★
			環境学入門		コンピューターリテラシー		APU入門 ◆
			開発学入門		経営史 ◘		ピアリーダートレーニング入門 ★
			国際関係論入門		生命倫理		ピアリーダートレーニング I
			異文化間コミュニケーション入門		日本の地理★		ロジカルシンキングとフレームワーク ★
			文化・社会学入門		日本の歴史		ファーストプログラム
			地域学入門		日本の経済		異文化フィールドワークⅡ ★
			メディア入門		日本の文化と社会		キャリア・デザイン I
			観光学入門		アジア太平洋の地理		海外学習デザイン ★
			インターネット入門		アジア太平洋の言語		ブリッジプログラムA
			日本国憲法		アジア太平洋の宗教		ブリッジプログラムB
			平和・ヒューマニティ・民主主義★				ブリッジプログラムC
			多文化比較論 ★		アジア太平洋のビジネス・経済事情		
			特殊講義 (日本学) ★		アジア太平洋の歴史		ブリッジプログラムE
			107/0894% (日本子)	_	特殊講義(共通教養科目)		ブリッジプログラムF
		観光学 Hospitality & Tourism 国際関係 International Relations & Peace Studies					
		文化・社会・メディア Culture, Society & Media 演習・Active Learning					
				_			
		1	I ヘニエルナバロ サビサルナバロ ・		部 (APS) 専門教育科目の各分野	77	光にかまたみ仕事をかった日人

■ 2011年度カリキュラム図APS

- ★ 2017年度カリキュラムにおいて新しく設置された科目です。当該科目が開講されている場合は、2011年度カリキュラムの学生も履修する事ができます。
- ◆ 2017年度以降は開講されません。

 2017年度以降、順次閉講されます。閉講時期については、120ページからの「2011年度カリキュラム科目一覧」で確認してください。

200 (2回生)		300 (3回	生)	400 (4回生)	必要単位数
英語中級A 4	1	4		2 英語ビジネス・プレゼンテーション	2	24単位
英語中級B 2	英語準上級B	2	英語ディスカッションとディベート	2 英語ビジネス・ライティング	2	
ビジネス英語1 2	英語多読	2		2		12単位
ビジネス英語2 2						
日本語中上級 4	日本語プロジェクトA	2	キャリア日本語 Ⅰ ◆	4 日本語・日本文化 I ◆	2	16単位
日本語上級 4	日本語プロジェクトB	2	キャリア日本語 ★	2 日本語・日本文化 ★	2	
	日本語プロジェクトC	2	キャリア日本語Ⅱ ◆	2 日本語・日本文化Ⅱ ◆	2	
	日本語プロジェクトD	2	日本語ビジネスコミュニケーションA ★		2	
			キャリア日本語Ⅲ ◆		2	
			日本語ビジネスコミュニケーションB ★		2	
			l	2	-	
中国語 王・田 4・	4 マレー語・インドネシア語Ⅱ・Ⅲ	4.4		_	2	
	4 タイ語Ⅱ・Ⅲ	4.4			2	
スペイン語Ⅱ・Ⅲ 4・		4.4			2	
国連公用語概論 I · II · II ★ 2·2·			X () Japan	Z NIJ Amiv	-	
TESOL I 2		2	TESOL II 🖸	2 データマイニング Ⅱ ◆	2	
					1	
		2			2	
日本語教育のための日本語学 ★ 2		2			2	
ビジネス・コミュニケーション ◆ 2		2		1	2	
ネゴシエーションスキル ★ 2		2			2	
統計学Ⅱ □ 2		2			2	40単位以上
日本の民法 □ 2		2	キャリア・デザインⅢ		2	
GIS入門 2		2			2	
ウェルネス 2		2			2	
環境と化学 2	日本の伝統芸能 ★	2		特殊講義 (ICT) ★	2	
地球環境科学 ◘ 2						
データマイニング I ◆ 2						
データマイニング ★ 2						
プログラミングⅡ ◆ 2						
インターネット技術統合 2						
メディア制作ラボA ◆ 2						
メディア制作ラボ ★ 2						
生物多様性 2	開発経済学	2	環境経済学	2 開発政策	2	
環境と社会 2	都市の環境と開発	2	産業生態学	2 環境政策	2	
地球環境問題 2	紛争と開発	2			2	
開発社会学・人類学 2					2	
調査研究法 (環境・開発) 2		2			2	
1915 (SK 36 1913-6) Z	1713 7G PX 7G RM	-			2	
					2	
U	組織マネジメント	2			2	
観光資源評価・管理 2		2			2	
観光社会学 2		2			2	
					1	
観光文化論と観光史 ★ 2	イベントマネジメント ★	2			2	
調査研究法(観光学) 2			デスティネーション・マーケティング & ブランディング		2	
					2	
					2	
					2	
				2		
国際政治とセキュリティ		2			2	62単位以上
アジア太平洋の比較政治経済 2		2			2	
政治理論 2	紛争と開発	2	国際機構論	2 国際政治経済学	2	
国際協力論 2		2	冷戦後紛争と地政学		2	
開発政治論 2		2			2	
国際関係理論 ★ 2	国際法	2	日本の対外関係史 ★	2 特殊講義 (国際関係)	2	
調査研究法(国際関係) 2	国際政治史	2	日本の外交政策 ★	2		
社会理論 2	メディアと文化	2	戦争とメディア	2 グローバル化と犯罪 ◘	2	
ジェンダー研究 2	メディアと芸術	2	政治とメディア	2 法とメディアと社会	2	
社会心理学 2	宗教と信仰	2	文学と近代化	2 エスニシティと国民国家	2	
カルチュラルスタディーズ 2	言語と社会	2	テクノロジーとニューメディア	2 遺産・文化観光	2	
1	地域研究 Ⅰ ◆			1	2	
1	地域研究Ⅱ ◆	2	言語と歴史 ◘	2 コミュニティー開発論	2	
文化人類学 2		2			2	
社会階層論 2				2		
	地域研究 ★	2				
調査・研究入門 2			専門演習 I	2 プロジェクト研究	2 卒業研究 2	
WI/6/NI Z	特殊講義(専門教育科目)			2	卒業論文 4	
	19/小师林(寸川秋月竹日)		五1114日 11	-1	十末網入 4	
						22単位以上
						124単位以上

■ 2011年度カリキュラム図APM

<2011年度カリキュラム図 APM>

共通教育科目 言語科目	英語 スタンダードトラック English Standard Track 英語 アドバンストトラック	英語初級A 英語初級B		英語準中級A	4	
		英語初級B				
	英語 アドハンストトフック			英語準中級B	2	
	English Advanced Track	英語上級1A		英語上級2A 英語上級2B	4	
	日本語	日本語初級 I	4	大品工級ZB		
	Japanese	日本語初級Ⅱ	4			
	oaparioso	日本語初級Ⅲ	4			
		日本語中級	4			
	AP言語	中国語 I		マレー語・インドネシア語Ⅰ	4	
	AP Language	韓国語Ⅰ		タイ語I	4	
		スペイン語Ⅰ		ベトナム語Ⅰ	4	
教養科目	Active Learning	海外集中言語研修		特殊講義(言語教育科目) 社会科学のための数学 【】	2	年14日 カシュープエ▲
収集行 日		経済学入門 政治学入門		統計学 I		新入生ワークショップ I ◆ スタディスキル・アカデミックライティング ★
		心理学入門		プログラミング I ◆		新入生ワークショップⅡ◆
		法学入門		プログラミング ★		多文化協働ワークショップ ★
		環境学入門		コンピューターリテラシー		APU入門 ◆
		開発学入門		経営史 ◘		ピアリーダートレーニング入門 ★
		国際関係論入門	2	生命倫理	2	ピアリーダートレーニング I
		異文化間コミュニケーション入門	2	日本の地理 ★		ロジカルシンキングとフレームワーク ★
		文化・社会学入門	2	日本の歴史		ファーストプログラム
		地域学入門		日本の経済		異文化フィールドワークⅡ ★
		メディア入門		日本の文化と社会		キャリア・デザインI
		観光学入門		アジア太平洋の地理		海外学習デザイン ★
		インターネット入門		アジア太平洋の言語		ブリッジプログラムA
		日本国憲法		アジア太平洋の宗教		ブリッジプログラムB
		平和・ヒューマニティ・民主主義 ★ 多文化比較論 ★		アジア太平洋の又化と社会		ブリッジプログラムC
		タス1に収 無 ★ 特殊講義 (日本学) ★		アジア太平洋のピクネス・経済争情		ブリッジプログラムE
		付7本時我(日本子) ★	_	特殊講義(共通教養科目)		ブリッジプログラムF
APM専門科目	登録必修/コア科目	基礎数学	2	ビジネス数学	_	経営学入門
	会計・ファイナンス Accounting & Finance					
	マーケティング Marketing					
	経営戦略と組織 Strategic Management & Organization					
	イノベーション・経済学 Innovation & Economics					
	APM専門 演習・Active Learning					
自由選択		○他学部(APS)専門科目		幹部(APM)専門教育科目の各分野 場合は、その単位数分を自由選択で		

- ★ 2017年度カリキュラムにおいて新しく設置された科目です。当該科目が開講されている場合は、2011年度カリキュラムの学生も履修する事ができます。
- ◆ 2017年度以降は開講されません。
- なんといこう じゅんじんいこう へいこう じょ れんといこう じゅんじんいこう へいこう じょ かんといこう じゅんじんいこう へいこう じょ かんじいこう しゅんじんいこう へいこう じょ かんじん かんといこう しゅんじんいこう かんじん かんといこう しゅんじんいこう かんじん かんといこう しゅんじんいこう かんじん かんといこう しゅんじんいこう かんじん かんじん かんといこう しゅんじんいこう かんじん かんじん かんといこう しゅんじんいこう かんじん かんといこう しゅんじんいこう しゅんじんいこう

20	00 (2	回生)		300(3回生	E)	400 (4回生)	必要単位数
英語中級A	4	英語準上級A	4		z 文語ビジネス・プレゼンテーション		24単位
英語中級B	2	英語準上級B	2	英語ディスカッションとディベート 2	芝 英語ビジネス・ライティング	2	
ビジネス英語1	2	英語多読	2	英語プロジェクト2 2	2		12単位
ビジネス英語2	2						\sqcup
日本語中上級	4	日本語プロジェクトA	2			2	16単位
日本語上級	4	日本語プロジェクトB	2	1		2	
		日本語プロジェクトC	2			2	
		日本語プロジェクトD	2	日本語ビジネスコミュニケーションA ★ 2		2	
						2	
				日本語ビジネスコミュニケーションB ★ 2		2	
		_, == /, !/ ==== ==		M.744 - F. 1 MA	2		
中国語Ⅱ・Ⅲ		マレー語・インドネシア語Ⅱ・Ⅲ				2	
韓国語Ⅱ・Ⅲ		タイ語Ⅱ・Ⅲ		1		2	
スペイン語Ⅱ・Ⅲ		ベトナム語Ⅱ・Ⅲ			2 ベトナム語Ⅳ	2	-
国連公用語概論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ★	2	犬田快ル叫択刈末開座 1・11・11 ★		!	2 データマイニングⅡ ◆	2	-
TESOL I □ 日本語教授法 I ◆	2	ピアリーダートレーニング IIB	2	_	1	2	
日本語教育のための日本語学 ★	2	キャリア・デザインⅡ	2			2	
ビジネス・コミュニケーション ◆	2	インターンシップ	2			2	
ネゴシエーションスキル★	2	ボランティア研究	2			2	
ネコシェーションスキル ★ 統計学Ⅱ □	2	日本の伝統芸術A	2			2	
日本の民法 □	2	日本の伝統芸術B	2			2	
GIS入門	2	日本の伝統芸術C ◆	2	'''		2	40単位以上
ウェルネス	2	日本の伝統芸術D ◆	2			2	
環境と化学	2	日本の伝統芸能 ★	2			2	
地球環境科学 ◘	2	- CONTRACTOR A	_		13.40HT496 (101/ A	-1	
データマイニング I ◆	2						
データマイニング ★	2						
プログラミングⅡ◆	2						
インターネット技術統合	2						
メディア制作ラボA ◆	2						
メディア制作ラボ ★	2						
	_						
金融論	2	組織行動論	2				
マーケティング入門	2]
財務会計論I	2	原価会計	2	1		2	
財務会計論Ⅱ	2	コーポレート・ファイナンス	2			2	
						2	
				1		2	
						2	
国際経営論 ◘		Eコマース	2			2	
国際物流論	2					2	
						2	
						2	
				ビジネスデータ分析 ★ 2	2 マーケティング 特殊講義 ★	2	
日際収益 八	_	166姿运练理-6	_		1 # 67-3000		1
国際経営論 🖸	2	人的資源管理論	2			2	の無仕い
国際物流論	2	アントレプレナーシップ	2			2	62単位以上
						2	
				水土 四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	2 社占製昭 ○ 組織	4	
マクロ経済学	2	アントレプレナーシップ	2	生 在 管 理 論	2 アジア経済論	2	1
マクロ経済学 ミクロ経済学	2	, , , , , , , , , , , , , , , ,	2			2	
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	2					2	
						2	
						2	
				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- 19/小冊務 人	-[
ビジネス法 🖸	2	特殊講義(専門教育科目)	2	ビジネスエシックス	2 ビジネスケース分析・	グローバルマネジメント	1
会社法 ◘	2	ソーシャルアントレプレナーシップ ★			2 コミュニケーション★		
	2					2 卒業研究 2	1
フィールド・スタディ	~						
フィールド・スタディ	-			専門演習Ⅱ	2 ビジネスインターンシップ ★	2 卒業論文 4	
フィールド・スタディ				専門演習Ⅱ 2	2 ビジネスインターンシップ ★	2 卒業論文 4	
フィールド・スタディ				専門演習Ⅱ 2	2 ビジネスインターンシップ ★	2 卒業論文 4	22単位以上
フィールド・スタディ				専門演習Ⅱ 2	2 ビジネスインターンシップ ★	2 卒業論文 4	22単位以上 124単位以上

2011年度カリキュラム(科目一覧

2.3.5 2011年度カリキュラム科目一覧

科目一覧について

科自一覧は、各科自に設定されている科自コードや、単位が集計される科自分野などの情報が記載されています。開講科自一覧の各項自については、下記より詳細を確認してください。

科目分野

科目分野欄には、答科目の単位が集計される科目分野が下記の通り表示されています。科目分野についての詳細は、APS は99 ページ、APM は102 ページを確認してください。

	かもくぶん や 科目分野	か もくいちらんひょうじ 科目一覧表示
きょうつうきょういくかもく サンス カケ 本 エリロ	言語教育科目	Language
共通教育科目	共通教養科目	Liberal Arts
	APS専門教育科目	APS
専門教育科目	APM専門教育科目	APM
	APSおよびAPM専門教育科目	APS/APM

がくしゅうぶんや 学修分野

学修分野欄には、配置された科目の単位が集計される学修分野が下記の通り表示されています。 学修分野についての詳細は、APS は 98 ページ、APM は 101 ページを確認してください。

がく ぶ 学部	がく 学	^{かもくいちらんひょうじ} 科目一覧表示	
	環境・開発	Environment and Development	ED
400	観光学	Hospitality and Tourism	HT
APS	国際関係	International Relations and Peace Studies	IRP
	文化・社会・メディア	Culture, Society and Media	CSM
	会計・ファイナンス	Accounting and Finance	AF
	マーケティング	Marketing	М
	経営戦略と組織	Strategic Management and Organization	SMO
APM	イノベーション・経済学	Innovation and Economics	IE
	全ての学修分野		ALL (登録必須科目) ALL■ (コア科目)

2011年度カリキュラム(科目一覧)

グレード番号

グレード番号欄にはグレード番号が下記の通り表示されています。グレード番号についての詳細は34ページを確認してください。

がいよう 概要	かもくいちらんひょうじ 科目一覧表示
1 回生向けの科目	100
2回生向けの科目	200
3 回生向けの科目	300
4 回生向けの科目	400

ぜんていかもく 前提科目

前提科首欄には、当該科首の履修を開始する前に単位を修得していなければ履修できない科首として前提科首が表示されています。前提科首についての詳細は34ページを確認してください。

がこう備考

備考欄には、下記の通り表示されています。

がいよう概要	か もくいちらんひょうじ 科目一覧表示
英語スタンダードトラック科目	ST
英語アドバンストトラック科目	AT
ネくすうかいじゅこう かのう か もく 複数回受講可能科目	0
まんしょうきき 参照先ページ	P. ■

■ 2011年度カリキュラム(科目一覧)

2011年度カリキュラム科目一覧

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分 APS	野/Area APM	科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	(2017:	2017年度カリキュラム改革 年度以降★新設科目、【2年次閉講、◆開講なし)	備考 Note
010081		AFS	AFW	日本語初級Ⅰ	4	100	Troroquisico outgotto	(2017	TIXAL A SIXITEL TANIES VINEY & CO.	11000
010001	Language			Japanese Foundation Course I	"	100				₩
010091	Language			日本語初級 II Japanese Foundation Course II	4	100				
010092	Language			日本語初級 Ⅲ	4	100				\top
				Japanese Foundation Course III 日本語中級	ļ .		日本語初級 [・][・][[₩
010101	Language			Japanese Intermediate Course	4	100	Japanese Foundation Course I • II • III			
010102	Language			日本語中上級	- 4	200	日本語中級			
				Pre-Advanced Japanese 日本語上級			Japanese Intermediate Course 日本語中上級			+-
010103	Language			Advanced Japanese	4	200	Pre-Advanced Japanese			
010180	Language			中国語 [4	100				
				Chinese I 中国語 II	H .		中国語Ⅰ			\vdash
010190	Language			Chinese II	4	200	Chinese I			
010200	Language			中国語 III Chinese III	4	200	中国語 II Chinese II			
010010				中国語 IV	١.		中国語 III			+
010210	Language			Chinese IV	4	300	Chinese III			
010220	Language			韓国語 I Korean I	4	100				
010000				韓国語Ⅱ	١.	000	韓国語I			+-
010230	Language			Korean II	4	200	Korean I			_
010240	Language			韓国語 III Korean III	4	200	韓国語 II Korean II			
010050				韓国語 IV	4	300	韓国語Ⅲ			+
010250	Language			Korean IV	1 4	300	Korean III			_
010260	Language			マレー語・インドネシア語 I Malay/Indonesian I	4	100				
010270	1			マレー語·インドネシア語 II	4	200	マレー語・インドネシア語!			+
010270	Language			Malay/Indonesian II	4	200	Malay/Indonesian I			1
010280	Language			マレー語・インドネシア語 III Malav/Indonesian III	4	200	マレー語・インドネシア語 II Malay/Indonesian II			
010001				マレー語・インドネシア語 IV	2	000	マレー語・インドネシア語 III			+
010281	Language			Malay/Indonesian IV	²	300	Malay/Indonesian III			_
010290	Language			スペイン語 I Spanish I	4	100				
010300	Languaga			スペイン語 II	4	200	スペイン語 [\top
010300	Language			Spanish II	4	200	Spanish I			₩
010310	Language			スペイン語 III Spanish III	4	200	スペイン語 II Spanish II			
010311	Language			 スペイン語 IV	. 2	300	スペイン語 III			+
010311	Language			Spanish IV	-	300	Spanish III			1
010320	Language			タイ語 I Thai I	4	100				
010330	Language			タイ語 II	4	200	タイ語 I			+
010330	Language			Thai II	"	200	Thai I			_
010340	Language			タイ語 III Thai III	4	200	タイ語 II Thai II			
010341	Languaga			タイ語 IV	. 2	300	タイ語 III			+
010041	Language			Thai IV	ļ ²	300	Thai III			_
010350	Language			ベトナム語 I Vietnamese I	4	100	<u> </u>			
010360	Language			ベトナム語 II	4	200	ベトナム語 I			+
010300	Language			Vietnamese II ベトナム語 III	"	200	Vietnamese I			₩
010370	Language			ヘトアム語 III Vietnamese III	4	200	ベトナム語 II Vietnamese II			
010371	Language			ベトナム語 IV	. 2	300	ベトナム語 III			+
010071	Language			Vietnamese IV	-	000	Vietnamese III			₩
011100	Language			英語初級A Elementary English A	4	100				ST
011101	Language			英語初級B	. 2	100				ST
011101	Language			Elementary English B	-	100	#==+n=== p			
011102	Language			英語準中級A Pre-Intermediate English A	4	100	英語初級A・B Elementary English A・B			ST
011103	Language			英語準中級B	. 2	100	英語初級A・B			ST
211100	Language			Pre-Intermediate English B	<u> </u>	100	Elementary English A · B			+ "
011104	Language			英語中級A Intermediate English A	4	200	英語準中級A・B Pre-Intermediate English A・B			ST
011105	Language			英語中級B	. 2	200	英語準中級A・B			ST
011100	Language			Intermediate English B	<u> </u>	200	Pre-Intermediate English A · B			10
011106	Language			英語準上級A Upper Intermediate English A	4	200	英語中級A・B Intermediate English A・B			ST
011107	Language			英語準上級B	. 2	200	英語中級A・B			ST
VIIIU/	Language			Upper Intermediate English B	²	200	Intermediate English A · B			51
	Language			英語上級1A	4	100				A1

カリキュラム

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分!	野/Area APM	科目名 Subject Name		グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	(20174	2017年度カリキュラム改革	備考 Notes
011201	Language			英語上級1B	2	100				AT
				Advanced English 1B 英語上級2A			英語上級1A・B			
011202	Language			Advanced English 2A	4	100	Advanced English 1 A • B			AT
011203	Language			英語上級2B Advanced English 2B	2	100	英語上級1A・B Advanced English 1 A・B			AT
011300	Language			キャリア日本語 I	4	300	日本語上級	•		
011300	Language			Career Japanese I キャリア日本語 II	-	300	Advanced Japanese キャリア日本語 I	Ť		
011301	Language			Career Japanese II	2	300	Career Japanese I	•		
011302	Language			キャリア日本語 III	2	300	キャリア日本語 II	•		
				Career Japanese III 日本語・日本文化 I			Career Japanese II 日本語上級			
011400	Language			Japanese Language and Culture I	2	300	Advanced Japanese	•		
011401	Language			日本語・日本文化 II Japanese Language and Culture II	2	300	日本語・日本文化 I Japanese Language and Culture I	•		
011500	Language			講義の日本語	2	300	日本語上級			
011000	Language			Japanese for Lectures 日本語プロジェクトA	-	000	Advanced Japanese 日本語中級			
011600	Language			Japanese Project A	2	200	Japanese Intermediate Course			
011601	Language			日本語プロジェクトB	2	200	日本語中級			
				Japanese Project B 日本語プロジェクトC	_		Japanese Intermediate Course 日本語中級			
011602	Language			Japanese Project C	2	200	Japanese Intermediate Course			\sqcup
011603	Language			日本語プロジェクトD Japanese Project D	2	200	日本語中級 Japanese Intermediate Course			
011604	Language			日本語プロジェクトE	2	300	日本語上級			
	_uguage			Japanese Project E 日本語プロジェクトF			Advanced Japanese 日本語上級			
011605	Language			Japanese Project F	2	300	Advanced Japanese			
011800	Language			英語ビジネス・ライティング	2	300	英語準上級A·B			ST
				English for Business Writing 英語ビジネス・プレゼンテーション			Upper Intermediate English A·B 英語準上級A·B			
011801	Language			English for Business Presentations	2	300	Upper Intermediate English A • B			ST
011802	Language			英語ディスカッションとディベート English for Discussion and Debate	2	300	英語準上級A・B Upper Intermediate English A・B			ST
011803	Language			英語プロジェクト1	2	300	英語準上級A・B			ST
011000	Language			English Project 1 ビジネス英語1		000	Upper Intermediate English A · B 英語上級2A · B			01
011900	Language			English for Business 1	2	200	Advanced English 2A * B			AT
011901	Language			ビジネス英語2	2	200	英語上級2A·B			AT
				English for Business 2 英語多読			Advanced English 2A · B 英語上級2A · B			
011902	Language			Extensive Reading in English	2	200	Advanced English 2A • B			AT
011903	Language			英語プロジェクト2 English Project 2	2	300	英語上級2A・B Advanced English 2A・B			AT
012010	Language			海外集中言語研修	2	100				0
012010			<u> </u>	Intensive Language Learning Overseas 政治学入門		100				
020022	Liberal Arts			Introduction to Political Science	2	100				
020023	Liberal			国際関係論入門	2	100				
	Arts			Introduction to International Relations 法学入門						
020025	Arts			Introduction to Law	2	100				
020026	Liberal Arts			心理学入門 Introduction to Psychology	2	100				
020031	Liberal			経済学入門	2	100				
	Arts			Introduction to Economics メディア入門						
020033	Liberal Arts			Introduction to Media	2	100				
020035	Liberal Arts			文化・社会学入門	2	100				
020000	Liberal			Introduction to Culture and Society 開発学入門	_	100				
020036	Arts			Introduction to Development Studies	2	100				
020037	Liberal Arts			地域学入門 Introduction to Area Studies	2	100		1		
020038	Liberal			GIS入門	2	200				
	Arts Liberal			Introduction to GIS 観光学入門						
020039	Arts			Introduction to Tourism and Hospitality	2	100				
020041	Liberal Arts			インターネット入門 Introduction to the Internet	2	100				
000000	Liberal			Introduction to the Internet ウェルネス		000				
020050	Arts			Health Science	2	200				
020051	Liberal Arts			生命倫理 Bioethics	2	100	<u></u>	-		
020052	Liberal			環境と化学	2	200				
	Arts Liberal			Environmental Chemistry 地球環境科学				-		
020053	Arts			Environmental Geoscience	2	200			2018年度まで	

■ 2011年度カリキュラム(科目一覧)

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分野/A APS A	Area 科目名 PM Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	(2017	2017年度カリキュラム改革 年度以降 ★新設科目、【24次閉講、◆開講なし)	備考 Notes
020070	Liberal Arts		社会科学のための数学	2	100				
000001	Liberal		Mathematics for Social Sciences コンピューターリテラシー	+	100				
020091	Arts		Computer Literacy インターネット技術統合	2	100				_
020092	Liberal Arts		1フターイツト技術統合 Internet Technology Integration	2	200				
020093	Liberal Arts		プログラミング I	2	100		•		
000004	Liberal		Programming I プログラミング II	+_	000				
020094	Arts		Programming II	2	200		•		<u> </u>
020095	Liberal Arts		データマイニング I Data Mining I	2	200		•		
020096	Liberal Arts		データマイニング II Data Mining II	2	300		•		
020097	Liberal		データベースシステム	2	300				
020037	Arts Liberal		Database Systems 応用プログラミング		000				-
020098	Arts		Applied Programming	2	300		•		
020111	Liberal Arts		情報科学ラボA Information Science Lab A	2	300		•		
020112	Liberal		情報科学ラボB	2	300		•		
	Arts Liberal		Information Science Lab B 情報科学ラポC	+	000		Ť		-
020113	Arts		Information Science Lab C	2	300		•		
020114	Liberal Arts		メディア制作ラボA Media Production Lab A	2	200		•		
020115	Liberal		メディア制作ラボB	2	300				
	Arts Liberal		Media Production Lab B メディア制作ラボC						_
020116	Arts		Media Production Lab C	2	300		•		
020117	Liberal Arts		メディア制作ラボD Media Production Lab D	2	300		•		
020121	Liberal		新入生ワークショップ I	2	100		•		1回生
	Arts Liberal		1st Year Student Workshop I 新入生ワークショップ II		100		Ť		のみ 1回生
020122	Arts		1st Year Student Workshop II	2	100		•		のみ
020123	Liberal Arts		APU入門 Introduction to APU	2	100		•		1回生 のみ
020241	Liberal		日本の経済	2	100				
	Arts Liberal		Japanese Economy 日本の文化と社会						_
020242	Arts		Japanese Culture and Society	2	100				
020243	Liberal Arts		日本の民法 Japanese Civil Law	2	200			2018年度まで	
020244	Liberal		経営史	2	100			2017年度まで	
	Arts Liberal		Business History 特殊講義(共通教養科目)	-			-		
020255	Arts		Special Lecture (Liberal Arts Subject)	2	100				0
021005	Liberal Arts		異文化間コミュニケーション入門 Introduction to Intercultural Communication	2	100				
021008	Liberal		日本の歴史	2	100				
	Arts Liberal		Japanese History 環境学入門	-					\vdash
021011	Arts		Introduction to Environmental Studies	2	100				<u> </u>
021012	Liberal Arts		アジア太平洋の地理 Geography of the Asia Pacific	2	100				
021013	Liberal		アジア太平洋の言語	2	100				
	Arts Liberal		Languages of the Asia Pacific アジア太平洋の宗教						
021014	Arts		Religions of the Asia Pacific	2	100		1		<u> </u>
021015	Liberal Arts		アジア太平洋の文化と社会 Culture and Society of the Asia Pacific	2	100		1		
021016	Liberal Arts		アジア太平洋のビジネス・経済事情	2	100				
021017	Liberal		Business and Economy in the Asia Pacific アジア太平洋の歴史	2	100				
021017	Arts		History of the Asia Pacific	2	100				<u> </u>
021043	Liberal Arts		日本国憲法 Constitution of Japan	2	100		L		L
021047	Liberal Arts		統計学 I Statistics I	2	100				
021048	Liberal		Statistics I 統計学 II	2	200			2018年度まで	
JZ 1 U40	Arts		Statistics II	4	200			2010十尺4 5	<u> </u>
021050	Language		特殊講義(言語教育科目) Special Lecture (Language Education Subject)	2	100				0
021100	Liberal Arts		TESOL I	2	200			2017年度まで	
	Liberal		TESOL II	2	300		-	2017年度丰秀	
021101	Arts		TESOL II] ²	300			2017年度まで	
021101	Liberal		日本語教授法I			日本語上級			

APS ED:環境・開発、HT:観光学、IRP:国際関係、CSM:文化・社会・メディア APM AF:会計・ファイナンス、M:マーケティング、SMO:経営戦略と組織、IE:イノベーション・経済学 ALL:全ての学修分野、ALL●:全ての学修分野(登録必修科目)、ALL■:全ての学修分野(コア科目)

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分! APS	野/Area APM	科目名 Subject Name		グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	(2017	2017年度カリキュラム改革 「度以降 ★新設科目、【□年次閉講、◆開講なし)	備考 Notes
021103	Liberal Arts			日本語教授法Ⅱ	2	300	日本語上級	٠		
	Liberal			TJSOL II 日英通訳の基礎 I			Advanced Japanese			
021104	Arts			Basic English-Japanese Interpretation Skill I	2	300			2019年度まで	
021105	Liberal Arts			日英通訳の基礎 II Basic English-Japanese Interpretation Skill II	2	300			2019年度まで	
021106	Liberal			ビジネス・コミュニケーション	2	200		٠		
021106	Arts			Business Communication		200		•		
021107	Liberal Arts			ビジネス・ネゴシエーション Business Negotiation	2	300		•		
021130	Liberal			キャリア・デザインI	2	100				
	Arts Liberal			Career Design I キャリア・デザイン II						
021131	Arts			Career Design II	2	200				
021132	Liberal Arts			キャリア・デザイン III	2	300				
001150	Liberal			Career Design III 日本の伝統芸術C						
021152	Arts			Japanese Traditional Arts C	2	200		*		
021153	Liberal Arts			日本の伝統芸術D Japanese Traditional Arts D	2	200		•		
021154	Liberal			日本の伝統芸術A	2	200				
021134	Arts			Japanese Traditional Arts A		200				
021155	Liberal Arts			日本の伝統芸術B Japanese Traditional Arts B	2	200				
021170	Liberal			ブリッジプログラムA	2	100	英語準中級A・B			
02.1170	Arts			Bridge Program A ブリッジプログラムB		100	Pre-Intermediate English A·B 蓝斑進山級A·B			
021171	Liberal Arts			Bridge Program B	2	100	英語準中級A・B Pre-Intermediate English A・B	1		
021172	Liberal			ブリッジプログラムC	2	100	英語準中級A・B			
	Arts			Bridge Program C ブリッジプログラムD			Pre-Intermediate English A · B 英語準中級A · B	-		
021173	Liberal Arts			Bridge Program D	2	100	Pre-Intermediate English A · B			
021174	Liberal			ブリッジプログラムE	2	100	英語準中級A・B			
	Arts Liberal			Bridge Program E ブリッジプログラムF			Pre-Intermediate English A · B 英語準中級A · B			
021175	Arts			Bridge Program F	2	100	Pre-Intermediate English A • B			
021190	Liberal Arts			ピアリーダートレーニング I	2	100				
	Liberal			Peer Leader Training I ピアリーダートレーニング II A						
021191	Arts			Peer Leader Training II A	2	200				
021192	Liberal Arts			ピアリーダートレーニング II B Peer Leader Training II B	2	200				
021193	Liberal			ファーストプログラム	2	100				
021193	Arts			FIRST Program	2	100				
021194	Liberal Arts			ボランティア研究 Volunteer Activities	2	200				0
021195	Liberal			インターンシップ	2	200				0
021193	Arts			Internship	-	200				
030001	APS	CSM		調査研究法(文化・社会・メディア) Research Methods for Culture, Society and Media	2	200				APS のみ
030002	APS	IRP		調査研究法(国際関係)	2	200				APS
000002	7110			Research Methods for International Relations and Peace Studies 調査研究法(環境・開発)	-	200				のみ
030003	APS	ED		Research Methods for Environment and Development	2	200				APS のみ
030004	APS	нт		調査研究法(観光学)	2	200				APS
				Research Methods for Tourism and Hospitality 社会理論						のみ
030011	APS	CSM		Social Theory	2	200				
030013	APS	CSM		文化人類学	2	200				
				Cultural Anthropology 宗教と信仰						
030021	APS	CSM		Religion and Belief	2	200				
030022	APS	CSM		ジェンダー研究 Condox Studios	2	200				
000001	450	00		Gender Studies グローバル・ヒストリー	_	000				
030024	APS	CSM		Global History and the World System	2	200				
030025	APS	CSM		カルチュラルスタディーズ Cultural Studies	2	200		-		
020026	APS	CSM		地域研究 I	2	200		•		
030026	MP3	USM		Area Studies I	²	200		•		
030027	APS	CSM		地域研究 II Area Studies II	2	200		•		
030028	APS	CSM		メディアと芸術	,	200				
030028	MP3	USM		Media and the Arts	2	200				
030029	APS	CSM		メディアと文化 Media and Popular Culture	2	200		1		
030031	APS	CSM		文学と近代化	2	300				
030031	APO	USM		Literature and Modernity	<u> </u>	300		_		
030032	APS	CSM		言語と社会 Language and Society	2	200		1		

■ 2011年度カリキュラム(科目一覧)

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分! APS	野/Area APM	科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	(2017 4	2017年度カリキュラム改革 F度以降 ★新設科目、 「年次閉講、◆開講なし)	備考 Notes
030033	APS	CSM		言語と歴史 Language and History	2	300			2019年度まで	
030034	APS	CSM		組織社会学	2	200				
				Sociology of Organizations 社会階層論						
030035	APS	CSM		Social Stratification	2	200				
030036	APS	CSM		戦争とメディア War and Media	2	300				
030037	APS	CSM		政治とメディア	2	300				
000007	AIO	COIN		Politics and Media テクノロジーとニューメディア	-	000				_
030038	APS	CSM		Technology and New Media	2	300				
030039	APS	CSM		法とメディアと社会 Law, Media and Society	2	300				
030041	APS	CSM		グローバル化と犯罪	2	300		_	2019年度まで	
030041	APS	CSIVI		Global Crime 国際社会学	2	300		_	2019年度まで	
030100	APS	CSM		Transnational Sociology	2	200				
030102	APS	IRP		国際法 International Law	2	200				
000100	400	IDD		平和学		000				
030103	APS	IRP		International Peace Studies	2	200				_
030104	APS	IRP		国際機構論 International Organizations	2	300				
030110	APS	CSM		多文化社会論	2	200				
020101	ADO	0011		Multiculturalism and Society マイグレーション研究		200				
030121	APS	CSM		Migration Studies	2	300		•		
030141	APS	CSM		エスニシティと国民国家 Ethnicity and Nationalism	2	300				
030150	APS	IRP		グローバリゼーションと規範	2	200				
		IDD.		Globalization and Law 政治理論						
030181	APS	IRP		Political Theory	2	200				
030182	APS	IRP,ED		開発政治論 Politics of Development	2	200				
030184	APS	IRP,ED		紛争と開発	2	200				
		-		Conflict and Development 国際政治とセキュリティ						
030185	APS	IRP		International Politics and Security	2	200		La .	2018年度まで	
030186	APS	IRP		アジア太平洋の比較政治経済 Comparative Political Economy of the Asia Pacific	2	200				
030187	APS	IRP		アジア太平洋における国際関係	2	300				
				International Relations in the Asia Pacific アジア太平洋地域システム論						-
030188	APS	IRP		Regional Systems in the Asia Pacific	2	300				
030189	APS	IRP		アジア太平洋と人権 Asia Pacific and Human Rights	2	300				
030191	APS	IRP		グローバル化と地域主義	2	200				
				Globalization and Regionalism 国際問題と政策						-
030192	APS	IRP		Global Issues and Policies	2	200				
030193	APS	IRP		国際紛争解決 International Conflict Resolution	2	300				
030194	APS	IRP		戦略分析と意思決定	2	300				
				Strategic Decision-Making アイデンティティと政治						
030195	APS	IRP		Identity and Politics	2	300				
030196	APS	IRP		冷戦後紛争と地政学 Geo-Politics and Post-Cold War Conflicts	2	300				
030197	APS	IRP		暴力とテロリズム	2	300				
				Violence and Terrorism 開発社会学・人類学						-
030261	APS	ED		Development Sociology and Anthropology	2	200				
030262	APS	ED		生物多様性 Biodiversity	2	200				
030263	APS	ED		地球環境問題	2	200				
J00200	AI-0			Global Environmental Issues 都市の環境と開発		200				_
030265	APS	ED		個所の環境と開発 Urban Environment and Development	2	200				
030266	APS	ED		環境と社会 Environment and Society	2	200				
030267	APS	ED		環境経済学	. 2	300				
030207	APS	En		Environmental Economics	, z	300				
030268	APS	ED		産業生態学 Industrial Ecology	2	300		1		
030269	APS	ED, HT		開発のプロジェクト・マネジメント	2	300				
		ED,		Project Management in Development NGOと開発						_
030271	APS	CSM		NGOs and Development	2	300				L

APS ED:環境・開発、HT:観光学、IRP:国際関係、CSM:文化・社会・メディア APM AF:会計・ファイナンス、M:マーケティング、SMO:経営戦略と組織、IE:イノベーション・経済学 ALL:全ての学修分野、ALL●:全ての学修分野(登録必修科目)、ALL■:全ての学修分野(コア科目)

カリキュラム

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分! APS	野/Area APM	科目名 Subject Name		グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	(2017	2017年度カリキュラム改革	備考 Notes
030272	APS	ED		公害・廃棄物処理 Pollution and Waste Management	2	300			1 2 4 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	
030273	APS	ED		GISとリモートセンシング	2	300				
030274				GIS and Remote Sensing 環境モデリング	2					
030274	APS	ED		Environmental Modeling and Analysis 開発政策		300				
030275	APS	ED		Development Policy	2	300				
030276	APS	ED, CSM		コミュニティー開発論 Community Development	2	300				
030300	APS	ED		環境政策 Environmental Policy	2	300				
030333	APS	нт		観光学のための会計学 Accounting for Tourism and Hospitality	2	200			2018年度まで	
030334	APS	нт		観光資源評価・管理	2	200				
030335	APS	нт		Tourism Resources Management 組織マネジメント	2	200				
		HT,		Organizational Management 遺産・文化観光						
030336	APS	CSM		Heritage and Cultural Tourism	2	300				
030339	APS	HT		旅行産業論 The Travel Industry	2	300				
030340	APS	НТ		ホスピタリティ・マネジメント Hospitality Management	2	300				
030341	APS	НТ		観光と法 Tourism and Hospitality Law	2	300				
030342	APS	нт		観光開発	2	300				
				Tourism Development ヘルス&ウェルネスツーリズム						
030343	APS	HT		Health and Wellness Tourism リスク・マネジメントとサービス・デリバリー	2	300				
030344	APS	HT		Risk Management and Service Delivery	2	300			2019年度まで	
030345	APS	HT		デスティネーション・マーケティング & ブランディング Destination Marketing and Branding	2	300				
030346	APS	нт		ホスピタリティ・マーケティング Hospitality Marketing	2	300				
030347	APS	нт		リゾートマネジメント	2	300				
030350	APS	нт		Resort Management 観光社会学	2	200				
				Sociology of Tourism 観光政策						
030360	APS	HT		Tourism Policy エコ・ツーリズム論	2	200				
030400	APS	HT,ED		Ecotourism	2	300				
030401	APS	нт		ビジネス・ツーリズム論 The Business Tourism Industry	2	300				
030511	APS			調査・研究入門 Introduction to Research Methods	2	200				APS のみ
030515	APS	CSM		特殊講義(文化・社会・メディア)	2	300				0
030516	APS	IRP		Special Lecture (Culture, Society and Media) 特殊講義(国際関係)		200				0
				Special Lecture (International Relations and Peace Studies) 特殊講義(環境・開発)	2	300				
030517	APS	ED		Special Lecture (Environment and Development)	2	300				0
030518	APS	нт		特殊講義(観光学) Special Lecture (Hospitality and Tourism)	2	300				0
030540	APS			卒業研究 Research Seminar	2	400				
030541	APS			卒業論文	4	400	卒業研究			
030545	APS			Undergraduate Thesis プロジェクト研究	2	300	Research Seminar			0
				Applied Training 特殊講義(専門教育科目)						
030550	APS			Special Lecture (Asia Pacific Studies) 特殊講義(専門教育科目)	2	200				0
030553	APS			Special Lecture (Asia Pacific Studies)	2	300			2019年度まで	0
030564	APM			基礎数学 Fundamental Mathematics	2	100				
030565	APM		ALL	ビジネス数学 Business Mathematics	2	100				
030566	APM		ALL	経営学入門	2	100				
030571	APM		ALL■	Introduction to Management 会計学 I	2	100				
				Accounting I 会計学 II						
030572	APM		ALL■	Accounting II	2	100		_		
030595	APM		SMO	経営情報システム Management Information System	2	300				
030597	APM			ビジネス法 Business Law	2	200			2018年度まで	

■ 2011年度カリキュラム (科目一覧)

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分 APS	野/Area APM	科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	(2017	2017年度カリキュラム改革 年度以降 ★新設科目、【2年次閉講、◆開講なし)	備考 Note
030600	APM		ALL■	金融論 Finance	2	200				
030602	APM		AF	コーポレート・ファイナンス	2	200				
				Corporate Finance マーケティング入門						
030605	APM		ALL■	Principles of Marketing	2	200				
030606	APM		ALL■	組織行動論 Organizational Behavior	2	200				
030611	APM		AF	原価会計 Cost Accounting	2	200				
030630	APM		IE	生産管理論	2	300				
				Production Management ミクロ経済学						
030673	APM		IE	Microeconomics	2	200				
030674	APM		ΙE	マクロ経済学 Macroeconomics	2	200				
030675	APM		IE	アジア経済論 Asian Economy	2	300				
030676	APM		IE	開発・生産システム論	2	300				
				Development and Production Systems 財務会計論 I						
030701	APM		AF	Financial Accounting I	2	200				
030702	APM		AF	財務会計論 II Financial Accounting II	2	200				
030710	APM		AF	管理会計論 Management Accounting	2	300				
030714	APM		AF	上級会計	2	300				
000745				Advanced Accounting 監査						
030715	APM		AF	Auditing 金融市場と金融制度	2	300				
030716	APM		AF	Financial Market and Institutions	2	300				
030717	APM		AF	投資・証券分析 Investment and Securities Analysis	2	300				
030718	APM		AF	投資戦略	2	300				
				Investment Strategy 技術経営						
030721	APM		IE	Technology Management	2	300				
030740	APS APM	HT	IE	オペレーションズ・リサーチ Operations Research	2	300				
030750	APM		М	マーケティング・リサーチ Marketing Research	2	300				
030760	APM		м	消費者行動論	2	300				
000000	4014		14 0140	Consumer Behavior 国際経営論		000		_	0010/5 # + - 7	
030800	APM		M,SMO	International Management 国際金融論	2	200			2018年度まで	
030820	APM		AF	International Finance	2	300				
030861	APM		AF	国際会計 International Accounting	2	300				
030870	APM		М	国際マーケティング論	2	300				
030892	APM		SMO	International Marketing 国際取引	2	300				
030692	APW		SIVIO	International Transactions 卒業研究	-	300				
031070	APM		ALL	Research Seminar	2	400				
031071	APM		ALL	卒業論文 Undergraduate Thesis	4	400	卒業研究 Research Seminar			
031073	APM			プロジェクト研究	2	300				C
031080	APM			Applied Training 特殊講義(専門教育科目)	2	200				0
		_		Special Lecture (Management) 特殊講義(専門教育科目)						
031084	APM			Special Lecture (Management)	2	300			2019年度まで	С
032005	APS	CSM		社会心理学 Social Psychology	2	200				
032006	APS	CSM		教育と社会	2	300				
032015	APS	IRP		Education and Society 国際政治史	2	200				
				History of International Politics 国際協力論						
032019	APS	IRP,ED		International Cooperation	2	200				
032040	APS			フィールド・スタディ Field Study	2	200				C
032060	APS			専門演習Ⅰ	2	300				
032070	APS	-		Major Seminar I 専門演習 II	2	300				
	APS	_		Major Seminar II 開発経済学		300 S200				
032080	APS	ED	IE	開発性の子 Development Economics	2	M300				

APS ED:環境・開発、HT:観光学、IRP:国際関係、CSM:文化・社会・メディア APM AF:会計・ファイナンス、M:マーケティング、SMO:経営戦略と組織、IE:イノベーション・経済学 ALL:全ての学修分野、ALL●:全ての学修分野(登録必修科目)、ALL■:全ての学修分野(コア科目)

カリキュラム

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分! APS	野/Area APM	科目名 Subject Name		グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	(20173	2017年度カリキュラム改革 年度以降 ★新設科目、【□年次閉講、◆開講なし)	備考 Notes
032081	APS	ED	IE	国際経済学	2	300			TOO TO THE PROPERTY OF THE PARTY	
	APM APS			International Economics 国際政治経済学						
032082	APM	IRP	IE	International Political Economy	2	300				
032083	APS APM	HT	SMO	人的資源管理論 Human Resource Management	2	200				
033011	APM			ビジネス法務戦略	2	300				
022012	APM		SMO	Legal Strategy in Business 国際比較経営	2	300			2010年度主要	
033013	APW		SINIO	International Comparative Management サプライ・チェーン・マネジメント		300			2019年度まで	
033018	APM		М	Supply Chain Management	2	300				
033019	APM		SMO,IE	アントレプレナーシップ Entrepreneurship	2	200				
033022	APM		М	ブランドマネジメント	2	300				
				Brand Management 販売・プロモーションマネジメント						
033023	APM		М	Promotion and Sales Management	2	300				
033024	APM		М	マーケティングデータ分析 Marketing Data Analysis	2	300		•		
033025	APM		М	Eコマース	2	200				
				E-Commerce 国際物流論						
033026	APM		M,SMO	International Logistics	2	200				
033027	APM		M,SMO	サービスマネジメント Service Management	2	300				
033028	APM		SMO	国際人的資源管理論 Global Human Resource Management	2	300			2019年度まで	
033029	APM		SMO	ファミリービジネス	2	300				
033029	APW		SINIO	Family Business Management 経営戦略論	-	300		_		
033030	APM		SMO	Strategic Management	2	300				
033032	APM			会社法 Corporate Law	2	200			2018年度まで	
033033	APM			ビジネスエシックス	2	300				
				Business Ethics フィールド・スタディ						
033040	APM			Field Study	2	200				0
033060	APM		ALL	専門演習 I Major Seminar I	2	300				
033070	APM		ALL	専門演習 Ⅱ	2	300				
				Major Seminar II キャリア日本語			日本語上級		キャリア日本語 I (011300)	
017001	Language			Career Japanese	2	300	Advanced Japanese	*	を修得済みの場合は履修不可	
017002	Language			日本語ピジネスコミュニケーションA Business Communication in Japanese A	2	300	日本語上級 Advanced Japanese	*	キャリア日本語 II (011301) を修得済みの場合は履修不可	
017003	Language			日本語ビジネスコミュニケーションB	2	300	日本語上級	*	キャリア日本語皿(011302)	
017004				Business Communication in Japanese B 日本語・日本文化	2	200	Advanced Japanese 日本語上級		を修得済みの場合は履修不可 日本語・日本文化 I (011400)	
017004	Language			Language and Culture in Japan	2	300	Advanced Japanese	*	を修得済みの場合は履修不可	
017005	Language			日本語・日本社会 Language and Social Topics in Japan	2	300	日本語上級 Advanced Japanese	*	日本語・日本文化 II (011401) を修得済みの場合は履修不可	
017013	Language			英語検定試験対策講座I English Proficiency Test Preparation Course I	2	200		*		
017014	Language			英語検定試験対策講座II	2	200		*		
				English Proficiency Test Preparation Course II 英語検定試験対策講座III						
017015	Language			English Proficiency Test Preparation Course III	2	200		*		
017019	Liberal Arts			日本語教育のための日本語学 Japanese Linguistics for Japanese Language Education	2	200	日本語上級(日本語基準学生は前提科目なし) Advanced Japanese	*	日本語教授法 I (021102) を修得済みの場合は履修不可	
017021	Language			国連公用語概論I	2	200		*	process control to	
				Introduction to Official Languages of the United Nations I 国連公用語概論II						
017022	Language			Introduction to Official Languages of the United Nations II	2	200		*		
017023	Language			国連公用語概論III Introduction to Official Languages of the United Nations III	2	200		*		
017024	Liberal Arts			日本語教授法 Japanese Language Teaching	2	300	日本語上級(日本語基準学生は前提科目なし) Advanced Japanese	*	日本語教授法 II (021103) を修得済みの場合は履修不可	
017026	Language			特殊講義(言語教育科目)	2	100	znavanica dapanese		ことはないないのでは「ひ版師」「円	
	Liberal			Special Lecture (Language Education Subject) 平和・ヒューマニティ・民主主義						
027004	Arts			Peace, Humanity and Democracy	2	100		*		
027005	Liberal Arts			多文化比較論 Studies of Multicultural Comparison	2	100		*		
027006	Liberal			海外学習デザイン	2	100		*		
	Arts Liberal			Overseas Learning Design 日本の地理						
027007	Arts			Japanese Geography	2	100		*		
027008	Liberal Arts			特殊講義(日本学) Special Lecture (Japanese Studies)	2	100		*		0

■ 2011年度カリキュラム (科目一覧)

科目CD	分野	分野 学修分野/Area		科目名		グレード番号	· 問提科目	2017年度カリキュラム改革		備
Subject CD	Field	APS	APM	Subject Name		Grade Level	Prerequisite Subjects	(2017:	年度以降 ★新設科目、〇年次閉講、◆開講なし)	Not
-	Liberal	AIO	7-ti 191	ロジカルシンキングとフレームワーク				(2017	TRANSPORTER TOTAL	
027009	Arts			Logical Thinking and Framework	- 2	100		*		
					-				+ D11 3 PR (000100)	
027011	Liberal			ピアリーダートレーニング入門	- 2	100		*	APU入門(020123)	
	Arts			Introduction to Peer Leader Training					を修得済みの場合は履修不可	
027020	Liberal			ネゴシエーションスキル	. 2	200		*		
02/020	Arts			Negotiation Skills] ′	200		_		
	Liberal			プログラミング						
027021	Arts			Programming	- 2	100		*		
				メディア制作ラボ	_					
027026	Liberal				- 2	200		*		
	Arts			Media Production Lab	-					
027027	Liberal			データマイニング	- 2	200		*		
02/02/	Arts			Data Mining	*	200		^		
	Liberal			特殊講義 (ICT)	T .					
027028	Arts			Special Lecture (ICT)	- 2	300		*		
	Liberal			日本の伝統芸能						
027031	Arts				- 2	200		*		
		-		Traditional Japanese Arts	-			-		-
027037	Liberal			異文化フィールドワークII	. 2	100		*		
	Arts			Intercultural Fieldwork II				- "		
007101	400	0014155		日本の対外関係史		200				
037101	APS	CSM,IRP	1	History of Japanese Foreign Relations	- 2	300		*		
				国際関係理論	1					
037102	APS	IRP		International Relations Theory	- 2	200		*		
				-	-					
037103	APS	IRP		日本の外交政策	- 2	300		*		
				Foreign Policy of Japan						
007104	400			環境コミュニケーション		200				
037104	APS	ED		Environmental Communication	- 2	300		*		
				観光文化論と観光史						
037105	APS	HT		Culture and History of Tourism	- 2	200		*		
					-					
037106	APS	HT		観光とソーシャルメディア	- 2	300		*		
				Tourism and Social Media						
037107	APS	нт		農業遺産とツーリズム	. 2	300				
03/10/	APS	HI		Agri-heritage and Tourism	-	300		*		
				イベントマネジメント						
037112	APS	HT		Event and Festival Management	- 2	200		*		
				·	_					
037148	APS	CSM		地域研究	- 2	200		*		
				Area Studies	_					
037201	APM			ソーシャルアントレプレナーシップ	- 2	200		*		
037201	AL W			Social Entrepreneurship	-	200		^		
				会計 特殊講義						
037202	APM		AF	Special Lecture in Accounting	- 2	300		*		
				ファイナンス特殊講義	_					
037203	APM		AF		- 2	300		*		
				Special Lecture in Finance				_		<u> </u>
037204	APM		м	マーケティング 特殊講義	. 2	300		*		
037204	AL W		IVI	Special Lecture in Marketing	-	300		^		١ ١
				経営戦略と組織 特殊講義						
037205	APM		SMO	Special Lecture in Strategic Management & Organization	- 2	300		*		
				イノベーション 特殊講義	-			_		
037206	APM		IE		- 2	300		*		
				Special Lecture in Innovation						
037207	APM		IE	経済学 特殊講義	- 2	300		*		
037207	AL W		IL.	Special Lecture in Economics] -	300		^		`
				ビジネスケース分析・コミュニケーション						
037208	APM		1	Business Case Analysis & Communication	- 2	300		*		(
		_			+					\vdash
037209	APM			ビジネスインターンシップ	- 2	300		*		
				Business Internship						L
007016	4514			グローバルマネジメント (Capstone)		400				
037210	APM		1	Global Management (Capstone)	- 2	400		*		
				ビジネスデータ分析	1				マーケティングデータ分析(033024)	
	APM		М	Business Data Analysis	- 2	300		*	を修得済みの場合は履修不可	
037211	7 11 111									

APS ED: 環境・開発、HT:観光学、IRP:国際関係、CSM:文化・社会・メディア APM AF: 会計・ファイナンス、M:マーケティング、SMO:経営戦略と組織、IE:イノベーション・経済学 ALL:全ての学修分野、ALL●:全ての学修分野(登録必修科目)、ALL■:全ての学修分野(コア科目)

科自一覧の答項首については、118ページより詳細を確認してください。

3. 履修科目登録

履修科目登録

3.1 履修科目登録

3.1.1 **履修科目登録から単位修得まで**

履修科自登録とは、各自が受講しようとする授業科自を登録する手続きで、その意思表示をすることです。履修科自登録は履修計画を決めるうえで最も重要な手続きであり、授業の受講、単位の修得および卒業には欠かすことのできないものです。履修科自登録は、セメスターごとに行います。学部履修ハンドブック、シラバス(139ページ確認)、授業時簡割、アカデミック・ウェブサイトの履修ページなどを確認し、履修計画を立て、定められた履修科自登録期間内に必ず各自でCampusmateから履修科自登録を行ってください。履修科的登録を安易に考え、手続きを意ると無駄な時間を過ごしてしまうことになりかねません。各自の履修計画を円滑に進めるために細心の注意を払って履修科自登録を行ってください。







合格 がないはずぎだ 単位修得

履修科目登録単位数

答セメスターで履修科自登録ができる単位数には上限があります。適用カリキュラムにより上限が異なりますので、注意してください。各セメスターで必ず登録しなければならない「最低単位数」はありません。ただし、奨学金や各種プログラムに単請するために必要な修得単位数が設けられている場合があります。国際学生は在留資格に影響する場合がありますので、詳細はスチューデント・オフィスに確認してください。

りしゅうかもくとうろくじょうげんたんいすう **履修科目登録上限単位数**

<2017年度カリキュラム・2011年度カリキュラム>

セメスター回生	つうじょうがくせい 通常学生	そうきそつぎょう 早期卒業プログラム学生
第1セメスター	18单位	
第2セメスター	18単位	
第3セメスター	20单位	24單位
第 4 セメスター	20单位	24單位
第5セメスター	20単位	24単位
第6セメスター	20单位	24單位
第7セメスター	24単位	24単位
第8セメスター以上	24単位	24単位

復学・再入学により2006 年度カリキュラムから2011 年度カリキュラムへ適用カリキュラムが変更となった学生は、特例措置により以下の上版単位数となります。

セメスター回生	つうじょうがくせい 通常学生	そうまそっまょう 早期卒業プログラム学生
第1セメスター	18単位	
第2セメスター	18単位	
第3セメスター	20箪位	24 箪️位
第 4 セメスター	20箪位	24單位
第5セメスター	20箪位	30箪位
第6セメスター	20箪位	30箪莅
第7セメスター	30遊位	30遊位
第8セメスター以上	30単位	30単位

3.1.2 履修科目登録の流れ

りしゅうかもくとうるく てじゅん <履修科日登録の手順>

- 1. 履修科目登録スケジュールを確認する。
- 2. シラバスを読み、履修する科目を決める。
- 3. 所属学部・カリキュラムの科目一覧で科目の分野・前提科目・学修分野を確認する。
- 4. 時間割を確認する。
- 5. Campusmateで履修科目登録期間中に履修科目登録を行う。
- 6. 履修科目登録完了後、その都度「履修登録確認表」を印刷または保存する。
- 7. 授業に出席する。
- 8. 登録内容を変更したい場合は修正期間に変更する。

りしゅうかもくとうろく 履修科目登録

期間	りしゅうかもくとうろくたいしょうかもく 履修科目登録対象科目	がいこう まった 開講期間ごとの可能な作業			
别间	腹啄科日豆鉢刈黍科日	セメスター	第1クオーター	第2クオーター	セッション
	言語・教養・自学部専門科目	^{とうろく} 登録	とうろく 登録	とうろく 登録	^{とうろく} 登録
A期間	• 成績によって履修科目登録の開始時間	•			•
	が異なります。	取消	取消	取消	取消
	ぜんかもく 全科目	^{とうろく} 登録	^{とうろく} 登録	とうろく 登録	^{とうろく} 登録
B期間	たがく ** # / t f f f f f f f f f f f f f f f f f f	•	•	•	•
	• 他学部科目受講は2回生から可能です。	取消	取消	取消	取消
セメスター・第 1 クオーター開講					
	ぜん か もく 全科目			とうろく 交 会	^{とうろく} 登録
修正	• 修正期間 1 終了後、セメスター・第 1	取消	取消	豆球	豆琢
期間1	クオーター開講科目の履修が確定し、	のみ	のみ	取消	取消
	以降変更できません。			4X/H	4X/H
第2クオーター開講					
Lucatio	全科目			<i>⊳</i> 11 (+ 1.	とうろく 登録
修正	• 修正期間2終了後、第2クオーター・	_	_	取消	• ————————————————————————————————————
期間 2	セッション開講科目の履修が確定し、	_	_	のみ	取消
	以降変更できません。				20/15
セッション開講					

^{ちゅうい} 【注意】

- 児にようかもくとうなく まかん リレックかもくとうなく
 履修科目登録 A 期間に履修科目登録ができるのは、在校生のみです。新入生・復学生・
 事人学生は履修科目登録 B 期間から履修科目登録ができます。
- 自動登録科首・クラス指定科目は大学が登録します。

<2020年度春セメスター履修科目登録スケジュール>

たいます。こうこうままな、その他不測の事態に際し日程が変更される場合があります。

* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	*************************************	りしゅうかもくとうろくかいし 履修科目登録開始	りじゅうか もくとうろくしゅうりょう 履修科目登録終了
1)
春セメスター	-履修登録ス	くケジュールを変	_ 更しました。
」 最新情報は		.,,,)
	_990)
1)

<2020年度秋セメスター履修科目登録スケジュール>

2020年度秋セメスター漫像科自登録スケジュール等の詳細は、2020年7月頃に発表します。アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

3.1.3 **履修科目登録に関する注意事項**

全カリキュラム共通

- ・各セメスターで定められた履修科目登録上限単位数を超えて登録することはできません。
- 同一の曜日・時限に複数の科首を登録することはできません。ただし、クオーターが異なれば可能です。
- 定員に達した科目は登録ができません。
- クラス・開講言語・教員が異なる場合も、すでに単位を修得した科首を再度登録することはできません。ただし、複数回の受護講が認められている科首や、同一科首再履修申請(138 ページ確認)で許可された場合は履修できます。
- 自分の履修登録画面に表示されていない科旨は登録することができません。
- ・事前の申請が必要な科目はそれぞれ定められた手続きが必要です。
- 登録人数が所定の人数に達しない場合は閉講することがあります。
- ・以下の条件に該当する学生はセッション科目を履修できません。

できょう 適用カリキュラム	u p 3 i 6 i 条件		
2017年度カリキュラム	8 セメスター以上の学生・2 で、修得単位数が100単位以上・3		
2011年度カリキュラム*1	8 セメスター以上の学生・2 で、修得単位数が100単位以上・3		

- '1 覆拳・声光拳により 2006 年度カリキュラムから 2011 年度カリキュラムへ変量になった拳 生については 2006 年度カリキュラム学生と同じ条件が適用されます。
- $\frac{1}{2}$ 早期卒業プログラム学生については、卒業予定セメスターの学生。
- 3 交換留学や放送大学等で修得した単位が本学の単位として認定され、その結果修得单位数がセメスター期間中に上記単位数に達した場合も、セッション科自の履修資格を失います。そのような可能性がある場合は、セッション科自以外で履修科自登録を行うことを強く推奨します。履修資格のない学生がセッション科自を登録している場合、大学が当該科自を削除します。

履修科目登録

2017年度カリキュラム

- ・日本語と本本学生は、英語で開講される共通教養科自もしくは専門教育科自を履修するためには「英語中級A・B」の単位修得が必要です。「APS ブリッジプログラム」、「APM ブリッジプログラム」を履修するためには「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。「英語準中級A・B」を修得するまでのセメスターで履修科自登録をすることができます。一度修得すると、再度履修科自登録をすることはできません。また、「APS ブリッジプログラム」、「APM ブリッジプログラム」は所属学部の科自のみ履修可能です。
- 複数回受講が可能な科旨 以下の科旨は、(講義内容が異なる場合のみ)複数回受講が可能です。そのため、同一科目 再履修申請は不要です。

かもくめい 科目名	ちゅうい 注意
をくしゅこうぎ げんこきょういくからく 特殊講義(言語教育科目) /Special Lecture (Language Education Subject)	
とくしゅこうぎ きょうつうきょうようからく 特殊講義(共通教養科目) /Special Lecture (Liberal Arts Subject)	
とくしゅこうぎ ぜんもんきょういくかもく 特殊講義(専門教育科目) /Special Lecture (APS), Special Lecture (Managment)	
传殊講義(ICT) /Special Lecture (ICT)	
हर्प प्रविद्या क्षेत्र (Japanese Studies) 特殊講義 (日本学) / Special Lecture (Japanese Studies)	
からきょうかいはつ とくしゅこうぎ 環境・開発 特殊講義 /Special Lecture in Environment and Development	すで たんい しゅうとく かもく
数にうがく とくしゅこうぎ 観光学 特殊講義 /Special Lecture in Tourism and Hospitality	既に単位を修得した科目と 内容が異なるかどうかは、シ
国際関係 特殊講義 /Special Lecture in International Relations and Peace Studies	内谷が共なるがとりがは、シ ラバスを確認してください。
文化・社会・メディア 特殊講義 /Special Lecture in Culture, Society and Media	の
会計 特殊講義 /Special Lecture in Accounting	♪ ** <
ファイナンス 特殊講義 /Special Lecture in Finance	ク・オフィスのウェブサイト
マーケティング 特殊講義 /Special Lecture in Marketing	の履修のページで確認してく
(アロスロット) さくしゅこうぎ 経営戦略と組織 特殊講義/Special Lecture in Strategic Management & Organization	ださい。
イノベーション 特殊講義 / Special Lecture in Innovation	
解析が さくしゅこうぎ 経済学 特殊講義 /Special Lecture in Economics	
businses 地域研究 /Area Studies	
メディア制作ラボ /Media Production Lab	
ビジネスケース分析・コミュニケーション /Business Case Analysis & Communication	
ビジネスインターンシップ /Business Internship	
APSフィールド・スタディ /APS Field Study	
APMフィールド・スタディ /APM Field Study	
^{からまようかいはつ} 環境・開発 フィールド・スタディ /Field Study for Environment and Development	│ ੵ ^{ੵੵ} か ^{もく} ↑ 科目によって、履修および
がたこうがく 観光学 フィールド・スタディ /Field Study for Tourism and Hospitality	対している ラく、 腹
国際関係 フィールド・スタディ /Field Study for International Relations and Peace Studies	しょうさい 詳細は、「Off-campus Study
文化・社会・メディア フィールド・スタディ /Field Study for Culture, Society and Media	Program (170ページ)」を
インターンシップ /Internship	がくにん 確認してください。
ボランティア研究 /Volunteer Activities	
プロジェクト研究 /Field Research Project	
かいがいしゅうちゅうがんごがんしゅう 海外集中言語研修 /Intensive Language Learning Overseas	

APS 履修条件一覧 (2017年度カリキュラム)

- 言語科首および演習科首については、 護当ページを確認してください。
- ・以下の科首以外でも履修条件があるものもあります。必ず、事前にシラバスやキャンパス ターミナルにて確認してください。

ターミアルに(確認) 学部	APS			
卒業要件コード	APS17JST APS17JAT APS17E			
他学部専門教育科目	3 セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)			
入学基準言語の反対言語で 開講される科目	「英語中級A・B」 修得(or免除)済み 前提条件無し			
「APS ブリッジプログラム」	国内学生かつ 「英語準中級 A・B」修得(or免除)済み 受講不可			
「APM ブリッジプログラム」	受講不可			
複数回受講可能科目	133ページ確認			
セッション科目	卒	業予定日を含む最終セメスターは受講7	र ज	
AP言語科目	「英語初級A・B」修得(or免除)済み	前提条件無し	「日本語初級I・II・II」修得(or免除)済み	
「APS入門」	1セメスター自動	登録(秋入学日本語基準学生は2セメ	スター自動登録)	
「開発学入門」				
「環境学入門」				
「観光学入門」		1カメフター生い ト 色港可		
「国際関係論入門」	- 1セメスター生以上受講可 			
「文化・社会学入門」				
「メディア入門」				
「調査研究入門」		3・4セメスター生のみ受講可		
「基礎演習(文化・社会・メディア)」	A期間は3・4セメスター生のみ登録可			
「基礎演習(国際関係)」				
「基礎演習(環境・開発)」	(B期間で5セメスター生以上も登録可))	
「基礎演習(観光学)」				
「経済学入門」	2 セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)			
「統計学」				
「経営学入門」				
「会計学I」	- 3 セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)			
「マーケティング入門」				
「金融論」				
「人材と組織行動のマネジメント」				
「生産管理論」				
「ビジネス法務戦略」				
「ビジネスエシックス」	5 セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)			
「グローバルマネジメント (Capstone)」	受講不可			
「基礎数学」		3 セメスター生以上受講可		
「上級数学」		(A期間は登録不可)		

りしゅうかもくとうろく 履修科目登録

APM 履修条件一覧 (2017年度カリキュラム)

- 管語科首および演習科首については、該当ページを確認してください。
- 以下の科首以外でも履修条件があるものもあります。 必ず、事前にシラバスやキャンパスターミナルにて確認してください。

学部		АРМ	
卒業要件コード	APM17JST APM17JAT APM17E		
他学部専門教育科目	3 セメスター生以上受講可 (A期間は登録不可)		
入学基準言語の反対言語で 開講される科目	「英語中級A・B」 修得 (or免除) 済み 前提条件無し		
「APS ブリッジプログラム」	受講不可		
「APM ブリッジプログラム」	国内学生かつ 「英語準中級 A・B」修得(or免除)済み 受講不可		
複数回受講可能科目		133ページ確認	
セッション科目	卒美	業予定日を含む最終セメスターは受講 ^え	不可
AP言語科目	「英語初級A・B」修得(or免除)済み	前提条件無し	「日本語初級I・II・II」 修得(or免除)済み
「APS入門」		受講不可	
「開発学入門」			
「環境学入門」			
「観光学入門」		2 セメスター生以上受講可	
「国際関係論入門」		(A期間は登録不可)	
「文化・社会学入門」			
「メディア入門」			
「調査研究入門」			
「基礎演習(文化・社会・メディア)」	受講不可		
「基礎演習(国際関係)」			
「基礎演習(環境・開発)」			
「基礎演習(観光学)」			
「経済学入門」	2 セメスター自動登録 (修得するまで自動登録、1セメスター生も受講可)		
「統計学」		1セメスター生以上受講可	
「経営学入門」	1セメスター自動登録 (修得するまで自動登録)		
「会計学I」	2 セメスター自動登録 (修得するまで自動登録、1セメスター生も受講可)		
「マーケティング入門」			
「金融論」			
「人材と組織行動のマネジメント」	3セメスター自動登録 (修得するまで自動登録)		
「生産管理論」			
「ビジネス法務戦略」			
「ビジネスエシックス」	5 セメスター自動登録 (修得するまで自動登録)		
「グローバルマネジメント (Capstone)」	7 セメスター自動登録(削除可) (修得するまで自動登録)		
「基礎数学」	1セメスター生以上受講可		
「上級数学」	3 セメスター生以上受講可		

2011年度カリキュラム

- ・日本語基準学生は、英語で開議される共通教養科自もしくは専門教育科自を履修するためには「英語中級A・B」の単位修得が必要です。「ブリッジプログラム」を履修するためには「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。ただし、「ブリッジプログラム」は上限 6 単位までしか単位修得できません。
- 複数回受講が可能な科自 以下の科自は、複数回受講が可能です(内容が異なる場合のみ)。そのため、同一科自英 機能的論は不夢です。

かもくめい 科目名	50-510 注意
とくしゅこうぎ げんごきょういくかもく 特殊講義(言語教育科目)	
とくしゅこうぎ きょうつうきょうようかもく 特殊講義(共通教養科目)	
とくしゅこうぎ せんもんきょういくかもく 特殊講義(専門教育科目)	
とくしゅこうぎ かくがくしゅうぶん や 特殊講義(各学修分野)	まで、たんい しゅうとく かもく ないよう こと 既に単位を修得した科目と内容が異なるかどうかは、シラバスを
とくしゅこうぎ 特殊講義(ICT)	確認してください。
とくしゅこう g にほんがく 特殊講義(日本学)	別しゅうひょうりは、してい からく 履修条件が指定されている科目もあります。アカデミック・オフ
ち いきけんきゅう 地域研究	ィスウェブサイトで確認してください。
メディア制作ラボ	
ビジネスケース分析・コミュニケーション	
ビジネスインターンシップ	
インターンシップ	
フィールドスタディ	- かもく - 科目によって、履修および単位修得に上限があります。詳細は、
ボランティア研究	17日により、水原のなり手匠原存に工版があります。 肝臓は、 「Off-campus Study Program(170ページ)」を確認してください。
プロジェクト研究	
海外集中言語研修	

りしゅうかもくとうろく 履修科目登録システムの注意点

キャンパスターミナルの「Campusmate」から各自でた。 \S° しい操作方法・注意事項についてはアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

Campusmate のアクセス方法



りしゅうかもくとうろく 履修科目登録

【注意】

- •操作ミスによる不利益は、個人の責任であるため一切救済出来ません。ミスがないよう慎量に登録してください。
- ・インターネットエクスプローラ(IE)以外のウェブブラウザでCampusmateを操作すると、不具合が発生する可能性があります。不具合によって履修登録の不利益を被った場合は、大学はそれを補償しません。
- 履修科自登録の際は、同一のアカウントで複数の画面にログインしないでください。システムエラーを招き履修科自登録ができなくなります。このような操作を行った際の不利益に対して、大学は一切責任を負いません。
- 登録常学 前にログアウトしたり、画面を関じたりすると、登録の記録が残りません。必ず 完了させてからログアウトし、その後再度ログインし直して、間違いがないかを確認してください。
- ・パスワードは他人に知られないようにきちんと管理してください。パスワードは定期的に変更することを勧めます。
- 他人のAPU Net ID およびパスワードを使って、他人のキャンパスターミナルや Campusmate などにアクセスすることは違法で重大な犯罪行為です。このような行為は絶対にしないでください。
- ・学生間での履修科自登録の交換が原因で、トラブルに発展するケースが多く報告されています。 自身が登録した履修科自を他の学生に譲ったり、交換したりしないでください。 なお、トラブルの結果は全て自己責任となります。トラブルによって不利益を被ったとしても、 大学がそれを補償することは一切ありません。また、金銭の授受を伴う履修科自登録の交換は懲戒処分の対象となります。
- 履修科自登録は学外の端末からも可能ですが、ネットワーク接続によりアクセスに時間がかかる場合がありますので、学内の端末を利用することを勧めます。学外からの利用の結果は、すべて自己責任となります。
- 登録や削除などの変更を行う場合、必ず単請ボタンを押して、登録を完了してください。 完了を追うを作るというできません。 完了を記載されている「履修登録確認表」を保管しておいてください。 管理番号が記載された履修登録確認表がないとシステムエラーの確認などの相談に応じる ことができません。また、いつの時点の履修登録確認表かわかるように日時などを記録しておいてください。
- Campusmate は毎日午前3時から午前5時(日本時間)は使用できません。

りしゅうとうろくかくにんひょう かんりばんごうきさい 履修登録確認表 (管理番号記載)

				履修登録確認表			
019年度 利	セメスター						
201 60 201 521	WE CO	W2 100	アジア太平洋等	#85 アジア:太平洋学科 原産科科	NEW OLIV	世メスタ医	195 E
85.1	ARE	1 89 000	0102627A	30 th 2 th 13 (A	00.00 00.00	In an expe	2
85.1	AWE	2 99 707	0302621A	第10 全種 13 JA	,		-
65.7	AME	DINE	0902637A	地は標準で開発/A	1		2
80.1	RWE	-1 89 555	030266EA	機構 A社会EA			2
85.1	BWE	22 9/2 555	010267EA	標準 (E) A TEA	× ×		2
85.1	AWD	59958	030268EA	在英生新学EA			2
85.7	火曜日	1 09 00	030269EA	開発のプロジェクト・マネジメント EA	2.		2
88.1	次曜日	21 99 535	030273EA	GBとUモートセンシングEA			2
65.1	火曜日	0.05100	030274EA	機株 モデリングEA			2
65.1	外曜日	30.00	057104EA	原株コミュニケーション8人	E .		3
85.1	次曜日	23 09 552	037104EA	原株 DE ALL ケーションEA	E		
85.1	米曜日	2 95 EM	030263IA	to se on the POSB I A	1		
65.5	沖曜日	-1 0/8 000	030266EA	際権と社会とA	H.		
85.1	木曜日	15 0 9 151	030267EA	磨塊経済学EA	E		
65.1	木曜日	0.00100	030268EA	度無生態学EA	E		
85.1	a W (1)	1 0/9/201	030269EA	開発 のプロジェクト・マネジメント EA	26		
65.1	*******	S1 99 SS	030275EA	GSEUモートセンシングEA	K		
85.1	金幣田	0.09100	030274EA	度後 モデリングEA	20		
4人口	月曜日	D00500	030400EA	エコ・シーリスム語EA	10		2
6A IR	月曜日	-1 MT TOT	097115EA	コミュニティ・ベー ス・シー U.Z. A.E.A.	E .		2
EAS:	. H WEB	15 MR RM	037116EA	朝光 程 第 学 E A	E		2
N/S	米曜日	O 99 555	030400EA	エコ・シーリズム福EA	10.		
85.00	水曜日	-4 MW ESS	057115EA	コミュニティ・ベー ス・シーリス A EA	8		
秋章	米曜日	2 49 ER	037116EA	明光程度学 EA	E		
			SESS MISS WITH				24
-	A THE RESIDENCE PARTY.	-					
即1ボタンを押す	と画面を印刷し	正 可。					

3.1.4 同一科目再履修制度

通常はすでに単位を修得した科首を再度履修科首登録することはできません。同一科首声履修制度はすでに合格評価を得た科首について、より学習内容を深め高い成績を自指したい学生が、同一科首で内容・担当教員や開講言語が異なり再度履修したい場合に、履修を認める制度です。申請期間は、各セメスターの成績発表日を含む3日間です。詳細は、アカデミック・オフィスウェブサイト「事前申請科首」のページを確認してください。

3.1.5 履修相談

アカデミック・オフィスでは随時、魔修箱談を受け付けています。希望する場合は、以下の点を苧ってください。

りしゅうそうだんさき 履修相談先

アカデミック・オフィスに、窓口時間内に来てください。電話・メールでの相談は本人確認が出来ませんので原則として行いません。特にメールはすぐに返信が出来ない場合もありますので、緊急の案件の場合は、がずアカデミック・オフィスに直接来てください。

* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
月曜日および水曜日〜金曜日	10:00 — 16:30
かようび 火曜日	11:30-16:30

けきんしりょう

- 学生証
- Campusmate の履修登録確認表のプリントアウト又はデータ(最新のもの)

持参資料

- 質問事項、話したい内容等を整理してから相談に来てください。
- ・学部履修ハンドブックに認識している情報・ルールを事前に確認してください。個別の 科首の分野は学生首身が学部履修ハンドブックで確認してください。
- Campusmate で自分の単位修得状況、履修科自登録状況を把握しておいてください。 確認の方法はアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

相談後の計画・首標について

めんだんないよう 面談内容をよく理解したうえで、最終的な判断は学生自身が責任をもって行ってください。

シラバス・APUライブラリー

3.2 シラバス・APUライブラリー

3.2.1 オンラインでのシラバス検索

シラバスは、講義計画や講義概要を知るための重要なツールです。シラバスには下記の項 しい記載されています。

- ・ 開講セメスター (春・秋)・科目名・クラス名
- 科目ナンバー
- 担当教員名
- 授業の概要(授業のねらい、到達目標、授業方法、成績評価方法、毎回の授業の概要)
- * 学生への要望事項
- テキスト、参考文献など

3.2.2 APUライブラ<u>リーの紹介</u>

APU ライブラリーでは、授業や自己学習に必要な資料の閲覧利用・貸出だけでなく、個人 学習やグループ学習、学修成果の発表の場としての機能も着しています。

また、マルチメディアルームや無線LANなどの情報通信機器も整備されており、ICTを 利用した学習も可能です。

ライブラリーは舞笛、夢くの人が利用する場所ですので、利用ルールは厳密に差められています。 利用ルールを学り、学習に最大阪活角しましょう。

主な機能の紹介

- 1 酷はグループワークのためのエリアや、プレゼンテーションのためのエリアがあり、グループで協同学習を行うことが可能です。
- 2階は会話禁止です。集中して学習できるよう、研究個室を設置しています。
- 館内に無線 LAN アクセスポイントを設置し、マルチメディアルームにはパソコンを整備しています。
- 学修相談のための「アドバイジングルーム」、文章力養成のための「ライティングセンター」、 教学や統計学の力の向上を旨的とした「AMC(Analytics and Math Center)」を設置しています。

3.2.3 テキスト・参考文献の検索と図書利用

授業や自己学習に必要な資料はAPUライブラリーでの閲覧利用・貸出が可能です。シラバスに掲載されている文献や資料は、コンピューターを利用した検索(RUNNERS蔵書検索システム)と連動しており、オンラインで貸出し状況の確認や予約、立命館大学蔵書の取寄も可能です。また、E-Bookで閲覧する参考文献もあります。

資料の検索・入手方法

シラバスに記載されている資料の検索・入手方法については以下のとおりです。入手方法は、 $142\sim143$ ページ(a)・(b)・(c)を確認してください。

	テキスト備考						
	- 1 - 1 (4V0AW)	書名* Japan in a Dynamic Asia : copying with the new security challenges 9780739					
1	テキスト (授業 を履修する上 で、購入が必 須となる書物)	1. 著者 edited by Yoichiro Sato and Sato 出版 Lexington 出版 Rooks 年	版・シリー ズ・巻				
		注釈					
	参考文献備考						
		# Japanese-Russian Relations, 1907–2007 (Routledge Contemporary Japan)	ISBN 13村行	0415674476			
		1. 著名。 Joseph Fersuson 出版 Routledge 出版	版・シリー ズ・巻				
2	参考文献(図書、視聴覚資料)*ライブラリ	注釈					
	ーリザーブコー ナーIこ設置	Russian Policy towards China and Japan: The El'tsin and Putin Periods (Basees/Routledge Series on Russian and East European Studies)	ISBN 13桁 *	0415674883			
		著 名 Natasha Kuhrt 出版 社 Routledge 出版	版・シリー ズ・巻				
		注 (TE-Book (TE-Bookおよび関連ページ欄」参照)					
3	参考文献(雑誌、年鑑白書等)						
	備考	Make sure to regularly check the Blackboard page and your e-mails.					
	担当教員研究室電話番号						
	担当教員 E-mailアドレス	N					
4	E-Book およ び 関連ベージ	Russian Policy towards China and Japan: The Eltsin and Putin Periods (BASEES/Routledge Series on Russian and East European Studies)					

① テキスト (授業を履修する上で購入が必須となる書物)/② 参考文献 (図書、視聴覚資料) ※ ライブラリーリザーブコーナーに設置

ライブラリーのリザーブコーナーに配架されているテキスト・参考されたの書名が表記されています。書名にリンクがあるものは、クリックすると資料の配架場所、書誌情報などが確認できます。詳細は、ライブラリーのウェブサイト(キャンパスターミナルの「リンク」にある「ライブラリー」からアクセスできます)の「リザーブコーナー」をご覧ください。

シラバス・APUライブラリー

なお、②の「注釈」欄に「E-Book」と記載されている場合は、④の「E-Book および 関連ページ」欄に、E-Bookの書誌情報が掲載されています。

③参考文献(雑誌、年鑑白書等)

②の参考文献以外で、教員から紹介のあった資料などが表示されています。こちらに を表示されている資料はライブラリーに所蔵があるとは限りません。入手については、レファレンスカウンターにご相談ください。

④ E-Book および関連ページ

②の中で、注釈に「E-Book」と表記のあるもの、あるいは教員から紹介のあったウェブサイトのURLについてはこの欄にURLが記載されています。E-Bookとは紙に印刷された書籍ではなく、パソコンなどの電子機器で閲覧する電子書籍です。

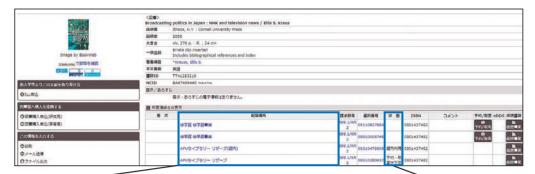
タイトルをクリックすると閲覧することができます。

- 上 - 1 / 1 / 1 1 1 1 1 1 1 1		書名*	Japan in a Dynamic A challenges	sia : copying with the	e new security	ISBN19#fi	97807391
テキスト(授業 を履修する上 で、購入が必 須となる書物)	1.	著者 名*	edited by Yoichiro Sat [i.e. Satu] Limaye	to and Sato 出版 社	Lexington 出版 Books 年	版・シリーズ・巻	
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		注釈			じょう けいきいじ バス上の掲載	34565	
参考文献備考					\ス上の掲載)をクリック		
		書名*	Japanese-Russian Rela Japan)	5-0000h			04156744
	1.	著者名*	Joseph Ferguson	出版 社 Routle	出版 年	版・シリー ズ・巻	
参考文献(図 書、視聴覚資		놡					
料)*ライブラリ ーリザーブコー ナーに設置		書 名*	Russian Policy towards (Basees/Routledge Ser				04156748
	2.	著者名*	Natasha Kuhrt	出版 社 Routle	出版 年	版・シリー ズ・巻	
		注釈	E-Book (「E-Bookおよて	ブ関連ページ欄I参照	0		
参考文献(雑誌、年鑑白書等)							
備考	Mak	e sure	to regularly check the B	llackboard page and	your e-mails.	8-25-2 - 148-2 mm - 16m - 2-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5	- A Vinnamin
担当教員研究 室電話番号							
担当教員 E-mailアドレス			5				

掲載している画面のレイアウトは変更になる場合があります。実際の画面の表記を確認してください。

シラバス・APUライブラリー

(a) APUライブラリーで利用可能な図書



電気を選んする。 配架場所の欄を見れば、該当の資料がどこにあるかがわかります。

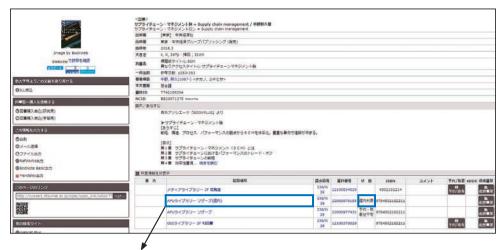
「APU ライブラリー リザーブ(麓流)」とある場合は、リザーブコーナーにあります。麓流 での利用のみとなります。「APU ライブラリー リザーブ」は、筒じくリザーブコーナーにあります。 3 台間のみの麓外貸し出しが可能となります。

(b) 立命館大学の資料予約・散寄



|シラバス・APUライブラリー

(c) **APU**ライブラリー館内での閲覧用



配架場所が「APUライブラリー リザーブ (館内)」と表示されている場合は、リザーブコーナーにある資料です。館外貸し出しはできません。

4. 試験·成績

期末試験

4.1 試験

4.1.1 期末試験

試験時間割

期未試験は、通常以下の時間帯に実施されます。ただし、試験時間が変更になる場合がありますので、担当教員からの指示や掲示に注意してください。

<第1・第2クオーター>

時限	U tf A U tr A 試験時間	* nv 予鈴	試験開始	t the Lip of Digital
1 腹	8:45 - 10:20	8 : 45	9:00	10:20
2 閲	10:35 - 12:10	10:35	10:50	12:10
3 限	12:25 - 14:00	12:25	12:40	14:00
4 限	14:15 - 15:50	14:15	14:30	15:50
5 限	16:05 - 17:40	16:05	16:20	17:40
6 限	17:55 - 19:30	17:55	18:10	19:30

<セッション>

時限	試験時間	予鈴	試験開始	試験終了
1 限	9:00 - 10:35	9:00	9 : 15	10:35
2 限	10:50 - 12:25	10:50	11:05	12:25
3 限	13:15 - 14:50	13:15	13:30	14:50
4 限	15:05 - 16:40	15:05	15:20	16:40
5 限	16:55 - 18:30	16:55	17:10	18:30

期末試験を受ける際の注意点

- 「学生証」を持っていない学生の受験は認めません。忘れた場合は、試験開始前までにアカデミック・オフィス窓口で「受験許可証」の発行手続きを行ってください。試験開始後に「学生証」を忘れたことに気づいた場合は、試験監督にそのことを伝え、試験終了時まで教室で試験を受けたうえで、試験監督と一緒にアカデミック・オフィスへ来室してください。
- ・試験に必要なもの(準語角臭等)は、客首で準備してください。貸し出しは一切行いません。
- ・期末試験時間割、試験教室の発表などは、掲示板およびアカデミック・オフィスウェブサイトで行います。
- 期末レポート論題の発表は、アカデミック・オフィスウェブサイトのみで管がいます。
- ・期末試験の日時および試験教室は、その科自が通常行われている曜日、時限および教室と 異なることがあります。必ず掲示板およびアカデミック・オフィスウェブサイトで定しい 情報を確認してください。
- π ・ π ・
- 試験開始後20分以上運刻した場合は、受験資格を失い、試験教室に入室することはできません。

交通機関が不通になった場合の対応

当日、台嵐や雪等により交通機関が不通となった場合は、下記のような対応をとります。 「交通機関の不通」にあてはまる条件は、22ページの休講の条件と同じです。

判断の時間	はっぴょうじかん 発表時間	************************************
午前 6 時30分	午前6時45分頃	1・2時僚の試験を売むします。中心した試験は、期末試験予備日に実施します。
午前10時30分	午前10時45分頃	3時限以降の試験を中止します。中止した試験は、 期末試験予備占に実施します。
午前10時30分を 過ぎた時点	判断後	個別、実施の可否と対応を判断します。

- 発表はキャンパスターミナルで行います。各自で確認してください。
- 新たな試験日程、課題レポート論題、提出方法、提出期限は、上記の発表を行った後、キャンパスターミナルに掲示します。
- 「交通機関の不通」の条件にあてはまらない場合でも、当日の交通事情等を考慮し、試験実施に関する重要な判断を行うことがあります。その場合も、随時、キャンパスターミナルで案内を行います。
- ・期末試験予備日(学年暦に記載)までは、旅行や帰省などの予定を入れないでください。 個人的な理由による不受験は、追試験の対象とはなりません。

不正行為への対応

APUにおける試験は、みなさんの学習の到達点を確認するもので、公正かつ公平に行われなければなりません。不正行為は首合学習する権利を放棄し、APUで学ぶ資格を失う行為です。 学内外の奨学金等の支援によって学習を奨励しているAPUでは、不正行為を容認することはできません。このような点からAPUでは試験を厳芷に実施します。

次の行為については、不正行為として厳しい措置をとります。

- 本人以外による代理受験
- カンニングペーパー等の所持 ※机の下の棚に所持することも 一切禁止します。
- 答案用紙の交換・見せ合い
- 机上等への書きこみ
- 答案用紙や出席表への偽名記入
- 指定された試験教室以外での受験
- 答案用紙の持ちかえりや破棄
- 私語・話し合い・のぞき見・わき見

- 持込許可物件*以外の使用
- 持込許可物件の貸し借り
- 試験監督者の指示に従わない行為
- ・試験において許可された以外のウェブサイトや アプリケーション等の立ち上げ (PC 教室での試験)
- 試験期間中の定められた試験教室以外からのmanaba等へのアクセス
- 他人のID・パスワードを開いて manaba 等へ アクセスすること

に追試験

その他、受験態度不良等厳正な試験執行を妨げる行為 ※持込許可物件「自由」の科目でも携帯電話・パソコン等の情報通信機器は使用できません。

● 不正行為への処分・対応

みなさんが不正行為を行った場合の主な処分・対応は以下の通りです。

- 当該試験科目の成績評価を無効とし、「F | 評価とします。
- 立命館アジア太平洋大学学生懲戒規程を適用し、停学や退学等の処分を行います。

きゅういてん

- 持込許可物件以外はすべて「カンニングペーパー」とみなします。
- ・ 机上に置いて良いものは、時計・ペン・鉛筆・シャープペン・消しゴム・学生証だけです。 衣服・文房臭入れ・カバン等、試験に木葽なものを机上に置くことは認めません。木葽な ものはすべて、カバンの中に入れ、イスの上には置かず、イスの下に置いて受験してくだ さい。スマートフォン・スマートウォッチを時計として使用することはできません。
- 指定されていない時間で試験を受けた場合は、試験を無効とします。
- 試験の際は黒の「ペン」を持参し、氏名記入欄には必ず「ペン」で記入してください。

試験場では着情や答案用紙・問題用紙をの提出等、すべて監督者の指示に従ってください。 監督者の指示に従わない場合、不正行為とみなします。また指示に従わないことによる不利益については、大学は一切の責任を負いません。

4.1.2 追試験

本人の入院・急病・就職活動、災害等やむを得ない理由により、期末試験を受験できない場合は、試験終了後「追試験受験額(アカデミック・オフィスにて交付)」をアカデミック・オフィス 窓口へ提出してください。対象となる科自の試験日を含めて 1 週間以内(例:木曜日に試験があった場合、翌週の水曜日までが受付期間)に提出してください。(最終日は16:30まで)ただし、いずれも証明書(原本。コピーは不可)の提出が必要です。

追試験の受験科自数の上波は特に制版しません。また、申請には追試験手数料(1 科自あたり1,000円分の証紙)が必要です。追試験は科自により、試験を実施するものと、レポートを実施するものがあります。事情により、申請者本人が惣行に来られない場合は、代理人による申請を受けつけます。ただし、電話やメール、FAXによる申請は受けつけません。

詳細は次ページで確認ください。

追試受験が認められる不受験理由	必要な証明および届出の内容
ほんにん びょうき 本人の病気	医師の診断書・法定感染症がようはように対しま を いったが書・法定感染症が大証明書※・医療機関受 を はいまうないます。 を はいまうないます。 を はいまうないます。 にまいないまうなど、ようして、 にまいないまうなど、ようして、 できないないまうなど、ようして、 できないないまうなど、ようして、 できないないまうなど、ようして、 できないないまうなど、ようして、 できないないまうなど、ようして、 できないないまうなど、まって、 できないないまうなど、まって、 できないないまうなど、まって、 できないないまうなど、まって、 できないないまって、 できないないまって、 できないないます。 できないないないます。 できないないます。 できないないます。 できないないます。 できないないます。 できないないます。 できないないます。 できないないます。 できないないます。 できないないます。 できないないないないないないないないないないないないないないないないないないない
まず。 忌引(2親等内の血族または姻族)	死亡皆または会葬日が記載されている会葬礼状もしくは死亡に関する公節記明書 (死亡首から起算して、1親等は日祝日を答め7日以 内、2親等は日祝日を答め5日以内を適用期間とする)
災害	被災証明書
就職試験	ぱなはくなっています。 就職活動証明書(キャリア・オフィスにて交付)
大学院受験	大学院受験票
交通機関の延着	こうできます。 ふたきくしょうめい 交通機関の延着証明
裁判員制度等に関わる事由	事前の届出に対し教学部長が判断する
がいた。 課外活動その他やむを得ない事由	事制の油出に対し致字部長が判断する

- 上の表に含まれない不受験理由では、追試受験は認められません。
- ・追試験は期末試験期間中に実施される試験のみを対象としています。
- ・中間試験には公式の追試験制度がありません。各自で担当教員に相談してください。
- 管語教育科首の試験には公式の追試験制度がありません。期末試験期間中に実施されるものであっても、各首で担当教員に相談してください。
- ・教育職員免許状(英語)取得プログラム参加者で、教育実習等により期末試験および 追試験ともに受験できない場合には、事前にアカデミック・オフィスに相談してください。
- ※法定感染症病状証明書・医療機関受診証明書は、アカデミック・オフィスウェブサイトの 追試験のページよりダウンロード可能です。

追試験日について

追試験を「試験」で実施する場合は以下の日程で実施しますので、追試験を自請する場合は追試験を「試験」の確認をしてください。追試験を受験できなかった場合、原則として別日程で再度追試験を受験することはできません。

	_{かいこうけいたい} 開講形態	っいしけんぴ 追試験日
きる春セメスター	第1クオーター科目	2020年 6 月10日(水)
育セメスター	第2クオーター科目・セメスター科目	2020年8月7日(金)・8日(土)
5 € T.L. I A → 4	第1クオーター科目	2020年12月9日(水)
秋セメスター	第2クオーター科目・セメスター科目	2021年 2 月15日(月)・16日(火)

#財末レポ

1

4.1.3 期末レポート

レポート作成時の注意点

レポート作成時にホームページや他人の著作物等を引用する場合は、「スタディスキル・アカデミックライティング」のテキストや卒業論文の作成要項を確認し、剽窃とならないよう作成してください。

|レポート提出時の注意点

期末レポートの提出期間・提出発は、掲示板およびアカデミック・オフィスウェブサイトで発表します。つねに掲示に注意してください。また、一定の提出期間を設けていますので、追試験のような配慮は一切ありません。事情により、本人が提出に来られない場合は、代理人による提出を受けつけます。

4.1.4 剽窃に関わるガイドライン

剽窃とは

レポート等に、引用の形式を取らず、著作権者に無断で著作物を複製・転載することで、 学術上のルール・モラルに反する行為です。また、著作権法に違反する行為であり、懲役刑 または罰金刑が科せられることがあります。

APUでは、製物や木道切な引角、データ等の捏造は木正行為であると位置づけています。 試験での木正行為と同様、厳しい処分の対象となりますので、注意してください。

主な処分は「不正行為への対応」(146ページ)を確認してください。

レポート等とは

レポート等の提出物や発表など、成績評価に関わり学生が学内で提出・発表する成果物すべてを指します。レポート、答案、プレゼンテーション資料、レジュメ、テープ等磁気データ、電子データ等が含まれます。

著作物とは

日本国著作権法が定めるとおり、論文・講演等言語による著作物、放送・音楽・劇・美術・ 建築・地図・図面・模型・映画・写真・プログラム等の著作物のすべてを指します。Web上の文章・データ・画像等もこれに含まれます。

引用とは

下記の条件をすべて満たしたうえで、他の著作物の内容を、自分の著作物のために使用する ことをいいます。なお、レポート等での記載方法はいくつかありますが、授業で学ぶものの他、 授業指当者が指示した方法でも構いません。

- 自分の文章が主であり、それを構うために他人の著作物を利用すること。
- ・引用する必然性があること。
- ・出典を明確に示すこと。
- 引角した部分がわかるようにポすこと。
- 引用した部分の内容を変えないこと。

140

4. 2 成績・GPA

4.2.1 成績評価

成績評価は次の通りです。

<通常の評価>

^{ひょうか} 評価	とくてんりつ 得点率	グレードポイント	ごうひ 合否
A +	90%以上	4.0	
Α	80~89%	3.0	うかく 合格
В	70~79%	2.0	口俗
С	60~69%	1.0	
F	59%以产	0.0	不合格

です。それぞれの成績には、評価に応じて、上記の 表の通り、グレードポイントが付与されます。

<上記以外の評価>

is:	ごう 号	意味	補足
Р)	Pass (合格)	一部の科目で使用しています。
Т	7	Transfer (認定)	60単位を上限とします。※

また、成績評価以外に、成績証明書に記載される記号は次の通りです。

記号	意味	補足
R	Approved for Re-registration (同一科目再履修)	たんい しゅうけい
Е	Exemption(履修免除)	単位として集計されません。

4.2.2 GPA (Grade Point Average)

GPAとは答科首の成績から本学独首の換算方法によって算出された学生の成績評価値のことを言います。

通算GPAと当該セメスター GPA

• 「通算 GPA」とは、入学してから現在までのすべての成績をもとに計算した GPA です。成績証明書には、この通算 GPA が記載されます。

かつようれい こうかんりゅうがく そうきそつぎょう プログラム・履修科目登録等

G P A

• 「当該セメスターGPA」とは、そのセメスターで修得した成績のみで計算したGPAです。 成績計明書には記載されません。

かつようれい しょうがくきん かか しんさ りしゅうかもくとうろくなど 活用例:奨学金に関わる審査・履修科目登録等

GPAの算出方法

2017年度および2011年度カリキュラム

く通算GPA>

 (A⁺の単位数×4)+(Aの単位数×3)+(Bの単位数×2)+(Cの単位数×1)+(Fの単位数×0)

 総登録単位数(P・T評価は除く)

く当該セメスターGPA>

 (A⁺の単位数×4)+(Aの単位数×3)+(Bの単位数×2)+(Cの単位数×1)+(Fの単位数×0)

 当該セメスター登録単位数(P・T評価は除く)

【注意】

復学・背入学により適用カリキュラムが2006年度から2011年度に変更になった学生は以下が適用されます。

く通算GPA>

<当該セメスターGPA>

セメスター回生別、学部別の通算GPA、当該セメスターGPAの分布データを、アカデミック・オフィスウェブサイトに掲載しています。みなさんのおおよその席次が分かりますので、参考にしてください。

4.2.3 卒業見込判定

定められた在学期間(通常は 4 年間)で交換できる見込みがあるかを判定するものです。これは、 就職活動を主に日本で行う際に、「交業見込証明書」の提出を求められることが一般的である ためです。

ただし、あくまで卒業の「見込み」があるかの判定であって、卒業を保証するものではありません。

そっぎょうみこみはんていきじゅん 卒業見込判定基準

<2017 年 をおよび 2011 年 をカリキュラム>

	判定時期	判定基準	はっこうじ 発行時期
通常	第6セメスター終了時	76単位以上修得	
学生	第7セメスター終了時	100単位以上修得※	春セメスター:4月上旬
そう。 早期 そっぎょう 卒業	第4セメスター終了時 いこう かく 以降、各セメスター終了時	早期卒業プログラム とうるくきょかがくせい 登録許可学生	教セメスター:10月上旬

たんいいじょうしゅうさく ぱぁぃ *76単位以上修得の場合は、アカデミック・オフィスへの申請により、卒業見込判定を受ける ことができます。

	にゅうがくじき 入学時期	判定時期	はんていきじゅん 判定基準	^{ガェラ} 備考
250125	春(4月)	第6セメスター ときうりまうじ 終こした。 がく 以降、各セメスター ときうりまうじ 終了時	80単位以上修得	64単位以上修得の場合は、アカデミック・オフィスへの申請により、卒業見込判定を受けることができます。
学生	秋(9月)	第5セメスター ときの15 時 終了。 が 以降、各セメスター ときの15 が ときの15 が ときの25 が 終了時	66単位以上修得	44単位以上修得の場合は、アカデミック・オフィスへの申請により、卒業見込判定を受けることができます。

- 「卒業見込証明書」は A 棟 1 階および APU ライブラリー 1 階の自動証明書発行機から 発行できます。答セメスター末には、卒業見込み証明書が発行できない期間があります。 詳細はキャンパスターミナルまたはアカデミック・オフィスホームページでお知らせします。
- 判定時期以降、卒業まで毎セメスター卒業見込判定を行います。

4.2.4 成績発表

成績発表日は以下の通りです。発表日以降、各自キャンパスターミナルで成績を確認することができます。成績発表日以前に成績を知らせることはできません。また、学生が教員に直接問い合わせることは認められていません。

セメスター	そっぱょうよでいしゃ 卒業予定者	その他の学生
まる 春セメスターの成績発表日	2020年9月2日(水)	2020年 9 月14日(月)
** 秋セメスターの成績発表日	2021年3月3日(水)	2021年3月15日(月)

火成績に関する問い合わせ

事前申請を行った学生に対し、成績発表目の後の定められた期間に成績通知書を配布します。 成績註明書 (註明書自動発行機で発行可能) と成績通知書は記載内容が異なる場合があります。 詳細は以下を確認してください。

<2017年度および2011年度カリキュラム>

成績評価	世いせきしょうめいしょ 成績証明書	ene go うちしょ 成績通知書
F以外の評価	記載します。 ともうとく ※修得した成績の取り消しはできません。	記載します。 これでは、
Fの評価	記載します。	記載します。

^{せいせきひょうか} 成績評価	せいせきしょうめいしょ 成績証明書	enesojsbla 成績通知書
F以外の評価	記載します。 しゅうとく せいせき と ※修得した成績の取り消しはできません。	記載します。 しゅうとく せいせき と け ※修得した成績の取り消しはできません。
Fの評価	記載しません。	当該セメスターのF評価のみ記載し ます。

4.2.5 成績に関する問い合わせ

- 履修科目の登録をしているのに成績がのっていない
- 登録されていない科目の成績がのっている
- 成績通知書にエラーがある場合
- その他、成績が明らかに間違っていると考えられる場合

成績評価内容に対する間い合わせには応じません。ただし、成績評価の内容が明らかに間違っていると具体的事実に基づき立証している場合、成績評価の内容に関する間い合わせを受けつけます。シラバスおよび成績講評にある成績評価基準に基づき、成績評価に対する具体的な間い合わせの根拠を所定の間い合わせ用紙に明示してください。具体的に立証されていない場合は間い合わせを受け付けません。詳細な注意事項はアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

でいままという。 成績問い合わせ用紙は、アカデミック・オフィスウェブサイトから最新のものをダウンロー ドしてください。

・成績講評へのアクセス方法

成績講評は、下記URLで閲覧できます。

URL: http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0028.html

その他、試験・成績に関する情報は、アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

5. 演習科目

一演習科目

5. 1 演習科目

5.1.1 演習科目一覧

APUでは、下記の演習科目を開講しています。

かいせい 回生	ゕ゚゚゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚ゟ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚ヽ゚ヸ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	しんせい りしゅうとうろく 申請・履修登録	
凹至	ァジァ太平洋学部 (APS)	国際経営学部(APM)	• 単位取得
	く春入学者対象> を を を を を を を さい。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、		大学が登録
1	***E*********************************		たが登録
2	(日本語開講) 春セメスター: 「調査研究入門(調査・研究入門)」(2) ************************************		がくせい りしゅうとう えく 学生が履修登録
3	春セメスター:「専門演習I」(2) *** ** ** ** ** ** ** ** **		b ff A L A et n
	7 セメスター:「卒業研究I(卒業研究)」(2)	7 セメスター:「卒業研究」(2)	まがずく とうろく 大学が登録
4	8 セメスター:「卒業研究Ⅱ(卒業論文)」(4)	8 セメスター:「卒業論文」(4)	できょうけんきゅう 「卒業研究I」または そっぎょうけんきゅう 「卒業研究」が「P」 「卒業研究」が「P」 ひょうか ばるい だいがく 評価の場合に大学 か登録

(1回生演習)

5.1.2 1回生演習科目

APUでは、1 回生時から、演習科質「スタディスキル・アカデミックライティング」と「多文化協働ワークショップ」を設置しています。この科賞は、新入生が今後APUで学習を進めるために必要な基礎知識や手法を、講義およびワークショップを通じて身につける科賞です。詳細は以下の通りです。

スタディスキル・アカデミックライティング

目 的

APUでは、問題を背ら発見して解決していくという主体的・能動的・自己主導的な学び方が求められます。本科自では、そうした学び方の前提となる学習技法(スタディスキル)および学習態度の獲得を削指します。

世業方法

授業は教資によるクラス全体への講義と小クラスに分かれて行われるワークショップで構成されます。ワークショップはティーチングアシスタント(TA)によってファシリテートされ、教資は小クラスを巡回しながら必要に応じてアドバイスやサポートを行います。小クラスは更に2つのグループに分けられます。答グループはセメスターを通じて各学部の学びに関わるテーマについて共に学習し、最終的には各グループメンバーがそのテーマについてレポートの執筆およびプレゼンテーション(宣讀報義)を行います。

目的

文化的背景の異なる学生同士が協力して作業を行うのはAPUにおいては日常的なことであり、 今日のグローバル化社会においても当たり前のこととなっています。本科首では、そうした 場面で必要となる基本的なスキルや態度の獲得を負指します。

じゅぎょうほうほう 授業方法

授業は、教員によって行われる講義とティーチングアシスタント(TA)によってファシリテートされるワークショップの組み合わせを基本とします。原則として、講義は日英言語基準別に大教室で行われ、ワークショップは日英言語基準混合の小グラスに分かれてそれぞれ小教室で行われます。小クラスは更に日英言語基準混合の少人数グループに分かれ、セメスターを通じてグループプロジェクトを行います。グループプロジェクトでは、APU生がAPUで身につけるスキル、能力を高めるようなセッションを企画、および実行し、最終的にはそのプロジェクトについてプレゼンテーション大会で発表を行います。

演習科目(1・2・3回生演習)

1回生演習科目の履修について

	まる 春セメスター(1回生時)	*** 秋セメスター(1回生時)
はるにゅうがくしゃ 春入学者	- 「スタディスキル・アカデミックライティング」	「多文化協働ワークショップ」
あきにゅうがくしゃ 秋入学者		「スタディスキル・アカデミックライティング」 「多文化協働ワークショップ」

1 回生演習科目は、1 回生全員が履修します。履修するクラスは、履修科目登録期間までに 第3表します。

• 開講形態:講義とワークショップとの組み合わせで開講します。

• クラス指定:大学が各学生のクラスを指定します。

・授業言語:「スタディスキル・アカデミックライティング」は言語基準別、

「多文化協働ワークショップ」は言語基準混合のクラスとなります。

• 成績評価:通常評価(A⁺、A、B、C/F)

• その他:1クラスに教員とティーチング・アシスタント(TA)が配置されます。

5.1.3 2 回生演習科目(APSのみ)

APS では、2 回生流流野科自として「調査研究及門(調査・研究及門)」および「基礎演習 (調査研究法)」が開講されています。「調査研究及門(調査・研究及門)」では、社会科学分野 での調査・研究を学ぶとともに、基礎がある調査・分析、レポートの執筆、プレゼンテーションを行います。「基礎演習(調査研究法)」は、「調査研究及門(調査・研究及門)」において 培った能力を専門分野別に深化させ、3 回生演習に繋げる教育を担います。そのため 4 セメスター自での履修が望ましく、前提科自として「調査研究入門(調査・研究入門)」を履修しておくことが望まれます。4 つの学修分野別に開設され、日本語は秋セメスター、英語は春セメスターに開講されます。学修分野によって、文献講読中心、フィールドワーク中心、実習中心など、重点教育分野は異なるので、詳細については、シラバスを確認してください。※()内の料質名称は2011年度カリキュラムAPS学生向け料質名称

5.1.4 3 回生演習科目

大学院進学や日本国内での就職を考えている学生は、少人数クラスで提供される 3 回生演習(ゼミ)を履修することを勧めます。春セメスターは 6 月、秋セメスターは 12月が申請期間です。事前にガイダンスが実施されます。詳細は、162ページを確認してください。

APS「専門演習 I ・ II 」

APS 等門演習の主な目標は、アジア太平洋地域のある特定の経済社会問題をその背景、問題の構造も含め、調査やディスカッションを通じて学術的理解を深めることです。また、あるテーマについての学術論文を執筆する訓練にもなります。主な分野としては、「環境・開発」「観光学」「国際関係」「文化・社会・メディア」等があります。3 回生までに修得した基礎的な調査技法を基に、3 回生演習ではより発展させた技法を修得します。また、文献分析の過程について、より理解を深めることができます。さらに、国内外でアンケートやインタビュー、フィールドワークを行うこともあります。

APM「専門演習 I ・ II 」

APM 専門演習の受講は、ビジネスや経済の重要なトピックについて、グローバルな視点からより深く学ぶ機会となります。APM 専門演習では、研究、議論や協働作業を通じて、専門的な知識や技能を修得します。その学習環境は、少人数授業と担当教員による親身な研究指導です。卒業論文を執筆しようと考えているならば、3 回生から専門演習を受講しておくことを強く勧めます。

サブゼミ (2つめの3回生演習科目) とは

通常、学生は1セメスターにつき1つの演習科目を履修します。しかし各自の専門分野について更に深く学習する意欲のある学生については、1セメスターにつき2つのクラスで演習科目を受講することを、一定の条件を付けて許可することがあります。

しんせいじょうけん 申請条件

2 つめの演習科覧(サブゼミ)の受講にあたっては以下の条件があります。サブゼミは、他学部のゼミでも管講できます。他学部で開講されるゼミを履修し、修得した単位数は他学部科覧分野に集計されます。

- 最初に申請を行った演習科目(メインゼミ)の担当教員が、2つめの演習科目(サブゼミ)の担当教員が、2つめの演習科目(サブゼミ)の受講ですること。(ただし、ゼミクラスの定員に空きがあること。)
- ・メインゼミとサブゼミの時間割が重複しないこと。時間割発表の時点で時間割重複が明らかになった場合は、サブゼミの受講は自動的に取り消されます。
- ・メインゼミ申請期間に漁習科目の申請を行っていない学生や不許可になった学生は、サブゼミの申請をすることはできません(サブゼミのみの申請はできません)。

せいせきひょうか成績評価

^{っっしょっか}。 通常評価(A⁺、A、B、C / F)

4回生演習科目

/3・4回生演習の申請

5.1.5 4 回生演習科目

3 回生までに蓄積した知識や技法を最大限に生かし、4 年間の学習の集大成となる卒業論文を執筆するためのゼミが4 回生演習です。学生自身が、もっとも興味・関心のあるテーマについて 1 年間をかけて研究を行い、後半セメスターで論文を完成させます。

この科自は、4 回生の前半セメスターにAPSでは「卒業研究 I (卒業研究 I (卒業研究)」(2 単位)、APMでは「卒業研究 I (卒業研究 I (卒業研究)」(2 単位)、表別では「卒業研究」(2 単位)を履修し、P (合格)評価を与えられた学生が、後半セメスターにAPSでは「卒業研究 I (卒業論文)」(4 単位)、APMでは「卒業論文」(4 単位)を履修します。「卒業研究 I (卒業研究)」または「卒業研究)」または「卒業研究」がF (不合格)評価の場合は「卒業研究 I (卒業論文)」または「卒業研究」を関係(卒業論文の執筆・最終成果物の作成)することができません。履修の申請時期は3 回生の後半セメスター時です。

せいせきひょうか成績評価

5.1.6 3・4 回生演習の申請と単位

申請時期と履修時期

- ・実際に関係するセメスターのひとつ前のセメスターで申請します。一度、申請が許可されると、受講を取り消すことはできません。
- 申請は自学部のゼミのみ可能です。サブゼミを除き他学部のゼミは受講できません。
- 3 回生演習(「専門演習 $I \cdot II$ 」、答 2 単位)はセメスターごとに完結します。一度、履修が許可されると、留学・休学の場合を除き、次セメスター以降も「卒業研究 II」または「卒業論文」科旨の単位を修得するまで同一ゼミが継続して履修登録されます。ゼミのキャンセル・変更については、162ページを確認してください。
- サブゼミは、セメスターごとに申請する必要があります。自動的には履修登録されませんので注意してください。
- 4 回生演習は通年科自(1 年間かけて履修する科自)です。「卒業研究 I 」(2 単位)または「卒業研究」(2 単位)と「卒業研究 I 」(4 単位)または「卒業論文」(4 単位)科自は、同一の教員ゼミを履修します。
- 4 回生演習は 4 回生以上で履修できます。通常は第 7 ・ 8 セメスターで履修しますが、第 8 ・ 9 セメスター(必ず 1 年間)などの組み合わせでも履修が可能です。詳しくはアカデミック・オフィスに問い合わせてください。

3・4回生演習の申請

<3・4回生演習の申請時期と履修>



3・4回生演習の集計分野

集計分野

3・4 回生演習は、セメスターごとに成績が付与されます。自学部で開講される 3・4 回 生演習を履修し、修得した単位数は、 等門教育科自勞野に集計されます。 サブゼミとして他 学部で開講される 3 回生演習を履修し、修得した単位数は、他学部科自勞野(皆由強択科自 分野)に集計されます。

学位記への分野名称記載

(2017年度カリキュラム学生)

国際経営学部の各学修分野に配置された科目から12単位以上修得した場合、履修した当該 分野の名称が学位記へ記載されます。

アジア太いでいますが、では、自身の登録した学修分野の必修分野のといります。 および当該学 修分野の専門教育科目を28単位修得すると、当該学修分野の名称が学位記に記載されます。

国際経営学部学生、アジア太平洋学部学生ともに、首学部のどの分野の 3・4 回生演習を 履修した場合でも、全ての学修分野に単位がカウントされます。なお、国際経営学部は4単位ま でが学修分野に含まれますが、それ以上は学修分野に含まれません。

(2011 年度カリキュラム学生)

どの分野の3・4 回生資習科目を履修した場合でも、全ての学修分野に単位がカウントされます。なお、アジア太平洋学部については、演習科目の単位はいずれの学修分野にもカウントされません。

日本語基準国内学生の両言語開講(E/J)科目の単位集計

一声言語開講 (E/J) の演習科首で修得した単位数は、日本語基準国内学生の卒業要件のひとつである英語開講科首20単位として集計されません。

新規申請手続き

対象

- 現在演習を履修していない学生
- 現在のセメスターとは異なる教員のゼミを次セメスターに希望する学生
- 現在留学中で、次セメスターに APU での学修を再開予定の学生
- 現在休学中で、次セメスターに復学予定の学生

申請方法

アカデミック・オフィスウェブサイトに掲載されるクラスリストを確認し、シラバスに従って希望する教員のオフィスを訪問し、面談を受けてください。その後、オンラインのゼミ申請コースより申請を行ってください。申請方法の詳細は、アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。落台セメスターの申請期間前に登録ガイダンスが実施されます。

にほんこきじゅんがくせい えいごかいこうえんしゅうかもくりしゅう 日本語基準学生の英語開講演習科目履修

日本語基準学生(英語スタンダードトラック)が英語で開講される3回生・4回生演習科 1日本語基準学生(英語スタンダードトラック)が英語で開講される3回生・4回生演習科 目を履修する場合は、ゼミの履修申請時に「英語中級A・B」の単位を修得していることが必要 です。ただし、両言語開講(E/J)の演習科首を履修する場合は、この条件は当てはまりません。

交換留学中・休学中の申請

留学・休学後にゼミの履修を希望する場合は、必ず新規申請を行う必要があります。事前にメールなどを利用して希望する教員へ相談し、APUで学修を再開する値前のセメスターに申請してください。

交換留学予定の場合の申請

申請期日までに交換留学の留学が内定しない学生で、次セメスターにAPUで学修する場合にゼミ履修を希望する学生は、必ず申請期間中に通常の申請を行ってください。留学中にはAPUの授業の成修はできませんので、留学が決定した場合は、直ちにアカデミック・オフィスへ演習受講取り消しの申請を行ってください。

転籍申請予定の場合の申請

転籍申請予定の学生がゼミ履修を希望する場合は、転籍後の学部ゼミへ申請することが出来ます。 新規申請期間にアカデミック・オフィスに相談してください。ただし転籍後の学部で開講されるゼミの履修は、転籍が許可され手続きが完了した場合に限りますので、現在所属している学部のゼミへも申請しておくことを勧めます。

※ 転籍手続完了後は、直ちにアカデミック・オフィスへ演習受講取り消しの前請を行ってください。

3・4回生演習の申

ゼミのキャンセル・変更

せきの申請を行い、一度履修が許可されると、「卒業研究 Π 」または「卒業論文」科自の単位を修得するまで、同一の教員のせきが自動登録されます。(ただし、留学・休学によって一度せきを離れると、「卒業研究 Π 」または「卒業論文」科自を除き、せきは自動登録されません。) 現在履修しているせきの継続履修を希望しない場合は、キャンセル申請期間にせきのキャンセル申請を行ってください。また、次セメスターに現在と異なるせきの履修を希望する場合は、同じくキャンセル申請期間にせきのキャンセル申請してください。

しんせいけっかはっぴょう 申請結果発表

サブゼミ申請手続き(3回生演習科目のみ)

対象

まいしょしんない。 最初に申請を行った演習科旨(メインゼミ)の履修が許可されている学生

はなぜいほうほう

申請方法の詳細は、アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

【注意】

く3・4回牛演習申請スケジュール>

内容	2020年度秋セメスター開講	2021年度春セメスター開講
シラバス発表	2020年 5 月上旬	2020年10月下旬
ガイダンス	2020 6 /3 22 /3	2020 1073 25
新規申請期間 トャンセル申請期間	2020年 6 月中旬	2020年12月中旬
キャンセル申請期间		
新規申請結果発表	2020年 7 月中旬	2021年1月下旬
サブゼミ申請期間	2020年 6 月中旬	2020年12月中旬
サブゼミ結果発表	2020年7月中旬	2021年1月下旬
演習開始	2020年秋セメスター	2021年春セメスター

- スケジュールは変更される場合があります。詳細はアカデミック・オフィスウェブサイトで確認してください。
- 履修を許可されたゼミの履修科自登録は、大学が行います。履修科自登録 B 期間終了前に 必ず履修科自登録値面を確認してください。

マラ まそうぎょうせい こうかんりゅうがくせい かいせい かいせいえんしゅう 早期卒業生、交換留学生の3回生・4回生演習

早期卒業プログラム登録学生、交換留学中(または交換留学終了後)の学生の3回生・4 が世上後は2000 のでは、2000 のでは

	時期	とうろくないよう 登録内容	しんせいきかん 申請期間
早,	第 6 セメスター で業者望	第 6 セメスターで「専門演習 I または II」、「卒業 研究 I / 卒業 研究」、「卒業研究 I / 卒業 (計 8 単位) を 大学 が登録	
早期卒業生	第 7 セメスター で業者望 卒業希望	第7セメスターで「卒業研究 I/卒業研究」・「卒業研究Ⅱ/ 本業研究」・「卒業研究Ⅱ/ 幸業論文」(計6単位)を大学が とうぎょうながら、 を業論文」(計6単位)を大学が とうぎょうない。	「卒業研究 II / 卒業論文」の単位を 修得できなかった場合、次セメス ターに大学が再登録を行います。
· 交換:	第 5・6 セメスター で留学	で「専門演習 I または II 」は登録できません。	交換留学終了後の第7セメスターよりゼミ履修を希望する場合は、 交換留学中の第6セメスターに申 まりてください。
交換留学生	第 6・7 セメスター ^{9,9:75(く} で留学	第8セメスターで「卒業研究 I/卒業研究」「「卒業研究 I/ を業研究」「卒業研究 I/ を業研究」で発表がはきゅう エ/卒業研究」で発表がはきゅう を実施するという。 を登録	派遣前に、担当教員から「遠隔指導」 の許可を得た場合のみ、交換留学中の第7セスメターに申請できます。

まゅうい 【注意】

卒業論文·卒業研究Ⅱの最終成果物提

5.1.7 卒業論文・卒業研究Ⅱの最終成果物提出について

詳細は各セメスター開始頃にアカデミック・オフィスウェブサイトに掲載しますので、必ず確認してください。

でいしゅっようこう 提出要項

ていしゅっしめまりび提出締切日

- •春セメスター卒業論文・最終成果物締切(春セメスターで卒業する場合): **2020年7月中旬**
- ・秋セメスター卒業論文・最終成果物締切(秋セメスターで卒業する場合): 2021年1月中旬 で大きないまする場合): 2021年1月中旬 で大きないまする。 で本業論文・最終成果物の提出については、いかなる理由があろうとも、遅延は一切認めません。パソコンの故障、病気等、いかなる事情によっても締切後は一切受理しません。

提出先

アカデミック・オフィス

電子データをオンラインで提出しなければなりません。オフィス以外への提出は認めません。 また郵送での提出は認めません。

※ 指導教員より、別途紙媒体での提出を指示される場合がありますが、その場合でも必ずオンラインでデータを提出しなければなりません。締切時点で紙媒体の論文・最終成果物が指導教員に提出されていても、オンラインで電子データを提出していない場合は、容論未提出とみなされ下評価となります。

ていしゅうご ろんぶん さいしゅうせいかぶっぽかん 提出後の論文・最終成果物保管

アカデミック・オフィス

提出するファイル形式

PDF形式で提出

- ※Word形式のものは受け付けることができません。
- ※Word からPDFへの変換方法が分からない場合は、アカデミック・オフィスへご質問くださ い。
- ※ 提出する論文・最終成果物のファイル名は、「半角ローマ字の氏名」としてください。 例) APU Taro.pdf

たいしゅっぽうほう 提出方法

アカデミック・オフィスウェブサイトで確認してください。

そうぎょうえんぶん そうぎょうじんぎょう しいしゅうせいかぶつ ていさい卒業論文・卒業研究Ⅱの最終成果物の体裁

5.1.8 卒業論文・卒業研究Ⅱの最終成果物の体裁

で発業論文については、担当教員の指示がある場合はそれに従い、指示がない場合は下記の要領に従ってください。なお、APUでは引用の仕方、文章作法、体裁などをまとめたAPUライティングマニュアル(日本語)、APU Style Guide(英語)がアカデミック・オフィスウェブサイトで提供されていますので参考にしてください。卒業研究 Π の最終成果物が論文以外の場合は、必ず担当教員の指示に従い作成してください。

URL: http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0296.html

QR⊐−ド:



日本語で執筆する

文字数・枚数等に関する目安

APS: 本文のみで400字原稿用紙換算で80枚~ 100枚。 APM: 本文及び脚注で400字原稿用紙換算で50枚~ 100枚 ・いずれも表や資料がある場合は、本文の枚数に含める。

ページ数の記載

必ずつける。

フォント

文字は10.5~12ポイント程度の大きさを使うこと。

首次

表紙の次の1粒(=ページ)に首次をつけ、答章・節のタイトルを削記する。章・節のタイトルのあとには必ず本文のページを記す。

文体

「だ/である」、体に統一する。

形式

APA方式(米国心理学協会が採用するスタイルで、心理学をはじめ、社会科学一般で汎用されている。APUは社会科学系の大学であることを考慮)を採用する。真体的には、以下の通りである。

・ 見出しと小見出し

論述の本文はいくつかの章に分かれる。章のそれぞれに番号(1.、2.、3.、…)を夢え 覚出しをつけること。章をさらにいくつかの節に分ける場合は、それぞれの節に番号(3.1、 3.2、…)を夢え、小見出しをつけること。いずれも太字を使用する。

卒業論文・卒業研究Ⅱの最終成果物の体裁そのぎょうのなぶん そうぎょうけんきゅう きいしゅうせいかぶつ ていきい

· 注

。 論述のある部分を取立て、それに構定を加えたいとき、本文の内容でそれを行えば、 段落の論理的一簣性を損なうことがある。そのような時は、炎の製領で注を設ける。

- 。本文の当該箇所の語句末尾に(1)または1などの番号を上付けする
- 。注記の番号は本文中の上付き番号に符号させる。
- 。〈注〉の文字、および注記は、本文より活字ポイントを下げて書く。

• 引用

直条人の論述内容を補強するために引用を指う。また、先行研究を踏まえていることを示す 意味もある。引用の方法は教員の指示に従うこと。

• 引用文献一覧

本文で行われた引用のすべてについて、その出典を示す。引用はしていないが、参考にしたという文献まで含める場合は〈参考文献〉とする。詳細は教員の指示に従うこと。

英語で執筆する

類当教員の指示がある場合はそれに従い、指示がない場合は下記の要領に従ってください。

文字数・枚数等に関する首安

APS: 本党のみで12,000 ~ 15,000語〔word〕

APM: 本文及び脚注で7,000 ~ 15,000語〔word〕

• いずれも表や資料がある場合は、本文の枚数に含める。

ページ数の記載

必ずつける。

フォント

文字は10.5~12ポイント程度の大きさを使うこと。

もく 目次

まえばの次の1粒(=ページ)に首次をつけ、答章・節のタイトルを削記する。章・節のタイトルのあとには必ず本文のページを記す。

形式

APA方式(米国心理学協会が採用するスタイルで、心理学をはじめ、社会科学一般で汎用されている。APUは社会科学系の大学であることを考慮)を採用する。具体的には、以下の通りである。

・莧出しと小莧出し

論述の本党はいくつかの章に分かれる。章のそれぞれに蕃号(1.、2.、3.、…)を与え 寛出しをつけること。章をさらにいくつかの節に分ける場合は、それぞれの節に蕃号(3.1、 3.2、…)を与え、小見出しをつけること。いずれも太字を使用する。

そうぎょうえんがん そうぎょうじんきょう こうしょうせいかぶつ ていきい卒業論文・卒業研究Ⅱの最終成果物の体裁

• 注

論述のある部分を取立て、それに構定を加えたいとき、本文の内容でそれを行えば、 段落の論理的二質性を損なうことがある。そのような時は、次の要領で注を設ける。

- ・本文の当該箇所の語句末尾に(1)または 1 などの番号を上付けする
- \circ 論文の最後に〈注〉の文字を太文字で書き、その次の行から注記を開始する。
- 。〈注〉の文字、および注記は、本文より活字ポイントを下げて書く。

• 引用

じまうの うなじょうないをうな 情報 するために 引角を 指令 っことを ボークの 論述 内容を 補金 するために 引角を できる。 また、 先行研究を 踏まえていることを ボーカー まず もある。 引角の方法について は 教員の 指示に 従うこと。

・引用文献一覧

本文で行われた引角のすべてについて、その出典を示す。引角はしていないが、参考にしたという文献まで含める場合は〈参考文献〉とする。詳細は教員の指示に従うこと。

6. Off-campus Study Program

(学外派遣プログラム)

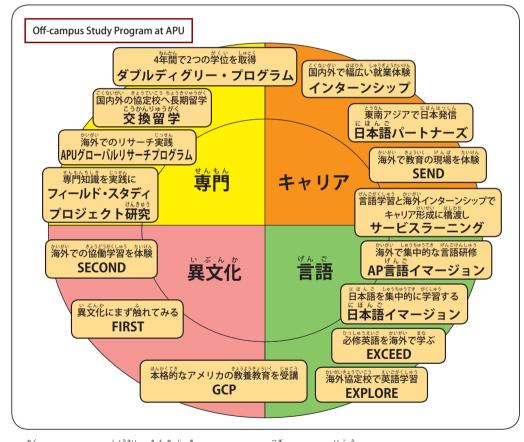
Off-campus Study Program

1全体概要

6. 1 Off-campus Study Program 全体概要

APUは、学びの基本要素として「知識」「経験」「交流」の3つが重要であると考えています。 教室での授業は「知識」の習得に大変有効ですが、皆さんの一層の成長を促すには、キャンパス外での「経験」や「交流」も極めて重要です。

そこでAPUでは、教室での授業が中心の講義に加えて、国内外でのフィールドワーク、インターンシップ、海外で学ぶ言語研修プログラムといった実践的学習や体験を重視した様々なプログラムを企画し、これを「Off-campus Study Program」として展開しています。Off-campus Study Programは、4年間の学生生活の様々なステージに応じて選択できる多様なプログラムがあります。Off-campus Study Programは、講義で得た知識を実践に移す機会になるだけではありません。その時態りの学びで終わらせずに、プログラム参加後の学修プランや自身のキャリア形成を考える機会にもなります。在学中に、最低1度はこれらのプログラムに参加できるよう、学生生活プランを組み立てることを皆さんにお勧めします。



- ※ 答プログラムの詳細や参加時期については、次のページ以降の Off-campus Study Program 一覧表を確認してください。
- ※最新情報は、アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

URL: http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0209.html

Off-campus Study Program 一覧表

Off-campus Study Program一覧表 6.1.1

	FIRST (海外)	FIRST (国内)	SECOND
プログラムの もくてきとくちょう 目的、特徴	・異文化理解・於 ・異文化理解・体験 ・がが、。さでと こうりゅう ・海外の人々との交流	・日本文化理解 ・日本文化理解 ・日本文化理解 ・日本に思る生息される。日本 ・日本語実践活用 ・日本に関する。日本語では、000000000000000000000000000000000000	・異文化理解・体験、国内・ ・異文化理解・体験、国内・ ・芸会がない。まかた。 国際学生の協働
じゅこうたいしょう 受講対象	1∼2セ	メスター生	1~3 セメスター生
DAせいじょうけん 申請条件	・「国内学生」もしくは「日本語基準または「日本語中上級」修得済みの国際学生」 ・「申請時に以下の単位数を修得していること 2セメスター生:14単位	 ・英語基準の国際学生 ・申請時に以下の単位数を修得していること 2セメスター生:14単位 	・申請時に以下の単位数を修得していること 2セメスター生:14単位 3セメスター生:28単位
_{じっしゅうじき} 実習時期	まる 春セメスター (5日間)	*** 秋セメスター (4日間)	夏セッション期間
## ## ## ## ## ## ### ### ### ########	4 月	なし	4 月
秋	なし	9-10万	9-10 万
じっしゅうちくに ちいき 実 習地 (国・地域) かこれい ふく (過去例を含む)	台湾、韓国	***)しゅう 九州	まる 東南アジア
# もくがい 科目名 Us 3 けいぶんで (集計分野) ぶんパラッ 単位数	・異文化フィールドワーク I (共通教養科目) 2 単位		・異文化フィールドワークII (共通教養科首) 2 単位
せいせきひょうか 成績評価	P(合格)/I	F (木合格)	^{?35ょ?か} 通常評価 (A ⁺ 、A、B、C、/F)
たんいじゅよ 単位授与セメスター	^{じっしゅう} 実習セメスター		ょうしゅう 実習セメスター
^{ひょうめゃす} 費用目安	7 芳冷~ 8 芳符	3 芳祫~ 4 芳祫	13万円~15万円
とうろくじょうげんたんいすう 登録上限単位数に ふく ふく 含む/含まない	答まない	答まない	含まない
さいりしゅう か ひ 再履修の可否		 本	 木
じょうき ないよう	へんこう ばあい	しょうさい かく	うようこう かくにん

- ※上記の内容は変更される場合があります。詳細は、各プログラムの募集要項にて確認してください。 ※プログラムの参加決定後、全ての科目において、履修科目登録は大学が行います。

日本語イマージョン	AP言語イマージョン	EXPLORE	EXCEED
げんこうんようのうりょくこうじょう ・言語連用能力の一人のための に増えていまうなくしゅう 日本語集中学習 ・シッと ・キャンパス外の人々との交流	・言語運用能力向上のた ・言語運用能力向上のた めの海外での集中的な 言語学習 ・異文化理解・体験	・英語連用能力向上のための海外 ・英語連用能力向上のための海外 しゅうきった。「かったがい。」 での集中的な言語学習 ・異文化理解・体験	・英語の集中学習により、英語 の集中学習により、英語 ・英語の集中学習により、英語 ・ ないまはなとした。 ・ 必修コースを最短半年で修了
1~7セメスター生	1~7セメスター生	1~7セメスター生	1 セメスター生
・・英語基準学生(日本 ・英語基準学生(日本 ・・英語基準学生(日本 ・・英語基準学生(日本 ・・・英語を辞名を除く) ・日本語中級以上修了あるい は免除されたこの際学生 ・日本語基準にあるを除く ・日本語基語話者を除く) ・コース毎に日本語力の 申請要件あり	・プログラムごとに申請要件 あり	・日本語基準スタンダードトラック	・英語必修コースを「英語準中 ****・
をセッション期間	夏/冬セッション 期間 (3~5週間)	なっ なっ なっ なっ なっ なっ なっ なっ なっ なっ なっ なっ かん しょうかん (3~5週間)	なる を
なし	4 月	4 月~ 6 月	がっ 4 月
	10月	10月~11月	なし
APU、別府地域	記され、 中国、韓国、ベトナム、 インドネシア、タイ、メキシコ	アメリカ、ハワイ、アイルランド、 カナダ、ニュージーランド等	シンガポール
とくしゅこうが ・ 特殊書籍 はなこまよういくからく (言語教育科目) から 4 単位	・海外集中言語研修 (言語教育科目) 4 単位	・特殊講義 (言語教育科目) 2単位	・英語中級 A 4単位 ・英語中級 B 2単位 ・英語中級 B 2単位 ・英語中級 B 2単位 ・大語・ (言語教育科目) ない、
^{2分じようひょうか} 通常評価 (A*、A、B、C、/F)	っっじょうひょうか 通常評価 (A ⁺ 、A、B、C、/F)	P(營格)/F(赤晉格)	ううじょうひょうか 通常評価 (A ⁺ 、A、B、C、/F)
^{じっしゅう} 実習セメスター	ま習セメスター	ま習セメスター	じっしゅう 実習セメスター
^^*********************************	20万円~45万円	30方符~50万円程度(渡航費別・ プログラム、期間によって異なる)	40方円程度
含まない	含まない	含まない	含まない
異なるコースであれば可	異なるプログラムであれば ^か	* # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	亦可

■ Off-campus Study Program | 覧表

● Off-campus Study Program 一覧表

	GCP (Global Communication Program)	SEND	日本語パートナーズ
プログラムの もくできょくきの 目的、特徴	・コミュニケーションガ た まみのりがいりょく りいせい きょうか ・多文化理解力の形成と強化	・高等学校/大学での教育インター ンシップ ・日本語教育のサポートや、日本文 ・化紹介アクティビティなどの実施	・現地に暮らす人たちの日本語や日本文化への興味を高め、理解を促進させる・派遣先の国の言語や文化に対する理解を定避させる・派遣先の国の言語や文化に対する理解を深める・一言語や文化背景の異なる相手とのコミュニケーション能力を高め、異文化に対する態度について考える
じゅこうたいしょう 受講対象	派遣時に3~6セメスター生 いたまいじ (申請時は2~5セメスター生)	2~7セメスター生	・国際交流基金の条件に準ずる
しんせいじょうけん 申請条件	- 日本語基準の国内・国際学生 - 日本語基準の国内・国際学生 - 派遣時に「英語中級A·B」を 修得していること	・日本語を母語とする学生	
じっしゅうじき 実習時期	幸る 春セメスター第2クオーター かげつかみ (2ヶ月間)	夏/冬セッション期間 (3~4週間程度)	翌年の8月~3月(2019年度実績)
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	なし	4 月	6月~7月
暴集期間 ぁき 秋	11月~1月	10月	-
じっしゅうちくに ちいき 実習地(国・地域) かこれい ふく (過去例を含む)	アメリカ(テキサス州)	タイ、ベトナム等	インドネシア
かもくめい 科目名 しゅうけいぶんや (集計分野) たないすう 単位数	・特殊講義(E) (共通教養科目) 8単位 ・ボランティア研究(E) (共通教養科目) 2単位 計10単	・インターンシップ (J) (共通教養科目) 4単位	・特殊講義(言語教育科目) 16単位
せいせきひょうか 成績評価	^{つうじょうか} 通常評価 (A ⁺ 、A、B、C、/F)	^{ラうじょうひょうか} 通常評価(A ⁺ 、A、B、C、/F)	P (合格) /F (木合格)
たんいじゅよ 単位授与セメスター	じっしゅう 実習セメスター	実習セメスターの次セメスター	実習セメスター
^{ひようめやす} 費用目安	50方円程度(渡航費は別途)	10芳符~15芳符	じこふたん こくさいこうりゅうききん 自己負担なし(国際交流基金からの補助あり)
とうろくじょうげんたんいすう 登録上限単位数に ふく っなく っなく っなく	含 む	含まない	含まない
きいりしゅう かひ 再履修の可否	本前	术前	[*] [*] [*]
じょうき ないよう	へんこう ばあい	しょうさい かく ほ	! !しゅうようこう かくにん

- ※上記の内容は変更される場合があります。詳細は、各プログラムの募集要項にて確認してください。 ※プログラムの参加決定後、全ての科首において、履修科目登録は大学が行います。

サービスラーニング	インターンシップ	APU グローバル リサーチプログラム
・実践的な英語力の修得 ・北美・NGO・社会貢献活動の現場でのジョブシャドーイング ・キャリアビジョンの明確化	- 就業体験 - 計業体験 - キャリア形成	・現地調査手法の修得 ・33・35・35・35 ・調査計画策定
派遣時に2~7セメスター生 (申請時は1~6セメスター生)	派遣時に2~7セメスター生	派遣時に3~7セメスター生 (申請時は2~6セメスター生)
・ 日本語基準学生(優先的に派遣) ・ 派遣時に「英語中級A・B」を修得している こと(TOEFL ITP® Test 460点程度)	・APU と覚え書を交わし、協定を結んだ ・ 本業・団体にて行う協定型インターンシップに申請をしていること	・2~ 5名のグループで申請をすること
なつ 夏セッション〜秋セメスター だい 第1クオーター(約3ヶ月)	なり / & セッション期が 夏 / & セッション期が はかりなていた (数日~8 週間程度)	夏セッション
-	がっころ 6 月頃	-
11 万~ 1 万	11月頃	11
アメリカ(テキサス州)	日本、ベトナム等	スウェーデン、ベトナム、カナダ、韓国等
・特殊講義 (言語教育科目) 4 単位 ・ インシップ(E) ・ 1 (共通教養科目) 4 単位	・インターンシップ(共通教養科目) 2 単位または 4 単位	・2011年度カリキュラム生 フィールド・スタディ 2単位 (APS生: 尊門教育科首、 APM生: 首首選択) ・2017年度カリキュラム生 APSフィールド・スタディ 2単位 (APS生: 尊門教育科首、 APM生: 他学部科首)
・ 特殊講義 T(認定) ・ インターンシップ(E)P(合格)/F(不合格)	P(營格)/F(木營格)	通常評価(A*、A、B、C、/F)
じっしゅうしゅうりょうじ 実習終了時セメスター	実習セメスターの次セメスター	ま習セメスター
95方符程後(渡航費は別釜)	インターンシップ発によって異なる	3 方符~10 方符程度 (液航費は別途)
答まない	答まない	含まない
	異なるプログラムであればず	売

^{※「}プロジェクト研究」「ボランティア研究」は各 8 単位まで、「インターンシップ」「ビジネスインターンシップ」 は各計 14 単位までは、卒業要件の「124 単位」に含むことができますが、それぞれ上限を超えて修得した 場合には、超過分は要卒集計外の単位としてみなされます。

■ Off-campus Study Program | 覧表

● Off-campus Study Program 一覧表

	フィールド・スタディ	プロジェクト研究
プログラムの もくてきとくちょう 目的、特徴	・専門知識の 52 変換 ・専門知識の 52 変換 ・現地調査・研究活動	* 専門知識の実践 * 専門知識の実践 * 調査・分析 ・ おき。 ※ ※ * * * * * * * * * * * * * * * * *
じゅこうたいしょう 受講対象	3~7 セメスター美	5~7セメスター生
^{LA せいじょうけん} 申請条件	・英語開講プログラムの場合、「英語中級 A・B」を ・英語開講プログラムの場合、「英語中級 A・B」を にはよきない。 修得していること(日本語基準学生のみ) ・プログラムごとに申請要件あり	・プログラム担当教員のゼミ生であり、次セメスターも とうえんしゅう けいぞく 同演習を継続する意思のある学生 ・ 申請セメスターに「卒業研究II・卒業論文」を履修し ていないこと
_{じっしゅうじき} 実 習時期	夏/ 冬セッション期間 (数日~ 4 週間)	を
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	4 月 10 月	4
だっしゅうちくに ちいき 実習地(国・地域) かこれい ふく (過去例を含む)	10月 タイ、ロシア、イタリア、インド、日本等	10月 日本、中国、韓国等
がもくめい 科目名 いっけいぶなっ (集計分野) たんいする 単位数	・2011年度カリキュラム生フィールド・スタディ 2または4単位(自学部開講: 専門教育科目、他学部開講: 自由選択) ・2017年度カリキュラム生APSフィールド・スタディ 2または4単位 譲残・開発 フィールド・スタディ 2または4単位 観光学 フィールド・スタディ 2または4単位 国際関係 フィールド・スタディ 2または4単位 文化・社会・メディアフィールド・スタディ 2または4単位 APMフィールド・スタディ 2または4単位 (自学部開講: 専門教育科目、他学部開講: 他学部科目)	・2011年度カリキュラム生プロジェクト研究 2または4単位 (自学部開講: 専門教育科目、 他学部開講: 自由選択) ・2017年度カリキュラム生プロジェクト研究 2または4単位 (首学部開講: 専門教育科目、 他学部開講: 専門教育科目、
*************************************	っうじょうひょうか 通常評価(A ⁺ 、A、B、C、/F)	つうじょうひょうか 通常評価(A ⁺ 、A、B、C、/F)
たんいじゅよ 単位授与セメスター	ま習セメスター (プログラムによって異なる)	ま習セメスター (プログラムによって異なる)
^{ひようめやす} 費用目安	1 方件~40方件程度	3 芳宀~10 芳宀
とうろくじょうけんたんいすう 登録上限単位数に ふく ふく 含む/含まない	含まない	含まない
まいりしゅう か ひ 再履修の可否	異なるプログラムであれば [*]	こと 異なるプログラムであれば ^が

※「プロジェクト研究」「ボランティア研究」は各 8 単位まで、「インターンシップ」「ビジネスインターンシップ」 は合計 14 単位までは、卒業要件の「124 単位」に含むことができますが、それぞれ上版を超えて修得した 場合には、超過分は要率集計外の単位としてみなされます。

交換留学(海外)

6. 2 交換留学(海外)

受換留学とは、APUと学生交換協定を締結している大学へ留学する制度です。受換留学の 首節は単に言語運用能力を伸ばすことではありません。今まで取り組んできた学習・研究を より発展させるため、他大学で専門科自等を受講し、その分野についての知識をより広く身 につけていくところに真の首節があります。

ここでは、大まかな海外交換留学の仕組みと流れを説明しています。詳しくは、アカデミック・オフィスウェブサイトの留学のリンクより海外交換留学のページを確認してください。

URL: http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0105.html

<留学する場合の学籍状態・学費・単位認定の有無>

	^{こうかんりゅうがく} 交換留学 ダブルディグリープログラム	こべっこう は また りゅうが 個別合意に基づく留学	************************************
がくせきじょうたい 学籍状態	「留学」	「留学」	「休学」
************************************	APU授業料Aおよび授業料B	APU授業料 A および授業料B + 留学先学費	審査・事務手数料15,000円 APU在籍料5,000円 1 セメスター+渡航先学費
単位認定	する	する	しない

こうかんりゅうがく じょうけん しかくなど <交換留学の条件・資格等>

プログラムの目的、特徴	海外協	まうていこう せんもん き し * * * * * * * * * * * * * * * * * *
じゅこうたいしょう 受講対象	4~7	7セメスター生
9405がくきかん 留学期間	1 セメス	スターもしくは 1 年間(回生をまたいでもず。例:4 ~ 5 セメスター)
	セメスター	2~5セメスター生
	成績	当該 GPA2.00 以上 ※ 通算 GPA 基準は留学先大学により異なる。
しゅつぎんしかく 出願資格	言論が開かり	留学先の国や大学によって異なる。 A) 留学先大学で、全に英語開講科目を履修する場合、通常 TOEFL ITP® Test スコア 500-600 点相当の英語力が求められる。 B) 留学先大学で、全にAP 言語で複修する場合、留学先大学の英語の言語要件及び正規科自を受講できるAP言語の語学力が求められる。 ※ 学内選考の際に、TOEFL ITP® Test、TOEFL iBT® Test、IELTS™などの言語運用能力を証明する書類の提出が必要。AP 言語で履修する場合でも、答言語の言語運用能力を証明する書類の提出が必要。AP 言語で履修する場合でも、答言語の言語運用能力を証明する書類の提出が必要。
^{ほしゅうきかん} 募集期間	春派遣	して年 2 回、派遣の1年前に募集。 (1)
りゅうがくさき 留学先	APU 1	がくせいこうかんぎょうてい ていけつ が学生交換協定を締結している海外協定大学
りゅうがく じょき 留学時期	りゅうがくさい	たの学年暦によって異なる。
りしゅうないよう 履修内容	りゅうがく きょ 留学先	たが、たいがくで正課科目として開講される科目
りしゅうかもくとうろく 履修科目登録	学生が留学先にて科目登録する。	
*************************************	T (認定)	
ェスいにんていじき 単位認定時期	単位認定願・留学先大学の成績証明書・その他必要書類の提出後、教学部に 「審査のうえ、留学終了後に認定する。	
*************************************	9ゅうがくさき 留学先	e たいがくりょう E大学寮もしくはアパート等
まも ひょう 主な費用 (1945が) じ to to to to to to to to to to to to to	まうふくと 往復渡	受業料 A および授業料 B・寮費・食費・生活費・テキスト代・ビザ取得費・ にもしまう かがいりょこうほけんひょう をきかん リカステム(J-TAS) 費用・その他雑費 「航費用・海外旅行保険費用・危機管理システム(J-TAS) 費用・その他雑費

- ※留学時期、留学期間、派遣学生数は、協定大学との派遣・受入人数のバランスや、その 大学の学年暦によって決まります。
 ※3回生編入生は出願できません。2回生編入は第4セメスターから出願できます。

交換留学(海外)

選考方法

出願書類、学業成績、英語能力試験(TOEFL®/IELTS™)のスコア、面接を中心に総合的に判断します。

あんせつ しょるいせんこうこひっょう はんだん 面接は書類選考後必要と判断された場合のみ実施します。

<派遣までの流れ>

時期	や 内 客
派遣内定後	APUより派遣先大学へ推薦
派遣の約4ヶ月前	は ばんをきだいがく しんせいしょていしゅつ 派遣先大学へ申請書提出
派遣の約3ヶ月前	は はんままだいがく うけい まよかしょじゃりょう 派遣先大学より受入れ許可書受領 しんせい にゅうりょうしんせい けんこうほけんかにゅうなど ビザ申請・入寮申請・健康保険加入等
派遣の約2ヶ月前	渡航手続開始

留学終了後の単位認定

全カリキュラム共通

- 留学先での単位は、在学中のすべての単位認定を含め60単位を上限として認定を行います。
- APUの開講科目と全く関連性の無いもの(体育・芸術など)の単位認定は原則として行いません。
- 留学先の正規課程において修得した科目は、本人からの申請に基づき、審査・認定を行います。
- 単位認定の結果、APU設置科首に認定された場合、その科首は以後の履修対象とはなりません。
- 交換留学先で修得した成績評価は、「T(認定)」とします。
- 原則として、留学先の成績証明書到着後 1 ヶ月以内に単位認定申請を行うことが必要です。

2017年度カリキュラム

• APM の学生は AACSB、EQUIS、EPAS 等の認証を受けている大学に習学することを強く推奨します。上記の認証を受けている大学に留学した場合、APM 専門教育科首として単位認定が可能な場合があります。それ以外の大学に留学した場合、APM 専門教育科首として認定されるとは限りません。

個別合意に基づく留学

値別合意に基づく習学とは、APUが協定等に基づき提供する習学プログラムではなく、学生自身が習学を希望する大学から置接受け入れ許可を得て、それを審査のうえ、「留学」と認める制度です。習学と認められるためには、以下の3つの要件を満たす必要があります。

- 正規課程への入学であること(期間は6ヶ月以上)。
- ・留学先での学修が、学生の教育上、有益と認められること。
- ・本学と留学先大学が学生の留学に関して合意ができること。
- ※ その他詳細はアカデミック・オフィスに確認してください。

5.3 交換留学(国内)

リつめいかんだいがく こくさいぎょうようだいがくこうかんりゅうがく 立命館大学・国際教養大学交換留学プログラム (半年または1年)

国内留学プログラムでは、立命館大学 (RU)、国際教養大学 (AIU) の 2 大学で学ぶことができます。APUと比較して、立命館大学 (RU) は 9 つの学部があり、APUにはない専門知識を深めることができます(実際には 16 学部ありますが、募集しているのは 9 つの学部です)。また、日本人学生の割合が高いという特徴もあります。

一方、国際教養大学(AIU)は少人数授業を多く開講し、授業は全て英語で行われます。 特定の専門分野の深い知識を身に付ける専門教育とは異なり、状況に応じて適切な判断が下 せる多角的な視点を身に付けることを旨的とした教養教育が展開されています。

自分の興味関心に合わせ、より自身の体験や学びを深めることができるプログラムを選択し、 参加してください。

りゅうがくさぎだいがく 留学先大学・学部

りゅうがくさきだいがく 留学先大学	# 〈 ¾ 学部	キャンパス	は けんにんずう 派遣人数	は けん き かん 派遣期間
りつめいかんだいがく	は、またが、は、ないかんけいがくが、 産業社会学部 こくないかんけいがくが 国際関係学部 文人が、お	************************************	なんかん	us u g A 春派遣:1 セメスターまたは1 年間
立命館大学 (RU)	程文学部 超工学部 ユポーツ健康科学部	びわこ・くさつキャンパス (BKC:滋賀県草津市)	30名 程度	春派遣:1セメスターまたは1年間教派遣:1セメスター
	政策科学部 投資学部 経営学部	大阪いばらきキャンパス (OIC:大阪府茨木市)		
こくさいきょうようだいがく 国際教養大学 (AIU)	国際教養学部	三くきいきょうようたいがく 国際教養大学 (AIU:秋田県秋田市)	年間 10名 程度	は8 は けん 春派遣:1 セメスターまたは1 年間 教派遣:1 セメスターまたは1 年間

出願資格

- ・3~6 セメスター生 (留学時 4~7 セメスター)
- ・修得単位数:出願の前セメスター×14単位以上
- ・成績: 通算 GPA が 2.50 以上
- ・言語運用能力:RU=十分な日本語能力が必要(「日本語上級」終了程度)

AIU = TOEFL® Test 500点以上(TOEFL ITP® Test 可)

- ※早期卒業プログラムに登録している学生を含め、最終セメスターに留学することはできません。
- %3 回生編入生は出願できません。 2 回生編入生は第 4 セメスターから出願できます。
- ※理工学部については専門学修に必要な学力を有する者とし、別途選考を行います。

交換留学(国内)

奨学金の取り扱い (国際学生対象)

APUで学費減免の適用を受けているものは、原則として留学中においても学費減免の適用を受けることができます(留学中の学籍状態は「留学」となります)。

ームニラが、セネム がタ。 しヒララモハ がくじ 奨学金に関する詳細は、各自でスチューデント・オフィスに問い合わせてください。

ガイダンス

秋派遣ガイダンスを 4 f 入春派遣ガイダンスを 10 f に行います(日程評価は 12~15ページの「学年暦」を確認すること)。上記プログラムに関心がある学生は、出席してください。

国際教養大学 冬期留学プログラム

1 \hat{n} $\hat{n$

|ワっぬいかんだいがく なっ | 立命館大学 夏セッション留学プログラム

8 万下旬から 9 万上旬ごろに 1 週間単位で開議される立命館大学の「賃期集中講義」を履修し、単位を修得することができるプログラムです。詳細は、5 万中旬にアカデミック・オフィスウェブサイトで発表します。単請を行う場合は、193~195ページ「国内他大学での修得単位認定プログラム」を確認してください。

【注意】

83ページ「2017 発度カリキュラム 適用 単位認定制度について」も併せて確認してください。

6.4 ダブルディグリープログラム

ダブルディグリープログラムは、APUの学生が、APUの2年間と留学先大学での2年間、 合計4年間の学修を行い、両大学の学位取得が可能となるプログラムです。

以下は、紫紫が実施するダブルディグリープログラムの概要です。ただし、内容は個々の 関連の発生で異なりますので、詳しくはアカデミック・オフィスウェブサイトのダブルディグリープログラムのページや各プログラムのガイダンス資料等をご覧ください。

6.4.1 アジア太平洋学部 (APS) のダブルディグリープログラム

セント・エドワーズ大学(アメリカ)とのダブルディグリープログラム

90-755(* かみ 留学期間	2 年間 【春入学者】 2 ~ 5 セメスター(第 1 クオーターまで) 【秋入学者】 3 ~ 6 セメスター(第 1 クオーターまで)
うけいれがくぶ 受入学部	School of Behavioral and Social Science (Global Studies)
^{ほしゅうきかん} 募集期間	【春入学者】 入学前に締め切り(3月) 『春天学者】 入学前に締め切り(3月) 『まき」 『まき』 『まま』 『まま』 『まま』 『まま』 『秋入学者』 秋セメスター中に募集ガイダンスを実施し、2月~3月に募集
^{しきつ#} イ、しタンイ 出願資格	2020年夏派遣の場合 ・アジア太平洋学部に所属する2019年度秋入学および2020年度春入学の1回生 ・言語基準や国内学生、国際学生は問わない ・派遣前の通算GPAが3.00以上 ・言語基準を満たす者 (申請時にTOEFL iBT® Test:71点、TOEFL® PBT Test またはTOEFL ITP® Test 525点、IELTS™ 5.5、TOEIC® L & R TEST (IP) 700点、英検準1級以上) (派遣前※までにTOEFL iBT® Test: 79点、TOEFL® PBT Test またはTOEFL ITP® Test:550点、IELTS™ 5.6.0以上)
_{せんこうほうほう} 選 考方法	まるいせんこう 書類選考、TOEFL ITP® Test および面接
募集人数	年間最大 5 名まで

■ ダブルディグリープログラム

ザルツブルク応用科学大学(オーストリア)とのダブルディグリープログラム

9ゅうがく き かん	2 年間
留学期間	3 ~ 6 セメスター
うけいれがくぶ 受入学部	Department of Innovation and Management in Tourism
ほしゅうきかん	まる
募集期間	春セメスター中に募集ガイダンスを実施し、5~6月頃に募集予定
しゅつがんしかく 出願資 格	・アジア大学学部に所属する 2020 年度春入学の 1セメスター恒生 ・入学言語や国内学生・国際学生は問わない ・派遣前の通算 GPA が 2.80 以上 ・言語基準を満たす者 (申請時に TOEFL® PBT Test または TOEFL ITP® Test: 525点、TOEFL iBT® Test: 71点、IELTS™: 5.5、TOEIC® L & R TEST 700点、英検準 1 級以上) (派遣前※までに TOEFL® PBT Test または TOEFL ITP® Test: 537点、 TOEFL iBT® Test: 75点、IELTS™: 6.0 以上)
せんこうほうほう	まるいせんこう かんせつ
選考方法	書類選考および面接
ほしゅうにんずう 募集人数	年間最大3名まで

キョンヒ大学 (韓国) とのダブルディグリープログラム

916-5がく * かん 留学期間	2 年間 3 ~ 6 セメスター
うけいれがくぶ 受入学部	国際学部
ぼしゅうきかん 募集期間	春セメスター中に募集ガイダンスを実施し、 $5\sim6$ 月頃に募集予定
しゅつがみしかく 出願資格	・アジア太子学部に所属する2020 年度春入学の1セメスター回生 ・入学言語や国内学生・国際学生は問わない ・派遣前の通算 GPA が 2.80 以上 ・言語基準を満たす者 (申請時に TOEFL® PBT(もしくは ITP®): 515点、TOEFL iBT®: 67点) (派遣前 ※ までに TOEFL® PBT (もしくは ITP®): 530 点、TOEFL iBT®: 71 点、 IELTS ™: 5.5 以上)
_{せんこうほうほう} 選 考方法	ま類選考および面接
びしゅうにんずう 募集人数	####################################

6.4.2 国際経営学部 (APM) のダブルディグリープログラム

ネオマビジネススクール (フランス) とのダブルディグリープログラム

	ねんかん				
	2 年間				
りゅうがく き かん 留学期間	【春入学者】 2 ~ 5 セメスター				
田丁州时					
	【秋入学者】 3 ~ 6 セメスター				
うけいれがくぶ 受入学部	Centre d'Etudes Supérieures Européennes de Management (CESEM)				
文八子即	英語名称:School of European Higher Studies of Management				
ぼしゅうきかん	【春入学者】 入学前に締め切り(3 月)				
募集期間	【秋入学者】 秋セメスター中に募集ガイダンスを実施し、2月~3月に募集				
	2020年夏派遣の場合				
	・国際経営学部に所属する2019年度秋入学および2020年度春入学の1回生				
	・言語基準や国内学生、国際学生は問わない				
	・派遣前の通算GPAが2.80以上				
	・言語基準を満たす者				
しゅつがんしかく 出願資格					
山族吳伯	(申請時にTOEFL iBT® Test: 71点、TOEFL® PBT Test 525点 または				
	TOEFL iTP® Test 525点、IELTS™ 5.5、TOEIC® L & R TEST (IP) 700点、				
	英検準 1 級以上)				
	ばりたまた。 (派遣前※までにTOEFL iBT® Test: 79点、TOEFL® PBT Test またはTOEFL				
	ITP® Test:550点、IELTS™:6.0以上)				
## こうほうほう 選考方法	書類選考、TOEFL ITP® Test および面接				
^{ぼしゅうにんずう} 募集人数	年間最大10名まで				

※日付の詳細については各自プログラムの募集要項をご確認ください。

まうつうじこう 共通事項

- ・留学までの流れは、交換留学(海外)とほぼ同様となります。
- ・留学期間中の学生の学籍は「留学」となり、留学期間は在学期間に参入されます(最短 4年間での卒業が可能)。
- ・派遣学生数や留学の有無は、留学先大学の派遣・受入人数のバランス等により、変更となる ことがあります。
- ・その他の主な費用は以下の通りです。 家費(または住居費)、食費やその他生活費、テキスト費、パスポート・ビザ取得費、渡航旅費 保険料、危機管理システム(J-TAS)費用、その他推費
- ・ダブルディグリーに関する情報は、アカデミック・オフィスウェブサイトに掲載します。

6. 5 海外短期サマープログラム・ウィンタープログラム

本プログラムは、本学の海外学生交換協定大学において行われる正規科首のサマープログラムおよびウィンタープロラムを受講するプログラムです。本学の海外学生交換協定大学で開講されているプログラムであれば、全てのプログラムに応募可能です。首請要件、プログラム内容、プログラム期間、開講言語、必要経費、取得可能単位、滞在場所等については各大学のウェブサイトを参考に各首で調べた上で学内申請を行ってください。留学期間中に修得した単位は、教学部での審査の上、認められた場合は本学の交響に必要な単位として認定します。

しんせいようけん 申請要件

- (1) 派遣先の応募要件を満たす者。
- (2) 最終セメスター以外のセメスター回生の者。
- (3) 本学の学部生である者。
- (4) 志望大学のある国・地域の出身でない者。
- (5) 申請締め切り日において在籍状態が「通常」、「留学」のいずれかであり、「停学」でない者。
- (6) 派遣時に休学中もしくは停学中でない者。

ようが 詳細はアカデミック・オフィスのウェブサイトをご覧ください。

URL: http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0112.html/

ががたんき 海外短期サマープログラム・ウィンタープログラム

7. その他制度・プログラム

7.1 早期卒業プログラム

「早期卒業プログラム」は、3年または3年半で卒業をめざす優秀な学生の学習努力を励ま すために設置しているプログラムです。

出願・選考

出願時期

- ・ 2 回生進級時 (第 2 セメスター在籍時に申請)
- ・3 回生進級時 (第 4 セメスター在籍時に申請)

出願資格

2017 年度カリキュラム適用のアジア太平洋学部(APS)生は、本プログラムに申請するためには学修分野の登録を完了していることが必要です。

※ なお、一度登録した学修分野は、党められた期間内(35ページ確認)であれば、何度でも変更することが可能です。

● 2 回生進級時 (第 2 セメスター在籍時)

第 2 セメスター終了までの修得単位数が 32 単位以上、かつ通算 GPA が 3.20 以上の者。

第2セメスター在警告に申請し、第3セメスターから登録開始となった学生は、第4セメスター終了時に再審査が行われます。必要な条件を満たしていない場合は、早期卒業プログラムの登録が削除されます。再審査基準は以下のとおりです。

- ・第 4 セメスター終了までの修得単位数が74単位以上、かつ通算 GPA が3.20以上。
- ・ 第 4 セメスター終了までに言語教育科目の必修単位数を修得済み。

● 3 回生進級時 (第 4 セメスター在籍時)

第 4 セメスター終行までの修得単位数が64単位以上、かつ通算 GPAが3.20以上で、管語 教育科自の必修単位数を修得済みの者。

申請時には、出願資格を満たしているか分かりませんので一旦申請のみを行うことになります。 書類審査後、出願資格を満たしていれば早期卒業プログラム生に登録されます。早期卒業プログラムの結果発表は、成績発表当日に行います。

でいしゅっしょるい提出書類

- ・登録申請書(所定用紙)
- ・登録理由書 (所定用紙)

早期卒業プログラム

<スケジュール>

	2020年秋セメスターからの登録	2021年春セメスターからの登録
ま集要項・願書配布	2020年7月上旬	2021年1月上旬
申請	2020年7月6日(月)~7月10日(金)	2021年 1 7 12日火 1 月15日金
troptgoでょう 結果発表	2020年9月14日(月)	2021年 3 月15日(月)
きうろくかいし けいぞく まかか 登録開始・継続許可	2020年9月21日(月)	2021年4月1日休

日程は変更される場合がありますので、詳細はアカデミック・オフィスウェブサイト募集要項を確認してください。

早期卒業プログラム登録学生への注意事項

履修科目登録上限単位数

まうまでである。 早期卒業プログラムの登録学生は履修科目登録上限単位数が変更されます。

とうろくしゃ りしゅうかもくとうろくじょうけんたんいすう <早期卒業プログラム登録者の履修科目登録上限単位数>

1セメ	2セメ	3セメ	4セメ	5セメ	6セメ	7セメ
_	_	24	24	24	24	24

APM必修科目の自動登録セメスターについて(2017年度カリキュラムAPM学生のみ)

「グローバルマネジメント(Capstone)」は、卒業時期に関わらず第 6 セメスターに自動登録されるので注意してください。その他の科質は56ページ「必修科質(APM)」に記載されているセメスターに自動登録されます。

まぼうそっぎょうじき しんせい 希望卒業時期の申請

まりませっぱいです。 そうませっぱいです。 とううくがくせいぜんいん。 年期卒業プログラムの登録学生全員へ毎セメスターの以下の日程で卒業希望時期の調査を 行います。

はる 春セメスター: 7 月中旬ごろ 春^{xx}セメスター: 1 月中旬ごろ

3 ・ 4 回生演習の履修について

詳細は、163ページ(2017 年度カリキュラム学生)を確認してください。卒業論文執筆開始 時期については、担当教員に相談のうえ、計画的に進めてください。

習学についての注意点

予記に該当する学生は、早期卒業プログラムへ申請する節に、必ず留学道当者へ相談してください。なお、最終セメスター(卒業予定セメスター)での留学はできません。

- ・交換留学(海外・国内)予定者
- ・個別合意にもとづく留学予定者

を業合否判定

草乳 で業プログラム登録者は、第6セメスターまたは第7セメスター終了時に、下記の 条件を全て満たし、かつ直接によって早期卒業にふさわしい学生と認められた場合、早期卒業 が可能となります。早期卒業ができなかった場合は第8セメスター以降での卒業となります。

合否判定基準

- 前セメスター終了時に、当該セメスター終了時点における卒業希望申請をしていること
- 首学部の卒業要件を全て満たしていること。卒業要件は、36ページ(APS)、または54ページ(APM)を確認してください。
- 通算 GPA が 3.20 以上であること
- ・ 入学基準と異なる言語で開講された「講義科首・演習科首」を 20 単位以上修得していること(「E/ 」」として開講している科首は含みません。また言語教育科首も含みません。)

<スケジュール>

	2020年度春セメスター終了時卒業	2020年度秋セメスター終了時卒業
ごうひはっぴょう 合否発表	2020年9月2日休	2021年3月3日(水)

を記載な業プログラム登録者には通常学生と異なる下記の学費モデルが適用されます。このため、 早期卒業プログラム登録後は、通常学生に比べ1セメスターあたりの授業料の負担が増えますので、各セメスターに発生する授業料を必ず確認してください。

また、一旦早期卒業プログラムに登録すると、第 4 セメスター時の再審査にて登録が削除とならない態りは、早期卒業プログラムから通常プログラムへの変量はできません。なお、3 年半で卒業する学生は、第 7 セメスターでの授業料 B は徴収されません。詳細は『学生生活ルールブック』の「学費について」を確認してください。

そうまそっぽょう <早期卒業プログラム登録者の学費>

	1回生	2 回生	3 回生	^{かいせい} 4回生
ララじょうがくせい 通常学生	1,300,000円	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円
早期卒業A	1,300,000円	1,870,000円	1,870,000円	_
早期卒業B	1,300,000円	1,870,000円	1,315,000円	1,315,000円
早期卒業C	1,300,000円	1,500,000円	2,240,000円	_

- 早期卒業 A … 1 回生入学学生が、2 回生で早期卒業プログラムに登録した場合
- ・早期卒業B…1回生入学生で、2回生で早期卒業プログラムに登録していた学生が、第4セメスター終了時の再審査で、早期卒業プログラムの登録を削除された場合
- 早期卒業 C… 1 回生入学学生が、3 回生で早期卒業プログラムに登録した場合

早期卒業プログラム

早期卒業プログラムのキャンセル

いかなる理由があっても、早期卒業登録許可後のキャンセルはできません。なお、第4セメスター終了時に再審査の必要条件を満たさない場合と、第7セメスター終了時に百審査の必要条件を満たさない場合と、第7セメスター終了時に合否判定基準を満たさない場合は、登録が削除されます。

在留期間の申請

早期卒業登録学生のうち、国際学生は、留学ビザの在留期間更新時に6セメスターもしくは7セメスターまでの期間しか申請できません。

7. 2 転籍

転籍とは、APUにおいて 2 回生または 3 回生へ進級する時点で、現在の所属学部から他の学部へ転ずる制度です。募集は、原則として各学部の定員に欠員のある場合にのみ行います。詳細はアカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

出願・選考

出願時期

- 2 回生進級時(第 2 セメスター在籍時に申請)
- 3 回生進級時 (第 4 セメスター在籍時に申請)

しゅつがんしかく 出願資格

- 2 回生進級時:
 - 1 回生 (第 2 セメスター) 終了時に30単位以上、かつ通算 GPA が 2.50以上の者
- 3 回生進級時:
 - ① 2 回生 (第 4 セメスター) 終了時に60単位以上、かつ通算 GPA が 2.50以上の者
 - ② 2 回生(第 4 セメスター)終了時に言語教育科目の必修単位数を修得済みの者 (2011 年 度カリキュラム学生は除く)

【注意】

• 早期卒業プログラム登録者は3回生進級時点での出願はできません。

でいしゅっしょるい

- 転籍願(所定用紙、転籍選考手数料10.000円分の証紙を添付)
- 広望理由書(書式首曲。A 4 角紙にタイプすること。日本語の場合は2000字程度、英語の場合は800語(word)程度)

<2020年度日程>

	2020年秋セメスターからの転籍	2021年春セメスターからの転籍
募集要項・願書配布	2020年 6 月上旬	2020年11月下旬
申請	2020年 6 月15日(月)~ 6 月19日(金)	2020年11月30日(月)~12月 4日(金)
面接選考	2020年 6 月29日(月)~ 7 月 3 日金	2021年 1 月12日火~ 1 月15日金
結果発表	2020年 9 月14日(月)	2021年 3 月15日(月)
手続締切	2020年 9 月中旬	2021年3月下旬
転籍開始	2020年9月21日(月)	2021年4月1日休

日程は変更される場合がありますので、詳細はアカデミック・オフィスウェブサイト転籍のページを確認してください。

単位認定

転籍前の学部で修得した単位は、転籍後も引き継がれます。なお、転籍前に履修した 事情教育科首の単位は、転籍後の学部では「他学部受講」によって履修したものと見なされます(一部科首を除く)。 7.3 大学院科目早期履修制度

大学院科首早期履修制度は、7セメスターもしくは8セメスターの学生が、学部に在籍しながら希望する研究科の開講科首を履修することができる制度です。

本制度を通して科目履修し、修得した単位は、本学大学院進学後、本人による始請に基づき、 研究科が教学上有益と認める範囲で当該科目の単位を修得したものとして認定されます。

出願について

出願時期

- 7 セメスター進級時(6 セメスター在籍時に申請)
- 8 セメスター進級時(7 セメスター在籍時に申請)

います。 最終スケジュール等詳細はアカデミック・オフィスウェブサイト内にある大学院科自早期 履修制度のページを確認してください。

URL: http://www.apu.ac.ip/academic/page/content0262.html/

しゅつがんしゃく 出願資格

■ 通算 GPA および修得単位

セメスター	っうきん 通算GPA	しゅうとくたねい 修得単位
7セメスター進級時	第5セメスター終了時に3.00以上 が好ましい	第 6 セメスター終了時までに 102単位以上修得
8 セメスター進級時	第6セメスター終了時に3.00以上 が好ましい	第7セメスター終了時までに 118単位以上修得

● 言語スコア

下記のいずれかの公式言語スコアを提出できる者。値し、日本の高等学校相当以上の通常の課程による学校教育を英語のみで6年以上受けた者は提出する必要はありません。

げんご 言語 けんで 検定	TOEFL iBT® Test	TOEFL® PBT Test	TOEFL ITP® Test	TOEIC® L & R TEST*	TOEIC [®] L&R TEST (IP)*	IELTS [™] (Academic Module)	PTE Academic	Cambridge English Language Assessment
スコア	80点以上	550点以上	550点以上	780点以上	780点以上	6.0点以上	50点以上	FCE Grade B 以上

【注意】

- ・TOEFL ITP[®] Test およびTOEIC[®] L & R TEST (IP) は、本学または立命館大学で実施されたスコアに限ります。
- ・出源資格は変更となることがあります。詳細についてはアカデミック・オフィスウェブサイト内にある大学院科目早期履修制度のページより募集要項を確認してください。

URL: http://www.apu.ac.jp/academic/page/content0262.html/

・上記要件を満たすことが出来ない場合は、出願前にアカデミック・オフィスに相談してください。

でいしゅっしょるい

ていしゅっしょるい 提出書類	ぶすう 部数	ʊ = > 備考
①大学院科目早期履修願	1 部	本学所定の用紙を使用してください。
②志望理由書	1 部	本学所定の角紙に英語(約1,000語)で記述してく ださい。
③学籍簿	1 部	本学所定の角紙を使用してください。アカデミック・オフィス窓口にて配布します。
4写真	1 枚	最近 3ヶ月以内に撮影したカラー顔写真(タテ3 cm×ヨコ2.5cm)。裏面に氏名を記入したうえで「学籍簿」に貼付してください。
⑤英語能力を証明する資料	1 部	日本の高等学校相当以上の通常の課程による学校教育を英語のみで6年以上受けた者は不要です。
⑥選考手数料	10,000円 (証紙)	10,000円の証拠を集合で設置の証明を占続を行機で購入し、他の提出書類とともに提出してください。

提出書類は変更となるできました。 提出書類は変更となるできませんがありますので、必ずアカデミック・オフィスウェブサイト内 にある大学院科目早期履修制度のページを確認してください。

学籍および手数料について

がくせき

大学院科自早期履修生はセメスター第の在籍となりますので、次セメスターも履修を希望 する場合はあらためて出願してください。

選考手数料

選考手数料は、出願のたびに10,000円必要となります。

「受講できる大学院科目について

受講できる大学院科目は、出願した研究科 (アジア太平洋研究科もしくは経営管理研究科)
の開講科目です。各研究科の開講科目の時間割は、大学院のホームページから確認してください。

URL: http://www.apu.ac.jp/gradinfo/modules/gradinfo/content12/

大学院進学時における単位認定について

本制度により修得した単位は、本学大学院の当該研究科に入学後、本人による卓請に基づき、 協会の科が教学と自然と認める範囲で、入学前既修得単位として認定します。

値し、紫茶学以外の大学院へ進学した場合は、紫常でで履修した単位の認定については進学 先の大学院による判断となります。

7. 4 **入学前単位認定(1セメスター生のみ対象)**

APUでは多様な機会を通じて積極的に学修する意義を確認し、入学前(2 回生・3 回生編入学を除く)における「他大学等での学修」に対して一定の基準を設けて単位認定を行なっています。本人からの申請に基づいて単位認定を行ないます。

以下の場合についてのみ、入学前の他大学等における学修として単位認定申請を受け付けています。

- ① APUに予禁される。ただいがくまたは短期大学において履修した科旨の修得単位
- ② APUに入学する前に、APUで「科目等履修牛」として履修した科目の修得単位

単位認定の上限

30 単位まで

提出書類

- たんいにんていしんせいしょ
- ②成績証明書の原本
- ③ なくれも のシラバス (科自名・科自概要・評価基準・授業の到達自標・授業時間・授業回数等が記載されているもの)
- ※②③については、以下の手順で手続きしてください。
- ・各首で箭籍大学の教務担当部署に問い合わせ、発行してもらう(※ 遊ず大学の公節が挿節 されていること)。
- ・前籍大学の対信を使用の注、厳封のこと) ・前籍大学の対信を使用の注、厳封のこと) 上記の条件を満たさない場合は、受け付けることが出来ません。

申請時期

ようがくきょくご だい 入学直後の第 1 セメスターの申請期間のみ。これ以後の申請は一切受け付けません。

【注意】

- ・前籍大学にて 4 単位として認定されていても、対応する APU の科目が 2 単位の場合は、 2 単位として認定します。
- ・成績評価は全て「T」(Transfer:認定)となります。※卒業までに取れるT認定の上限は60単位です。
- ・83ページ「2017年度カリキュラム適用 単位認定制度について」も併せて確認してください。
- ・提出書類が全て揃っていない場合は、単位認定申請を受け付けません。
- ・シラバスが日本語または英語以外の言語で記載されている場合は、必ず日本語または英語の翻訳を添付してください。

ようない。から 詳細は各セメスター開始後にキャンパスターミナルに掲載しますので、確認してください。

7.5 国内他大学での修得単位認定プログラム

過剰な履修負担を防ぎ、APUの正式の学修に集中し、正式の学修時間を保証する目的で、下記の全プログラムを合わせた申請上限科目数、単位数、受講可能な時期を設定しています。

プログラム名	しんせいじょうけんかもくすう たんいすう 申請上限科目数、単位数および じゅこうかのう じ き 受講可能な時期
放送大学	・1セメスターごとに全プログラム合計で、3
大分大学との正課交流プログラム	科首6単位の申請が上限
大分大学オンデマンド	・受講可能な時期:3~7セメスター生(立命
とよのまなびコンソーシアム単位互換	がんだいがくなっ 館大学夏セッションは受講時3~6セメスタ
1つめいかんだいがくなっ 立命館大学夏セッション	一生)

上限を超えて各プログラムに申請をした場合は、自動的に申請が無効となります。

2017 年度カリキュラム (動物) アジア太平洋学部(APS) 生は、上記 プログラムに 前請するためには 学修分野の登録を 完了していることが必要です。

※ なお、 $-\frac{1}{2}$ を登録した学修分野は、定められた期間内(35ページ確認)であれば、有度でも変更が可能です。

【プログラムと申請~受講~単位認定のスケジュール一覧】

申請上の注意

- ①申請時期は相手先大学の都合により、変わる場合がありますので、キャンパスターミナルで毎年の募集時期を必ず確認してください。
- ②受講可能な時期は受講時に $3 \sim 7$ セメスターの学生です。ただし、 立命館大学夏セッションは $3 \sim 6$ セメスターの学生です。

No.	プログラム名	申請時期 (昨年度実績)	実施時期 (受講時期)	どのセメスターの履修単 位として認定されるか	単位認定の結果が成 績表に反映される時期
1	放送大学	1 月	春⑤	春セメスター	秋セメスター (修正期間 2)
2	放送大学	6 月	* *©	秋セメスター	春セメスター (修正期間 2)
3	大分大学との 正課交流	3 戶 (春セメスター開始直前)	春⑤	春セメスター	
4	大分大学との たがたうりょう 正課交流	9 角 (秋セメスター開始直前)	ᢤ ⑤	秋セメスター	を 春セメスター (修正期間 2)
5	*************************************	9 角 (秋セメスター開始直前)	秋 便	*************************************	春セメスター (修正期間 2)
6	とよのまなびコンソー シアム単位 <u>方</u> 換	3 角 (春セメスター開始直前)	春⑤	春セメスター	秋セメスター (修正期間2)
7	とよのまなびコンソー シアム ^{単位} 互換	9 角 (秋セメスター開始直前)	ᢤ ⑤	秋セメスター	を 春セメスター (修正期間 2)
8	立命館大学 夏セッション	5 角	春⑤	春セメスター	秋セメスター (3月成績発表時)
申請上の注意					

2019	2020		2021		2022				
款	春	秋	春	秋	春				
瓦例 S=春セメスター受講のプログラム (F)= 秋セメスター受講のプログラム									
申請⑤	受講(S	申請⑤	受講(S	申請⑤	受講S				
受講 (F)	申請佢	受講 (F)	申請佢	受講 (F)	申請佢				
申請⑤	受 講 ⑤	申請⑤	受講(S)	申請⑤	S 受講S				
受講(F)	申請戶	受講(F)	申請印	se in in in in in in in in in in in in in	申請佢				
受講(F)	申請印	受講(F)	申請印	受講(F)	申請印				
中請⑤	受講(S	申請⑤	受講(S	申請⑤	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
S 受講(F)	申請印	受講(F)	申請印	受講(F)	申請印				
	申請•受講⑤		申請•受講⑤		申請・受講③				
: 記の「論論。」 がえ、2020年春)「前請·受講。」 」 含わせて、含計 3 科首 6 単位 申 請可能。	上記の「単請。」 全体で3科自6単位申請可能。 ※上記の「単請・形。 ※上講。」は2019 がの「申請。」とき わせて合計3科自 6単位申請可能。	上記の「申請®」 に加え、2021年春 の「申請・受講®」 も合わせて、公計 3科首 6単位申 請可能。	上記の「単議」。 全体で3科自6単位単請可能。 ※上記の「単議・ 受講。」は2020を の「申請。」とき わせて合計3科自 6単位申請可能。	上記の「単請。」 に加え、2022年春 の「申請・受講。」 も合わせて、受講。 3科首6単位 請売能。	上記の「単議」 全体で3科自 単位申請可能。 ※上講の「申記」 は2021 の「申請」。」と合せて合計3科 6単位申請前別				

単位認定プログラム単位認定プログラム

7.6 放送大学との単位互換

版送大学は、発齢や職業に関係なく人々が学びつづける生涯学習社会の発展を負指して 動設された通信制の大学です。基礎を身につけ高度な知識を学ぶべく、多くの科首を開講しており、テレビやラジオ、インターネットを利用して学習を進めることが大きな特徴です。

各科首においては、通信添削指導、単位認定試験がありますが、単位認定試験は「学習センター」で受験することが必要です。受験については大分学習センターのみならず、全国の学習センターでの受験が可能です(ただし、申請時に受験地の記入が前もって必要です)。なお、放送大学で修得した単位のAPUでの成績評価は「T」(認定)となります。

ないよう 内容	なん 放送大学を2020年 *** 秋セメスターに受講	なん 放送大学を2021年 はる 春セメスターに受講	bょるい ないよう 書類・内容	たんとう ばしょ 担当・場所
LAtive p. A. 申請期間	2020年 6 月22日(月) ~ 6 月26日(金)	2021年1月7日休 ~ 1月14日休	よくべつきょうこかくせいしゃつがわらう ①特別聴講学生出願票 ようし (グリーンの用紙) ほうそうだいがくじゅこうしんせいしょ ②放送大学受講申請書	アカデミック・オフィス
じゅぎょうりょうのうにゅうきげん 授業料納入期限	^{がつ509うじゅん} 9月中旬	^{がつちゅうじゅん} 3月中旬	がくせい げんじゅうしょ のうふ 学生の現住所へ納付 しょ そうふ 書を送付	放送大学
^{じゅぎょうかいしび} 授業開始日	10 月 1 日休	4月1日休		
たんいにんていしゅん 単位認定試験	がつげじゅん 1月下旬	7月下旬		はうそうだいがくがくしゅう 放送大学学習セ ンター
^{せいせきつうち} 成績通知	がつげじゅん 2月下旬	8月下旬	がくせい っうち 学生へ通知	はうそうだいがく 放送大学
単位認定の時期	まる 春セメスター第2ク オーターの履修科目 525人にもうせいまか 登録修正期間	*** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	キャンパスターミナルの成績照会画面にないになるではまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	アカデミック・オフィス

授業料・申請・単位認定

では、大学に対して支払う授業料は単位制授業料です(1単位あたり5,500円。入学金は不要)。 放送大学のほとんどの科自は2単位ですので、1 科自あたり11,000円が必要です(2020年度)。 放送大学のほとんどの科自は2単位ですので、1 科自あたり11,000円が必要です(2020年度)。 放送大学でで行われる科自を受講し、単位を認定するには、所定の期間にアカデミック・オフィスで申請を行う必要があります。ただし放送大学の試験自とAPUの授業期間(セッション含む)・期末試験の期間が重なる場合があるため、APUの時間割と重ならない時間帯で受講してください。 授業 および試験 日時が重複した場合でも、両大学ともに救済措置はありません。

- 受講登録後、単位認定に関する申請は別途必要ありません。放送大学よりAPUに送付される皆さんの成績資料に基づき単位認定を行います。合格した科自のみ単位認定の対象となります。
- ・単位認定は、在学中のすべての単位認定を合計して、卒業までに60単位まで可能です。
- 放送大学で履修し、後日 APUへ単位認定を予定している単位数は、APUでの履修科自登録 時にセメスター回生ごとに設定された上版の単位数には含まれません。

• 8 セメスター以上の学生が放送大学を受講することはできません。

- 直接放送大学に出願した場合、APUでの単位認定はできません。必ずアカデミック・オフィスを通じて出願してください。
- ・放送大学で受講する科自が APU のどの分野に認定されるかについては、事前にアカデミック・オフィスウェブサイトで確認できます。 管請前に必ず確認してください。
- ・放送大学の再試験制度を利用して合格した科目は、単位認定の対象とはなりません。

しゅっかんしかく 出願資格・出願日程などの詳細は、アカデミック・オフィスウェブサイトを確認してください。

83ページ [2017 年度カリキュラム適用 単位認定制度について] も併せて確認してください。

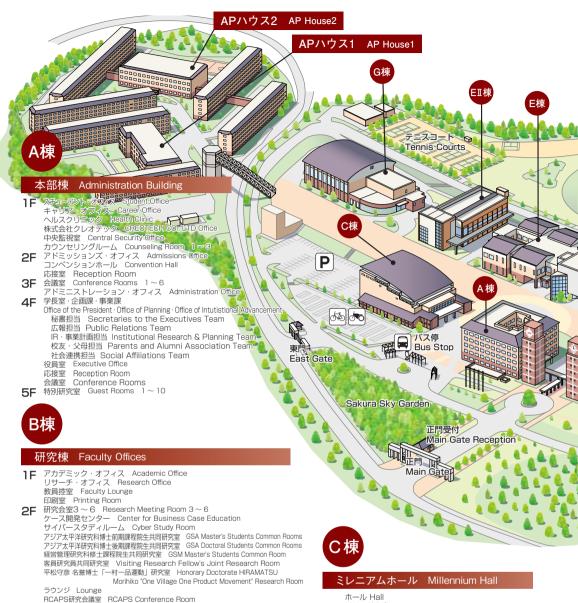
7.7 大分大学との正課交流プログラム

この制度は、大分大学で開講される授業を科目履修できる制度です。大分大学で修得した単位は、APUで単位認定を行うことが出来ます。

年2回、セメスター開始前後の時期に募集を行います。

【注意】 プログラムへの申請を行う場合は、193~195ページ「国内他大学での修得単位認定プログラム」を確認してください。

83ページ [2017] 存養カリキュラム 適角 単位認定制度について」も併せて確認してください。



ホール Hall リハーサル室 Rehearsal Room 楽屋 Dressing Rooms 同時通訳ブース Simultaneous Interpretation Booths



メディアセンター Media Center

アカデミック・オフィス (ライブラリー分室) Academic Office (Library Office) APUライブラリー APU Library マルチメディアルーム Multimedia Room D101~D108教室 Classroom D101~D108 エクステンションセンター Extension Center 学内アルバイトセンター On-Campus Student Job Center ライティング・センター Writing Center AMC (Analytics and Math Center)

APU ライブラリー APU Library D201~D214教室 Classroom D201~D214 D301~D305教室 Classroom D301~D305 C A I 教室1~12 CAI Classroom 1~12 情報処理演習室 1 ~ 6 Information Processing Seminar Room 1 ~ 6 情報システム事務室 Information Systems Administrative Office マルチメディアラボ | Multimedia Lab I

BⅡ棟

研究棟Ⅱ Faculty OfficesⅡ

3F 個人研究室B301~B327 Faculty Office B301~B327 ゼミ・プロジェクト室1~3 Seminar Project Room 1~3

4F 個人研究室B401~B427 Faculty Office B401~B427 ゼミ・ブロジェクト室4~6 Seminar Project Room 4~6 情報コーナー Information Corner

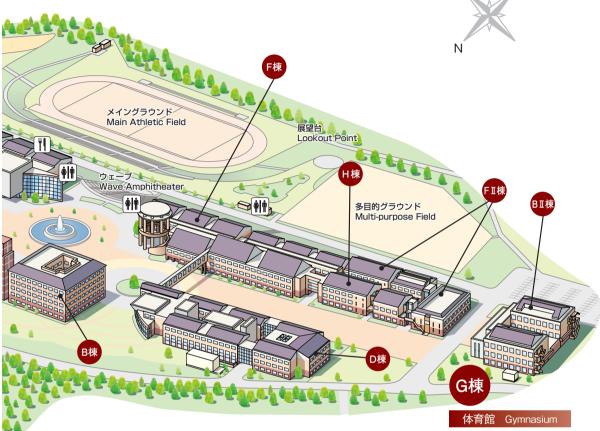
個人研究室B501~B527 Faculty Office B501~B527 ゼミ・プロジェクト室7~9 Seminar Project Room 7~9

情報コーナー Information Corner

情報コーナー Information Corner

1F 講師共同執務室 Lecturers' Office 学生相談室 Student Counseling Room 会議室 Meeting Room 執行部室 Director's Room 印刷室 Printing Room 立命館アジア大平大学孔子学院 Confucius Institute at Ritsumeikan Asia Pacific University **2F** 個人研究室BII 261~BII 274 Faculty Office BII 261~BII 274 **3F** 個人研究室BII 361~BII 387 Faculty Office BII 361~BII 387





E棟

スチューデント ユニオン Student Union

1F カフェテリア Cafeteria 生協本部 Co-op Office パシフィックカフェ Pacific Café アトリエ Atelier

2F スチューデントホール Student Hall 学生執務室 Student Council Room マルチメディアラボ II Multimedia Lab II 学生ラウンジ Student Lounge イベントスペース Event Space 和室 Japanese-style Room 音楽練習室 Music Studio 会議室 Conference Rooms ミーティングスペース Meeting Space クワイエットスペース The Quiet Space



スチューデント ユニオンII Student Union II

1F 生協ショップ Co-op

F プレゼンテーションスペース Presentation Space 多目的ホール Multi-purpose Hall

F棟

教室棟 Classrooms

1F F101∼F112教室 Classroom F101∼F112 言語自主学習センター Self-Access Learning Center 和心庵(茶室) HUT OF PEACE SPIRIT-Tea Ceremony Room

 2F
 F201~F214教室 Classroom F201~F214 TA 執務室 TA Office

 3F
 F301~F304教室 Classroom F301~F304

3F F301~F304教室 Classroom F301~F304 個人研究室F331~F346 Faculty Office F331~F346



教室棟Ⅲ ClassroomsⅡ

| F | FI | 120~FI | 124教室 Classroom FI | 120~FI | 124 情報処理演習室7~9 Information Processing Seminar Room7~9 | FI | 220~FI | 226教室 Classroom FI | 220~FI | 226 | CAI教室20~28 CAI Classroom 20~28

3F FI320~FI331教室 Classroom FI320~FI331

1F アリーナ Arena フィットネスルーム Fitness Room スタッフルーム Staff Room 更衣室 Locker Room シャワー室 Shower Room

2F アクティビティルーム Activity Room 格技室 Martial Arts Room



大学院棟 Graduate School

1F H101∼H102教室 Classroom H101∼H102

2F H201~H202教室 Classroom H201~H202

3F 個人研究室H351∼H360 Faculty Office H351∼H360

APハウス1 AP House 1

居室 Rooms APハウス・オフィス AP House Office ミーティングルーム Meeting Room インターネットルーム Internet Room APハウス1管理人室 AP House 1 Security Office

APハウス2 AP House 2

居室 Rooms ミーティングルーム Meeting Room インターネットルーム Internet Room APハウス2管理人室 AP House 2 Security Office

かくしゅしせつがいよう 各種施設概要

Administration <Bldg A> 本部棟

5F

特別研究室1~10 Guest Room 1 ~ 10

4F

学長室・介画課・事業課

Office of the President · Office of Planning · Office of Institutional Advancement

• 校友 · 父母担当

• 社会連携担当

Social Affiliations Team

Parents and Alumni Association Team

Secretaries to the Executives Team

• 広報担当

Public Relations Team

• IR·事業計画担当

Institutional Research & Planning Team

役員室 応接室 会議室

Executive Offices Reception Room Conference Room

会議室 第1~第6 アドミニストレーション・オフィス 3F

Conference Rooms 1~6 Administration Office

アドミッションズ・オフィス コンベンションホール Admissions Office Convention Hall

会議室

Reception Room Conference Rooms

スチューデント・オフィス キャリア・オフィス ヘルスクリニック 1F Student Office Career Office Health Clinic

> 株式会社クレオテック 中央監視室 カウンセリングルーム1~3 CREOTECH CO., LTD Office Central Security Office Counseling Room 1~3

中央監視室 Central Security Office ※AED(自動体外式除細動器)あり CREOTECH CO. LTD スチューデント・オフィス Student Office キャリア・オフィス Career Office Reception Room 4 応接室 ヘルスクリニック Administration 1F

本部棟

Faculty Offices <Bldg B> 研究棟

個人研究室B501~B527 ゼミ・プロジェクト室 (SPR) 7~9 情報コーナー 5F Faculty Offices B501 ~ B527 Seminar Project Rooms 7 ~ 9 Information Corner

個人研究室B401~B427 ゼミ・プロジェクト室 (SPR) 4~6 情報コーナー 4F Faculty Offices B401 ~ B427 Seminar Project Rooms 4 ~ 6 Information Corner

個人研究室 B301~B327 ゼミ・プロジェクト室 (SPR) 1~3 情報コーナー 3F Faculty Offices B301 ~ B327 Seminar Project Rooms 1 ~ 3 Information Corner

ラウンジ

2F Research Meeting Rooms 3~6 Lounge アジア太平洋研究科博士後期課程院生共同研究室 **GSA Doctoral Students Common Rooms**

研究会室3~6

Center for Business Case Education

経営管理研究科修士課程院生共同研究室 GSM Master's Students Common Room

ケース開発センター

RCAPS Conference Room 客員研究員共同研究室

RCAPS研究会議室

Visiting Research Fellows Joint Research Room

サイバースタディルーム

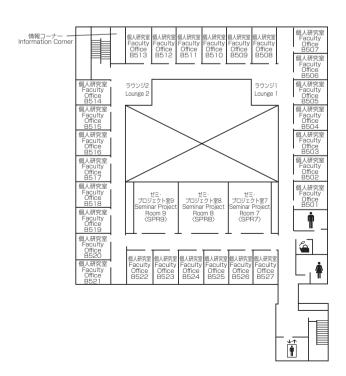
アジア太平洋研究科博士前期課程院生共同研究室

GSA Master's Students Common Rooms

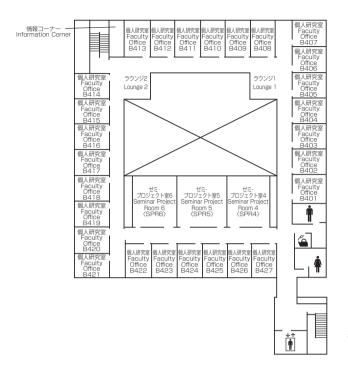
Cyber Study Room

平松守彦 名誉博士「一村一品運動」研究室 Honorary Doctorate HIRAMATSU Morihiko "One Village One Product Movement" Research Room

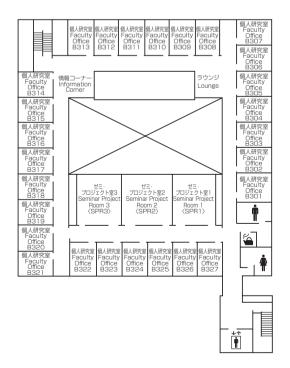
アカデミック・オフィス リサーチ・オフィス 教員控室 1F Academic Office Research Office Printing Room Faculty Lounge



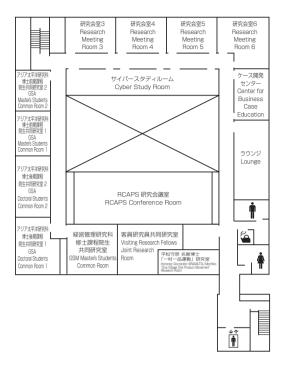
Faculty Offices 5F 研究棟



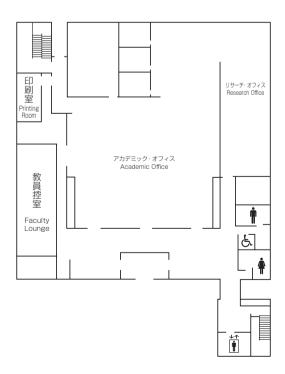
Faculty Offices 4F 研究棟



Faculty Offices 3F 研究棟



Faculty Offices 2F 研究棟



Faculty Offices 1F 研究棟

Faculty Offices II <Bldg BII> 研究棟I

3F 個人研究

個人研究室 BII361~BII387 Faculty Offices BII361~BII387

2F 個人研究室BII261~BII274 Faculty Offices BII261~BII274

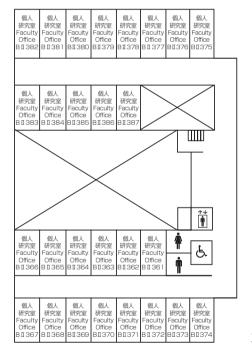
講師共同執務室 Lecturer Offices

学生相談室 会議室 執行部室 印刷室

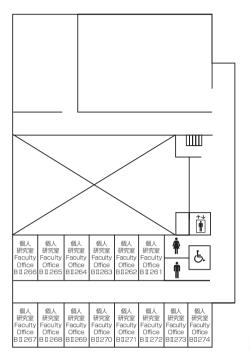
Student Counseling Room Meeting Room Director's Room Printing Room

立命館アジア太平洋大学孔子学院

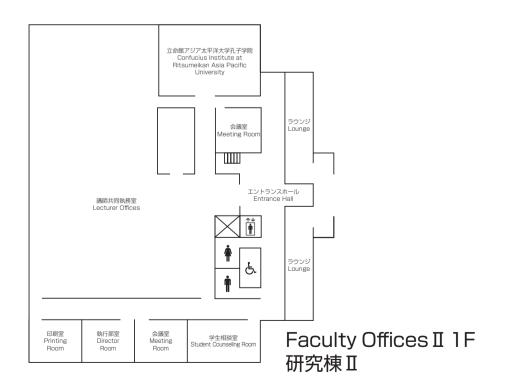
Confucius Institute at Ritsumeikan Asia Pacific University



Faculty Offices II 3F 研究棟 II



Faculty Offices I 2F 研究棟 I



Media Center <Bldg D> メディアセンター

教室 D301 ~ D305 CAl教室1 ~ 12 情報処理演習室 (IPS) 1 ~ 6 Information Processing Seminar Rooms 1 ~ 6

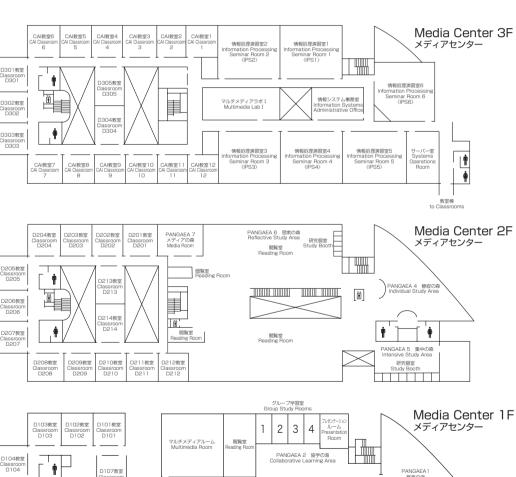
マルチメディアラボI 情報システム事務室 Multimedia Lab I Information Systems Administrative Office

2F APUライブラリー 教室 D201~D214 APU Library Classrooms

アカデミック・オフィス(ライブラリー分室) APUライブラリー マルチメディアルーム ライティングセンター APU Library Multimedia Room Writing Center

教室 D101~D108 AMC (Analytics and Math Center) Classrooms

その他 エクステンションセンター Extension Center Other 学内アルバイトセンター On-Campus Student Job Center





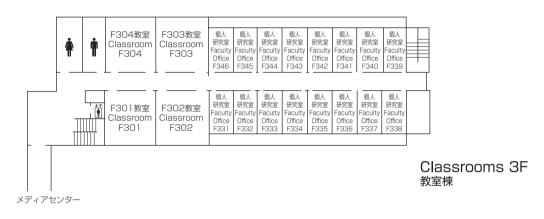
Classrooms <Bldg F>

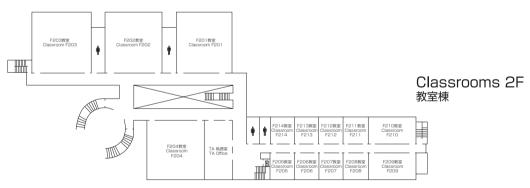
教室棟

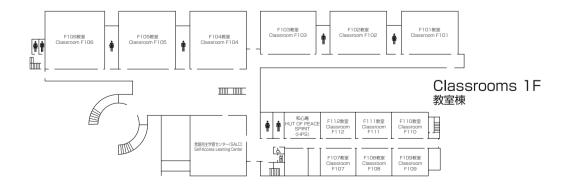
3F 教室 F301~F304 個人研究室F331~F346 Classrooms F301~F304 Faculty Office F331~F346

2F 教室 F201~F214 TA 執務室 Classrooms F201~F214 TA Office

↑ 教室 F101~F112 言語自主学習センター(SALC) 和心庵(茶室) Classrooms F101~F112 Self-Access Learning Center HUT OF PEACE SPIRIT-Tea Ceremony Room





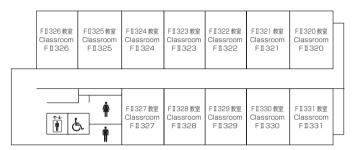


Classrooms I < Bldg FII >

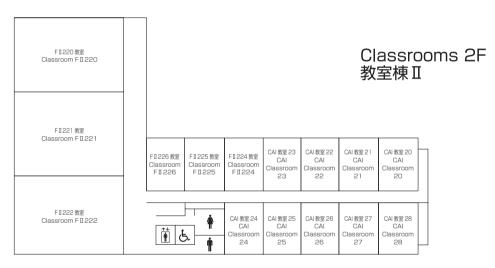
教室棟Ⅱ

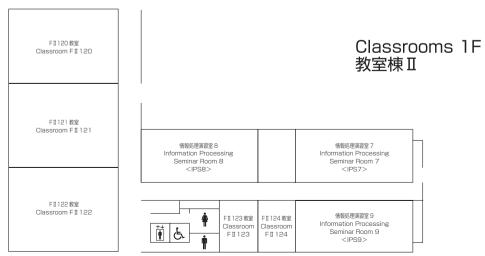


教室 FII 120~FII 124 情報処理演習室7~9 Information Processing Seminar Rooms 7~9

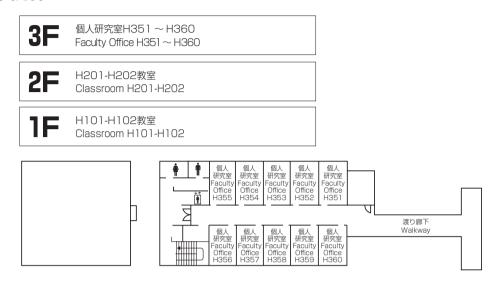


Classrooms 3F 教室棟 II

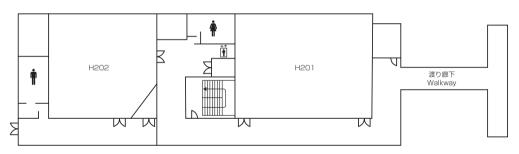




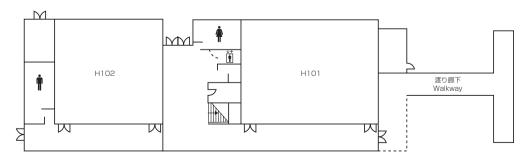
Graduate School <Bldg H> 大学院棟



Graduate School 3F 大学院棟



Graduate School 2F 大学院棟



Graduate School 1F 大学院棟

し せつさくいん **施設索引**

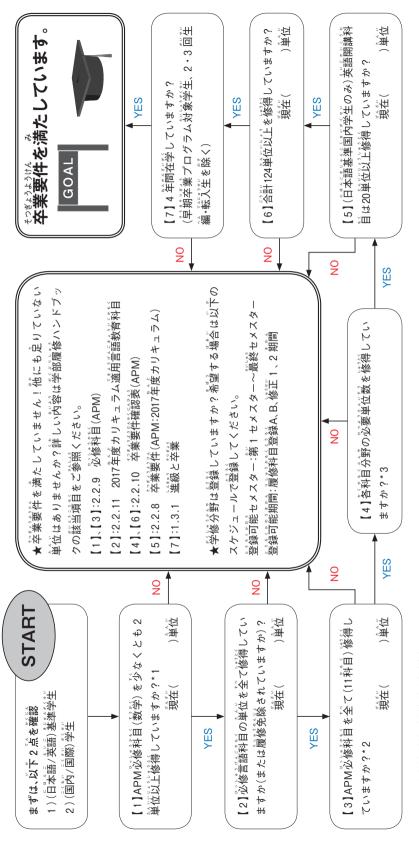
部屋の名称	通称	建物名(1)	建物名(2)	階数	部屋の名称	通称	建物名(1)	建物名(2)	階数
スチューデント・オフィス	R2.13	Bldg A	本部棟	1	教室D101~108	742.13	Bldg D		1
キャリア・オフィス		Bldg A	本部棟	1	マルチメディアルーム		Bldg D	メディアセンター	1
株式会社クレオテック		Bldg A	本部棟	1	エクステンションセンター		Bldg D	メディアセンター	1
中央監視室		Bldg A	本部棟	1	学内アルバイトセンター		Bldg D	メディアセンター	1
ヘルスクリニック		Bldg A	本部棟	1	ライティングセンター		Bldg D	メディアセンター	1
カウンセリングルーム 1 ~ 3		Bldg A	本部棟	1	AMC(Analytics and Math Center)	AMC	Bldg D	メディアセンター	1
アドミッションズ・オフィス		Bldg A	本部棟	2	APUライブラリー		Bldg D	メディアセンター	2
コンベンションホール		Bldg A	本部棟	2	教室D201~214		Bldg D	メディアセンター	2
会議室		Bldg A	本部棟	2	教室D301~305		Bldg D	メディアセンター	3
応接室		Bldg A	本部棟	2	CAI教室 1 ~12	CAI	Bldg D	メディアセンター	3
アドミニストレーション・オフィス		Bldg A	本部棟	3	情報処理演習室(IPS) 1 ~ 6	IPS	Bldg D	メディアセンター	3
第1会議室		Bldg A	本部棟	3	マルチメディアラボ I		Bldg D	メディアセンター	3
第2会議室		Bldg A	本部棟	3	情報システム事務室		Bldg D	メディアセンター	3
第3会議室		Bldg A	本部棟	3	教室F101~112		Bldg F	教室棟	1
第4会議室		Bldg A	本部棟	3	言語自主学習センター(SALC)	SALC	Bldg F	教室棟	1
第5会議室		Bldg A	本部棟	3	和心庵(茶室)	茶室	Bldg F	教室棟	1
第6会議室		Bldg A	本部棟	3	教室F201~214		Bldg F	教室棟	2
秘書担当		Bldg A	本部棟	4	TA執務室		Bldg F	教室棟	2
広報担当		Bldg A	本部棟	4	教室F301~304		Bldg F	教室棟	3
IR・事業計画担当		Bldg A	本部棟	4	個人研究室F331~346		Bldg F	教室棟	3
校友・父母担当		Bldg A	本部棟	4	教室FⅡ120~124		Bldg FII	教室棟Ⅱ	1
社会連携担当		Bldg A	本部棟	4	情報処理演習室 7 ~ 9		Bldg FII	教室棟Ⅱ	1
役員室		Bldg A	本部棟	4	教室FⅡ220~222・FⅡ224~226		Bldg FII	教室棟Ⅱ	2
応接室		Bldg A	本部棟	4	CAI教室20~28	CAI	Bldg FII	教室棟Ⅱ	2
会議室		Bldg A	本部棟	4	教室F II 320 ~ 331		Bldg F II	教室棟Ⅱ	3
特別研究室 1		Bldg A	本部棟	5	教室H101~H102		Bldg H	大学院棟	1
特別研究室 2		Bldg A	本部棟	5	教室H201~H202		Bldg H	大学院棟	2
特別研究室 3		Bldg A	本部棟	5	個人研究室H351~360		Bldg H	大学院棟	3
特別研究室 4		Bldg A	本部棟	5	ミレニアムホール		Bldg C	ミレニアムホール	1
特別研究室 5		Bldg A	本部棟	5	カフェテリア		Bldg E	スチューデントユニオン	1
特別研究室 6		Bldg A	本部棟	5	生協本部		Bldg E	スチューデントユニオン	1
特別研究室 7		Bldg A	本部棟	5	パシフィックカフェ		Bldg E	スチューデントユニオン	1
特別研究室 8		Bldg A	本部棟	5	アトリエ		Bldg E	スチューデントユニオン	1
特別研究室 9		Bldg A	本部棟	5	スチューデントホール		Bldg E	スチューデントユニオン	2
特別研究室10		Bldg A	本部棟	5	学生執務室		Bldg E	スチューデントユニオン	2
アカデミック・オフィス		Bldg B	研究棟	1	マルチメディアラボⅡ		Bldg E		2
リサーチ・オフィス		Bldg B	研究棟	1	学生ラウンジ		Bldg E		2
教員控室		Bldg B	研究棟	1	イベントスペース			スチューデントユニオン	2
印刷室		Bldg B	研究棟	1	和室			スチューデントユニオン	2
研究会室 3	RMR 3	Bldg B	研究棟	2	音楽練習室		Bldg E		2
研究会室 4	RMR 4	Bldg B	研究棟	2	会議室		Bldg E		2
研究会室 5	RMR 5	Bldg B	研究棟	2	クワイエットスペース		_	スチューデントユニオン	2
研究会室 6	RMR 6	Bldg B	研究棟	2	生協ショップ		_	スチューデントユニオンⅡ	
ラウンジ		Bldg B	研究棟	2	プレゼンテーションスペース		_	スチューデントユニオンⅡ	
サイバースタディルーム		Bldg B	研究棟	2	多目的ホール		_	スチューデントユニオンⅡ	2
アジア太平洋研究科博士後期課程院生共		Bldg B	研究棟	2	アリーナ		Bldg G	体育館	1
アジア太平洋研究科博士前期課程院生共	同研究室	_	研究棟	2	フィットネスルーム		Bldg G	体育館	1
ケース開発センター		Bldg B	研究棟	2	スタッフルーム		Bldg G	体育館	1
RCAPS研究会議室		Bldg B	研究棟	2	更衣室		Bldg G	体育館	1
経営管理研究科修士課程院生共同研究室	<u>'</u>	Bldg B	研究棟	2	シャワー室		Bldg G	体育館	1
客員研究員共同研究室	<u> </u>	Bldg B	研究棟	2	アクティビティルーム		Bldg G	体育館	2
平松守彦名誉博士「一村一品運動」研究	室	Bldg B	研究棟	2	格技室		Bldg G	体育館	2
個人研究室B301~327		Bldg B	研究棟	3	居室		APHouse	APハウス1	-
ゼミ・プロジェクト室(SPR) 1 ~ 3	SPR1~3	_	研究棟	3	APハウス・オフィス		APHouse	APハウス1	_
情報コーナー		Bldg B	研究棟	3	ミーティングルーム		APHouse	APハウス1	
個人研究室B401~427	005	Bldg B	研究棟	4	インターネットルーム		APHouse	APハウス1	
ゼミ・プロジェクト室(SPR) 4 ~ 6	SPR4-6		研究棟	4	APハウス 1 管理人室		APHouse	APハウス1	
情報コーナー		Bldg B	研究棟	4	居室		APHouse	APハウス2	-
個人研究室B501~527	0007 -	Bldg B	研究棟	5	ミーティングルーム		APHouse	APNウス2	-
ゼミ・プロジェクト室(SPR) 7 ~ 9	SPR7-9		研究棟	5	インターネットルーム		APHouse	APNウス2	-
情報コーナー		Bldg B	研究棟	5	APハウス2管理人室		APHouse	APハウス2	-
講師共同執務室		Bldg BII	研究棟Ⅱ	1					-
学生相談室		Bldg BII	研究棟Ⅱ	1					-
会議室		Bldg BII	研究棟Ⅱ	1					-
執行部室		Bldg BII	研究棟Ⅱ	1					-
印刷室		Bldg BII	研究棟Ⅱ	1					
孔子学院		Bldg BII	研究棟Ⅱ	1					
個人研究室B II 261~B II 274		Bldg BII	研究棟Ⅱ	2					-
個人研究室BII 361~BII 387		Bldg BII	研究棟Ⅱ	3					-
APUライブラリー		Bldg D	メディアセンター	1					

そうぎょうようけん いっしょ かくにん 卒業要件について一緒に確認してみよう!



- *1 学修分野:環境・開発、観光学、国際関係、文化・社会・メディア
- ・2 学修芬野の必修科目 (英道教養科目):環境学式前、開発学式前、観光学式前、国際関係論式前、支化・社学学式前、メディア式前、メディア式消
 - *、ペボ、ポ、゚゚。゚。ッシミcuコテルスはCampusmate(<成績照会>の単位修得情報を見る)から確認することができます。 * 3 各科目分野の修得状況はCampusmate(<成績照会>の単位修得情報を見る)から確認することができます。

そうぎょうようけん、いっしょかくにんを業職件にしても一緒に確認してあれる。



- *1 A P M 必修科目(数学):基礎数学、上級数学
- - *3 各科目分野の修得状況はCampusmate(<成績照会>の単位修得情報を見る)から確認することができます。

Cut

		∄/Mon.	火/Tue.	水/Wed.	木/Thu.	金/Fri.	±/Sat.	セッション/Session
-	1 Q							-
<u> </u>	2 Q							2
C	<u>1</u> ۵							ဇ
V	2 Q							
•	٦ 0							
?	2 Q							
_	<u>-</u> ۵							
4	2 Q							
L	<u>-</u> ۵							
n 	2 Q							
4	<u>-</u> ۵							
0	2 Q							

セッション/Session												
//ニッ/												
Į.	_	2	က									
±/Sat.												
金/Fri.												
本/Thu.												
水/Wed.												
火/Tue.												
∄/Mon.												
	1 Q	2 Q	1 Q	2 Q	1 Q	2 Q	1 Q	2 Q	1 Q	2 Q	1 Q	2 Q
	•	_	c	V	c	?	-	4	Ų	n	ď	0

立命館アジア太平洋大学

アカデミック・オフィス 〒874-8577 大分県別府市十文字原1丁目1番 www.apu.ac.jp/academic